

第 13 回 評価委員会  
村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場  
生活環境影響調査報告書

平成 24 年 7 月 31 日

宮 城 県

## 目 次

### 生活環境影響調査

1.生活環境影響調査の概要 .....	1
1.1 調査実施期間.....	1
1.2 調査項目 .....	1
2.環境モニタリングの結果及び評価.....	8
2.1 生活環境保全上の支障の有無の把握に関する環境モニタリング .....	8
2.1.1 大気環境等調査 .....	8
2.1.2 硫化水素連続調査.....	9
2.1.3 放流水及び河川水水質調査 .....	9
2.2 処分場内廃棄物により汚染された浸透水の地下水への拡散又はそのお その把握に関する環境モニタリング .....	10
2.2.1 浸透水及び地下水水質調査 .....	10
2.3 処分場内の状況把握に関する環境モニタリング .....	11
2.3.1 発生ガス等調査、下流地下水状況調査、放流水状況調査 .....	11
2.3.2 地中温度及び地下水位調査 .....	12
2.3.3 多機能性覆土状況調査及び地表ガス調査 .....	14
2.3.4 バイオモニタリング .....	14

### < 資料 >

#### 生活環境影響調査結果（詳細）

1.大気環境調査.....	15
1.1 大気環境調査結果表 .....	15
1.2 県内他地域及び全国平均と処分場の大気調査結果の比較表 .....	19
1.3 大気環境調査結果図 .....	20
1.3.1 大気環境調査測定結果図（地点毎） .....	20
1.3.2 大気環境調査測定結果図（項目毎） .....	23
2.硫化水素連続調査.....	39
2.1 硫化水素連続調査結果表 .....	39
2.2 硫化水素連続調査結果図.....	40
3.放流水及び河川水水質調査 .....	41
3.1 放流水及び河川水水質測定結果表.....	41

3.1.1 放流水及び河川水水質測定結果表.....	41
3.1.2 放流水水質測定結果表（ダイオキシン類）.....	42
3.1.3 放流水及び河川水水質測定結果図.....	43
4.浸透水及び地下水水質調査.....	60
4.1 浸透水及び地下水水質測定結果表.....	60
4.1.1 浸透水及び地下水水質測定結果表.....	60
4.1.2 浸透水及び地下水水質測定結果表（ダイオキシン類）.....	64
4.2 浸透水及び地下水水質測定結果図.....	65
5.発生ガス等調査・下流地下水現況調査・放流水現況調査.....	80
5.1 発生ガス等調査・下流地下水現況調査・放流水現況調査結果表.....	80
5.2 発生ガス等調査・下流地下水現況調査・放流水現況調査結果図.....	86
5.2.1 発生ガス測定結果図.....	86
5.2.2 浸透水・下流地下水・放流水測定結果図.....	89
6.地中温度及び地下水位調査.....	97
6.1 地中温度調査.....	97
6.1.1 地中温度測定結果表.....	97
6.1.2 地中温度測定結果図.....	99
6.2 地下水位調査.....	102
6.2.1 地下水位調査結果表.....	102
6.2.2 大地震による地下水位及び地盤標高の変動一覧表.....	103
6.2.3 廃棄物埋立区域外の地下水の水位図.....	104
6.2.4 廃棄物埋立区域内の浸透水の水位図①.....	105
6.2.5 廃棄物埋立区域内の浸透水の水位図②.....	106
6.2.6 日降雨量一覧表（H23年4月～H24年2月）.....	107
7.多機能性覆土状況調査及び地表ガス調査.....	108
7.1 多機能性覆土状況調査及び地表ガス調査結果表.....	108
8.バイオモニタリング調査.....	112
8.1 バイオモニタリング（AOD試験）位置図.....	112
8.2 バイオモニタリング調査結果表.....	112
8.3 バイオモニタリング調査結果図.....	112

## ■生活環境影響調査

### 1. 生活環境影響調査の概要

村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場（以下、「処分場」という。）に係る支障除去対策工事後において、処分場内の状況及び処分場内廃棄物による地域住民の生活環境に対する影響を把握し、地域住民の安全安心を確保するために、生活環境影響調査（以下、「環境モニタリング」という。）を実施したものである。

平成23年10月から平成24年3月までに実施した環境モニタリングの概要は、以下のとおりである。

#### 1.1 調査実施期間

平成23年10月から平成24年3月まで

#### 1.2 調査項目

工事後のモニタリング計画では、表1のとおり大気及び水質等に関する調査を実施することとしている。また、調査実施期間における調査実績は表2に示すとおりである。

なお、各調査の調査位置は、図1～図7に示した。



表2 H23年度 環境モニタリングの実績

調査名	調査地点	調査頻度等	H23年度調査												
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
大気環境調査	2地点 (処分場内, 村田町役場)	年4回			■		■				●			●	
		年1回					■								
硫化水素連続調査	3地点 (処分場内敷地境界1, 処分場内敷地境界2, 村田第2中学校)	24時間連続	■	■	■	■	■	■	●	●	●	●	●	●	●
放流水水質調査	1地点 (放流水採取地点)	年4回				■		■		●				●	
		年1回						■							
		ダイオキシン類に関しては年2回							■				●		
河川水水質調査	2地点 (荒川上流, 荒川下流)	年4回				■		■		●				●	
		年1回						■							
浸透水及び地下水水質調査	浸透水 9地点 (No3, No5, H16-3, H16-5, H16-6, H16-10, H16-11, H16-13, H17-15) 地下水 4地点 (Loc1A, Loc1B, Loc3, H17-19)	年4回			■			■		●				●	
		年1回						■							
		ダイオキシン類に関しては年2回								■				●	
発生ガス等調査	11地点 (No3, No5, H16-3, H16-5, H16-6, H16-10, H16-11, H16-13, H17-15, ガス抜き管7-2, ガス抜き管7-4)	月1回	■	■	■	■	■	■	■	●	●	●	●	●	●
下流地下水状況調査	2地点 (Loc1A, Loc1B)	月1回	■	■	■	■	■	■	●	●	●	●	●	●	●
放流水状況調査	1地点 (放流水採取地点)	月1回	■	■	■	■	■	■	●	●	●	●	●	●	●
地中温度調査	廃棄物埋立区域内 9地点 (No3, No5, H16-3, H16-5, H16-6, H16-10, H16-11, H16-13, H17-15)	年4回				■		■			●			●	
地下水水位調査	廃棄物埋立区域外 5地点 (Loc1A, Loc1B, Loc3, Loc4, H17-19)	24時間連続	■	■	■	■	■	■	●	●	●	●	●	●	●
多機能性覆土状況調査	多機能性覆土施工箇所 13地点 (A-1, A-2, A-3, A-4, A-5, A-6, B-1, B-2, B-3, B-4, B-5, B-6, B-7) 多機能性覆土隣接地等 13地点	年4回			■			■		●				●	
地表ガス調査	5地点 (平成22年度表層ガス調査において、比較的高いガス濃度の硫化水素が検出された地点)	年4回			■			■		●				●	
バイオモニタリング	2地点 (荒川上流, 荒川下流)	年4回						■		●				●	

■ : 上半期報告分 ● : 下半期報告分

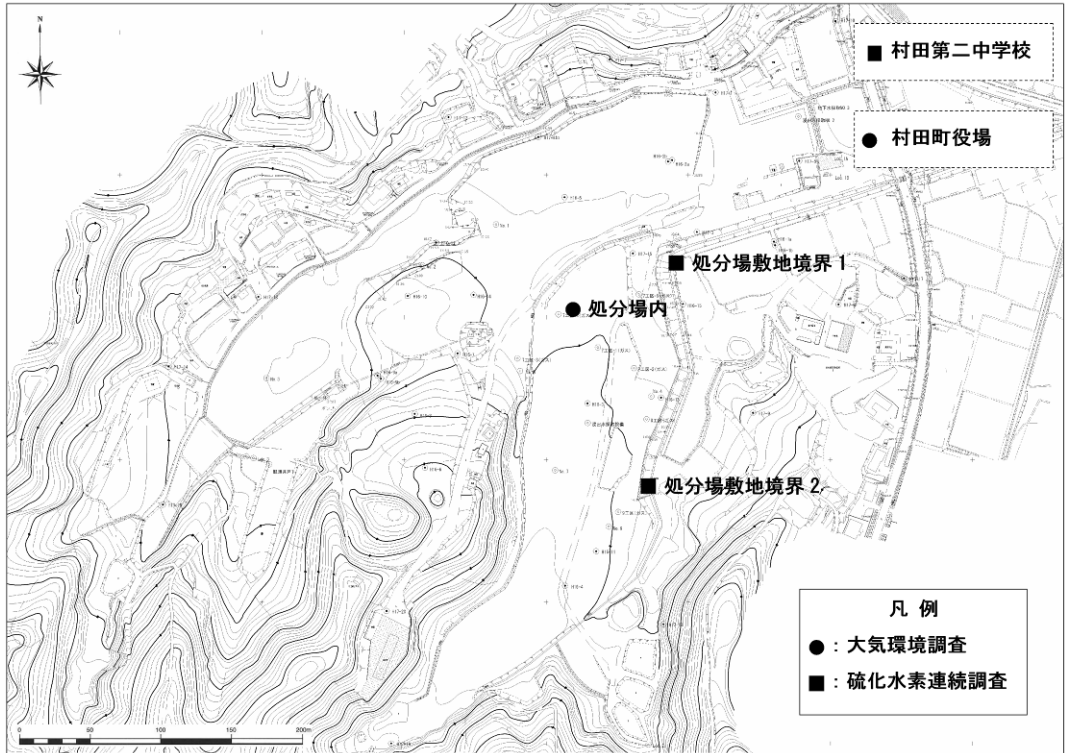


図1 大気環境調査及び硫化水素連続調査地点図



図2 放流水及び河川水の水質調査、バイオモニタリング地点図

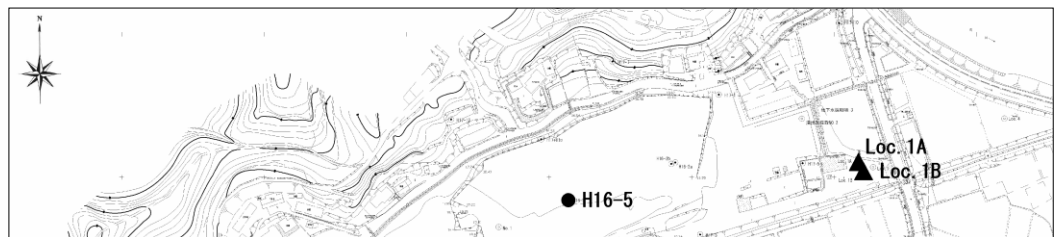


図3 浸透水及び地下水水質調査地点図

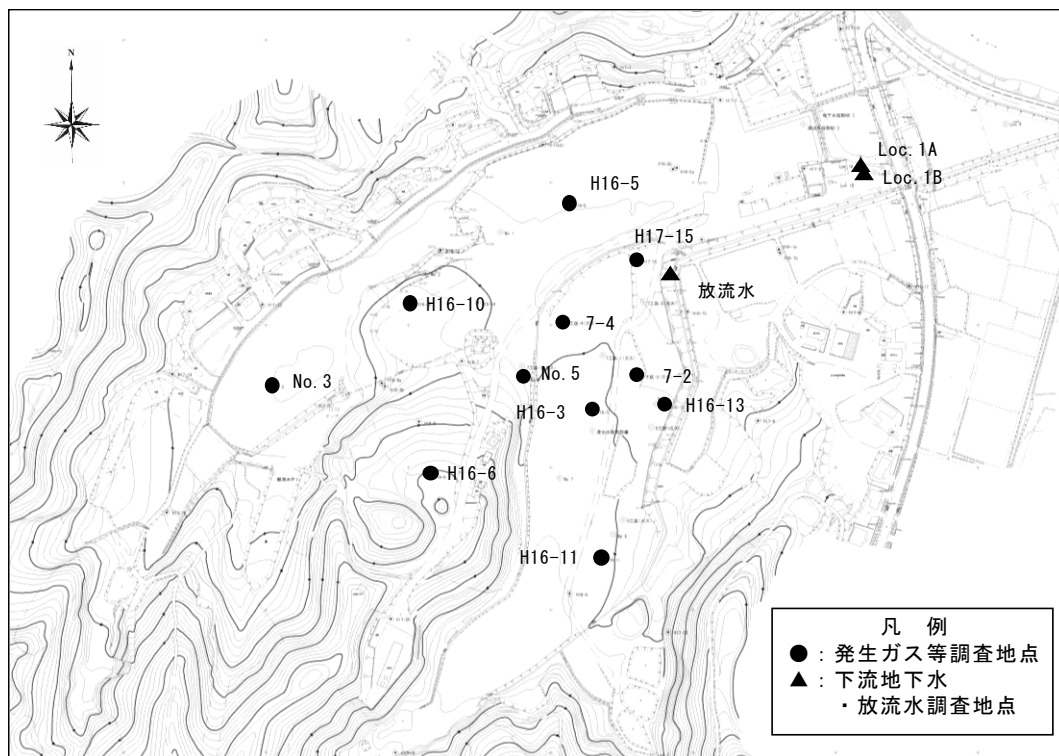


図4 発生ガス等調査,下流地下水状況調査及び放流水状況調査地点図



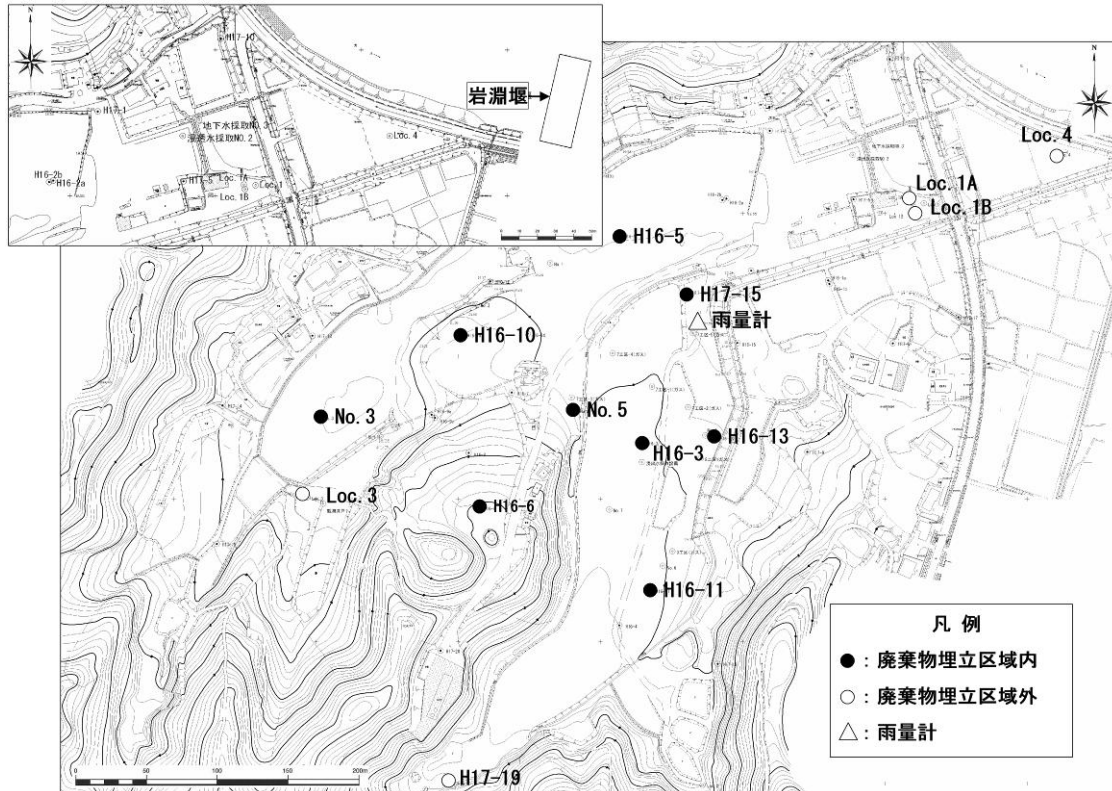


図5 地中温度及び地下水位調査地点図

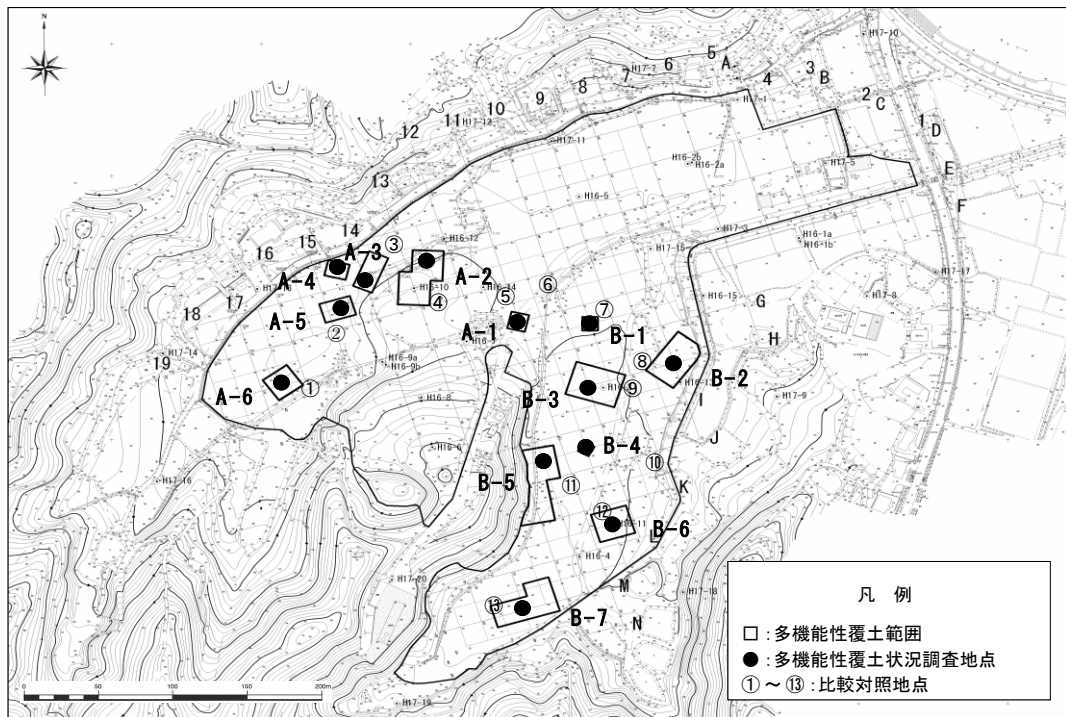


図6 多機能性覆土状況調査地点図

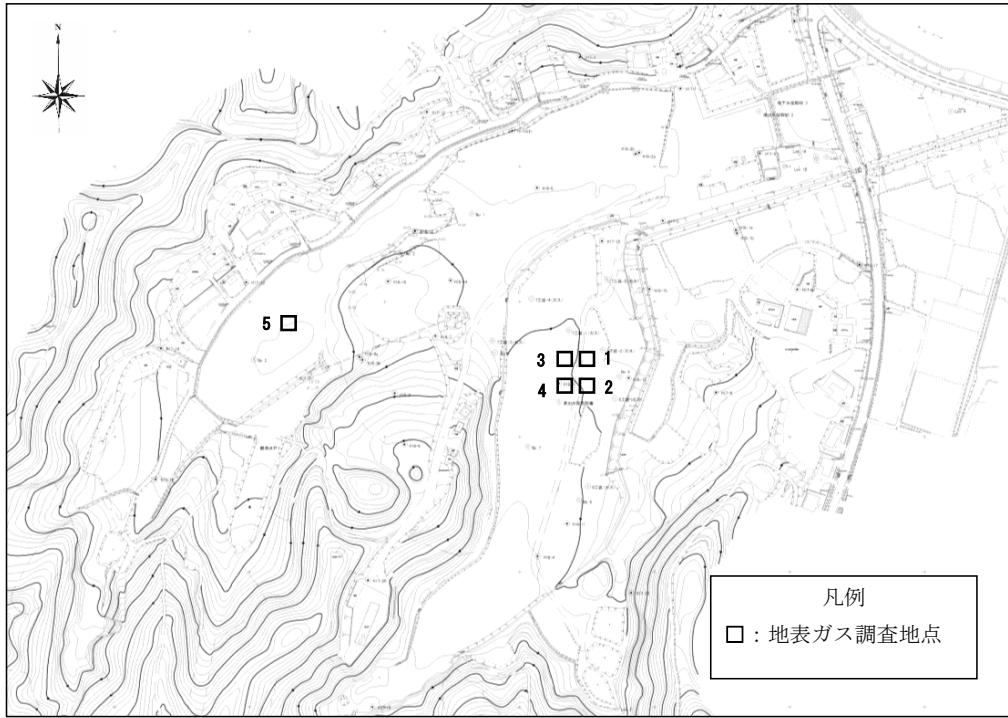


図7 地表ガス調査地点図

## 2. 環境モニタリングの結果及び評価

環境モニタリングの結果、処分場敷地境界における硫化水素濃度、処分場下流側地下水の水質、放流水の水質は法令に規定される規制基準等を満たしており、また、有害物質の放散による大気汚染、放流水の影響による放流先公共用水域の水質悪化は認められなかった。このことから、本調査期間においては、処分場で発生するガス及び処分場の浸透水等が周辺地域の生活環境に支障を及ぼすような状況にないものと判断される。

しかし、処分場内の観測井戸での調査結果では、地中温度が周辺よりも 20℃ 近く高い地点、砒素、ベンゼン、BOD が廃棄物処理法に定める地下水等検査項目基準等を超える地点、ダイオキシン類濃度、1,4-ジオキサン等が地下水環境基準を超える地点があり、その推移は概ね横ばいの状況である。また、一部の観測井戸で発生ガスと浸透水が噴出する事象が時々発生するなど、処分場内部は安定した状況にはいたっていない。さらに、調査の結果、平成 23 年 3 月 11 日の大地震の影響により地盤沈下や地下水位の変動が生じていることが明らかとなった。

このことから、引き続きモニタリングを実施して、大地震の影響も含めた処分場の状況及び生活環境への影響を把握し、周辺地域の生活環境に支障が生ずるおそれが認められた場合は必要な支障除去対策を講じるなど処分場の状況に応じた適切な対応を図る必要がある。また、モニタリングデータが蓄積されてきたことから、処分場の将来見通しが立つようなデータ解析の検討なども併せて行う時期にきている。

本調査期間における環境モニタリング結果の詳細を以下に示す。

### 2.1 生活環境保全上の支障の有無の把握に関する環境モニタリング

#### 2.1.1 大気環境調査

処分場の発生ガスによる生活環境保全上の支障の有無を把握するため、11 月と 2 月に処分場内と対照地点(処分場から 4km 以上離れた村田町役場)の 2 地点で大気環境調査を実施した。

測定した 32 物質のうち、環境基準が定められている 4 物質(ジクロロメタン、ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン)や、指針値が定められている 6 物質(塩化ビニルモノマー、1,3-ブタジエン、アクリロニトリル、クロロホルム、1,2-ジクロロエタン、水銀及びその化合物)については、基準値や指針値及び対照地点と比較し、その他の 22 物質については、対照地点と比較した。その結果は、次のとおりであった。

なお、46 物質のうち、測定回数を年 1 回とした 14 物質については 8 月に実施している。

大気環境調査の結果を表 1-1～1-4 及び図 1-1～1-52 に示す。

- 処分場内の調査地点における環境基準が定められている 4 物質の濃度は、いずれも環境基準を満たしており、また、対照地点と同程度の値であった。
- 処分場内の調査地点における指針値が定められている 6 物質の濃度は、いずれも指針値を満たしており、また、対照地点と同程度の値であった。
- 環境基準又は指針値が定められている 10 物質について、県内の他地点(7 地点)における平成 22 年度の測定結果と比較すると、トリクロロエチレンはわずかに高い傾向にあるが、その他の項目はほぼ同程度の濃度レベルであった(表 1-5)。

- 処分場内の調査地点における硫化水素濃度は、定量下限値※(0.0002ppm)未満であり、対策工事実施後は定量下限値未満の状況が続いている。
- 処分場内の調査地点における環境基準等が定められていない 22 物質の濃度は、いずれも対照地点と同程度の値であった。

※炎光光度検出器(FPD)付ガスクロマトグラフによる測定における定量下限値

### 2.1.2 硫化水素連続調査

硫化水素による生活環境保全上の支障の有無を把握するため、処分場の敷地境界 2 地点と村田第二中学校 1 地点の合計 3 地点において、調査期間中 30 秒毎に 24 時間連続で硫化水素を測定した。

村田町竹の内地区は、悪臭防止法に基づく規制は適用されていないが、この法令を準用し、硫化水素の規制基準として示される濃度範囲(臭気強度 2.5(0.02ppm)～3.5(0.2ppm))のうち最も低い(厳しい)濃度である 0.02ppm を基準濃度として処分場等の濃度と比較した。その結果は以下のとおりであった。

硫化水素の連続調査結果を表 2-1 及び図 2-1 に示す。

- 3 地点の最大濃度は処分場敷地境界 2 及び村田第二中学校で 0.005ppm であり、処分場敷地境界 1 は定量下限値※(0.005ppm)未満であった。平成 21 年 4 月以降において 0.02ppm 以上の濃度は測定されていない。

※高感度毒性ガスモニターによる測定(検知原理：検知テープ光電光度法)における定量下限値

### 2.1.3 放流水及び河川水水質調査

処分場からの放流水による生活環境保全上の支障の有無を把握するため、放流水 1 地点と河川水 2 地点(放流水と河川水が合流する地点よりも上流側の地点と下流側の地点)で 11 月、2 月に水質調査を実施した。その結果は、次のとおりであった。

なお、測定回数を年 1 回測定とした 17 項目については 9 月に実施している。

放流水及び河川水水質調査結果を表 3-1～3-2 及び図 3-1～3-49 に示す。

- 処分場からの放流水の水質は、分析した全項目で廃棄物処理法に定める放流水の基準に適合していた。
- 平成 23 年度から放流水の測定項目に追加した溶存酸素量は、11 月に 9.1 mg/L(飽和度 85%※<sup>1</sup>)、2 月に 9.2mg/L(飽和度 73%※<sup>2</sup>)であった。
- 1,4-ジオキサンは放流水の水質基準項目にはないが、0.018～0.038 mg/L 検出されており、難分解性で水に溶けやすいことからその挙動を注視する必要がある。
- 河川水の水質は、荒川上流と荒川下流で同程度の値を示し、放流水が荒川の水質に及ぼす影響はほとんどない。

※<sup>1</sup> 試料水採取時の水温 11.1℃の飽和溶存酸素量※<sup>3</sup>10.65 mg/L に対する溶存酸素量の割合

※<sup>2</sup> 試料水採取時の水温 4.2℃の飽和溶存酸素量※<sup>3</sup>12.64 mg/L に対する溶存酸素量の割合

※<sup>3</sup> 蒸留水一気圧下における飽和溶存酸素量

## 2.2 処分場内廃棄物により汚染された浸透水の地下水への拡散又はそのおそれの把握に関する環境モニタリング

### 2.2.1 浸透水及び地下水水質調査

処分場内の廃棄物により汚染された浸透水の地下水への拡散又はそのおそれを把握するため、処分場内の浸透水観測井戸 9 地点 (No. 3, No. 5, H16-3, H16-5, H16-6, H16-10, H16-11, H16-13, H17-15) 及び処分場周辺の地下水観測井戸 4 地点 (Loc. 1A, Loc. 1B, Loc. 3, H17-19), 合計 13 地点で 11 月と 2 月に水質調査を実施した。その結果は、次のとおりであった。

なお、測定回数を年 1 回とした 17 項目については 9 月に実施している。浸透水及び地下水水質調査結果を表 4-1～4-2 及び図 4-1～4-45 に示す。

#### (1) 処分場内の浸透水

- 廃棄物処理法に定める地下水等検査項目基準等が適用される項目については、砒素が H16-5, H16-13 で、ベンゼンが H16-13 で、BOD が No.5, H16-5 及び H16-13 で基準に適合しなかった。
- その他の項目のうち地下水環境基準が適用される項目については、ほう素及びふっ素が全ての地点で、1,4-ジオキサンが No.5, H16-5 及び H16-13 で、塩化ビニルモノマーが No.5 で、ダイオキシン類が H16-5, H16-13 で基準に適合しなかった。
- 上記以外の項目については、地下水等検査項目基準及び地下水環境基準に適合していた。
- ダイオキシン類が環境基準を越える濃度で検出される H16-5 は、1 月の調査では 5.1 pg-TEQ/L (浮遊物質量 33mg/L) あった。
- 平成 22 年度から測定を開始した 1,4-ジオキサンは、すべての地点で検出されており、その挙動を注視する必要がある。
- 平成 23 年度から測定項目に追加した硫化物イオンは、4 地点で検出 (定量下限値 0.1mg/L) され、その濃度範囲は 0.1～8.0mg/L で、最大値を示した地点は H16-5 であった。

#### (2) 処分場周辺の地下水

- 処分場上流側観測井戸 (Loc. 3, H17-19) 及び処分場下流側観測井戸 (Loc. 1A, Loc. 1B) の地下水は、H17-19 の砒素を除き地下水等検査項目基準等及び地下水環境基準に適合しており、上昇傾向は認められなかった。
- 処分場上流側観測井戸 H17-19 では、砒素が地下水環境基準を超える値で検出されたが、土粒子等の浮遊物質が影響したものと推定される。

## 2.3 処分場内の状況把握に関する環境モニタリング

### 2.3.1 発生ガス等調査、下流地下水状況調査及び放流水状況調査

処分場の状況を確認するため、処分場内の観測井戸 11 地点 (No. 3, No. 5, H16-3, H16-5, H16-6, H16-10, H16-11, H16-13, H17-15, 7-2, 7-4) で硫化水素等の発生ガスや浸透水について調査を毎月実施した。また、平成 23 年度から新たに下流地下水状況調査として処分場下流側の観測井戸 2 地点 (Loc. 1A, Loc. 1B) で、放流水状況調査として 1 地点 (放流水採取地点) で水質調査を毎月実施した。その結果は、次のとおりであった。

硫化水素等の定期状況調査の結果を表 5-1～5-12 及び図 5-1～5-14 に示す。

#### (1) 発生ガス

- 硫化水素濃度は、H16-11 で 100～400ppm と他の地点に比べ高い値を示し、その他の地点ではいずれも 100ppm 以下であった。
- メタン濃度は 0～94%の範囲で測定され、H16-5 で最大 94%を示したほか、H16-10, H16-11 は、他の地点よりメタン濃度が高い傾向を示した。
- 発生ガス量は、H16-5 で 2 月に 1.7L/分、3 月に 7.3L/分と高い値を示した。H16-5 は、平成 22 年度以降、変動はあるものの他の地点より高い数値を示している。その他の観測井戸は 1L/分以下であり、そのうち H16-10 及び H17-15 は 0.01 L/分未満であった。
- No.3 及びNo.5 は以前から時々浸透水が噴出する事象が発生している。平成 23 年度下半期では、No.3 では 11 月 28 日の噴出調査時、1 月 11 日の採水時に、No.5 では 11 月 28 日の噴出調査時、1 月 11 日の採水時において、浸透水の噴出事象が発生した。

#### (2) 浸透水

- 硫酸イオン濃度は変動が大きく、比較的高い値を示した地点の変動範囲は H16-5 で 1.8～64 mg/L, No.3 で 20～91mg/L, No.5 で 0.1～230 mg/L であった。
- 塩化物イオン濃度は、H16-13 で 32 ～1,300mg/L と他の地点に比べ高い値を示した。次いで H16-5 で最大 490mg/L, H16-11 で最大 270mg/L の値を示し、変動しながら推移した。なお、その他の地点では概ね 200mg/L 以下の濃度で推移していた。

#### (3) 下流地下水

- Loc. 1A, Loc. 1B とともに、硫酸イオン濃度が 1 mg/L 未満、電気伝導率が 2 月に Loc. 1B で 110mS/m を示した以外約 80mS/m で安定した推移を示し、塩化物イオン濃度が 130～160mg/L の範囲で推移した。

#### (4) 放流水

- 硫酸イオン濃度は 6.3～18 mg/L, 塩化物イオン濃度は 33～170mg/L, 電気伝導率は 120～200mS/m の間で推移した。

### 2.3.2 地中温度及び地下水位調査

廃棄物埋立区域内外の地中温度及び地下水位の状況を把握するために、浸透水観測井戸9地点(No. 3, No. 5, H16-3, H16-5, H16-6, H16-10, H16-11, H16-13, H17-15)及び、地下水観測井戸5地点(Loc. 1A, Loc. 1B, Loc. 3, Loc. 4, H17-19)、合計14地点の地中温度と、地下水位の変動を調査した。地中温度は12月と2月の2回実施し、地下水位変動は調査期間中1時間毎に連続測定した。その結果は、次のとおりであった。

なお、浸透水観測井戸は、廃棄物層の下限(難透水性岩盤層より上側)まで掘削している。

地中温度調査結果を表6-1～6-4及び図6-1～6-3に、地下水位調査結果を表6-5及び図6-4～6-6にそれぞれ示す。

#### (1) 地中温度

- 12月の調査では、廃棄物埋立区域外の調査地点のうち最も深い観測井戸であるLoc. 1Aの最高温度※は13.0℃(深度18～20m, 標高-1.80m～-3.80m)、廃棄物埋立区域内の調査地点のうち最も温度が高かった地点はH16-13で30.9℃(深度12m, 標高7.77m)であり、その温度差は17.9℃であった。次に高かった地点はH16-3で29.6℃(深度15m, 標高5.79m)であり、Loc. 1Aとの温度差は16.6℃であった。なお、平成22年12月調査時の最高温度に比べ、H16-13は1℃、H16-3は0.5℃低下した。
- 2月の調査では、廃棄物埋立区域外の調査地点のうち最も深い観測井戸であるLoc. 1Aの最高温度※は13.1℃(深度19～20m, 標高-2.80m～-3.80m)、廃棄物埋立区域内の調査地点のうち最も温度が高かった地点はH16-13で30.7℃(深度11m, 標高8.77m)であり、その温度差は17.6℃であった。次に高かった地点はH16-3で29.2℃(深度15m, 標高5.79m)であり、Loc. 1Aとの温度差は16.1℃であった。なお、平成23年2月調査時の最高温度に比べ、H16-13は0.5℃、H16-3は1.3℃低下した。
- 廃棄物埋立区域内のH16-13の地中温度が廃棄物埋立区域外の地中温度よりも20℃近く高いことから、廃棄物埋立区域の内部では、微生物による廃棄物の分解反応が継続していると考えられる。

※ 地表からの影響を受けにくいと思われる管頭からの深度10m以下における最高温度

## (2) 地下水位調査

平成 23 年 3 月 11 日の大地震後に実施した水準測量の結果、処分場を含む地域が広範囲に地盤沈下していることが明らかとなった。この結果を受け、平成 23 年 3 月 11 日以降の地下水位を沈下した地盤標高を基に補正したため、平成 23 年度上半期とあわせた年間の地下水位変動の結果を示す。

- 廃棄物埋立区域外の地下水位は、上流側は標高 16.60～21.84mの間で変動し、H17-19 では最大 1.71mの高低差であった。また、下流側は標高 15.26～16.57mの間で変動し、Loc. 1B では最大 1.31mの高低差を示した。Loc. 1A, Loc. 1B は最高水位が 9 月に一時的に大きく上昇しているが、これは日雨量 188mm(9 月 21 日)の降雨により Loc. 1A, Loc. 1B が設置されている処分場入口付近が冠水し、その際の水位を計測したものであり、平成 23 年度の計測結果全体でみた場合、平成 22 年度までの最高水位と比較しても大きな変化は認められなかった。
- 廃棄物埋立区域内の地下水の水位は、上流側は標高 16.43～17.99mの間で変動し、H16-6 では最大 1.47mの高低差であった。また、下流側は標高 16.21～17.04mの間で変動し、H16-5 では最大 0.83mの高低差であった。
- 処分場内の浸透水は、上流側と下流側の水位が逆転していないことから、上流側から下流側へ流下しているものと推察される。

また、大地震前後の地下水位変動については次のとおりであった。  
変動一覧を表 6-6～6-7 に示す。

- 廃棄物埋立区域外における大地震前 3 年間と大地震後 1 年間の最低水位を比較すると、上流側では H17-19 で 35cm, Loc. 3 で 42cm 低下し、下流側では Loc. 4 で 27cm 低下したが Loc. 1A, Loc. 1B では大きな変化は認められなかった。
- 廃棄物埋立区域内における大地震前 3 年間と大地震後 1 年間の最低水位を比較すると、上流側では H16-6 で 78cm 低下し、下流側では H17-15 で 12cm 低下した。
- 地下水位の低下量は、地盤沈下量より大きい地点が多い。また、埋立区域外の表層自由地下水の水位が低下していることは、地震動により、全体的に地下水流出標高が低下したことを示している。
- 廃棄物埋立区域外下流側の、Loc. 1A と Loc. 1B は、最低水位に変化が認められなかった。この相違は、他の観測井の地下水が表層の自由地下水を観測しているのに対し、Loc. 1A と Loc. 1B の地下水のみが地表下約 14～19mの被圧地下水を観測していることによると考えられる。
- Loc. 1A と Loc. 1B は、地震時に約 1.3m急低下し、約 2 週間後の 3 月 27 日に地震前の地下水位に回復した。その後、両孔の地下水位は 4 月 20 日頃まで僅かに上昇する傾向を示した。Loc. 1A と Loc. 1B の地下水変化は、地震直後以降も低下傾向を示した他の自由地下水の挙動と異なる。



### 2.3.3 多機能性覆土状況調査及び地表ガス調査

多機能性覆土の性能の確認のため、多機能性覆土施工箇所 13 地点と比較対照地点 13 地点で、地中のガスを地表から強制的に吸引し分析する非穿孔型土壌ガス調査法(グラウンドエアシステム)による調査を 11 月と 3 月の計 2 回実施した。また、平成 22 年度表層ガス調査において比較的硫化水素濃度が高かった 2 地点(うち 1 地点は作業道路上であったため周囲の 4 地点で実施。計 5 地点)を選定し、多機能性覆土状況調査と同様の調査方法で地表からの放散状況を調査した。その結果は、以下のとおりであった。

調査結果を表 7-1～7-4 に示す。

#### (1) 多機能性覆土状況調査

- 多機能性覆土施工地点及び比較対照地点のすべての地点で、硫化水素濃度は定量下限値<sup>\*</sup>(0.2ppm)未満であった。この状況は、平成 21 年度の調査開始以来継続している。

#### (2) 地表ガス調査

- 地表ガス調査地点全てにおいて、硫化水素濃度は定量下限値<sup>\*</sup>(0.2ppm)未満であった。

<sup>\*</sup>検知管式ガス測定器による測定における定量下限値

### 2.3.4 バイオモニタリング

処分場からの放流水に含まれる複数の物質による周辺環境への影響を確認するため、魚類を用いた水族環境診断法(AOD 試験)により、放流水と河川水が合流する地点よりも下流側の地点における河川水の半数致死濃度(以下、AOD 値という)を上流側と比較した。その結果は、以下のとおりであった。なお、AOD 値が 400%以上ならば、河川で魚類の生育に支障がない通常の河川水であるとされている。

バイオモニタリング調査結果を表 8-1 及び図 8-2 に示す。

- 11 月の調査では AOD 値が荒川上流で 470%、荒川下流で 420%であった。2 月の調査では AOD 値が荒川上流で 750%、荒川下流で 750%であった。荒川上流と下流の値に差はなかった。
- AOD 試験法による調査結果から、放流水の魚毒性は荒川の生態系に影響を及ぼさないレベルと判断される。
- 調査日直近の降雨状況は、11 月の調査では 3 日間降雨はなく、2 月の調査では当日 10mm、前日 0.5mm、前々日 1mm の降雨があった。また、荒川の流量は、11 月が 0.14m<sup>3</sup>/s(上流側)、2 月が 1.42 m<sup>3</sup>/s (上流側)であり、放流量は 11 月が 0.9 m<sup>3</sup>/s、2 月が 2.0 m<sup>3</sup>/s で、流量比は 160 倍、710 倍であった。

< 資料 >

■生活環境影響調査結果（詳細）

1. 大気環境調査

1.1 大気環境調査結果表

表 1-1 大気環境調査結果表（H23年6月22日）

No.	測定項目 物質名	単位	測定地点		検出下限値	定量下限値	環境基準・指針値
			最終処分場	村田町役場			
1	塩化ビニルモノマー	μg/m <sup>3</sup>	(0.012)	(0.017)	0.006	0.019	10
2	1,3-ブタジエン	μg/m <sup>3</sup>	0.076	0.12	0.005	0.018	2.5
3	ジクロロメタン	μg/m <sup>3</sup>	1.1	1.3	0.011	0.038	150
4	アクリロニトリル	μg/m <sup>3</sup>	(0.009)	0.025	0.004	0.014	2
5	クロロホルム	μg/m <sup>3</sup>	0.13	0.17	0.006	0.020	18
6	1,2-ジクロロエタン	μg/m <sup>3</sup>	0.14	0.16	0.003	0.011	1.6
7	ベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	0.34	0.52	0.004	0.014	3
8	トリクロロエチレン	μg/m <sup>3</sup>	0.19	0.098	0.008	0.028	200
9	テトラクロロエチレン	μg/m <sup>3</sup>	0.061	0.052	0.005	0.016	200
10	アセトアルデヒド	μg/m <sup>3</sup>	4.0	3.2	0.0035	0.012	-
		ppm	0.0022	0.0017	0.0000019	0.0000063	-
11	水銀及びその化合物	ngHg/m <sup>3</sup>	1.5	1.6	0.028	0.093	40
12	塩化メチル	μg/m <sup>3</sup>	1.8	1.8	0.012	0.040	-
13	塩化エチル	μg/m <sup>3</sup>	0.086	0.084	0.0025	0.0083	-
14	クロロベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	-	-	-	-	-
15	シス-1,2-ジクロロエチレン	μg/m <sup>3</sup>	-	-	-	-	-
14	1,2-ジクロロプロパン	μg/m <sup>3</sup>	(0.038)	0.078	0.014	0.045	-
15	1,1,1-トリクロロエタン	μg/m <sup>3</sup>	(0.024)	(0.032)	0.010	0.034	-
18	1,1,2-トリクロロエタン	μg/m <sup>3</sup>	-	-	-	-	-
16	フレオン12	μg/m <sup>3</sup>	2.4	2.4	0.005	0.017	-
17	フレオン114	μg/m <sup>3</sup>	0.097	0.098	0.010	0.034	-
18	臭化メチル	μg/m <sup>3</sup>	0.078	0.092	0.0025	0.0085	-
19	フレオン11	μg/m <sup>3</sup>	1.2	1.3	0.004	0.014	-
20	フレオン113	μg/m <sup>3</sup>	0.53	0.50	0.007	0.024	-
24	塩化ビニリデン	μg/m <sup>3</sup>	-	-	-	-	-
25	1,1-ジクロロエタン	μg/m <sup>3</sup>	-	-	-	-	-
21	四塩化炭素	μg/m <sup>3</sup>	0.38	0.38	0.007	0.023	-
27	シス-1,3-ジクロロプロペン	μg/m <sup>3</sup>	-	-	-	-	-
22	トルエン	μg/m <sup>3</sup>	2.3	5.4	0.0023	0.0076	-
29	トランス-1,3-ジクロロプロペン	μg/m <sup>3</sup>	-	-	-	-	-
30	1,2-ジプロモエタン	μg/m <sup>3</sup>	-	-	-	-	-
23	エチルベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	0.30	0.52	0.007	0.024	-
24	m,p-キシレン	μg/m <sup>3</sup>	0.36	0.76	0.007	0.022	-
25	o-キシレン	μg/m <sup>3</sup>	0.17	0.36	0.006	0.020	-
26	スチレン	μg/m <sup>3</sup>	0.16	0.42	0.012	0.041	-
35	1,1,2,2-テトラクロロエタン	μg/m <sup>3</sup>	-	-	-	-	-
27	1,3,5-トリメチルベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	0.094	0.18	0.014	0.047	-
28	1,2,4-トリメチルベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	0.46	0.84	0.013	0.042	-
38	1,3-ジクロロベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	-	-	-	-	-
29	1,4-ジクロロベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	0.28	0.72	0.011	0.037	-
40	1,2-ジクロロベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	-	-	-	-	-
41	1,2,4-トリクロロベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	-	-	-	-	-
42	ヘキサクロロ-1,3-ブタジエン	μg/m <sup>3</sup>	-	-	-	-	-
30	硫化水素	ppm	ND	ND	-	0.0002	-
31	アンモニア	ppm	ND	ND	-	0.1	-
32	メタン	mg/m <sup>3</sup>	1.9	1.4	-	0.7	-
46	エタン	mg/m <sup>3</sup>	-	-	-	-	-

備考

( )内の数値は、検出下限値以上、定量下限値未満の濃度を示す。

NDとは、検出下限値未満を示す。ただし、硫化水素、アンモニア、メタンは、定量下限値未満を示す。

水銀濃度単位"ngHg/m<sup>3</sup>"は、金属水銀換算濃度を示す。(環境省の調査結果に示す濃度単位とした)

.....の数値は、環境省が定める基準値を示し、それ以外の数値は、指針値を示す。

表 1-2 大気環境調査結果表 (H23 年 8 月 25 日)

No.	測定項目 物質名	単位	測定地点		検出下限値	定量下限値	環境基準・指針値
			最終処分場	村田町役場			
1	塩化ビニルモノマー	μg/m <sup>3</sup>	(0.011)	(0.008)	0.005	0.016	10
2	1,3-ブタジエン	μg/m <sup>3</sup>	0.066	0.11	0.005	0.018	2.5
3	ジクロロメタン	μg/m <sup>3</sup>	1.3	0.95	0.007	0.025	150
4	アクリロニトリル	μg/m <sup>3</sup>	ND	(0.006)	0.004	0.014	2
5	クロロホルム	μg/m <sup>3</sup>	0.21	0.20	0.009	0.029	18
6	1,2-ジクロロエタン	μg/m <sup>3</sup>	0.051	0.064	0.003	0.010	1.6
7	ベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	0.83	1.0	0.007	0.023	3
8	トリクロロエチレン	μg/m <sup>3</sup>	0.70	0.84	0.011	0.036	200
9	テトラクロロエチレン	μg/m <sup>3</sup>	0.10	0.073	0.004	0.013	200
10	アセトアルデヒド	μg/m <sup>3</sup>	3.0	4.2	0.0064	0.021	-
		ppm	0.0016	0.0023	0.0000035	0.000012	
11	水銀及びその化合物	ngHg/m <sup>3</sup>	1.7	1.8	0.04	0.12	40
12	塩化メチル	μg/m <sup>3</sup>	1.6	1.5	0.007	0.023	-
13	塩化エチル	μg/m <sup>3</sup>	0.11	0.084	0.007	0.022	-
14	クロロベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	0.022	0.014	0.0029	0.0097	-
15	シス-1,2-ジクロロエチレン	μg/m <sup>3</sup>	ND	ND	0.009	0.029	-
16	1,2-ジクロロプロパン	μg/m <sup>3</sup>	(0.015)	(0.031)	0.014	0.045	-
17	1,1,1-トリクロロエタン	μg/m <sup>3</sup>	(0.020)	(0.020)	0.008	0.026	-
18	1,1,2-トリクロロエタン	μg/m <sup>3</sup>	ND	ND	0.008	0.027	-
19	フロン12	μg/m <sup>3</sup>	2.2	2.3	0.008	0.026	-
20	フロン114	μg/m <sup>3</sup>	0.084	0.087	0.013	0.044	-
21	臭化メチル	μg/m <sup>3</sup>	0.13	0.12	0.007	0.023	-
22	フロン11	μg/m <sup>3</sup>	1.1	1.2	0.007	0.025	-
23	フロン113	μg/m <sup>3</sup>	0.47	0.47	0.013	0.043	-
24	塩化ビニリデン	μg/m <sup>3</sup>	(0.006)	(0.006)	0.004	0.014	-
25	1,1-ジクロロエタン	μg/m <sup>3</sup>	ND	ND	0.005	0.016	-
26	四塩化炭素	μg/m <sup>3</sup>	0.55	0.53	0.012	0.041	-
27	シス-1,3-ジクロロプロペン	μg/m <sup>3</sup>	(0.016)	ND	0.007	0.023	-
28	トルエン	μg/m <sup>3</sup>	6.4	10	0.013	0.044	-
29	トランス-1,3-ジクロロプロペン	μg/m <sup>3</sup>	(0.033)	(0.025)	0.012	0.040	-
30	1,2-ジプロモエタン	μg/m <sup>3</sup>	ND	ND	0.012	0.041	-
31	エチルベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	0.46	0.66	0.006	0.021	-
32	m,p-キシレン	μg/m <sup>3</sup>	0.50	0.85	0.007	0.022	-
33	o-キシレン	μg/m <sup>3</sup>	0.25	0.39	0.004	0.014	-
34	スチレン	μg/m <sup>3</sup>	2.8	6.4	0.005	0.017	-
35	1,1,2,2-テトラクロロエタン	μg/m <sup>3</sup>	ND	ND	0.013	0.042	-
36	1,3,5-トリメチルベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	0.081	0.16	0.006	0.021	-
37	1,2,4-トリメチルベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	0.39	0.77	0.012	0.040	-
38	1,3-ジクロロベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	ND	ND	0.009	0.031	-
39	1,4-ジクロロベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	0.38	0.93	0.010	0.032	-
40	1,2-ジクロロベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	(0.008)	(0.017)	0.006	0.021	-
41	1,2,4-トリクロロベンゼン	μg/m <sup>3</sup>	ND	ND	0.006	0.019	-
42	ヘキサクロロ-1,3-ブタジエン	μg/m <sup>3</sup>	ND	ND	0.014	0.048	-
43	硫化水素	ppm	ND	ND	-	0.0002	-
44	アンモニア	ppm	ND	ND	-	0.1	-
45	メタン	mg/m <sup>3</sup>	1.6	1.5	-	0.7	-
46	エタン	mg/m <sup>3</sup>	ND	ND	-	0.7	-

備考

( )内の数値は、検出下限値以上、定量下限値未満の濃度を示す。

NDとは、検出下限値未満を示す。ただし、硫化水素、アンモニア、メタン、エタンは、定量下限値未満を示す。

水銀濃度単位"ngHg/m<sup>3</sup>"は、金属水銀換算濃度を示す。(環境省の調査結果に示す濃度単位とした)

.....の数値は、環境省が定める基準値を示し、それ以外の数値は、指針値を示す。

表 1-3 大気環境調査結果表 (H23 年 11 月 16 日)

No.	測定項目 物質名	単位	測定地点		検出下限値	定量下限値	環境基準・指針値
			最終処分場	村田町役場			
1	塩化ビニルモノマー	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ND	ND	0.009	0.030	10
2	1,3-ブタジエン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.061	0.071	0.006	0.020	2.5
3	ジクロロメタン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.71	0.60	0.014	0.045	150
4	アクリロニトリル	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ND	ND	0.004	0.012	2
5	クロロホルム	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.096	0.10	0.009	0.030	18
6	1,2-ジクロロエタン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.057	0.060	0.003	0.011	1.6
7	ベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.55	0.62	0.007	0.023	3
8	トリクロロエチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.51	0.11	0.005	0.018	200
9	テトラクロロエチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.037	(0.028)	0.011	0.037	200
10	アセトアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	1.7	1.6	0.0042	0.014	-
		ppm	0.00092	0.00088	0.0000056	0.000019	
11	水銀及びその化合物	$\text{ngHg}/\text{m}^3$	1.4	1.4	0.021	0.07	40
12	塩化メチル	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	1.3	1.3	0.011	0.023	-
13	塩化エチル	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.025	0.041	0.005	0.022	-
14	クロロベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
15	シス-1,2-ジクロロエチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
16	1,2-ジクロロプロパン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	(0.013)	(0.014)	0.008	0.028	-
17	1,1,1-トリクロロエタン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	(0.023)	(0.014)	0.008	0.026	-
18	1,1,2-トリクロロエタン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
19	フロン12	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	2.5	2.6	0.008	0.027	-
20	フロン114	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.095	0.12	0.013	0.043	-
21	臭化メチル	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.075	0.094	0.006	0.019	-
22	フロン11	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	1.2	1.3	0.008	0.028	-
23	フロン113	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.55	0.51	0.011	0.036	-
24	塩化ビニリデン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
25	1,1-ジクロロエタン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
26	四塩化炭素	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.49	0.55	0.008	0.026	-
27	シス-1,3-ジクロロプロペン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
28	トルエン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	7.1	12	0.015	0.049	-
29	トランス-1,3-ジクロロプロペン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
30	1,2-ジブロモエタン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
31	エチルベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.40	1.2	0.007	0.023	-
32	m,p-キシレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.46	1.2	0.014	0.047	-
33	o-キシレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.18	0.38	0.007	0.023	-
34	スチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.088	0.11	0.012	0.040	-
35	1,1,2,2-テトラクロロエタン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
36	1,3,5-トリメチルベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.051	0.11	0.009	0.031	-
37	1,2,4-トリメチルベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.22	0.40	0.011	0.038	-
38	1,3-ジクロロベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
39	1,4-ジクロロベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.081	0.19	0.014	0.048	-
40	1,2-ジクロロベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
41	1,2,4-トリクロロベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
42	ヘキサクロロ-1,3-ブタジエン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
43	硫化水素	ppm	ND	ND	-	0.0002	-
44	アンモニア	ppm	ND	ND	-	0.1	-
45	メタン	$\text{mg}/\text{m}^3$	1.5	1.3	-	0.7	-
46	エタン	$\text{mg}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-

備考

( )内の数値は、検出下限値以上、定量下限値未満の濃度を示す。

NDとは、検出下限値未満を示す。ただし、硫化水素、アンモニア、メタンは、定量下限値未満を示す。

水銀濃度単位 $\text{ngHg}/\text{m}^3$ は、金属水銀換算濃度を示す。(環境省の調査結果に示す濃度単位とした)

.....の数値は、環境省が定める基準値を示し、それ以外の数値は、指針値を示す。

表 1-4 大気環境調査結果表 (H24 年 2 月 1 日)

No.	測定項目 物質名	単位	測定地点		検出下限値	定量下限値	環境基準・指針値
			最終処分場	村田町役場			
1	塩化ビニルモノマー	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	(0.009)	(0.007)	0.005	0.015	10
2	1,3-ブタジエン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.030	0.052	0.005	0.015	2.5
3	ジクロロメタン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.26	1.1	0.012	0.041	150
4	アクリロニトリル	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ND	ND	0.004	0.013	2
5	クロロホルム	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.098	0.099	0.005	0.017	18
6	1,2-ジクロロエタン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.072	0.077	0.0029	0.0096	1.6
7	ベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.85	0.95	0.006	0.020	3
8	トリクロロエチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.058	0.17	0.009	0.030	200
9	テトラクロロエチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	(0.038)	(0.045)	0.014	0.046	200
10	アセトアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	1.4	1.9	0.0079	0.026	-
		ppm	0.00078	0.0011	0.0000043	0.000014	
11	水銀及びその化合物	$\text{ngHg}/\text{m}^3$	1.3	1.6	0.017	0.056	40
12	塩化メチル	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	1.5	1.5	0.004	0.013	-
13	塩化エチル	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	(0.022)	(0.026)	0.013	0.043	-
14	クロロベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
15	シス-1,2-ジクロロエチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
16	1,2-ジクロロプロパン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.028	0.023	0.007	0.023	-
17	1,1,1-トリクロロエタン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	(0.015)	ND	0.014	0.048	-
18	1,1,2-トリクロロエタン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
19	フロン12	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	2.5	2.5	0.007	0.024	-
20	フロン114	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.11	0.10	0.011	0.036	-
21	臭化メチル	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.088	0.064	0.012	0.039	-
22	フロン11	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	1.2	1.2	0.014	0.047	-
23	フロン113	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.50	0.50	0.005	0.018	-
24	塩化ビニリデン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
25	1,1-ジクロロエタン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
26	四塩化炭素	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.66	0.63	0.009	0.031	-
27	シス-1,3-ジクロロプロペン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
28	トルエン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	10	21	0.005	0.016	-
29	トランス-1,3-ジクロロプロペン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
30	1,2-ジブロモエタン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
31	エチルベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.25	0.49	0.013	0.043	-
32	m,p-キシレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.31	0.66	0.009	0.029	-
33	o-キシレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.10	0.21	0.007	0.023	-
34	スチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.042	0.079	0.007	0.024	-
35	1,1,2,2-テトラクロロエタン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
36	1,3,5-トリメチルベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	(0.026)	0.054	0.014	0.047	-
37	1,2,4-トリメチルベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.088	0.19	0.005	0.018	-
38	1,3-ジクロロベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
39	1,4-ジクロロベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	(0.020)	(0.036)	0.011	0.038	-
40	1,2-ジクロロベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
41	1,2,4-トリクロロベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
42	ヘキサクロロ-1,3-ブタジエン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-
43	硫化水素	ppm	ND	ND	-	0.0002	-
44	アンモニア	ppm	ND	ND	-	0.1	-
45	メタン	$\text{mg}/\text{m}^3$	2.6	1.1	-	0.7	-
46	エタン	$\text{mg}/\text{m}^3$	-	-	-	-	-

備考

( )内の数値は、検出下限値以上、定量下限値未満の濃度を示す。

NDとは、検出下限値未満を示す。ただし、硫化水素、アンモニア、メタンは、定量下限値未満を示す。

水銀濃度単位 $\text{ngHg}/\text{m}^3$ は、金属水銀換算濃度を示す。(環境省の調査結果に示す濃度単位とした)

.....の数値は、環境省が定める基準値を示し、それ以外の数値は、指針値を示す。

## 1.2 県内他地域及び全国平均と処分場の大気調査結果の比較表

表 1-5 県内他地域及び全国平均と処分場の大気調査結果の比較表

測定項目		H22実施主体及び測定地点名							H22 最小値	H22 最大値	H22 全国 平均	H22		H23		環境 基準	指針 値
		宮城県			環境省	仙台市						処分場 中央	村田町 役場	処分場 中央	村田町 役場		
		古川Ⅱ 一般環境 大気測定 局	名取 自動車 排出ガス 測定局	塩釜 一般環境 大気測定 局	国設 箕岳局	中野局	榴岡局	五橋局									
トリクロロエチレン	( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.044	0.048	0.066	0.036	0.040	0.061	0.065	0.036	0.066	0.44	0.75	0.42	0.36	0.3	200	—
テトラクロロエチレン	( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.052	0.069	0.069	0.032	0.11	0.081	0.058	0.032	0.11	0.17	0.06	0.05	0.06	0.05	200	—
ベンゼン	( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	1.4	1.2	0.92	0.48	0.84	0.84	1.3	0.48	1.4	1.1	0.83	1.01	0.64	0.77	3	—
ジクロロメタン	( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	3.2	5.6	8.0	0.48	2.8	1.1	1.2	0.48	8.0	1.6	1.26	1.13	0.84	0.99	150	—
アクリロニトリル	( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.14	0.057	0.20	0.011	0.047	0.038	0.039	0.011	0.20	0.073	0.004	0.008	0.002	0.008	—	2
クロロホルム	( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.40	0.13	0.12	0.11	0.17	0.21	0.48	0.11	0.48	0.19	0.173	0.16	0.134	0.142	—	18
塩化ビニルモノマー	( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.013	0.015	0.014	0.0069	0.0098	0.0077	0.0070	0.0069	0.015	0.055	0.004	0.004	0.008	0.008	—	10
1,2-ジクロロエタン	( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.094	0.10	0.11	0.093	0.22	0.19	0.20	0.093	0.22	0.16	0.109	0.121	0.08	0.09	—	1.6
1,3-ブタジエン	( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.064	0.17	0.091	0.014	0.094	0.087	0.18	0.014	0.18	0.14	0.08	0.12	0.06	0.09	—	2.5
アセトアルデヒド	( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	1.2	2.0	2.1	0.51	1.7	1.5	1.6	0.51	2.1	2	4.9	4.9	2.5	2.7	—	—
水銀及びその化合物	( $\text{ng}/\text{m}^3$ )	1.7	1.8	1.7	1.5	2.1	1.9	2.1	1.5	2.1	2	1.53	1.53	1.48	1.6	—	40

注1: 平均値の算出に際して、測定結果が定量下限値未満の場合は、定量下限値の1/2として算出している。

注2: 全国平均は環境省及び全国の地方公共団体が実施したモニタリング結果を環境省が取りまとめたものである。

### 1.3 大気環境調査結果図

#### 1.3.1 大気環境調査測定結果図（地点毎）

##### (1) 有害大気汚染物質

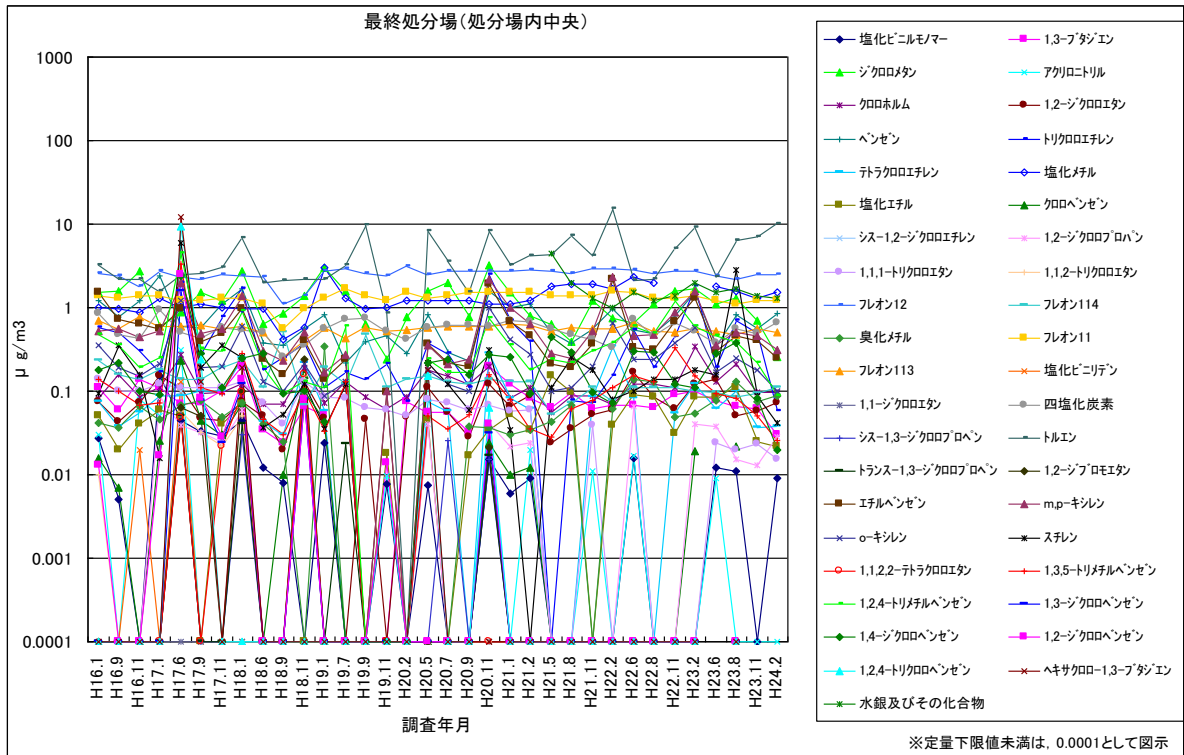


図 1-1 処分場内（中央）

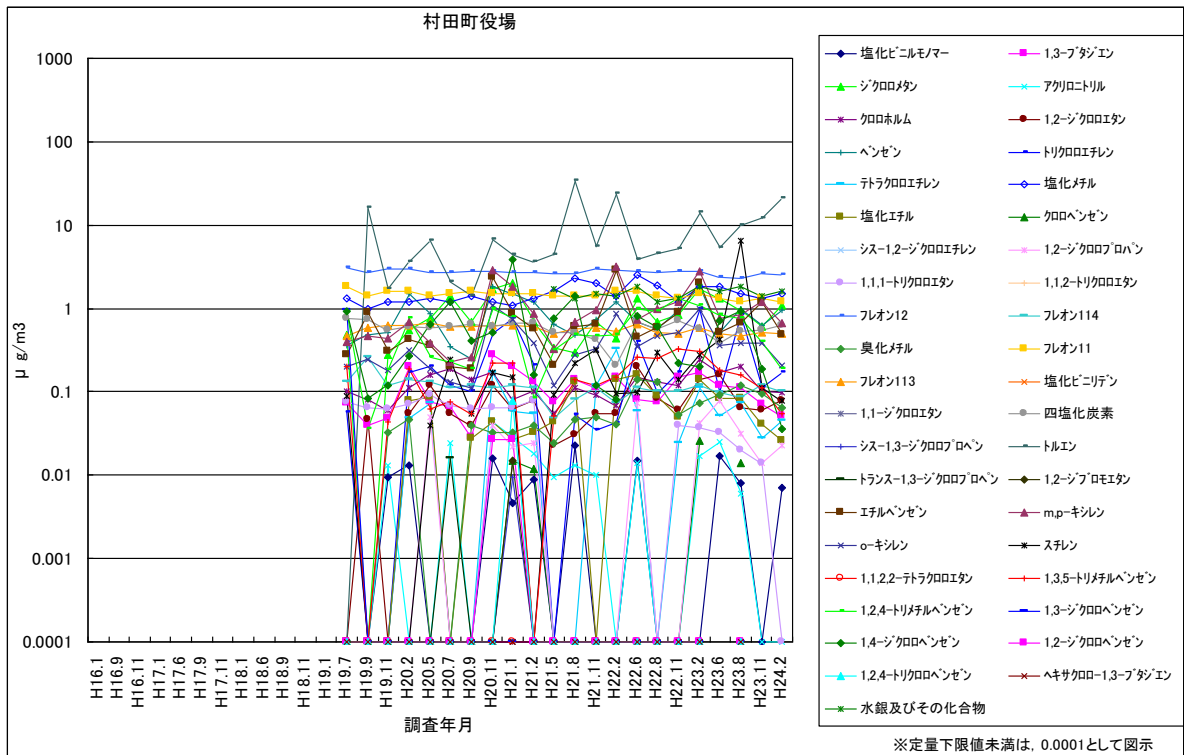


図 1-2 村田町役場

(2) 悪臭成分

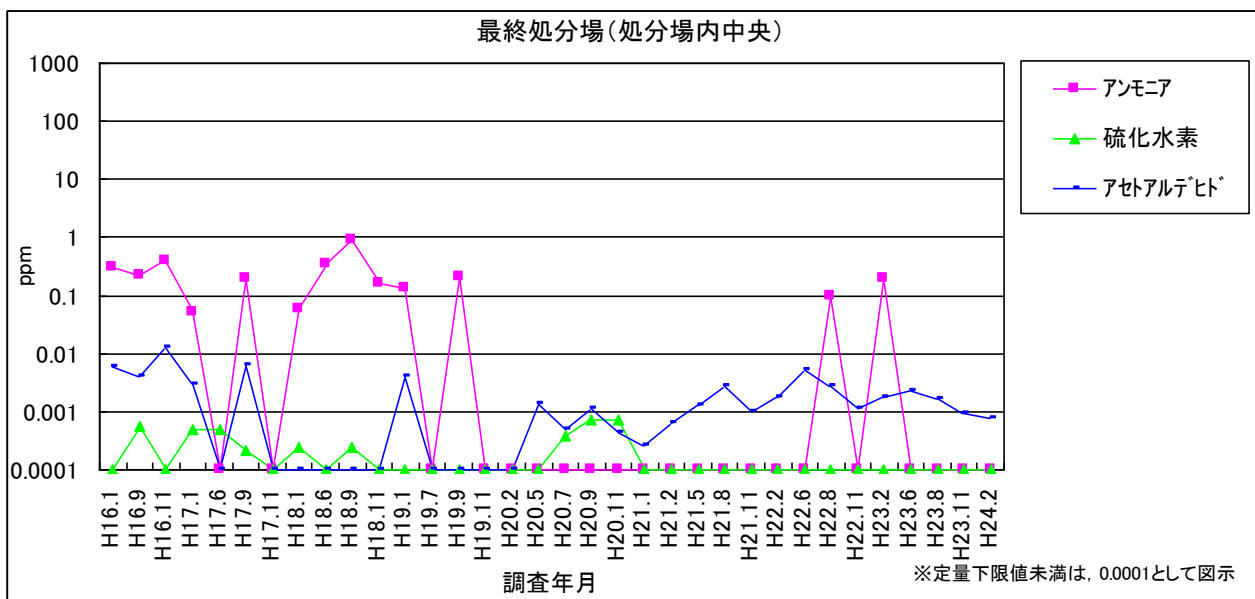


図 1-3 処分場内 (中央)

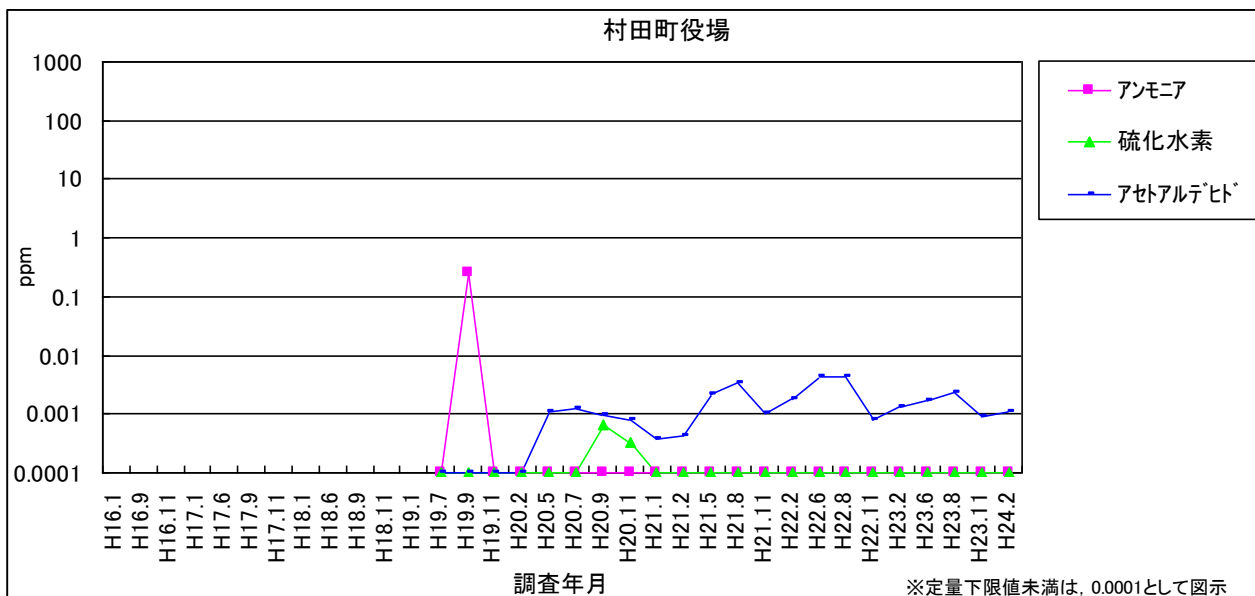


図 1-4 村田町役場



(3) メタン等低沸点炭化水素

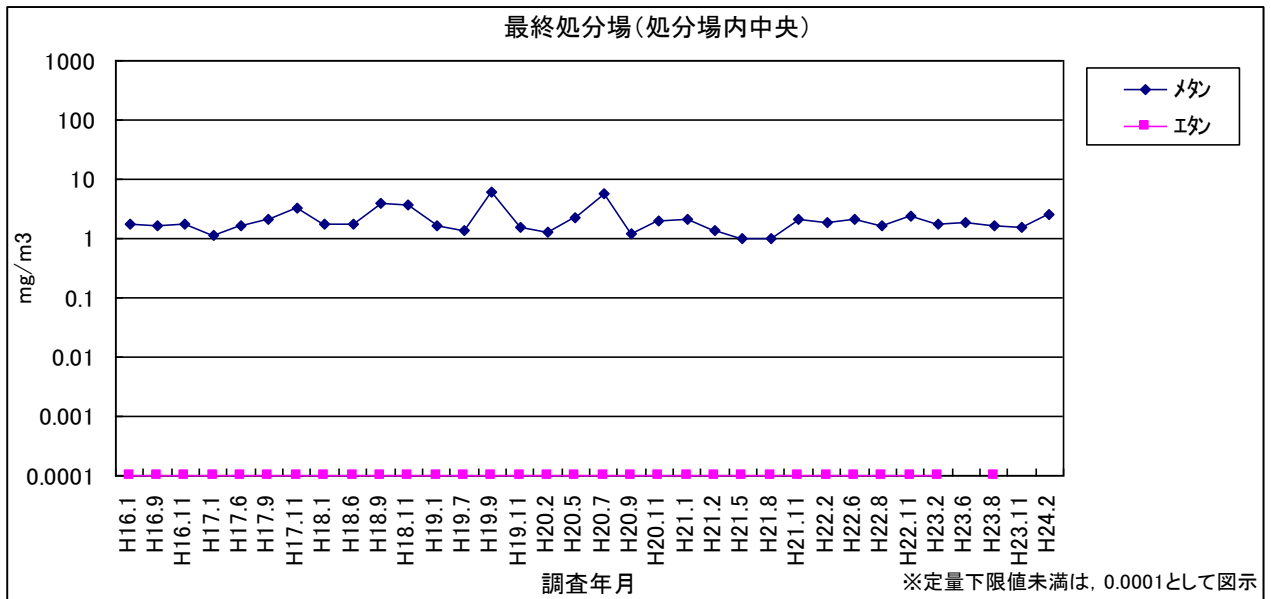


図 1-5 処分場内 (中央)

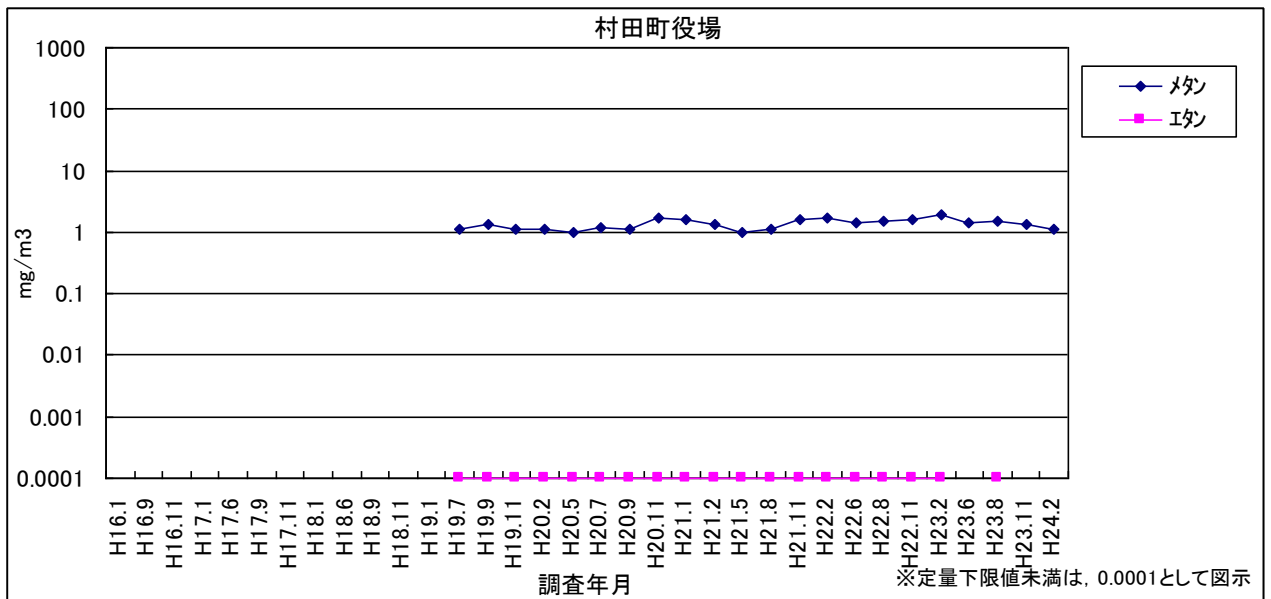


図 1-6 村田町役場

### 1.3.2 大気環境調査測定結果図（項目毎）

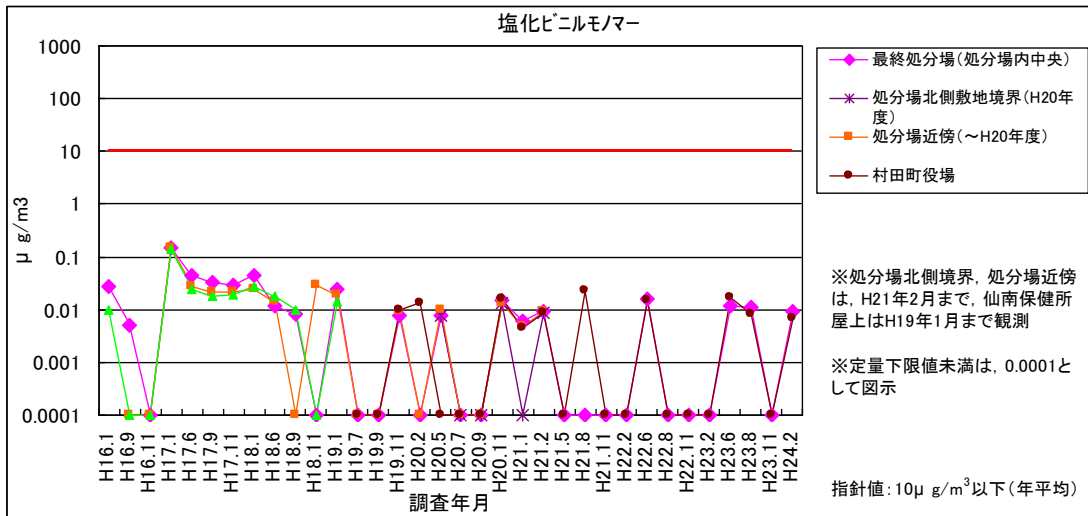


図 1-7 塩化ビニルモノマー

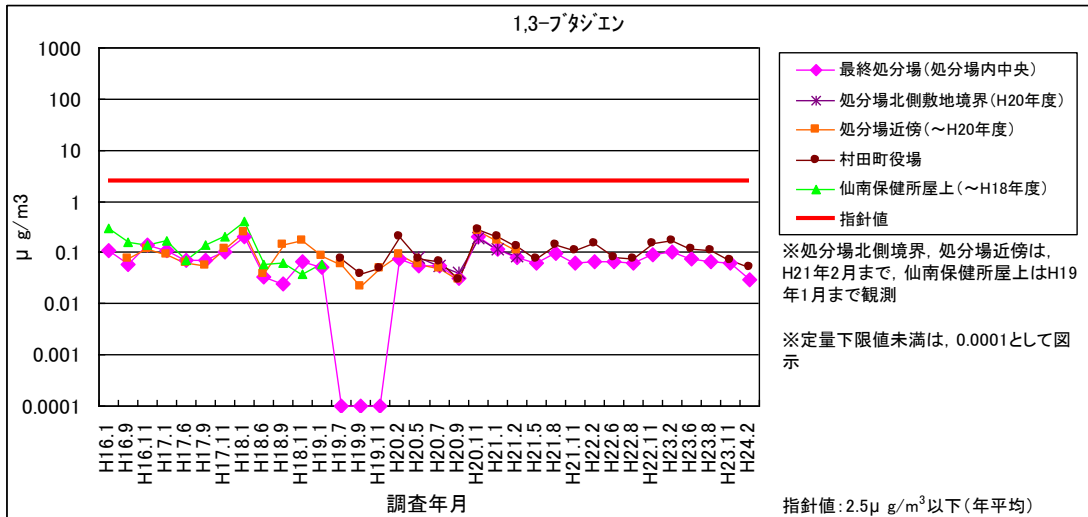


図 1-8 1,3-ブタジエン

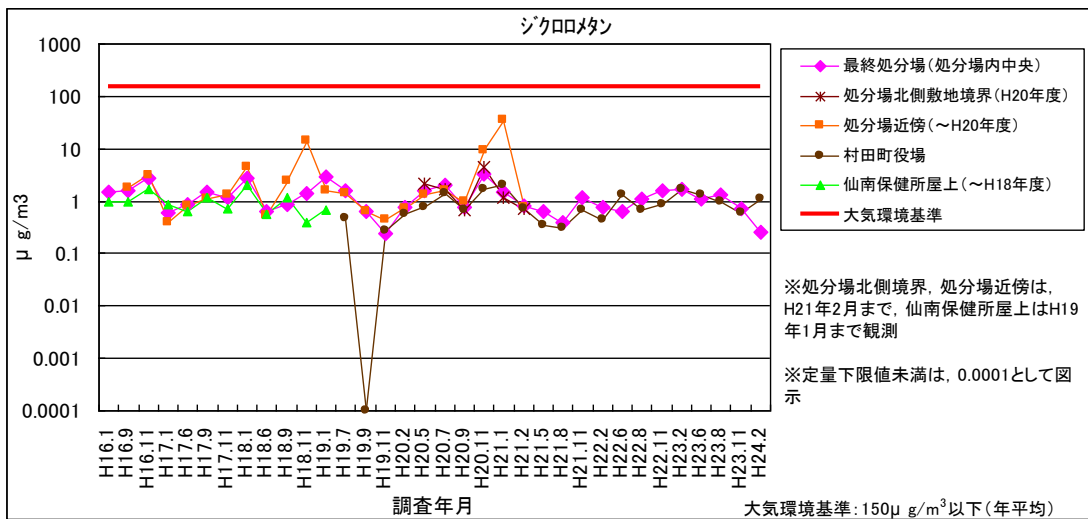


図 1-9 ジクロロメタン

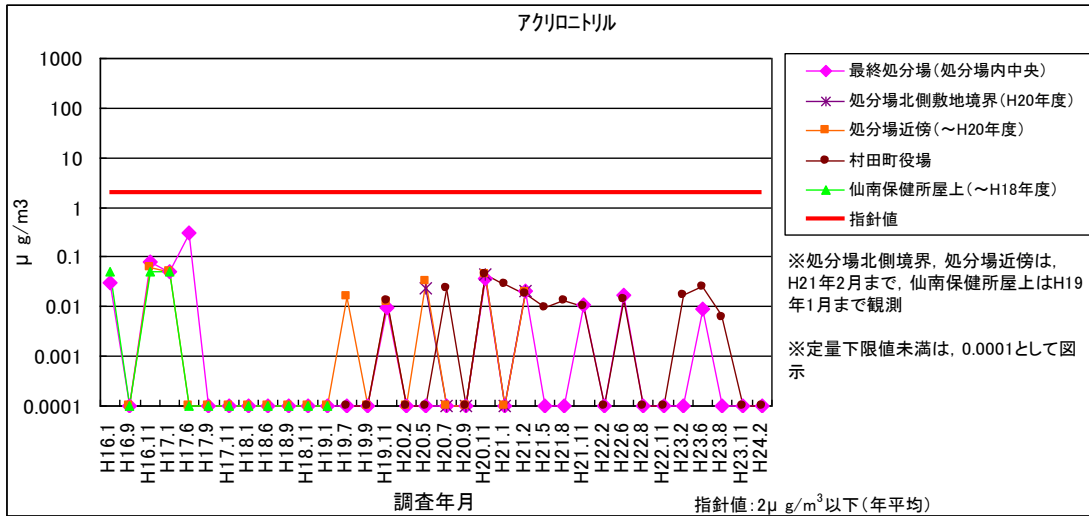


図1-10 アクリロニトリル

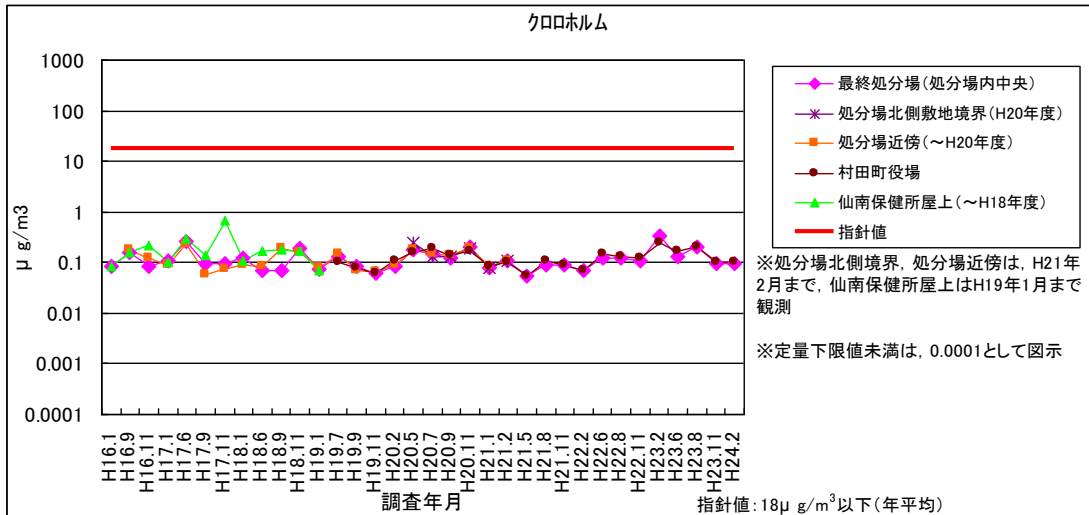


図1-11 クロロホルム

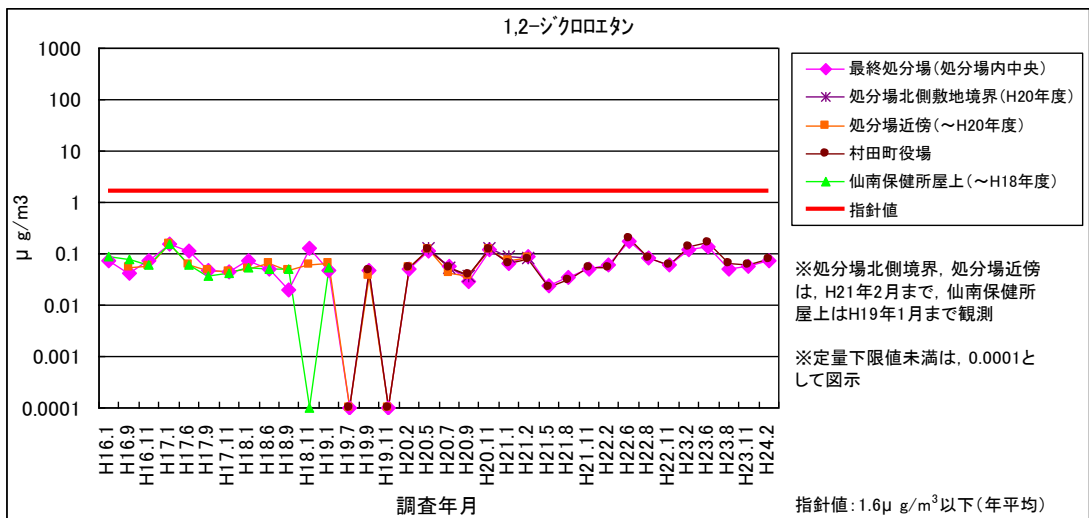


図1-12 1,2-ジクロロエタン

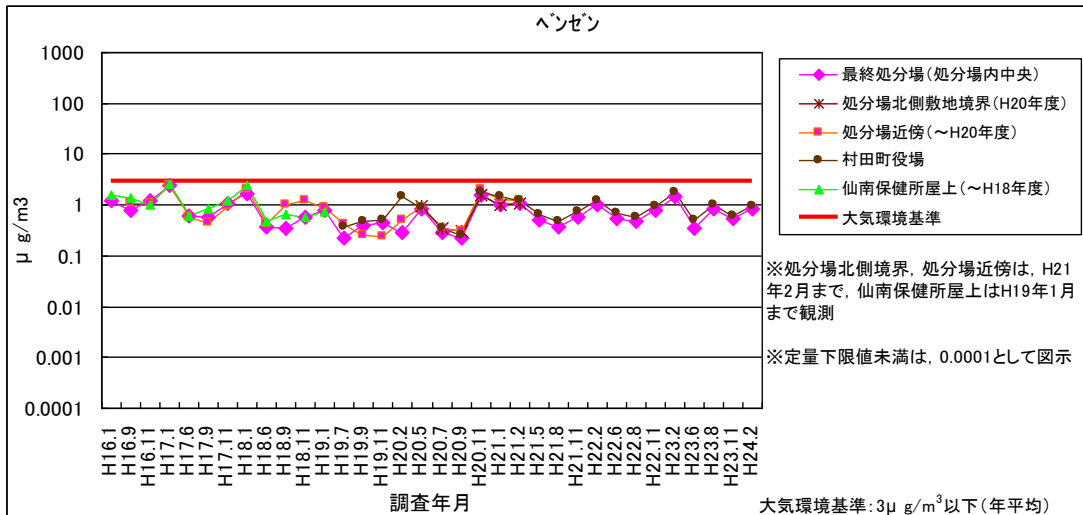


図 1-13 ベンゼン

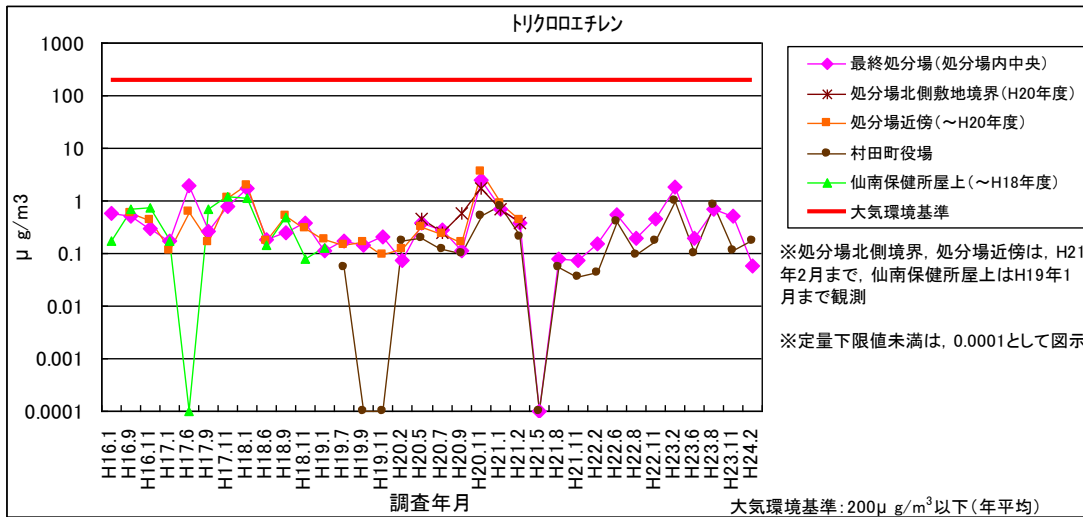


図 1-14 トリクロロエチレン

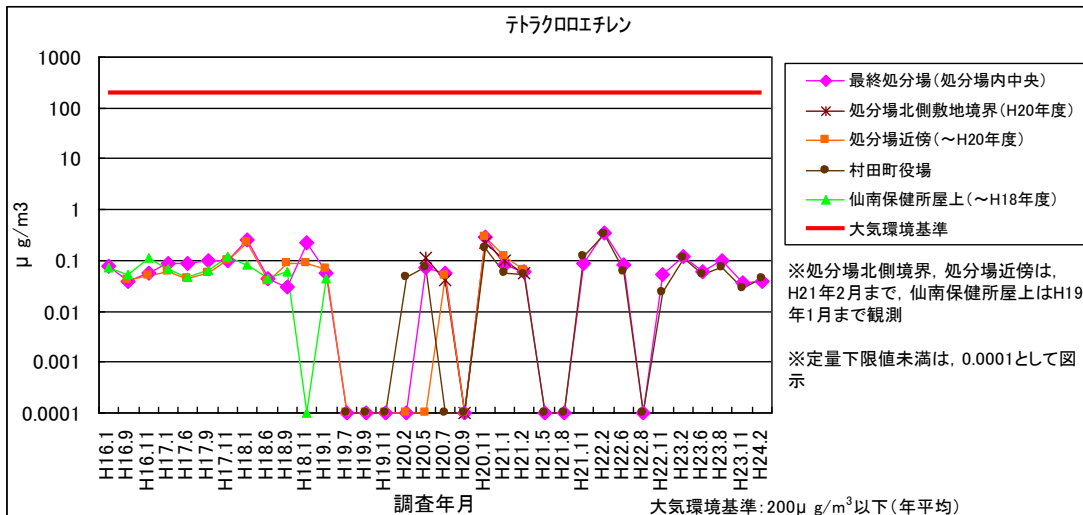


図 1-15 テトラクロロエチレン

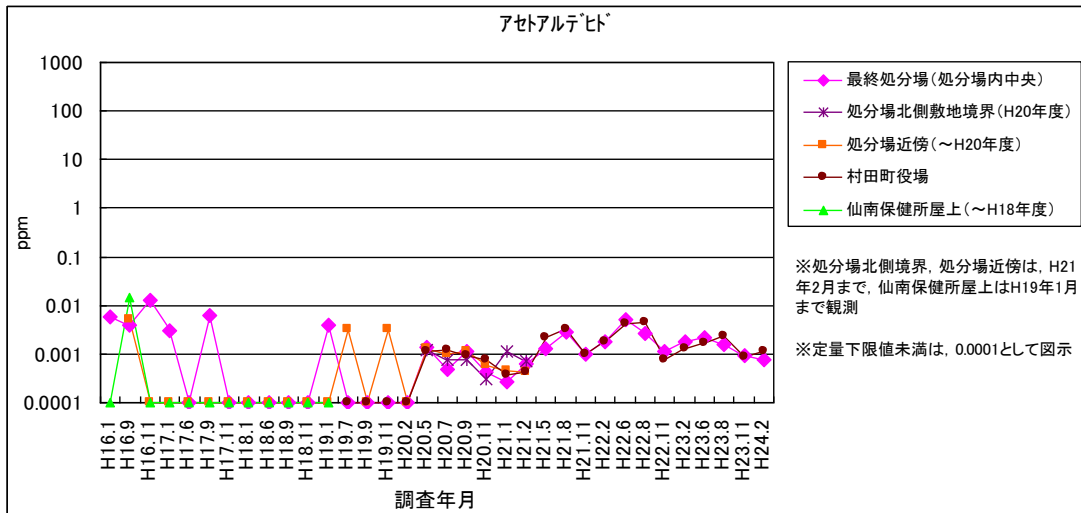


図 1-16 アセトアルデヒド

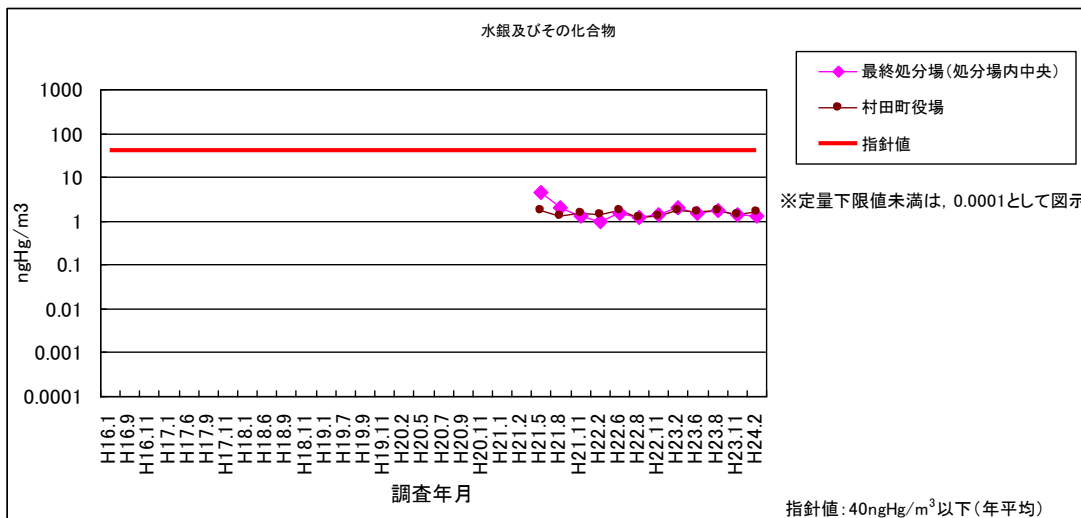


図 1-17 水銀及びその化合物

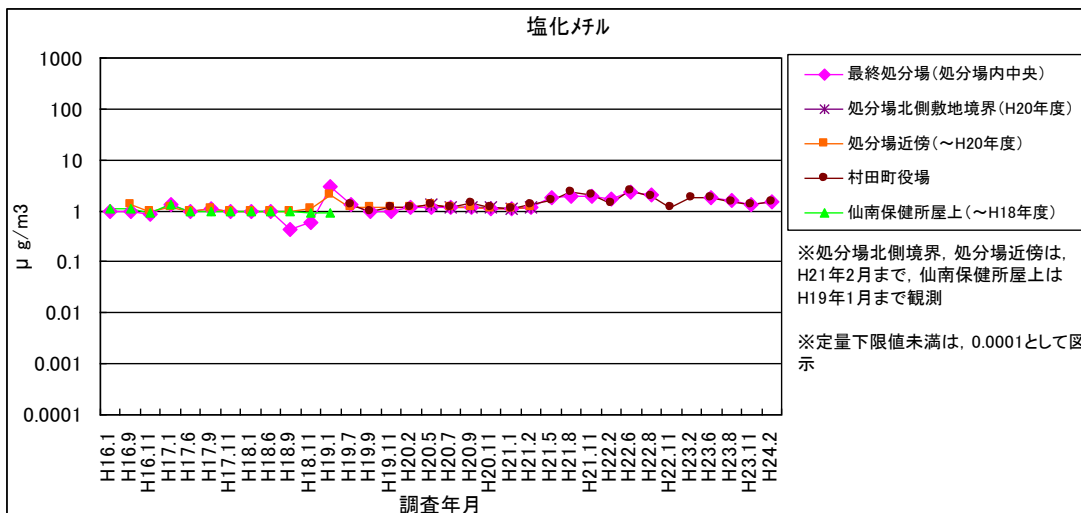


図 1-18 塩化メチル

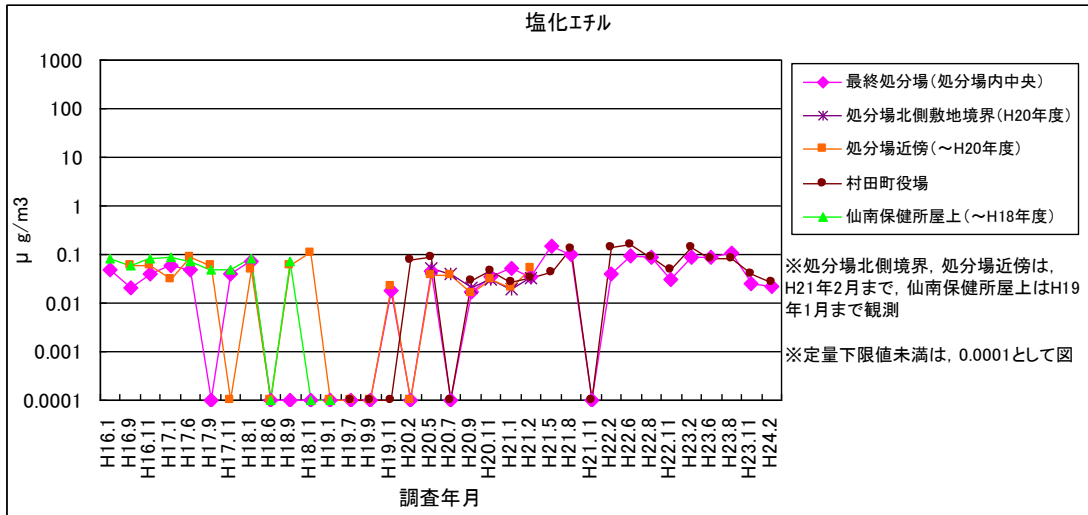


図 1-19 塩化エチル

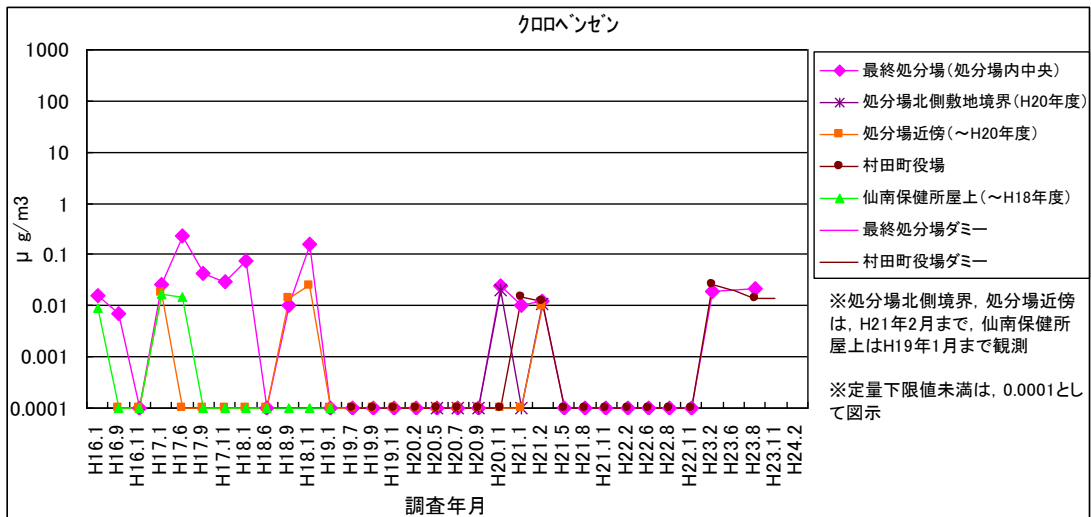


図 1-20 クロロベンゼン

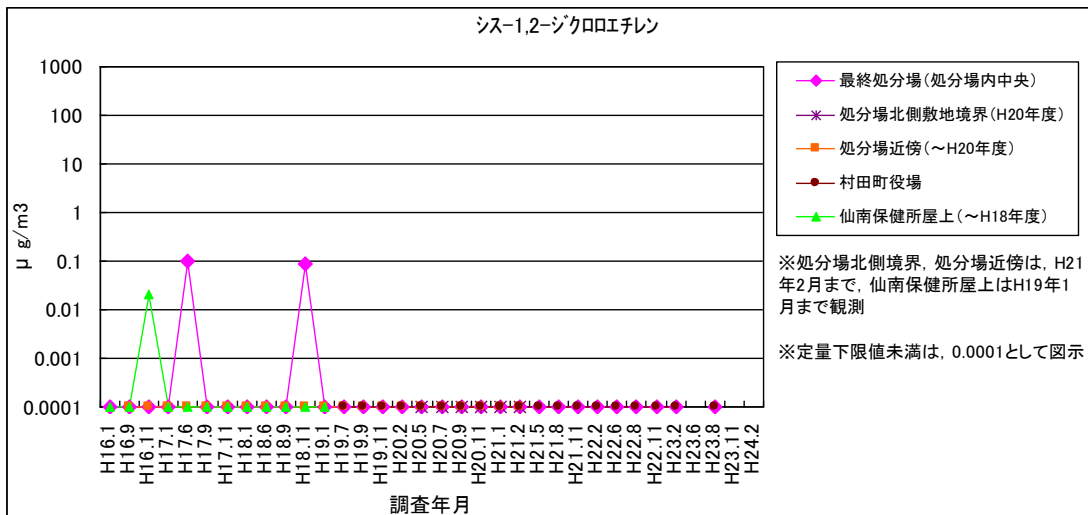


図 1-21 シス-1,2-ジクロロエチレン

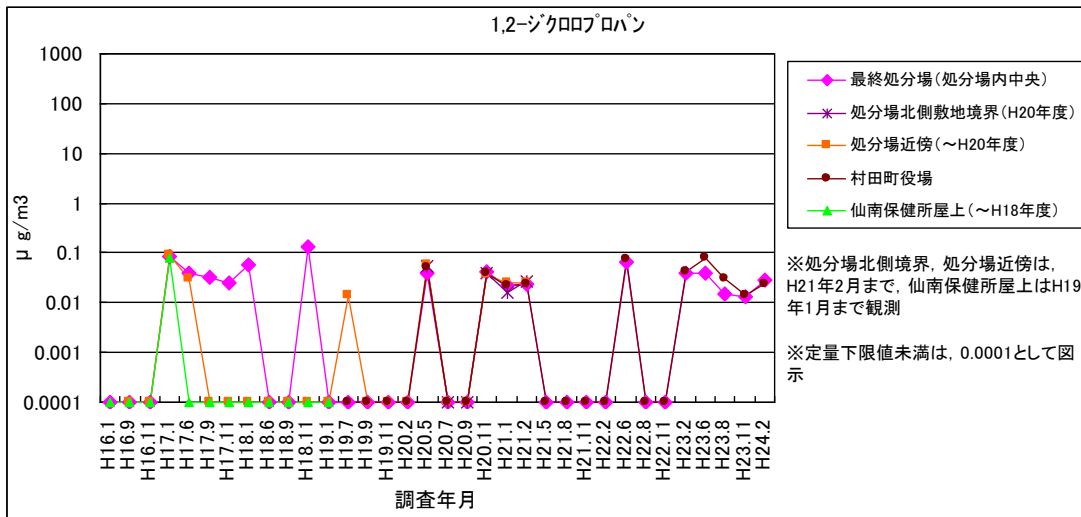


図 1-22 1,2-ジクロロプロパン

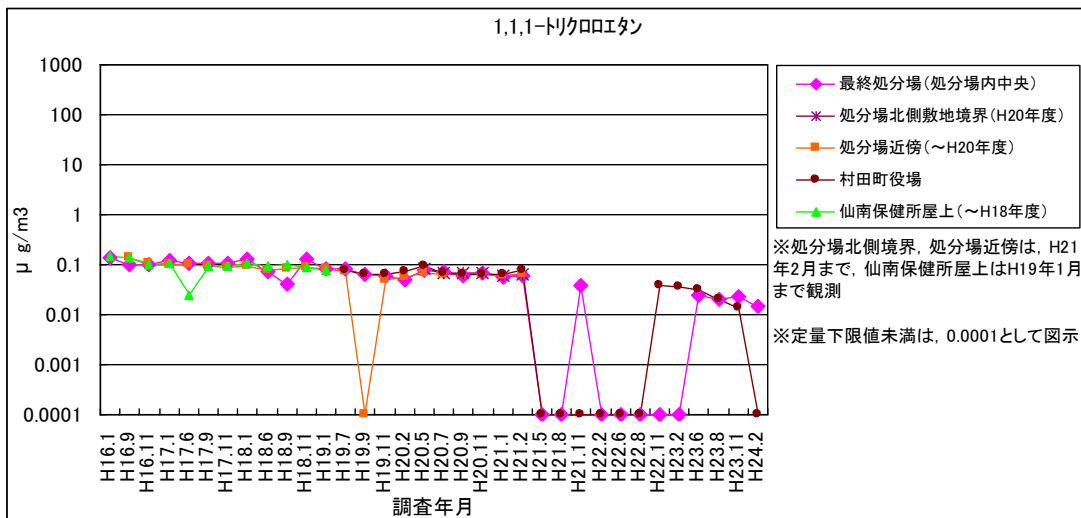


図 1-23 1, 1, 1-トリクロロエタン

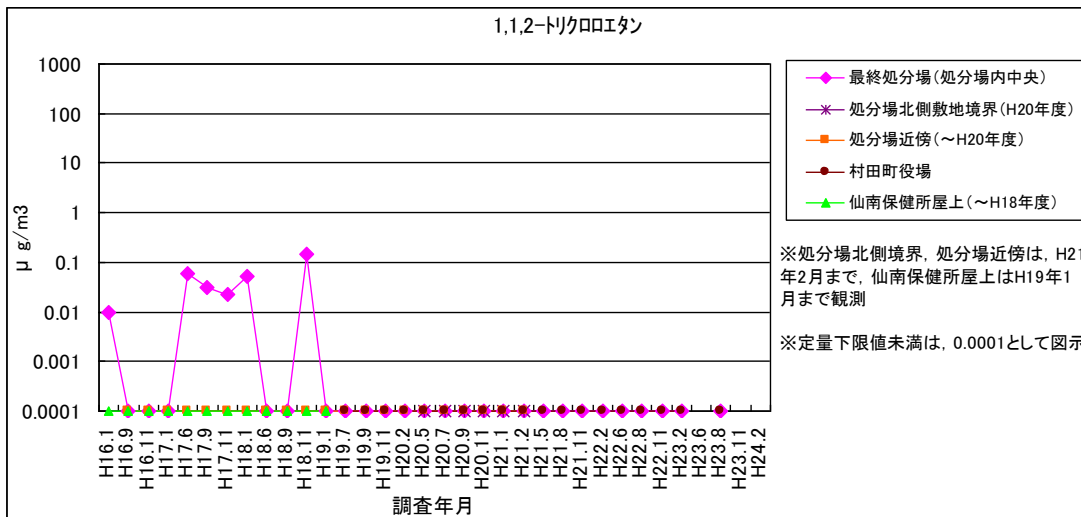


図 1-24 1, 1, 2-トリクロロエタン

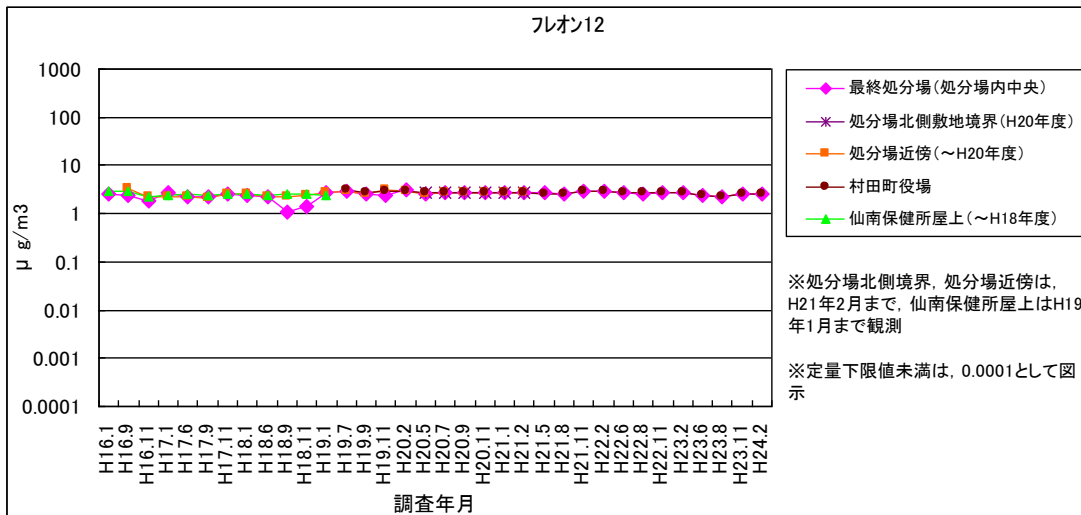


図 1-25 フロン 12

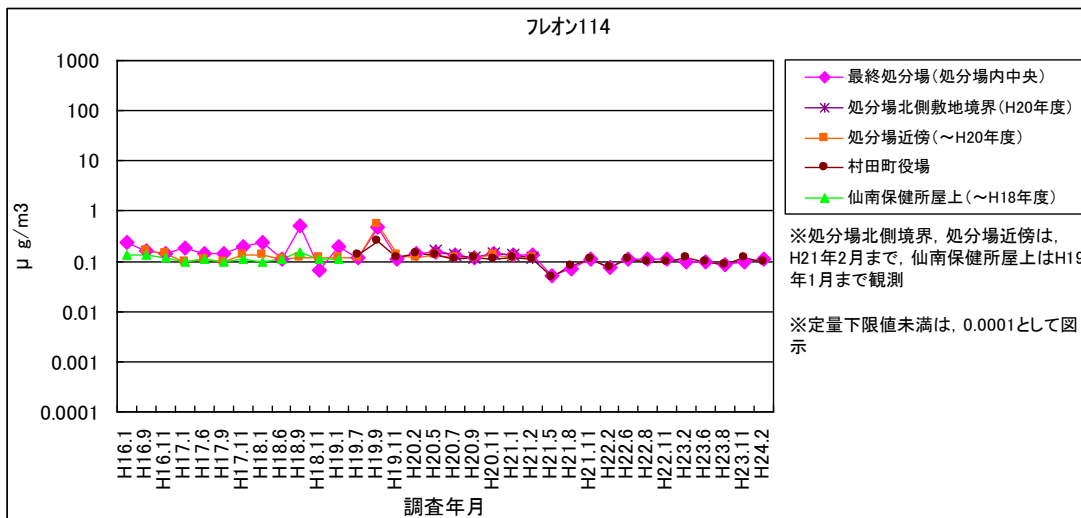


図 1-26 フロン 114

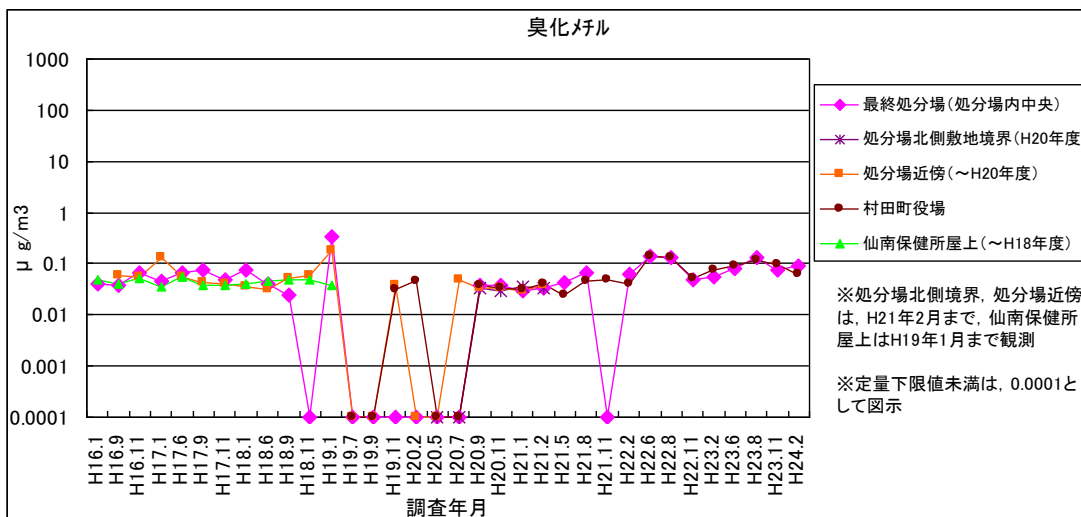


図 1-27 臭化メチル



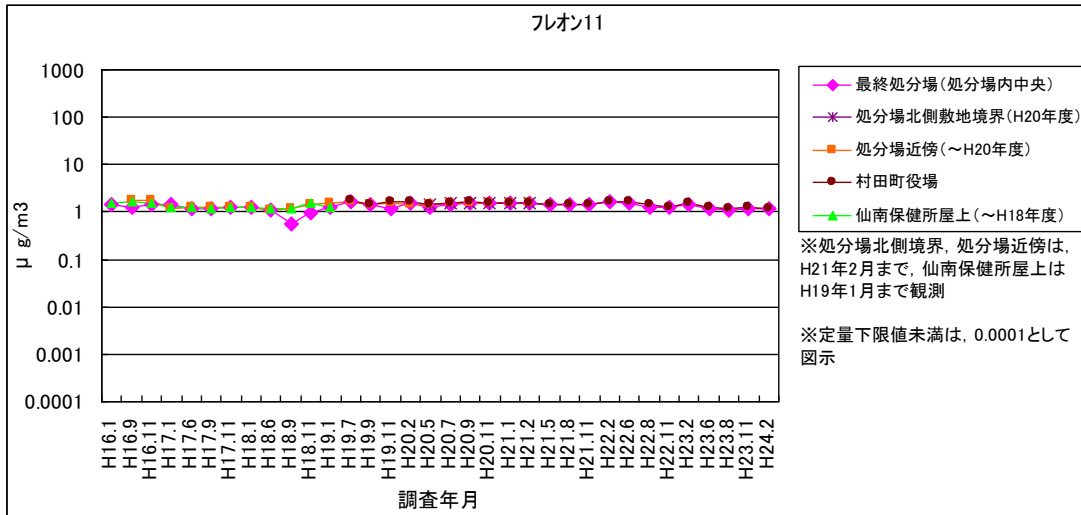


図 1-28 フレオン 11

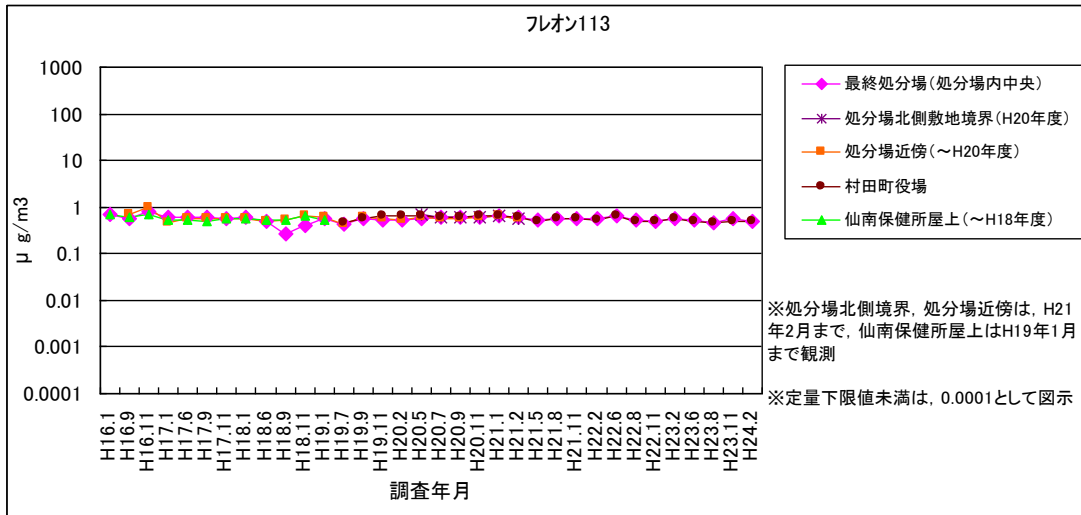


図 1-29 フレオン 113

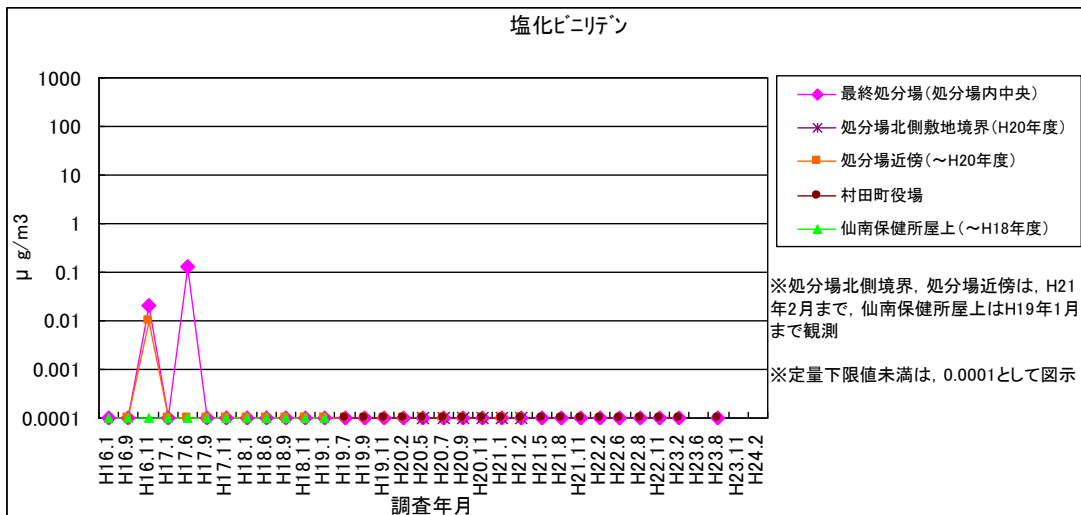


図 1-30 塩化ビニリデン

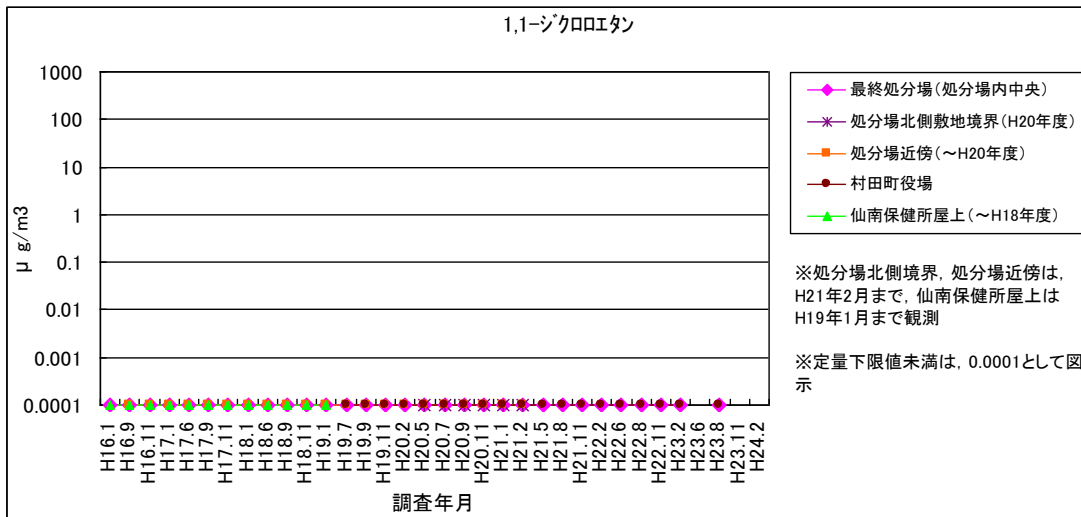


図 1-31 1,1-ジクロロエタン

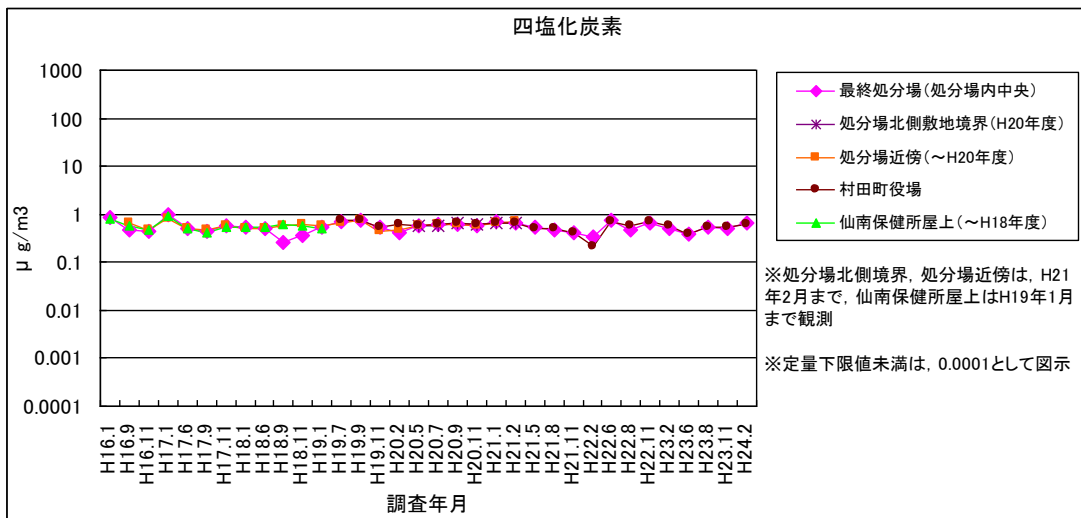


図 1-32 四塩化炭素

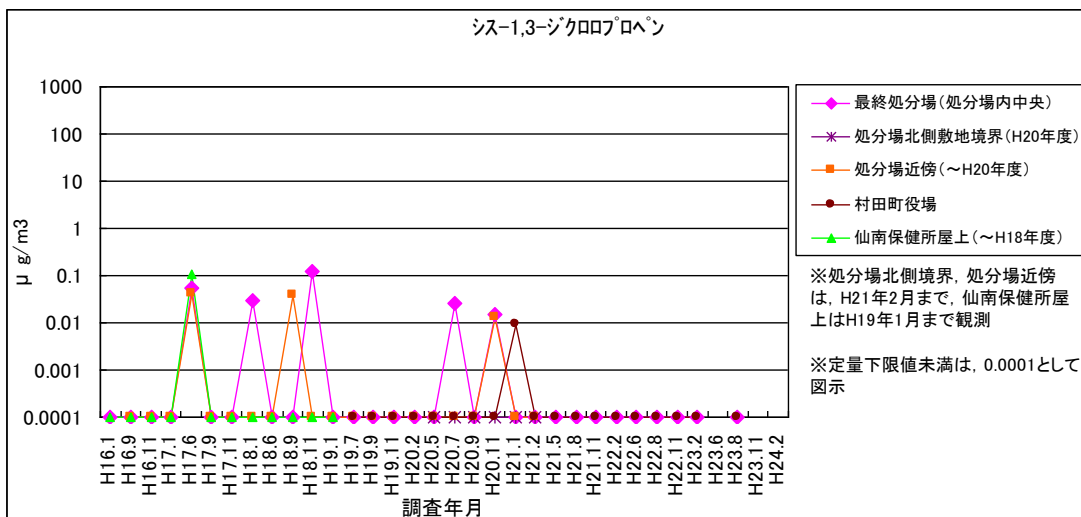


図 1-33 シス-1,3-ジクロロプロペン

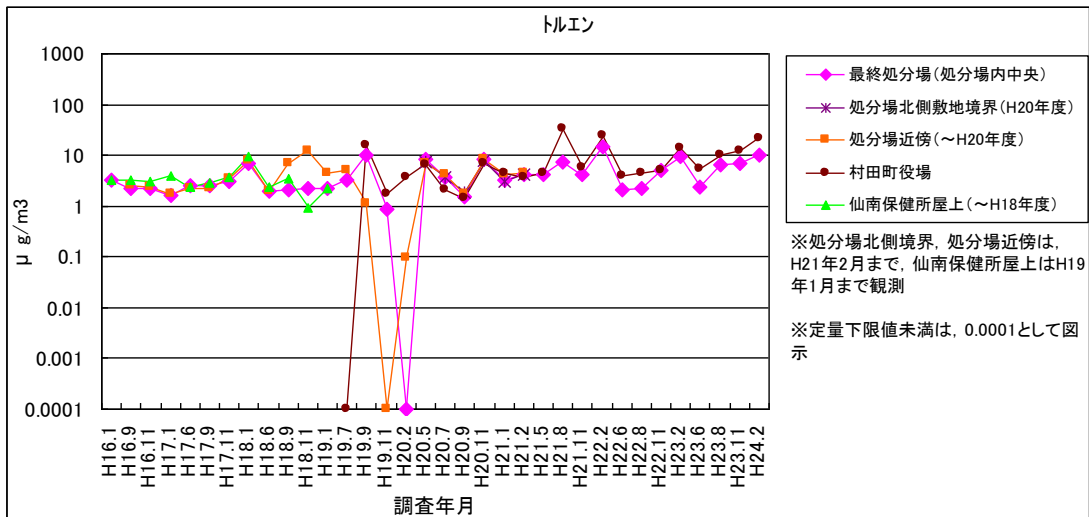


図 1-34 トルエン

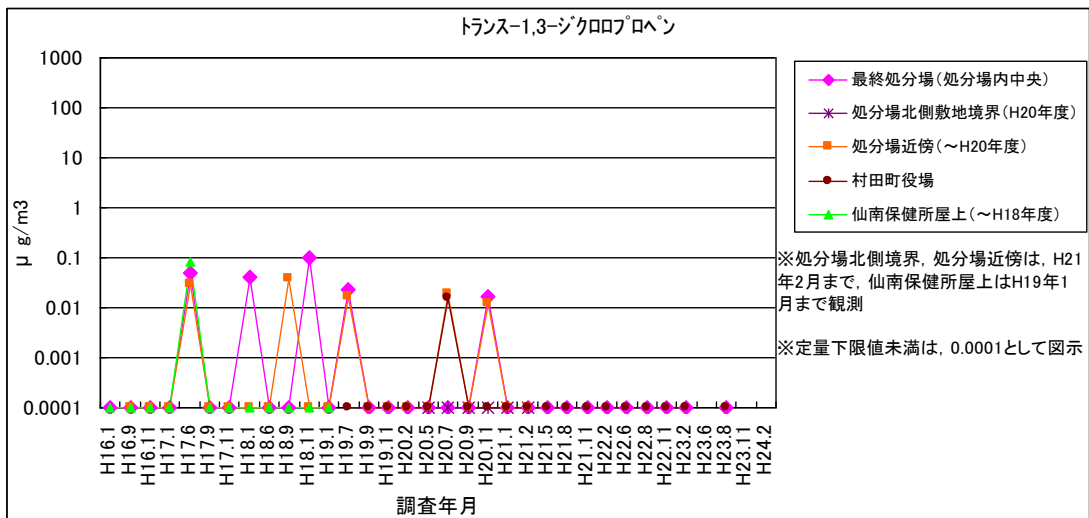


図 1-35 トランス-1,3-ジクロロプロペン

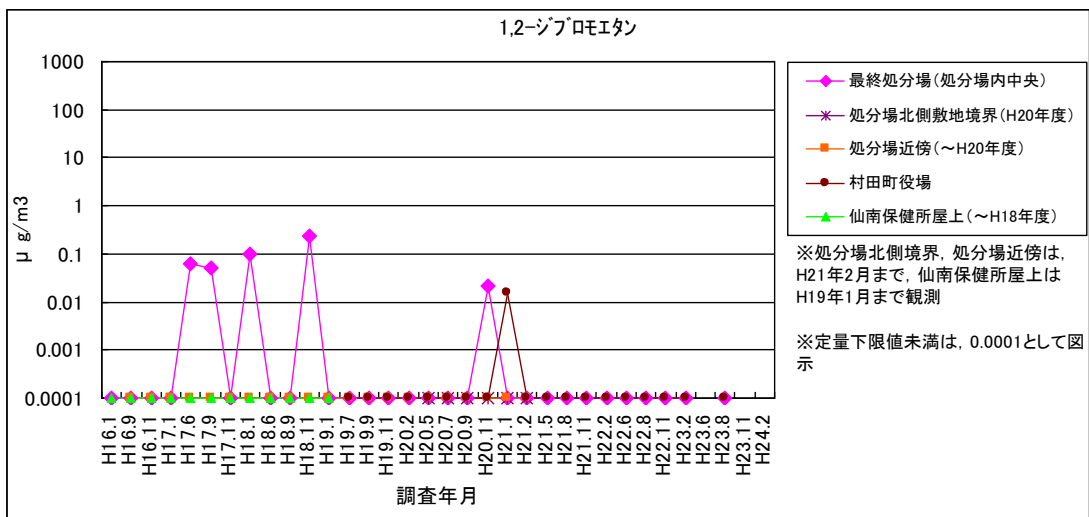


図 1-36 1,2-ジブロモエタン

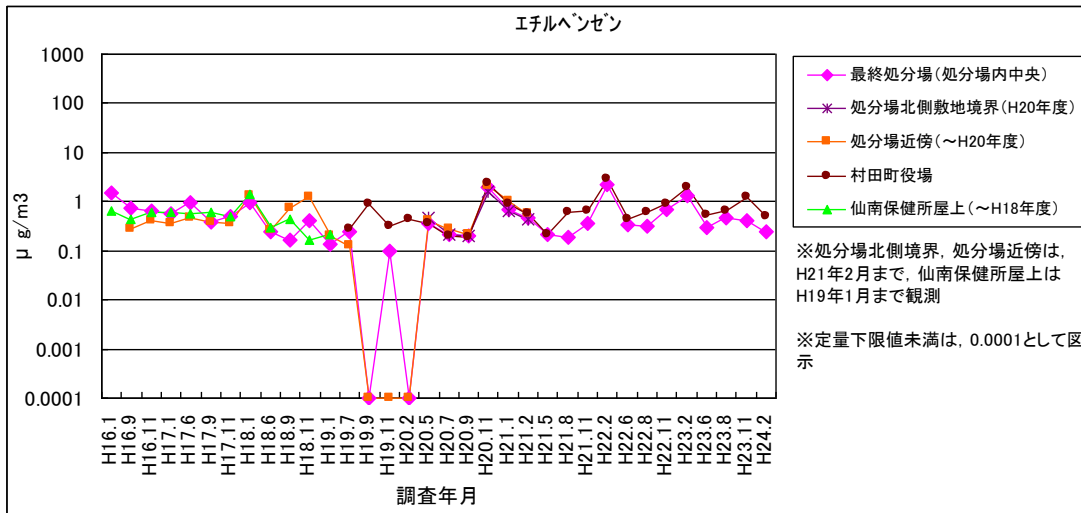


図 1-37 エチルベンゼン

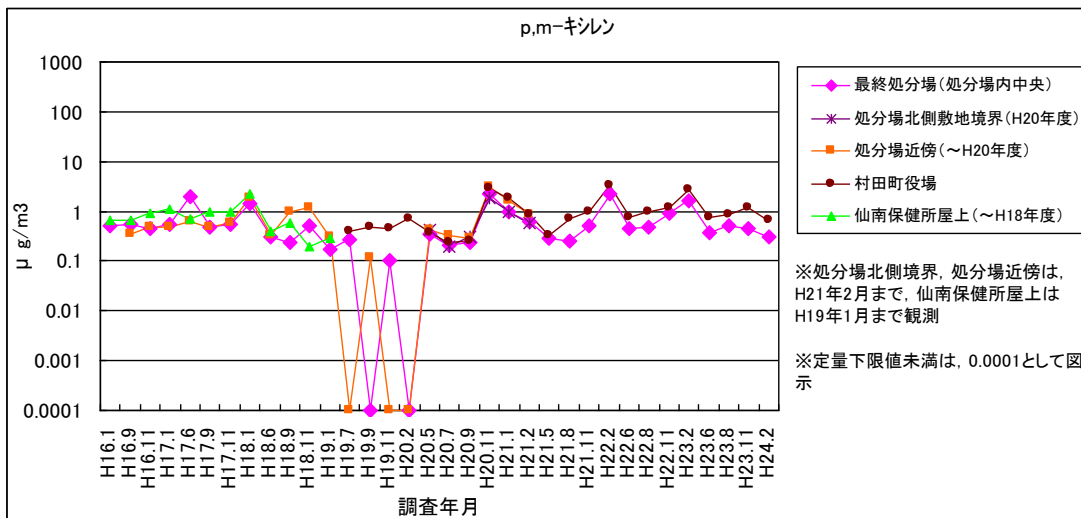


図 1-38 p, m-キシレン

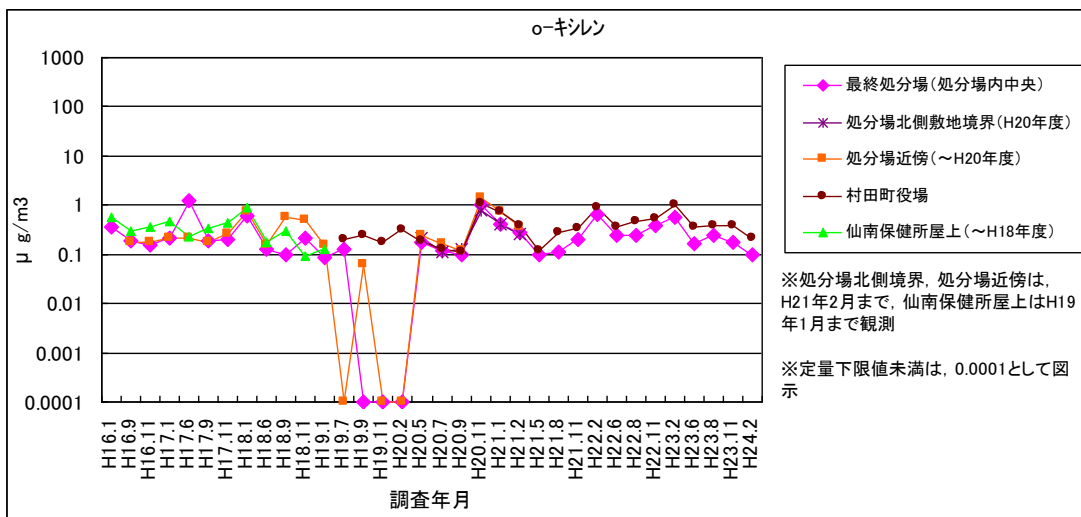


図 1-39 o-キシレン

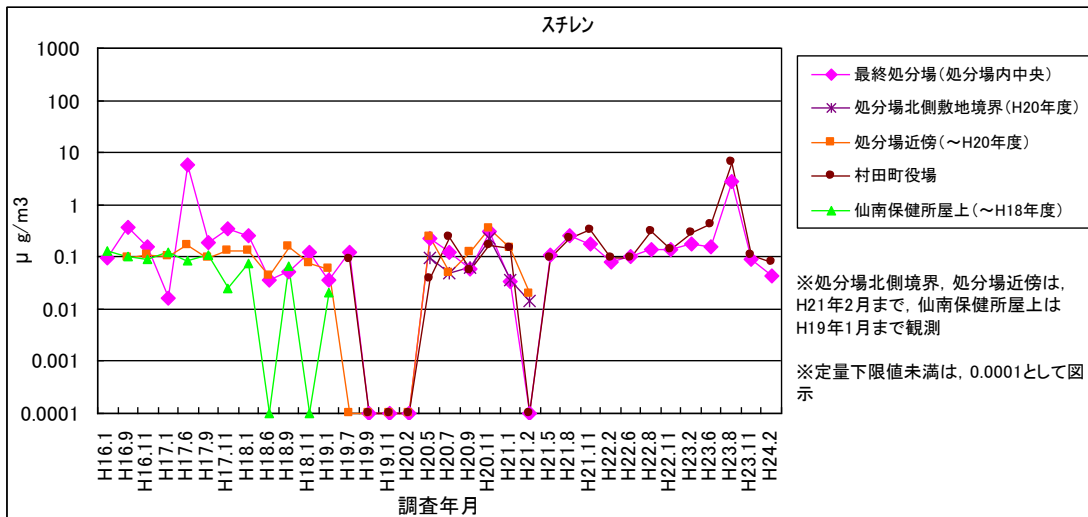


図 1-40 スチレン

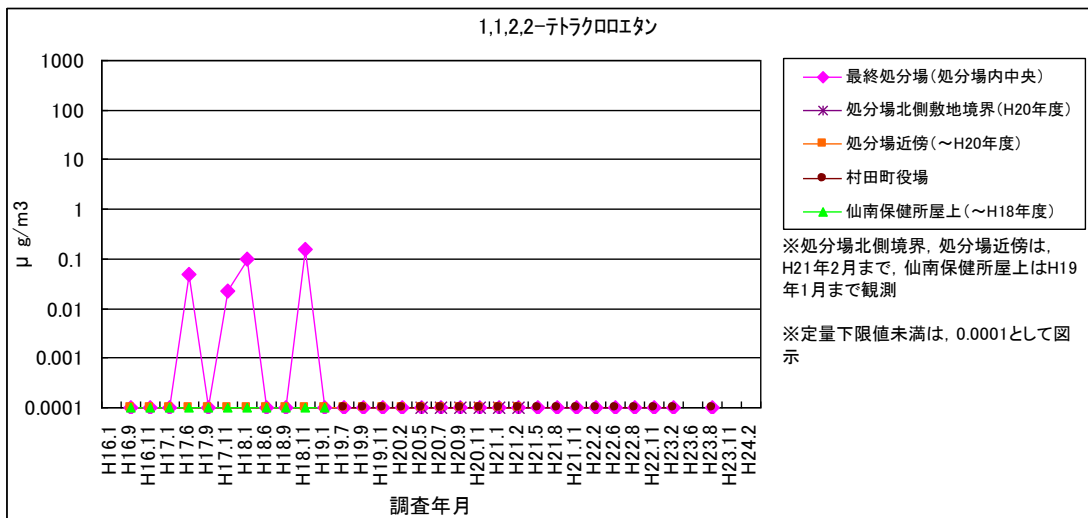


図 1-41 1, 1, 2, 2-テトラクロロエタン

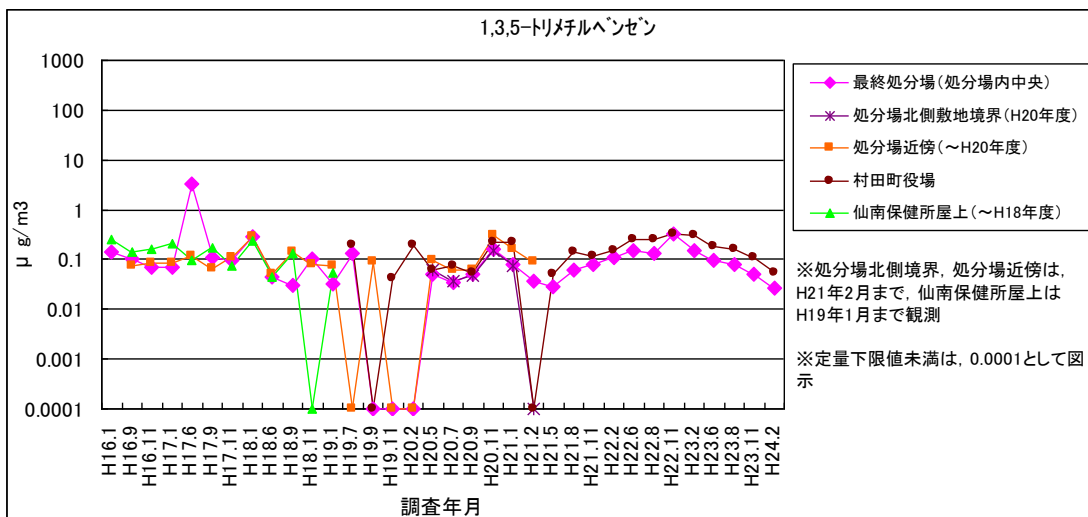


図 1-42 1, 3, 5-トリメチルベンゼン

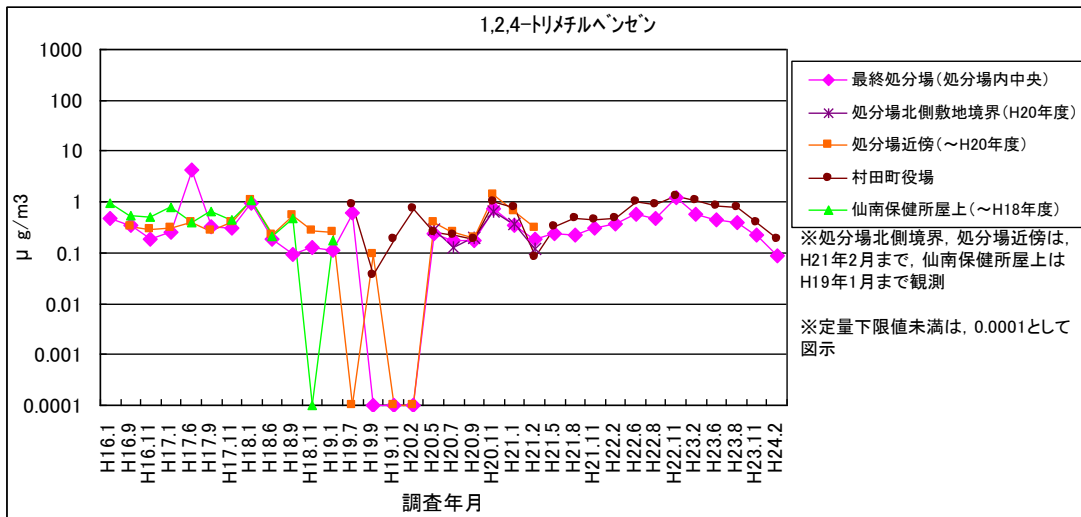


図 1-43 1, 2, 4-トリメチルベンゼン

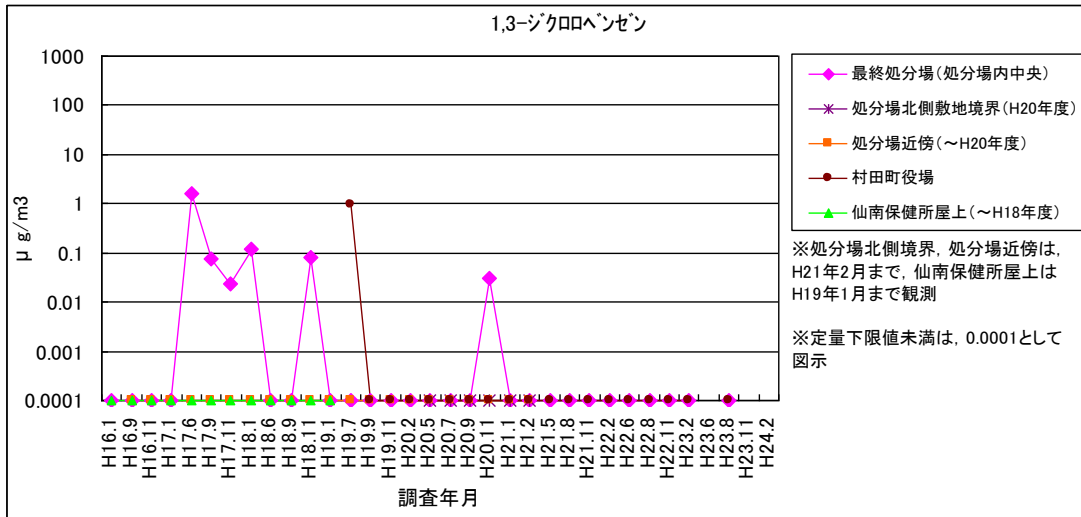


図 1-44 1, 3-ジクロロベンゼン

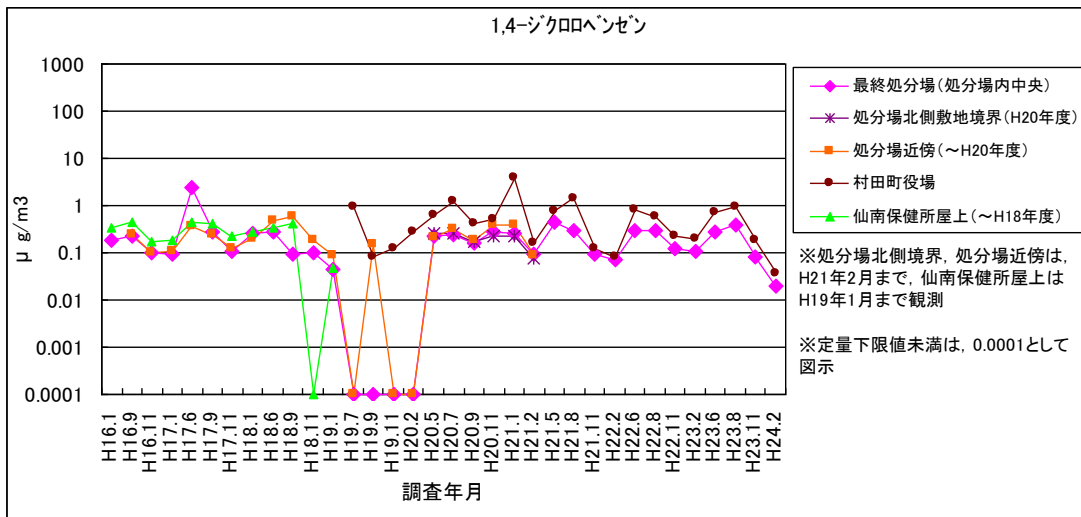


図 1-45 1, 4-ジクロロベンゼン

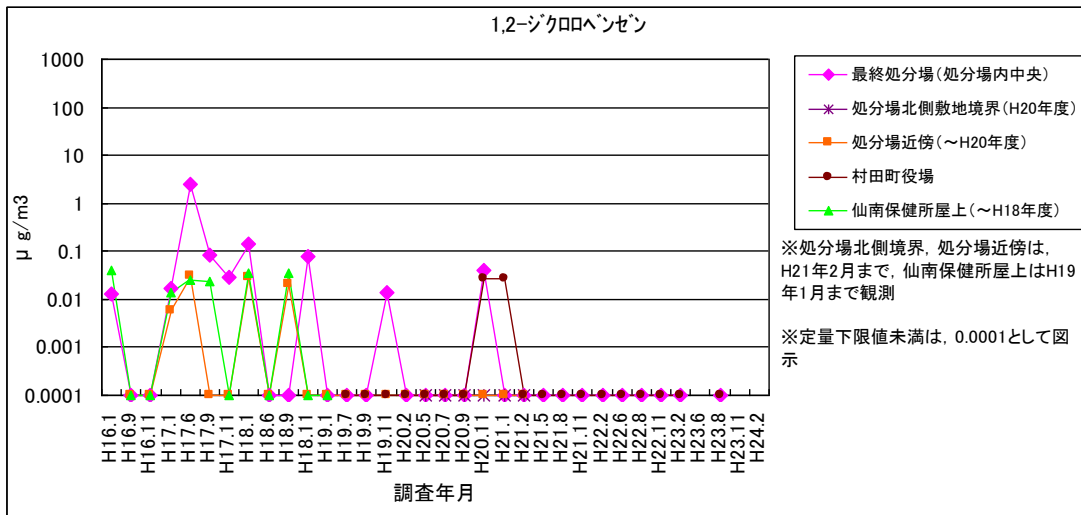


図 1-46 1,2-ジクロロベンゼン

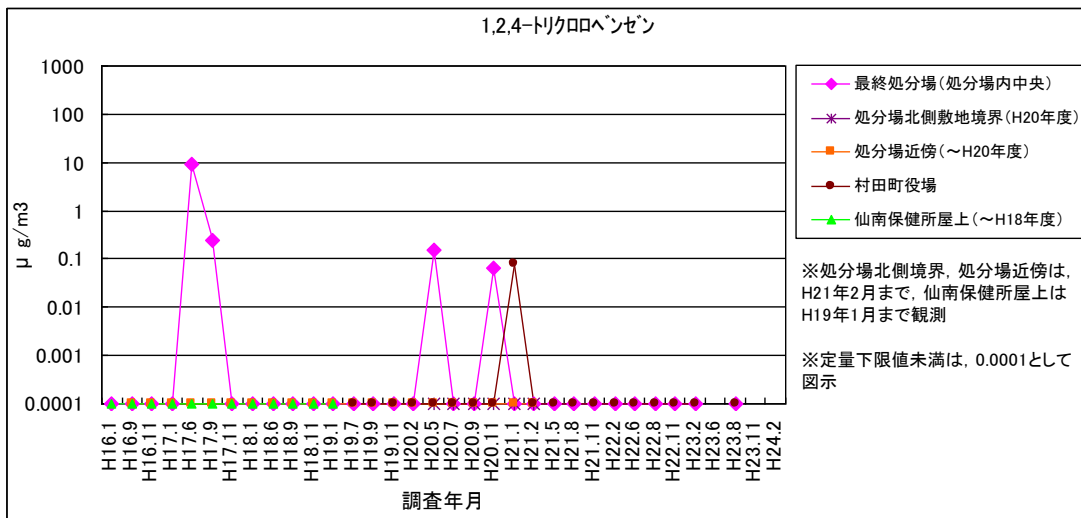


図 1-47 1,2,4-トリクロロベンゼン

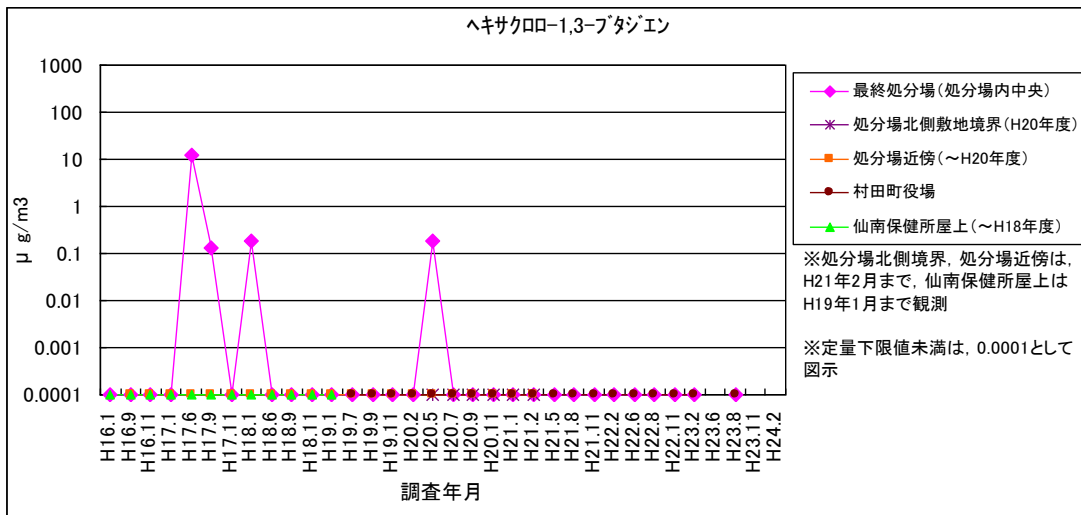


図 1-48 ヘキサクロロ-1,3-ブタジエン

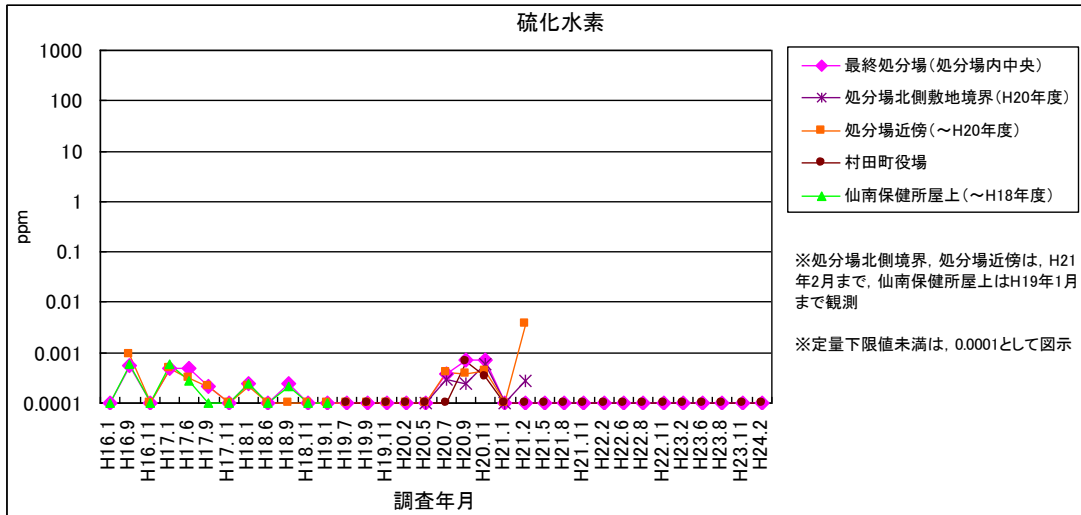


図 1-49 硫化水素

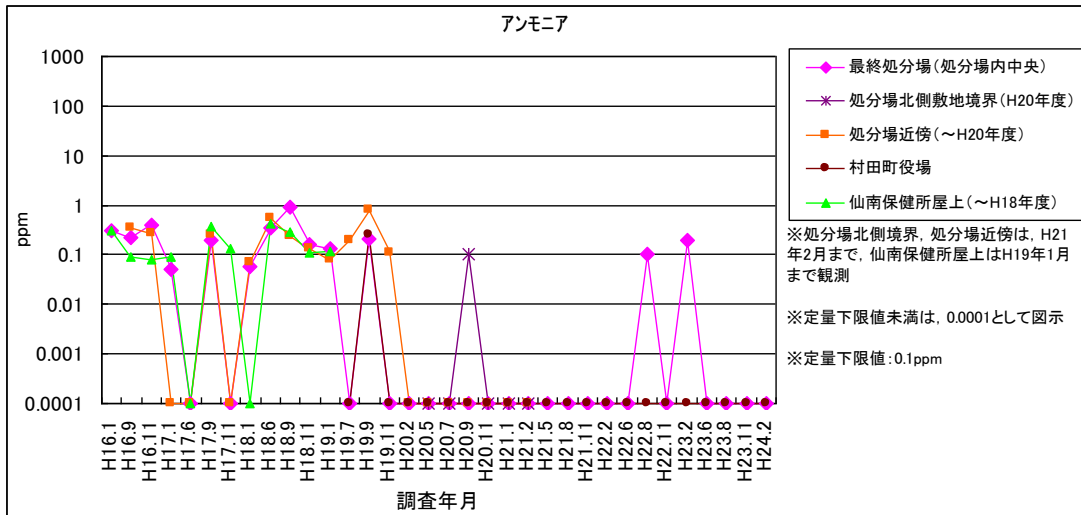


図 1-50 アンモニア

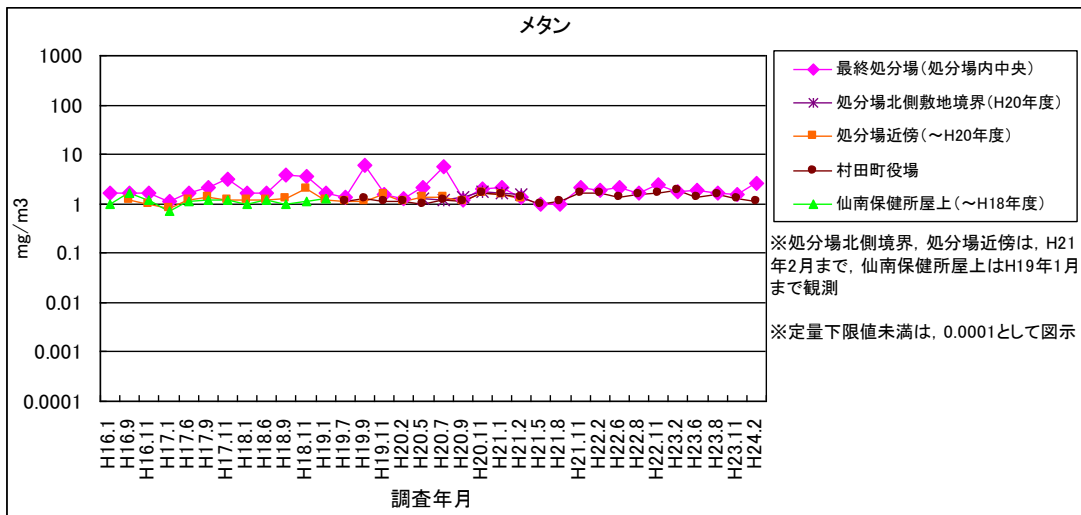


図 1-51 メタン



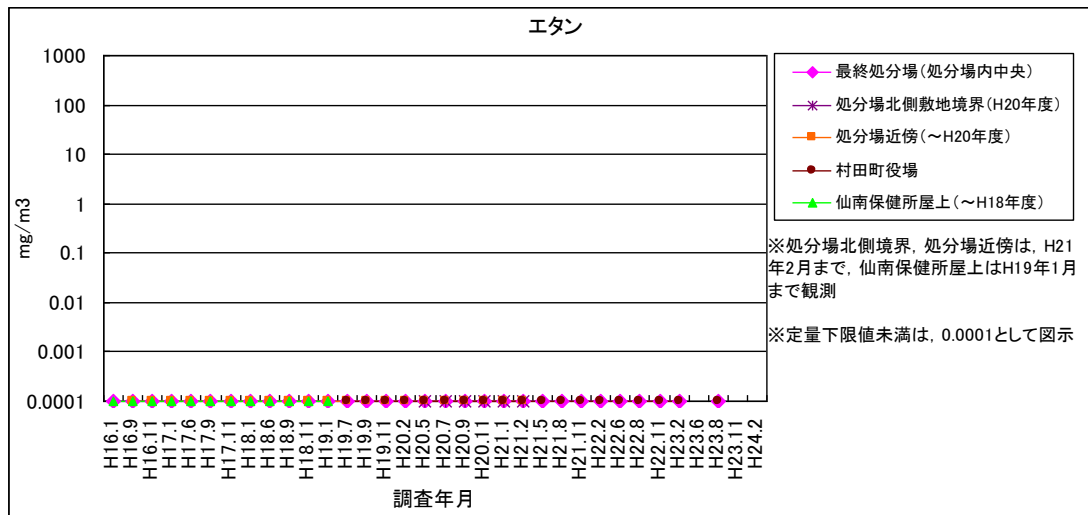


図 1-52 エタン

## 2. 硫化水素連続調査

### 2.1 硫化水素連続調査結果表

表 2-1 H19～H23 年度 硫化水素連続モニタリング測定結果表

		平成19年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
処分場敷地境界1	超過個数	0	0	0	1	—	0	0	0	0	0	0	0
	最大濃度	0.010	0.010	0.010	0.025	—	0.005	0.010	0.015	0.010	0.000	0.000	0.000
処分場敷地境界2	超過個数	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
	最大濃度	0.010	0.020	0.015	0.005	0.025	0.010	0.010	0.005	0.000	0.005	0.000	0.000
村田第二中学校	超過個数	0	12	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0
	最大濃度	0.005	0.035	0.030	0.015	0.015	0.040	0.015	0.015	0.010	0.010	0.000	0.005

		平成20年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
処分場敷地境界1	超過個数	0	0	6	0	0	48	0	2	0	0	0	0
	最大濃度	0.000	0.000	0.030	0.000	0.015	1.105	0.015	0.040	0.000	0.000	0.000	0.000
処分場敷地境界2	超過個数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大濃度	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.005	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
村田第二中学校	超過個数	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0
	最大濃度	0.015	0.015	0.015	0.005	0.030	0.005	0.005	0.005	0.000	0.000	0.000	0.000

		平成21年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
処分場敷地境界1	超過個数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大濃度	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.005	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
処分場敷地境界2	超過個数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大濃度	0.005	0.005	0.010	0.005	0.005	0.005	0.005	0.010	0.000	0.000	0.005	0.005
村田第二中学校	超過個数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大濃度	0.010	0.010	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.000	0.000	0.005

		平成22年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
処分場敷地境界1	超過個数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大濃度	0.000	0.000	0.015	0.015	0.015	0.005	0.015	0.005	0.000	0.005	0.000	0.005
処分場敷地境界2	超過個数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大濃度	0.010	0.015	0.010	0.005	0.015	0.010	0.005	0.005	0.005	0.015	0.010	0.005
村田第二中学校	超過個数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大濃度	0.015	0.010	0.005	0.010	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005

		平成23年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
処分場敷地境界1	超過個数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大濃度	0.005	0.000	0.005	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
処分場敷地境界2	超過個数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大濃度	0.015	0.010	0.010	0.010	0.005	0.005	0.005	0.005	0.000	0.005	0.000	0.000
村田第二中学校	超過個数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最大濃度	0.005	0.010	0.015	0.005	0.010	0.005	0.005	0.005	0.000	0.005	0.005	0.000

超過回数：悪臭防止法に定める硫化水素濃度の規制基準として示される濃度範囲のうち最も低い（厳しい）濃度である 0.02ppm を超過して検出された回数

最大濃度：硫化水素の最大濃度（ppm）

## 2.2 硫化水素連続調査結果図

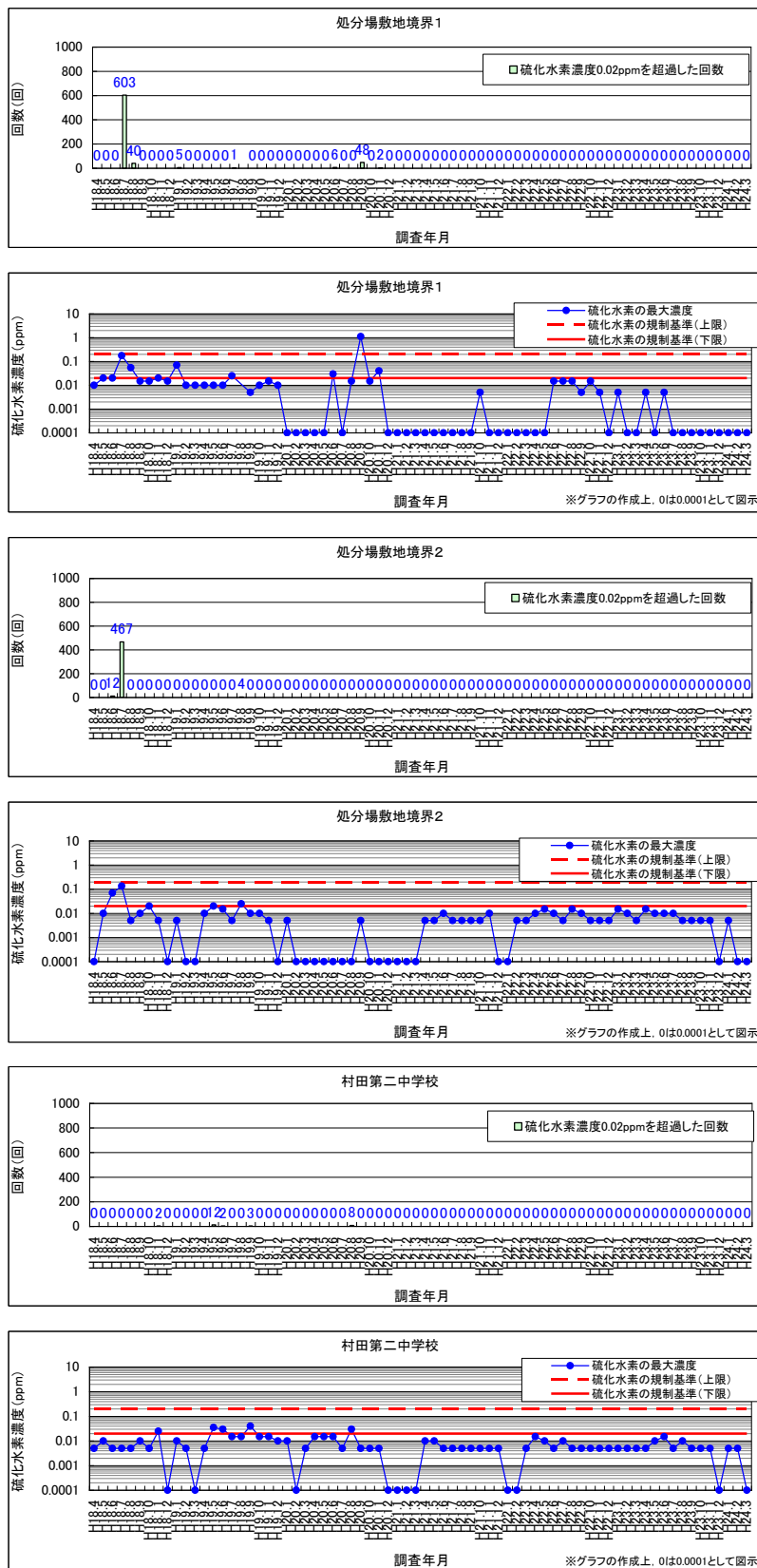


図 2-1 硫化水素連続調査結果図

### 3. 放流水及び河川水水質調査

#### 3.1 放流水及び河川水水質測定結果表

##### 3.1.1 放流水及び河川水水質測定結果表

表 3-1 放流水及び河川水水質結果一覧表

分析項目	単位	定量 下限値	放 流 水				河 川								廃棄物処理法 放流水基準 *1
			放 流 水				荒川上流				荒川下流（荒川橋下）				
			平成23年7月1日	平成23年9月27日	平成23年11月29日	平成23年2月7日	平成23年7月1日	平成23年9月27日	平成23年11月29日	平成24年2月7日	平成23年7月1日	平成23年9月27日	平成23年11月29日	平成24年2月7日	
アルキル水銀化合物	mg/L	0.0005	-	不検出	-	-	-	不検出	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
総水銀	mg/L	0.0005	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.005
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.001	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	0.1
鉛及びその化合物	mg/L	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001	0.001	0.001未満	0.001	0.001	0.001未満	0.001未満	0.002	0.1
有機燐化合物	mg/L	0.1	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	-	-	-	-	-	-	-	-	1
六価クロム化合物	mg/L	0.005	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.5
砒素及びその化合物	mg/L	0.001	0.002	0.002	0.002	0.001	0.002	0.001	0.001未満	0.002	0.002	0.001未満	0.001未満	0.002	0.1
シアン化合物	mg/L	0.01	-	0.01未満	-	-	-	0.1未満	-	-	-	0.01未満	-	-	1
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/L	0.0005	-	0.0005未満	-	-	-	0.0005未満	-	-	-	0.0005未満	-	-	0.003
トリクロロエチレン	mg/L	0.003	-	0.003未満	-	-	-	0.003未満	-	-	-	0.003未満	-	-	0.3
テトラクロロエチレン	mg/L	0.001	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	0.1
ジクロロメタン	mg/L	0.002	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	0.2
四塩化炭素	mg/L	0.0002	-	0.0002未満	-	-	-	0.0002未満	-	-	-	0.0002未満	-	-	0.02
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.0004	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.04
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.002	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	0.2
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.004	-	0.004未満	-	-	-	0.004未満	-	-	-	0.004未満	-	-	0.4
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.1	-	0.1未満	-	-	-	0.1未満	-	-	-	0.1未満	-	-	3
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.0006	-	0.0006未満	-	-	-	0.0006未満	-	-	-	0.0006未満	-	-	0.06
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.0002	-	0.0002未満	-	-	-	0.0002未満	-	-	-	0.0002未満	-	-	0.02
チウラム	mg/L	0.0006	-	0.0006未満	-	-	-	0.0006未満	-	-	-	0.0006未満	-	-	0.06
シマジン	mg/L	0.0003	-	0.0003未満	-	-	-	0.0003未満	-	-	-	0.0003未満	-	-	0.03
チオベンカルブ	mg/L	0.002	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	0.2
ベンゼン	mg/L	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.1
セレン及びその化合物	mg/L	0.001	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	0.1
ほう素及びその化合物	mg/L	0.02	1.8	1.3	3.5	1.5	0.03	0.03	0.07	0.05	0.02	0.03	0.07	0.06	50
ふっ素及びその化合物	mg/L	0.1	0.5	0.4	0.9	0.4	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	15
7-ホモ、7-ホモ化合物	mg/L	0.04	21	12	42	19	0.05	0.04未満	0.04未満	0.08	0.04	0.04	0.07	0.15	200 *2
亜硝酸化合物	mg/L	0.01	0.28	0.72	0.16	0.06	0.01	0.01未満	0.01未満	0.02	0.01	0.01未満	0.01未満	0.02	
硝酸化合物	mg/L	0.01	0.45	1.1	0.24	2.7	0.66	1.4	0.49	0.68	0.64	1.4	0.49	0.65	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	0.01	0.74	1.8	0.4	2.8	0.68	1.4	0.5	0.7	0.65	1.4	0.5	0.67	-
水素イオン濃度 (pH)	pH	-	7.9 (25℃)	7.7 (25℃)	7.7 (25℃)	7.2 (25℃)	7.5 (25℃)	7.5 (25℃)	7.9 (24℃)	7.4 (24℃)	7.4 (25℃)	7.5 (25℃)	7.8 (25℃)	7.4 (24℃)	5.8~8.6
生物学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.5	13.0	11.0	9.4	9.8	2.3	0.5未満	0.5未満	0.5未満	3.2	2.3	0.5未満	0.5未満	60
浮遊物質 (SS)	mg/L	0.5	11	12	18	8.1	29	19	3.5	39	34	20	3	53	60
揮発性抽出物質 (鉱油)	mg/L	0.5	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	-	-	-	-	-	-	-	-	5
揮発性抽出物質 (動植物油)	mg/L	0.5	0.5未満	0.5未満	0.9	0.5未満	-	-	-	-	-	-	-	-	30
フェノール類含有量	mg/L	0.5	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	-	-	-	-	-	-	-	-	5
銅含有量	mg/L	0.005	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	-	-	-	-	-	-	-	-	3
亜鉛含有量	mg/L	0.005	0.018	0.006	0.005未満	0.005未満	-	-	-	-	-	-	-	-	2
溶解性鉄含有量	mg/L	0.005	0.28	0.25	0.29	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	10
溶解性マンガ含有量	mg/L	0.005	0.81	0.84	0.69	0.85	-	-	-	-	-	-	-	-	10
クロム含有量	mg/L	0.005	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	0	200	850	1200	670	92	570	150	1200	120	490	150	1000	3000
溶存酸素量	mg/L	0.5	7.2	7.7	9.1	9.2	8.6	9.5	13.0	12.8	8.7	9.4	12.1	12.6	-
無機炭素	mg/L	1	110	170	200	110	8	9	11	10	9	10	12	11	-
塩化物イオン	mg/L	0.05	96	83	160	82	10	11	16	42	9.5	11	15	45	-
硫酸イオン	mg/L	0.2	14.0	2.3	5.4	13.0	8.1	9.6	20.0	19.0	8.0	9.7	22.0	17.0	-
1,4-ジオキサン	mg/L	0.005	0.020	0.014	0.038	0.018	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	-
採取時刻	-	-	11:45	14:55	14:28	14:20	11:10	11:05	10:47	10:40	10:35	10:15	10:13	10:05	-
採取時の天候	-	-	曇り	晴れ	晴れ	曇り	曇り	晴れ	晴れ	雨	晴れ	晴れ	晴れ	雨	-
気温	℃	-	31.8	23.5	16.2	5.6	31.0	23.5	14.9	4.0	28.5	22.0	13.6	3.8	-
水温	℃	-	26.6	20.5	11.1	4.2	21.5	17.0	9.2	3.1	23.2	17.0	9.2	2.9	-
色相	-	-	淡黄色	淡黄褐色	淡茶褐色	淡茶褐色	淡茶色	淡黄褐色	淡黄色	淡茶色	淡茶色	淡黄褐色	淡黄色	淡茶色	-
臭気	-	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	微土臭
濁り	-	-	有り	無し	微濁	無し	有り	有り	無し	有り	有り	有り	無し	有り	-
透明度	cm	-	39	>50	45	>50	22	18	>50	19	28	18	>50	15	-
流量	m <sup>3</sup> /s	-	0.003	0.00008	0.00090	0.00200	3.14	1.36	0.14	1.42	2.68	1.38	0.15	1.65	-
pH (現地)	pH	-	8.0 (26.6℃)	7.9 (20.5℃)	7.7 (11.1℃)	7.3 (4.2℃)	7.5 (21.5℃)	7.6 (18.3℃)	7.8 (9.2℃)	7.8 (3.1℃)	7.5 (23.2℃)	7.8 (17.0℃)	7.4 (9.2℃)	7.7 (2.9℃)	-
電気伝導率	mS/m	-	122	91	190	126	14	14	19.8	28.8	13.7	14.5	20.4	33.3	-
ORP (可搬型ORPメーターにより現地測定)	mV	-	68	110	189	146	82	102	278	197	122	113	221	183	-
ORP (水素電極に対する換算値[-0.7198*水温+224.36+ORP])	mV	-	273	320	405	367	291	313	496	419	330	325	439	405	-
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	-	-	0.0062 *4	-	0.0081 *4	-	-	-	-	-	-	-	-	10 *3*4

\*1 放流水基準とは、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令（昭和52年3月14日総理府・厚生省令第1号）別表第一

\*2 アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量

\*3 ダイオキシン類については、ダイオキシン類対策特別措置法施行規則（平成11年12月27日総理府令第67号）別表第二

\*4 ダイオキシン類分析試料について、放流水は10/12、1/11に採取。

### 3.1.2 放流水水質測定結果表（ダイオキシン類）

表 3-2 ダイオキシン類測定結果表（放流水）

採取試料	採取日	測定結果				基準値 (pg-TEQ/L)
		Total TEQ (pg-TEQ/L)	PCDD+PCDF (pg-TEQ/L)	Co-PCB (pg-TEQ/L)	SS (mg/L)	
放流水	H23. 10. 12	0. 0062	0. 0059	0. 00035	4	10
	H24. 1. 11	0. 0081	0. 0077	0. 00042	4	(排水基準)

注1) 放流水については、定量下限値未満のものは0として各異性体を合計してTotal TEQを算出した。

注2) 測定結果におけるPCDD+PCDFとCo-PCBの和がTotal TEQ値と異なるのは、Total TEQの算出方法が各2, 3, 7, 8-位塩素置換異性体の毒性当量を計算し、その合計値をもって有効数字2桁で数値を丸めることとなっており、個々の異性体の毒性当量についての丸めの操作を行わないことによる。

### 3.1.3 放流水及び河川水水質測定結果図

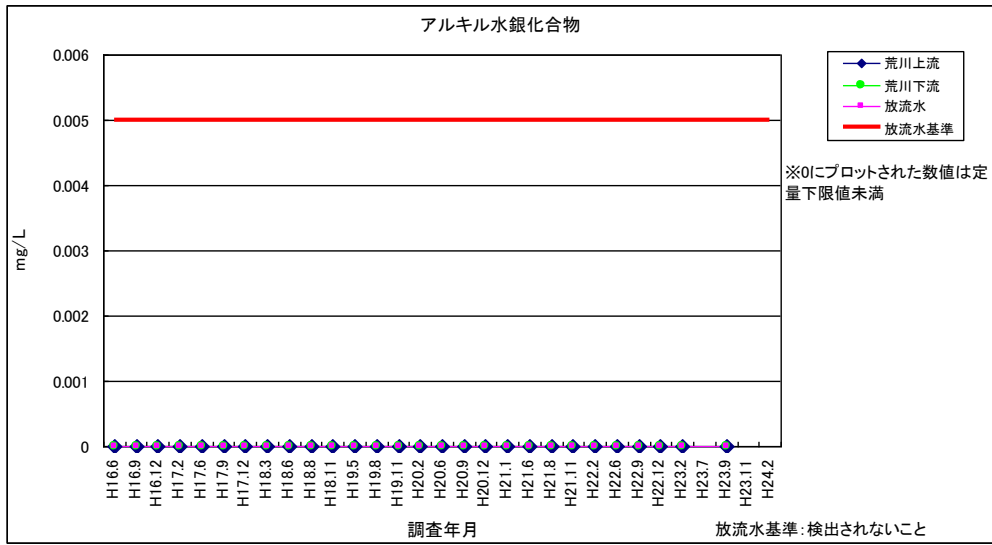


図 3-1 アルキル水銀（放流水・河川水）

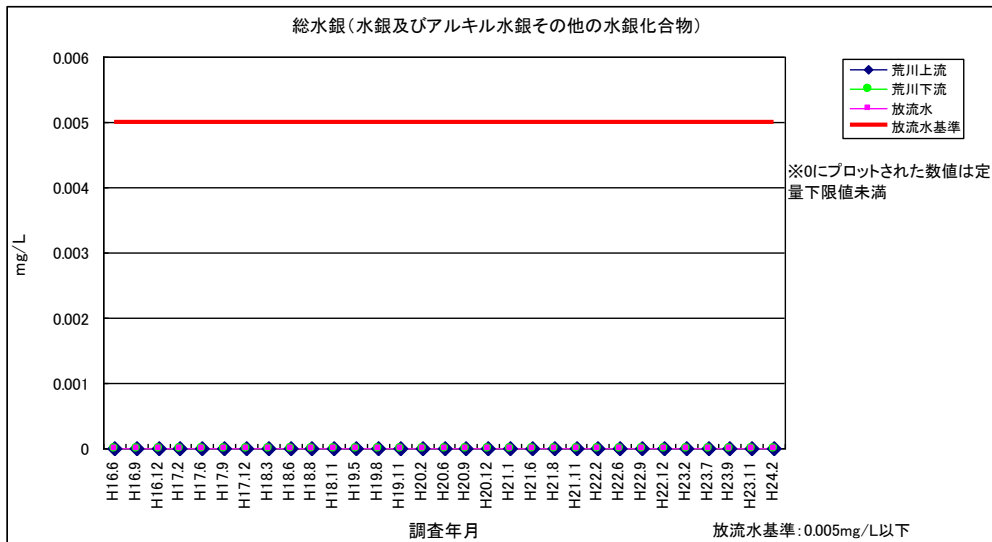


図 3-2 総水銀（放流水・河川水）

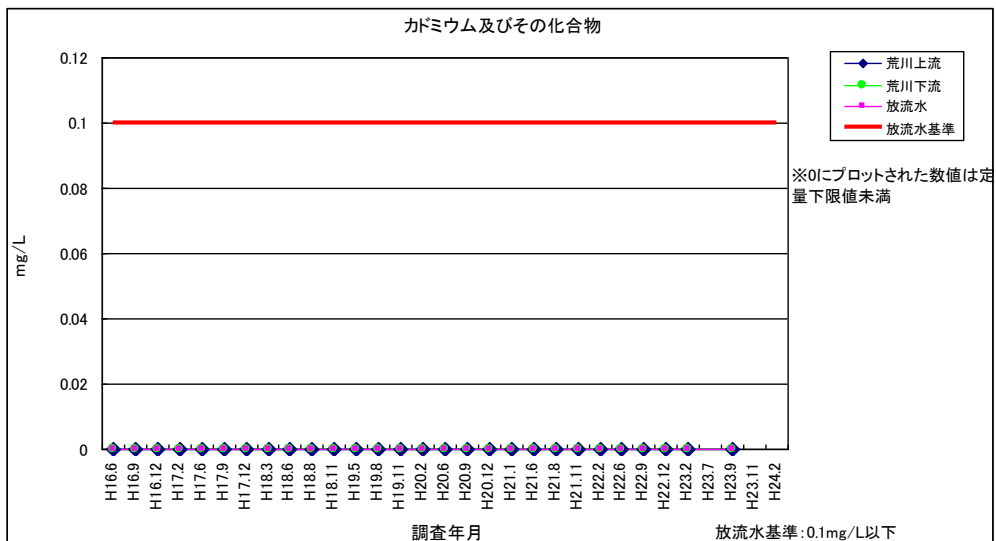


図 3-3 カドミウム及びその化合物（放流水・河川水）

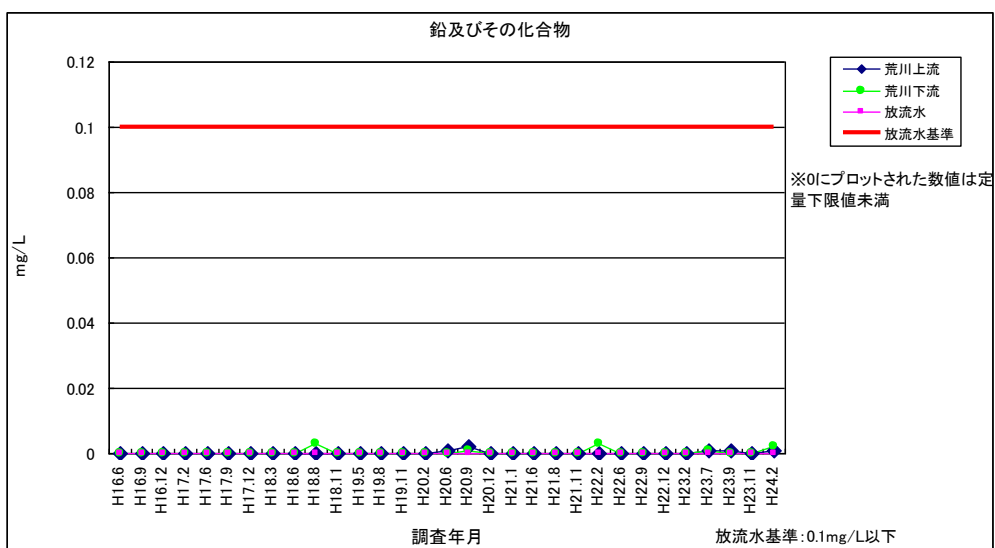


図 3-4 鉛及びその化合物（放流水・河川水）

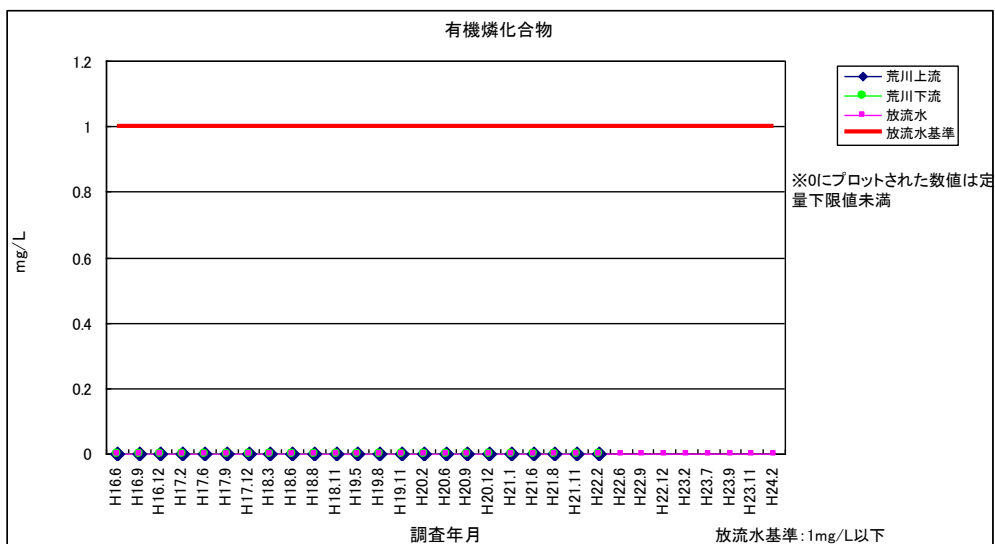


図 3-5 有機燐化合物（放流水・河川水）

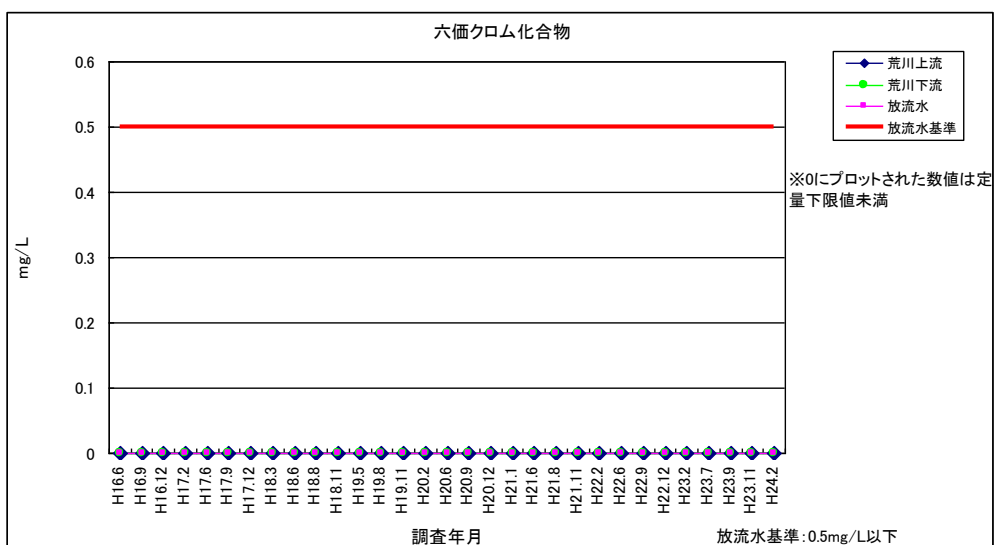


図 3-6 六価クロム化合物（放流水・河川水）

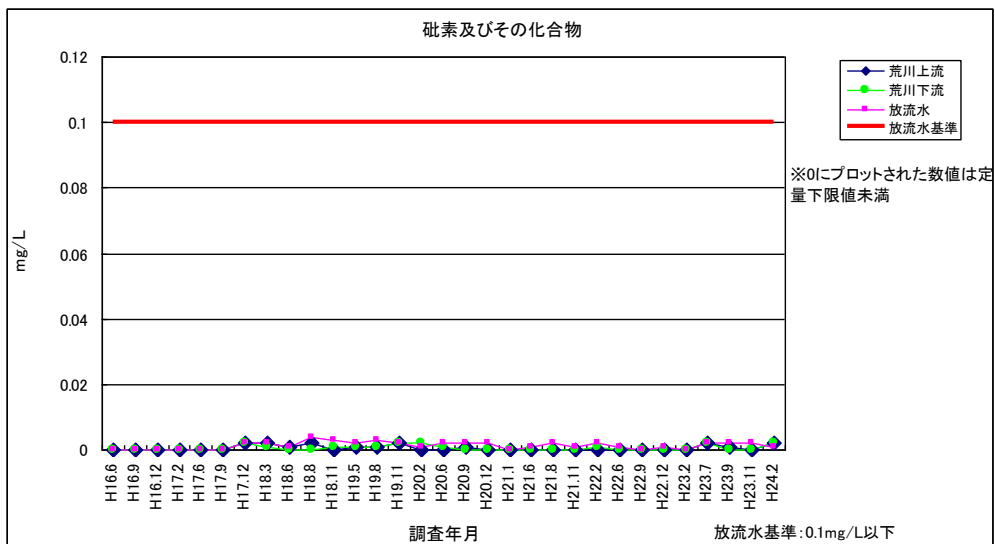


図 3-7 砒素及びその化合物 (放流水・河川水)

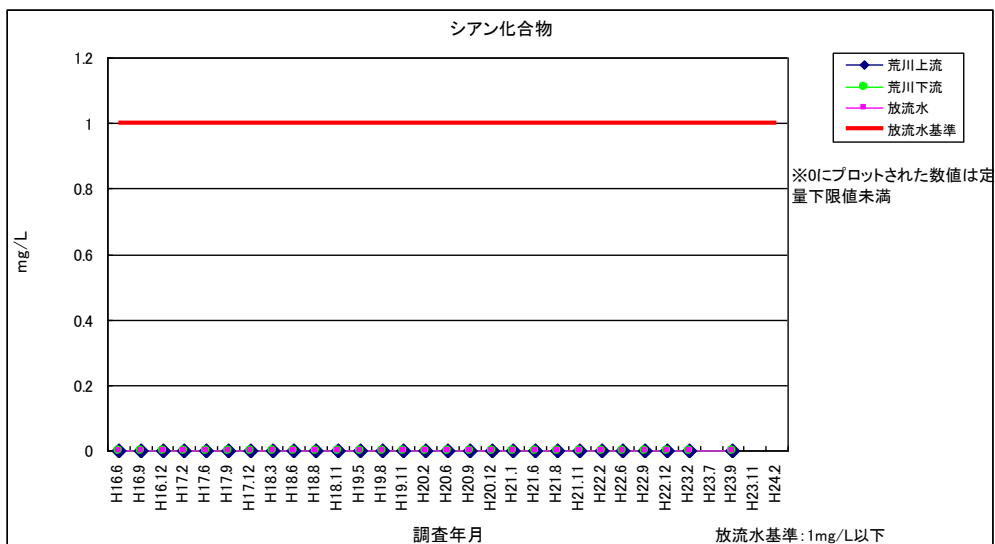


図 3-8 シアン化合物 (放流水・河川水)

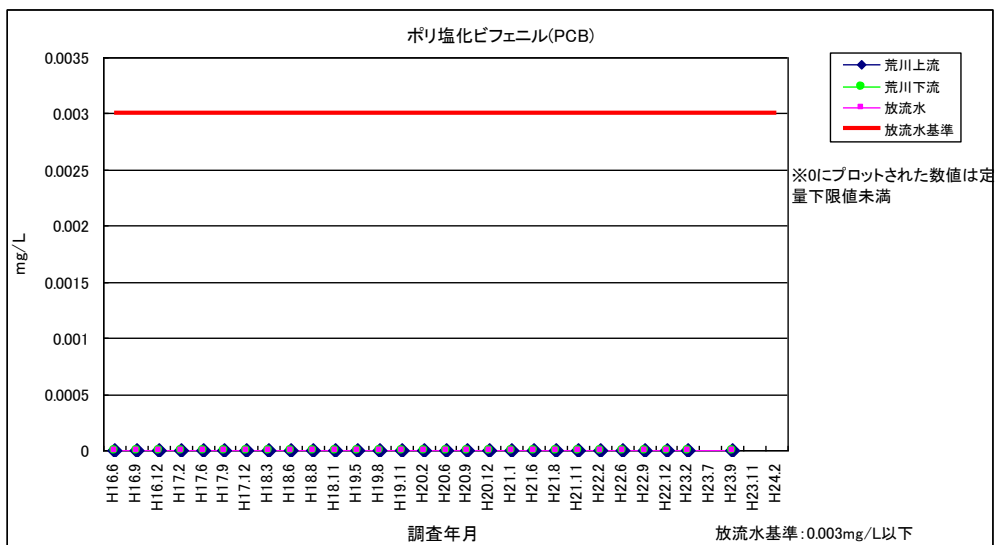


図 3-9 ポリ塩化ビフェニル (PCB) (放流水・河川水)



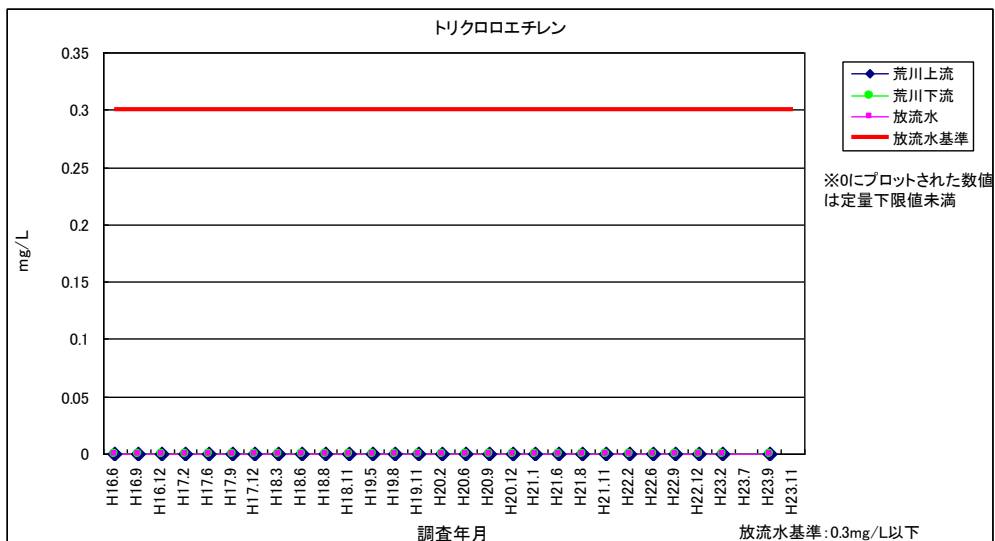


図 3-10 トリクロロエチレン (放流水・河川水)

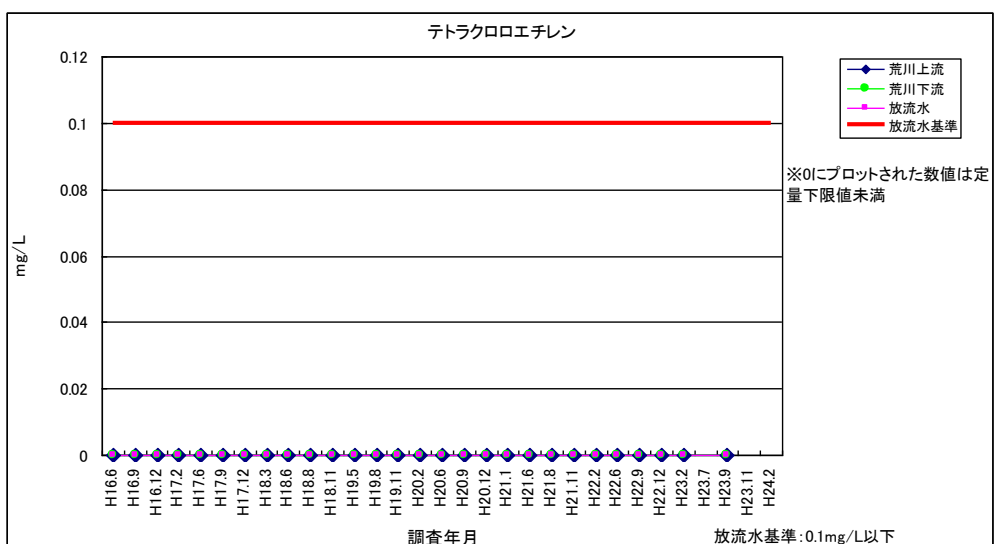


図 3-11 テトラクロロエチレン (放流水・河川水)

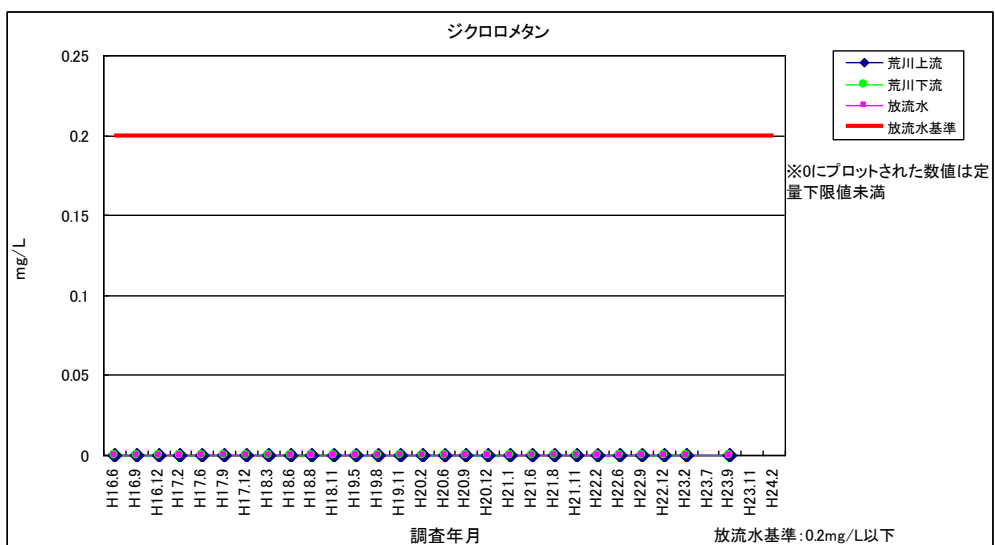


図 3-12 ジクロロメタン (放流水・河川水)

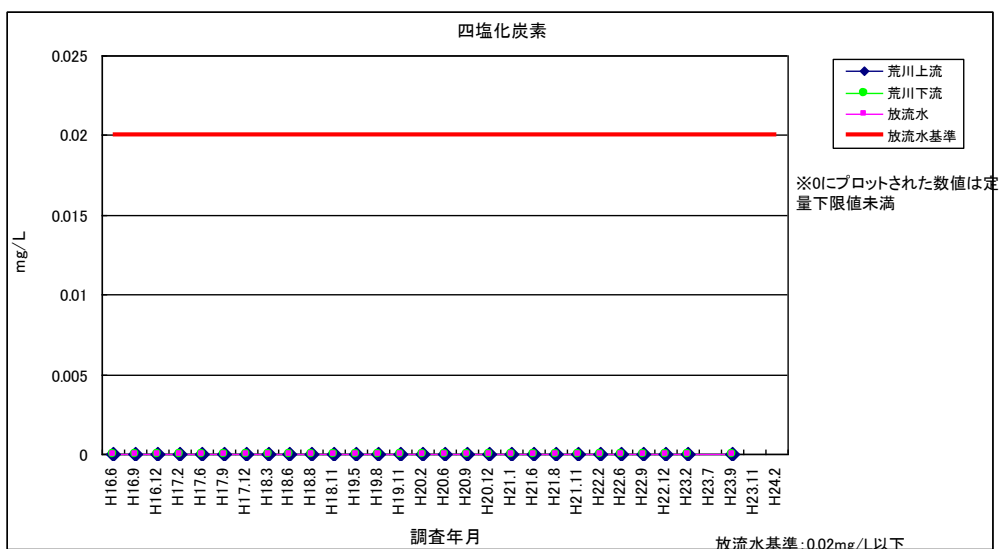


図 3-13 四塩化炭素（放流水・河川水）

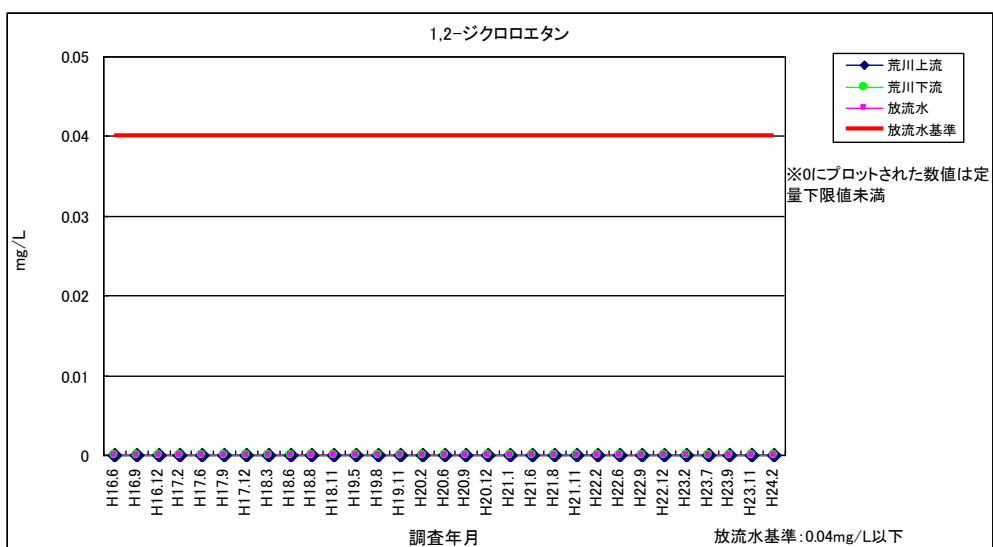


図 3-14 1,2-ジクロロエタン（放流水・河川水）

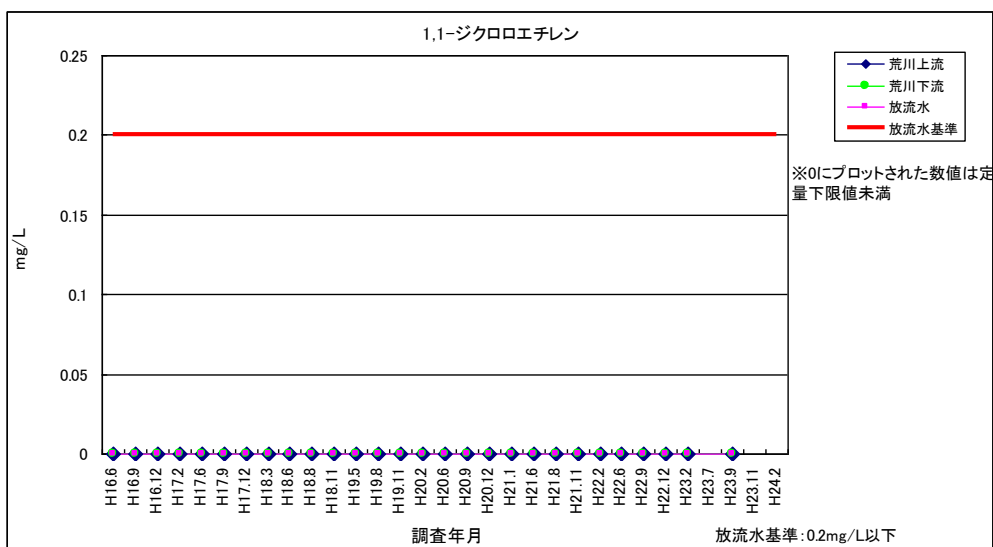


図 3-15 1,1-ジクロロエチレン（放流水・河川水）

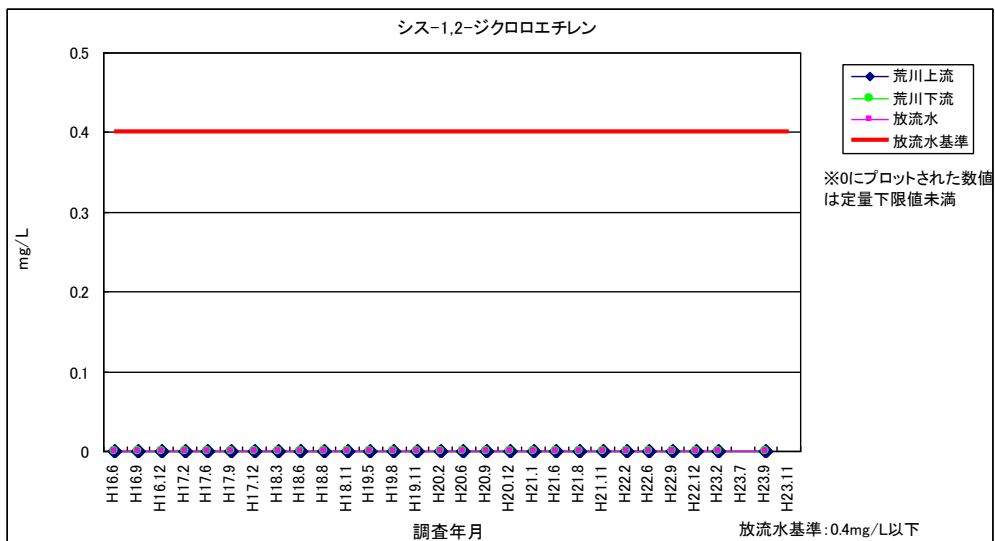


図 3-16 シス-1,2-ジクロロエチレン (放流水・河川水)

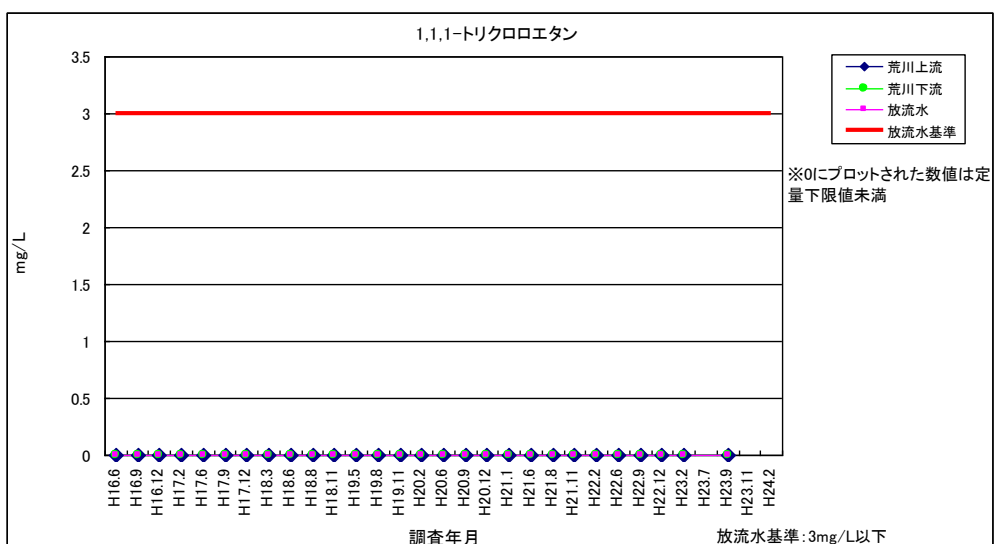


図 3-17 1,1,1-トリクロロエタン (放流水・河川水)

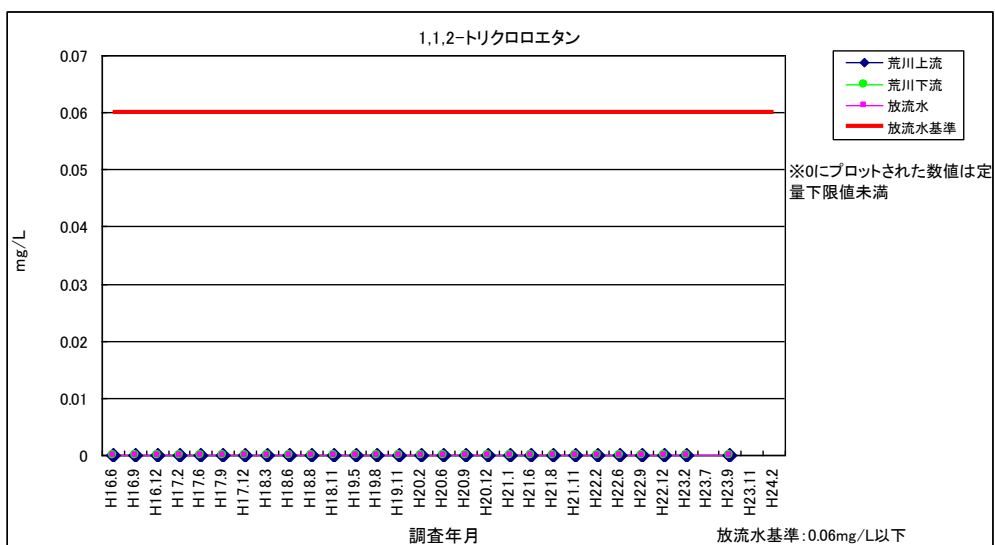


図 3-18 1,1,2-トリクロロエタン (放流水・河川水)

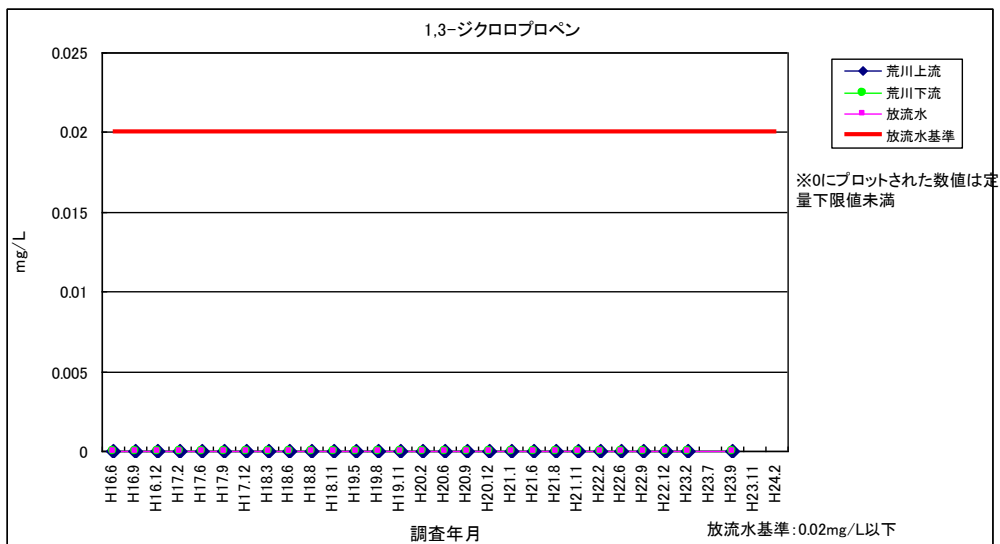


図 3-19 1,3-ジクロロプロペン (放流水・河川水)

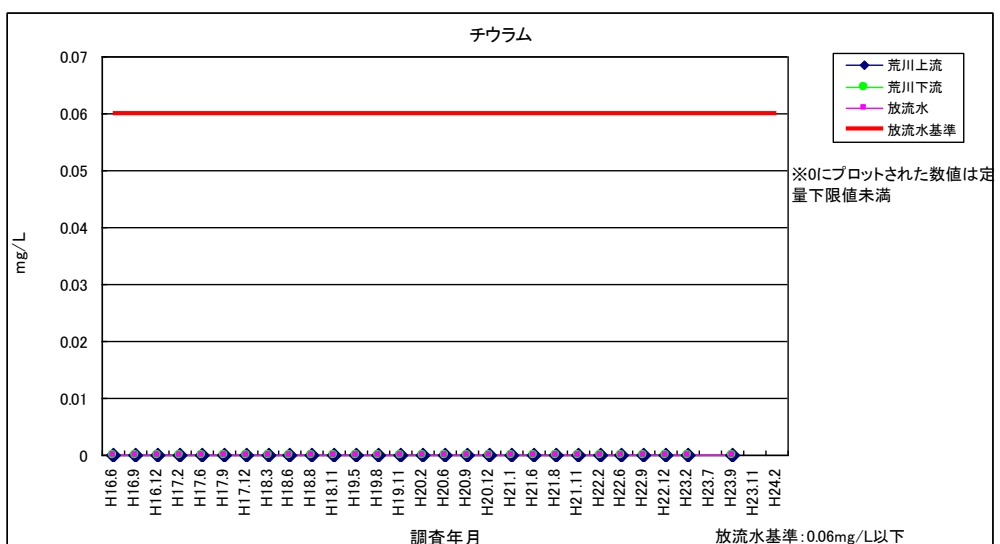


図 3-20 チウラム (放流水・河川水)

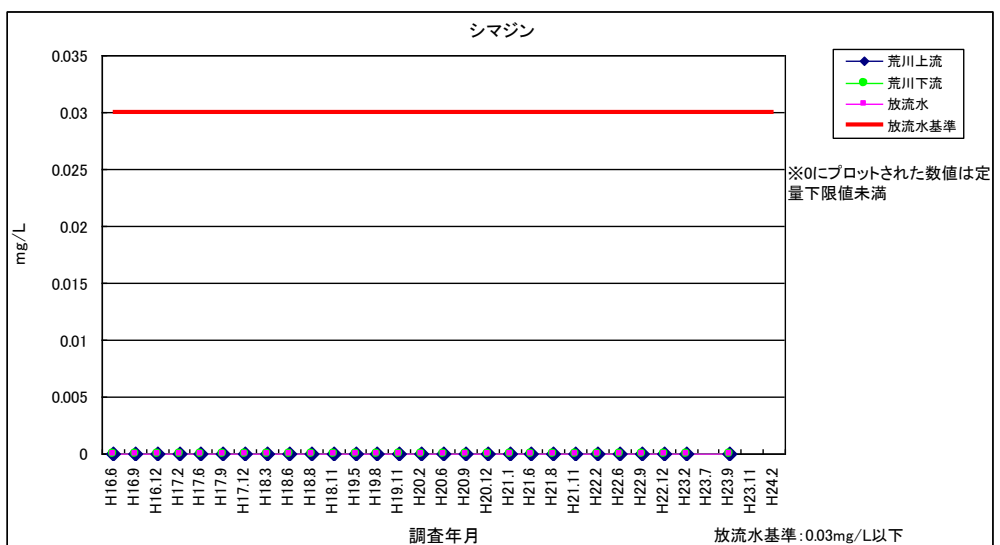


図 3-21 シマジン (放流水・河川水)

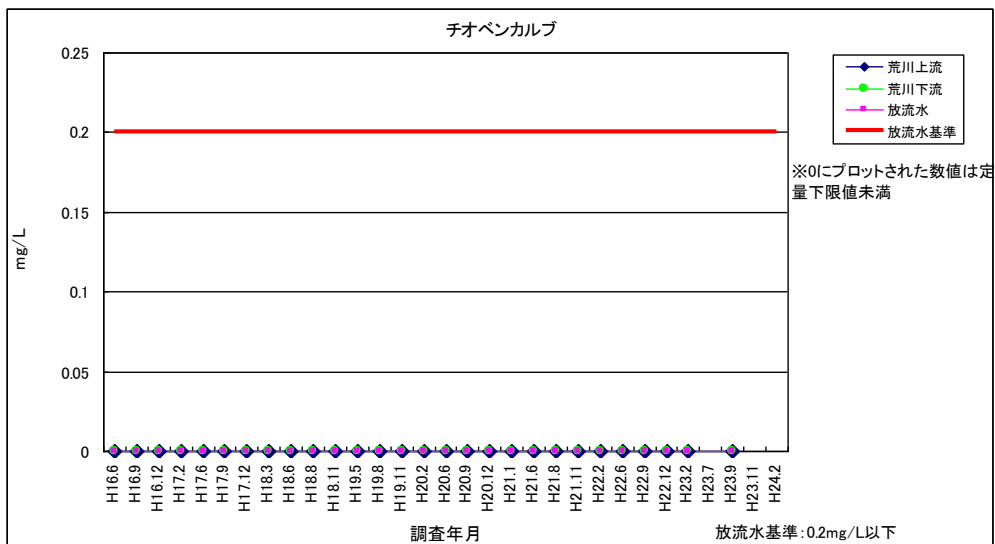


図 3-22 チオベンカルブ（放流水・河川水）

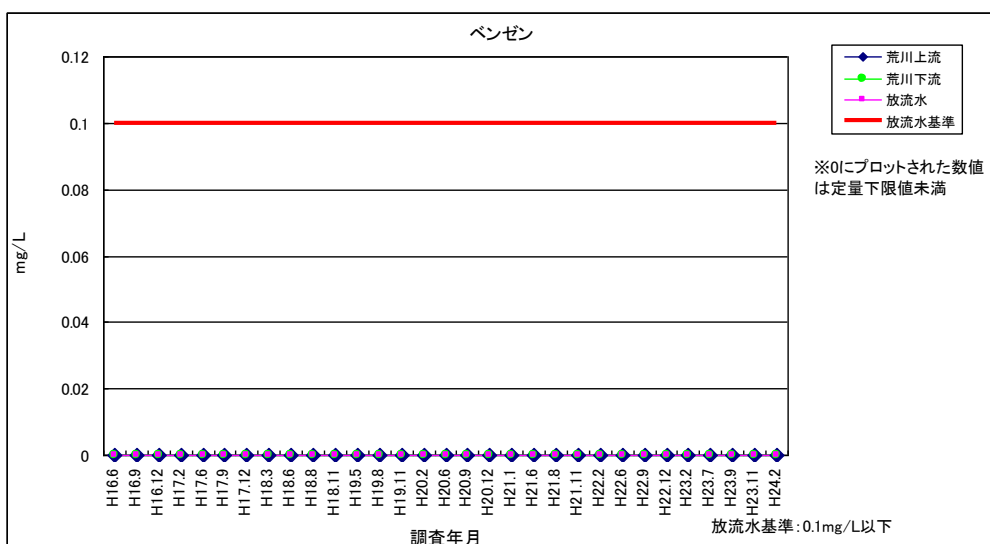


図 3-23 ベンゼン（放流水・河川水）

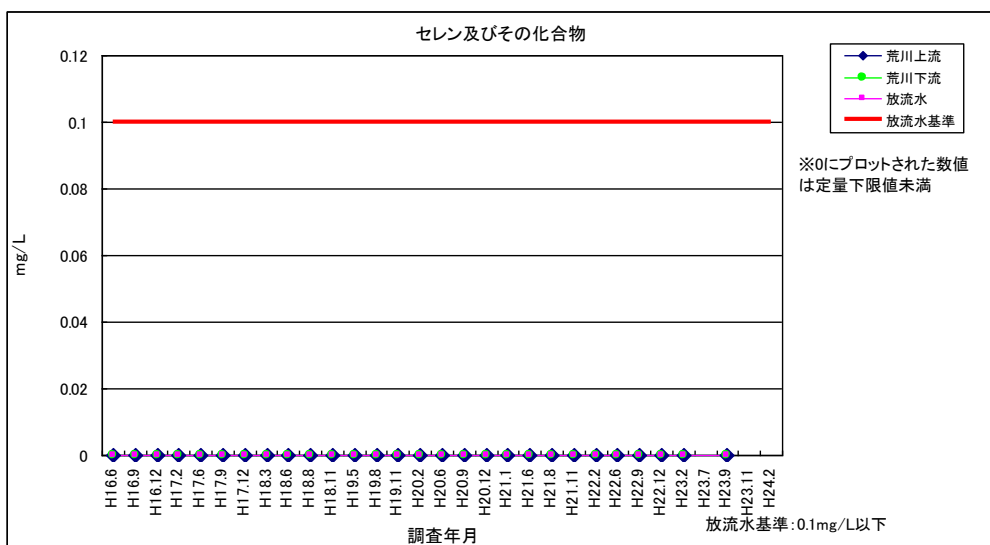
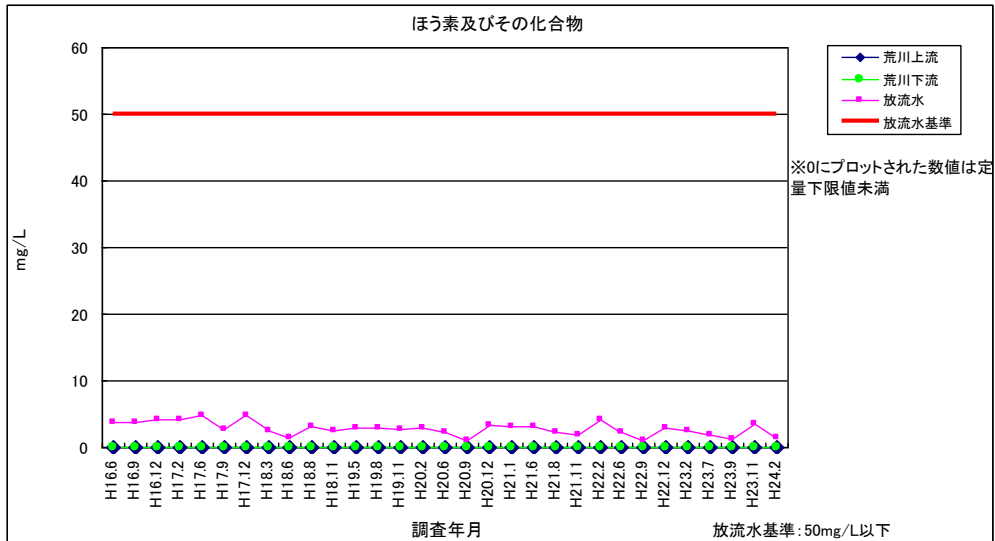


図 3-24 セレン及びその化合物（放流水・河川水）



3-25 ほう素及びその化合物（放流水・河川水）

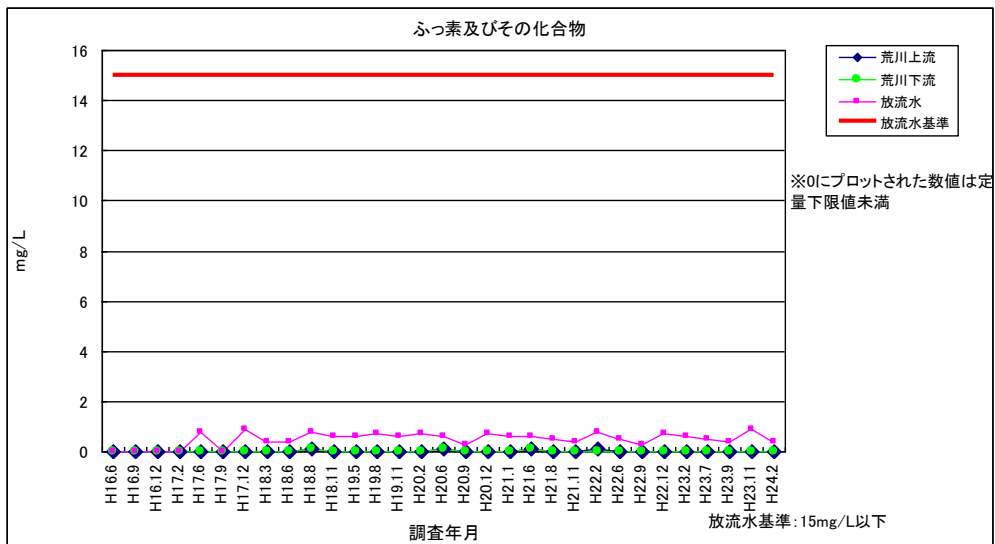


図 3-26 ふっ素及びその化合物（放流水・河川水）

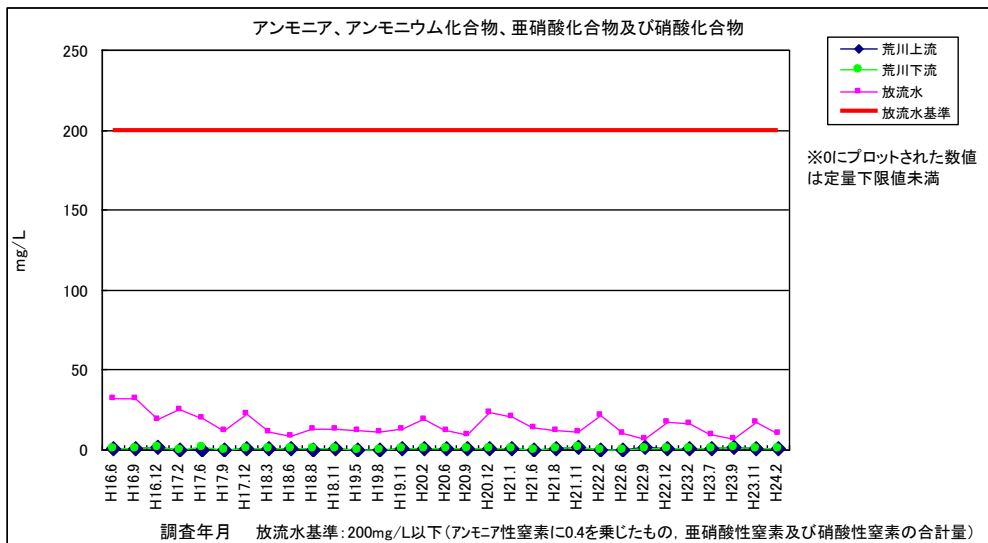


図 3-27 アンモニア、アンモニア化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物（放流水・河川水）

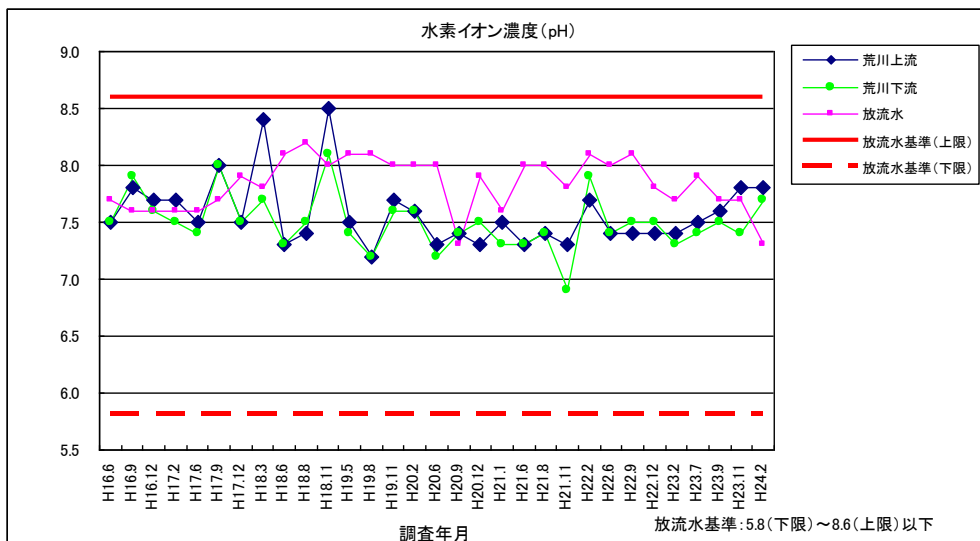


図 3-28 水素イオン濃度 (pH) (放流水・河川水)

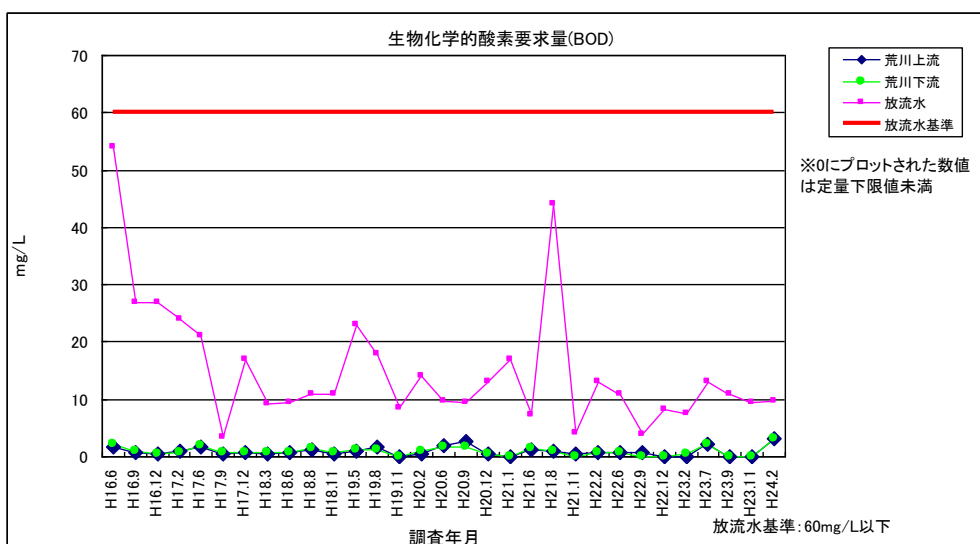


図 3-29 生物化学的酸素要求量 (BOD) (放流水・河川水)

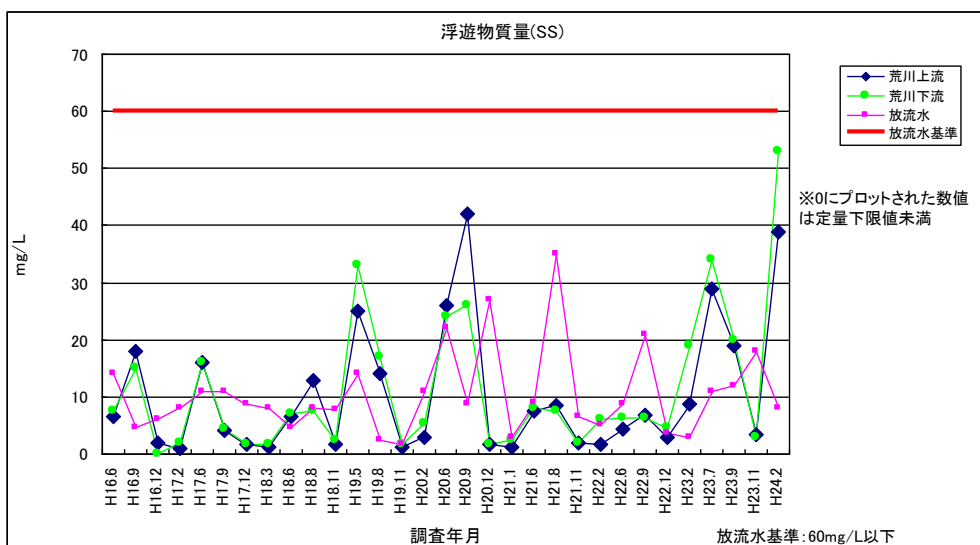


図 3-30 浮遊物質質量 (SS) (放流水・河川水)

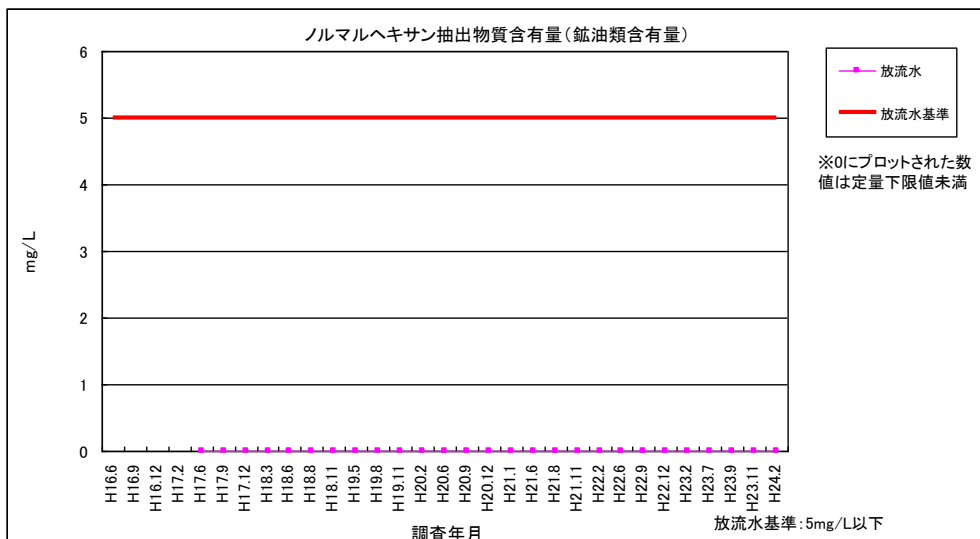


図 3-31 ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量) (放流水)

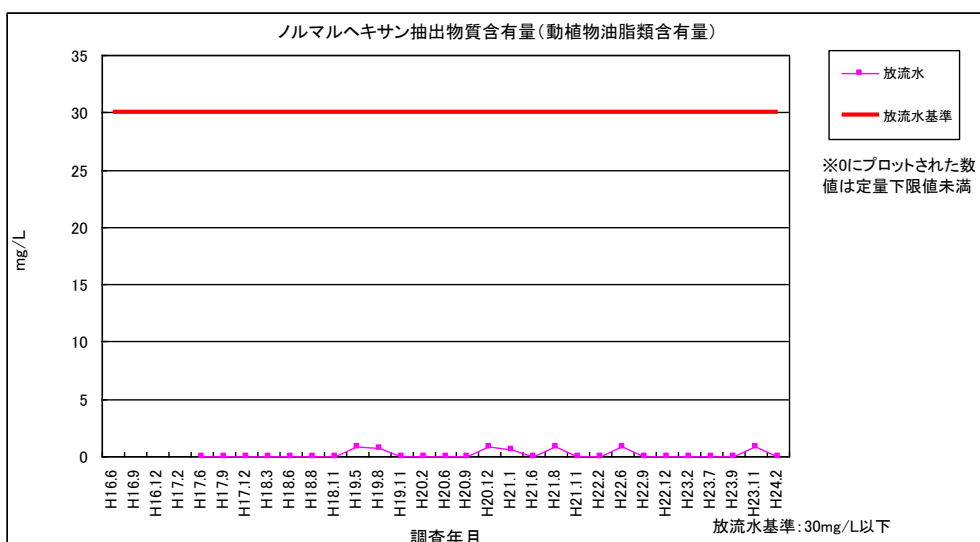


図 3-32 ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂類含有量) (放流水)

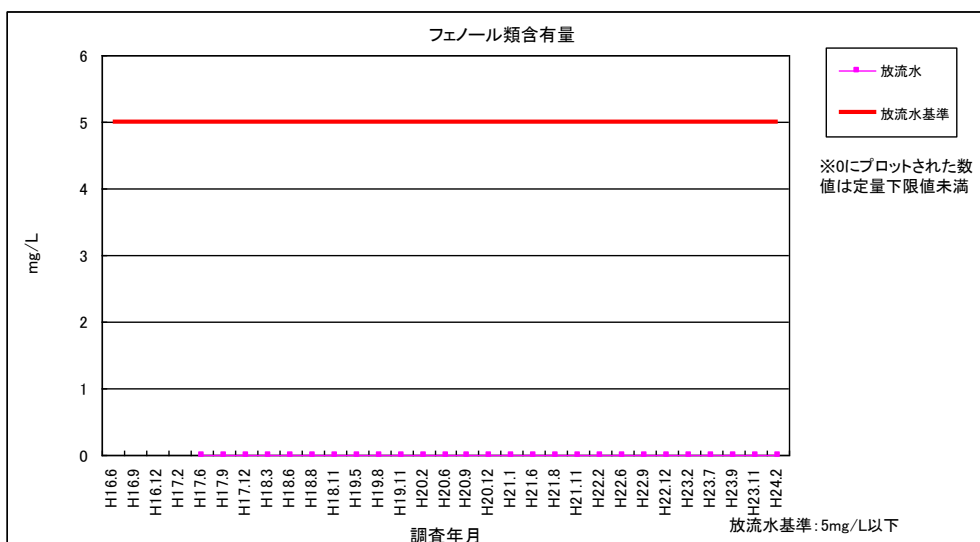


図 3-33 フェノール類含有量 (放流水)



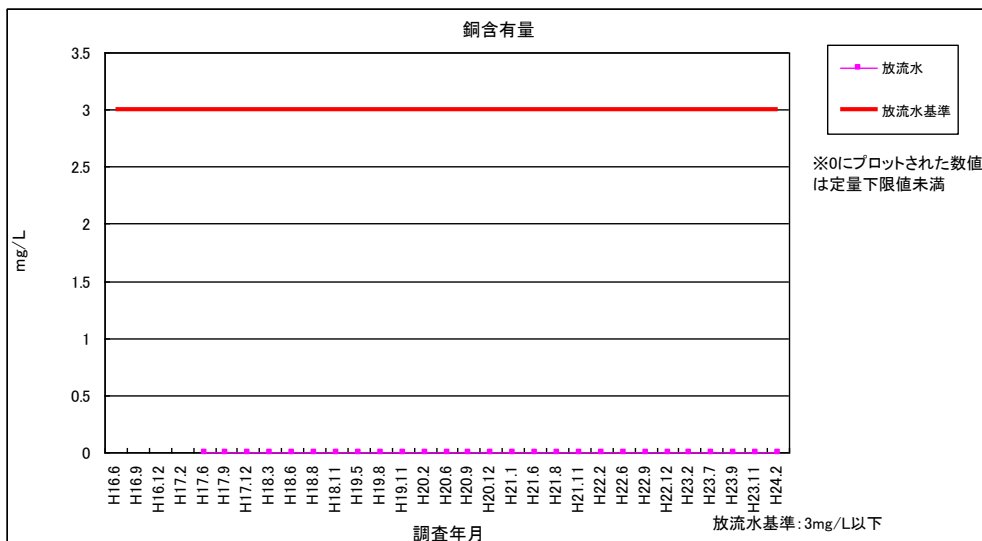


図 3-34 銅含有量 (放流水)

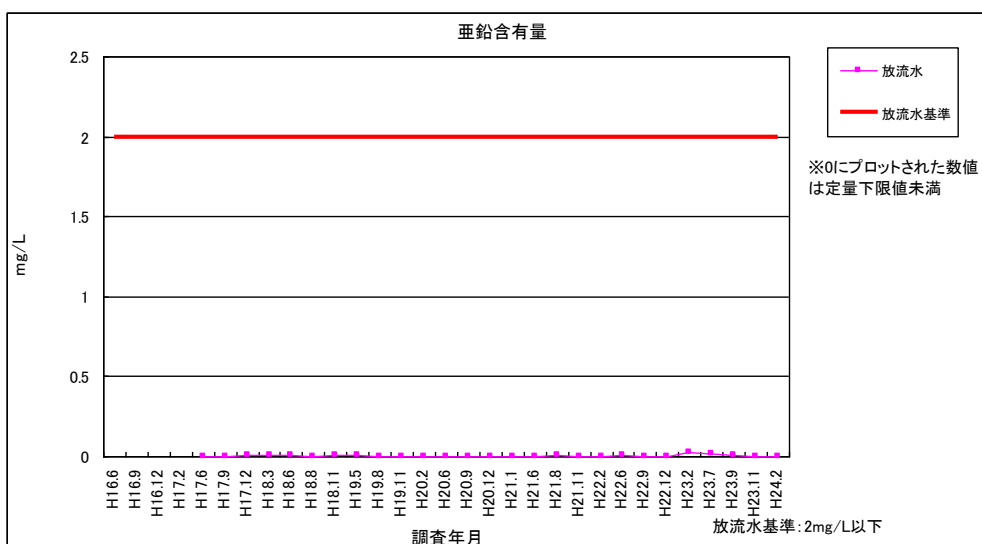


図 3-35 亜鉛含有量 (放流水)

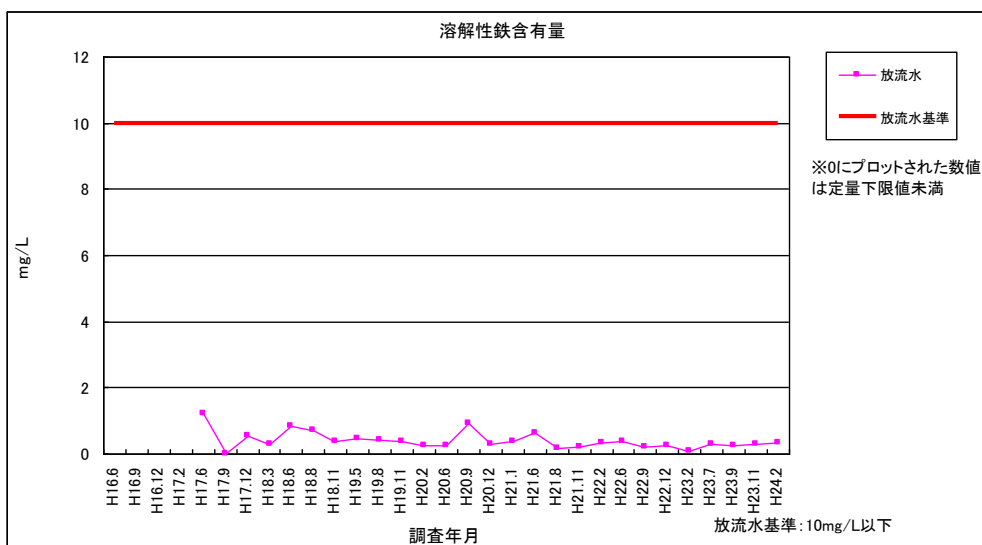


図 3-36 溶解性鉄含有量 (放流水)

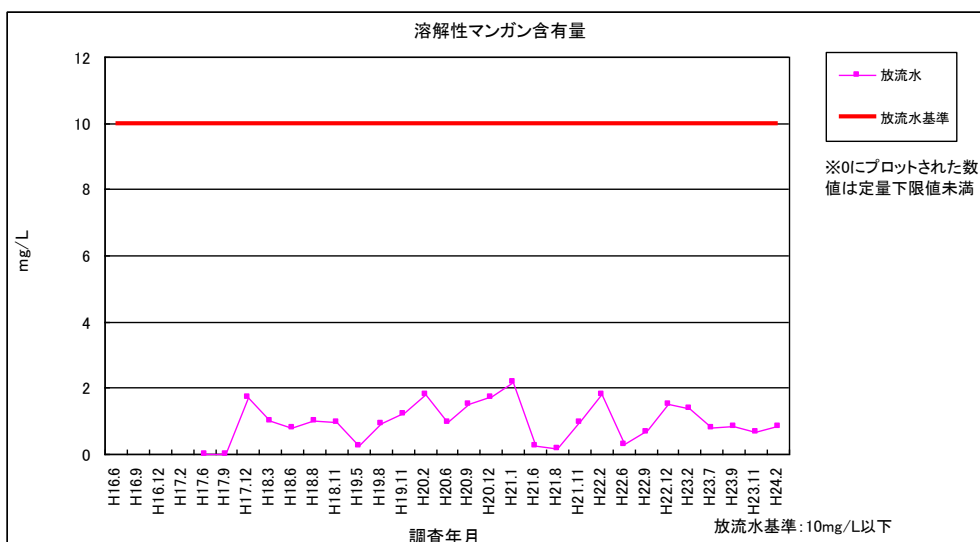


図 3-37 溶解性マンガン含有量 (放流水)

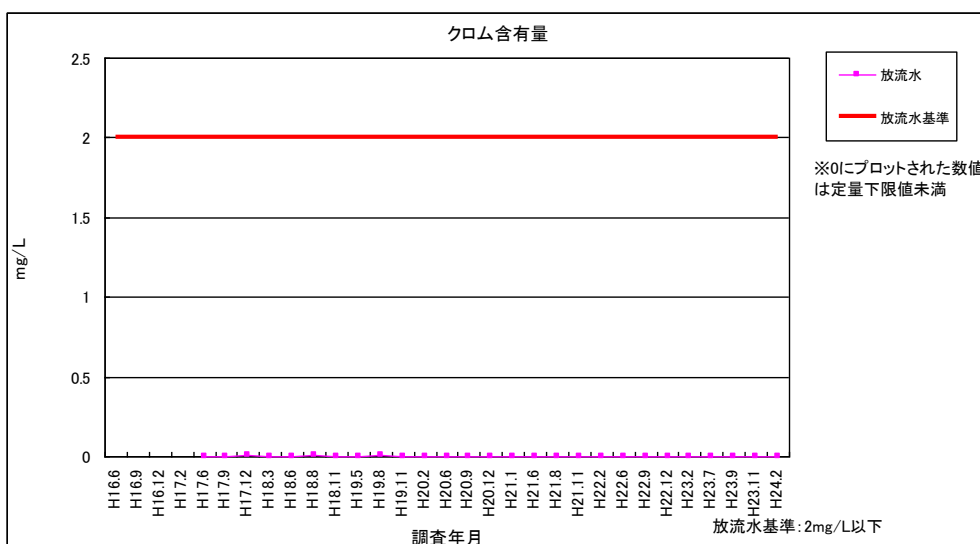


図 3-38 クロム含有量 (放流水)

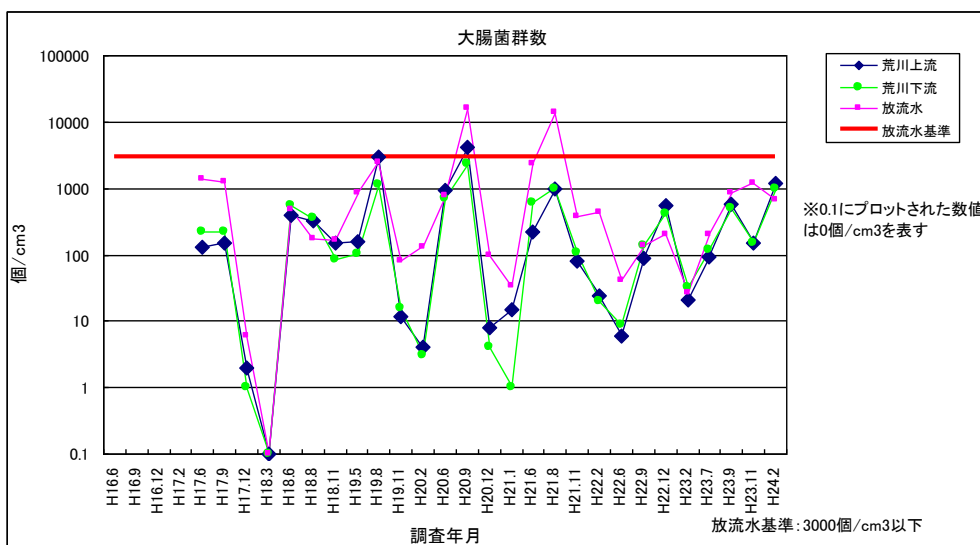


図 3-39 大腸菌群数 (放流水・河川水)

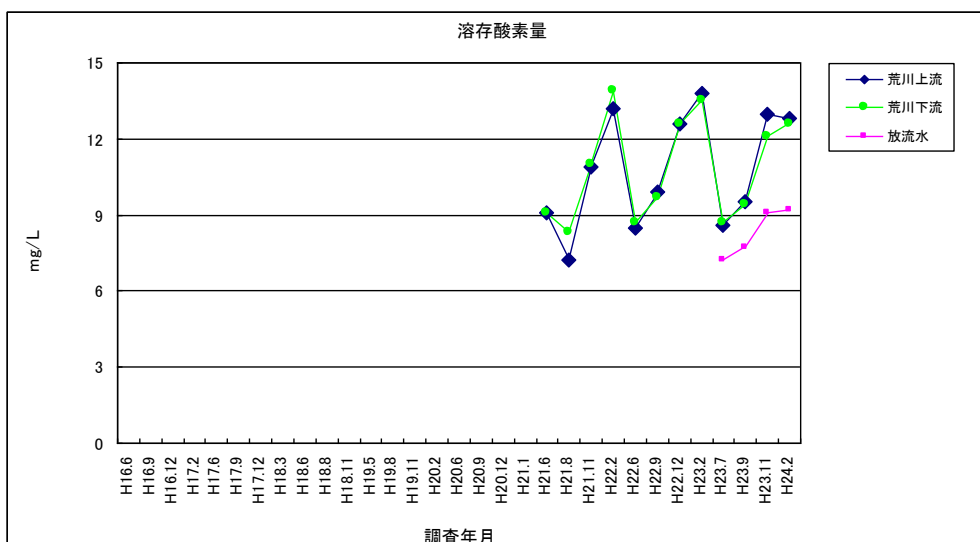


図 3-40 溶存酸素量 (河川水・放流水)

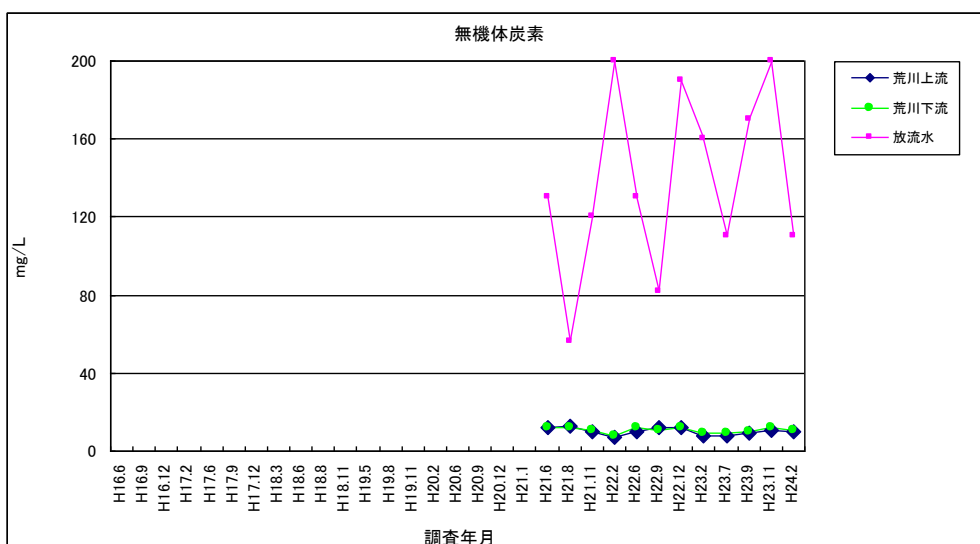


図 3-41 無機体炭素 (放流水・河川水)

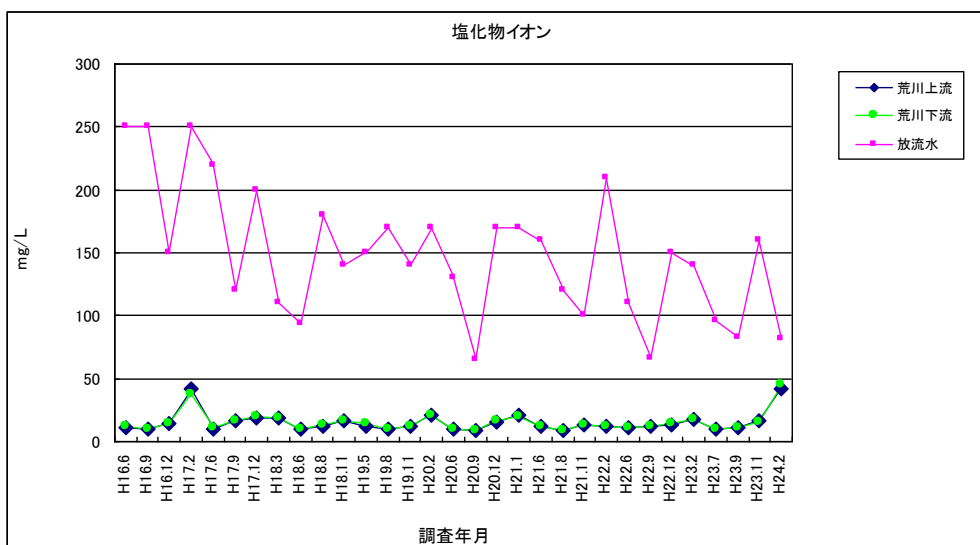


図 3-42 塩化物イオン (放流水・河川水)

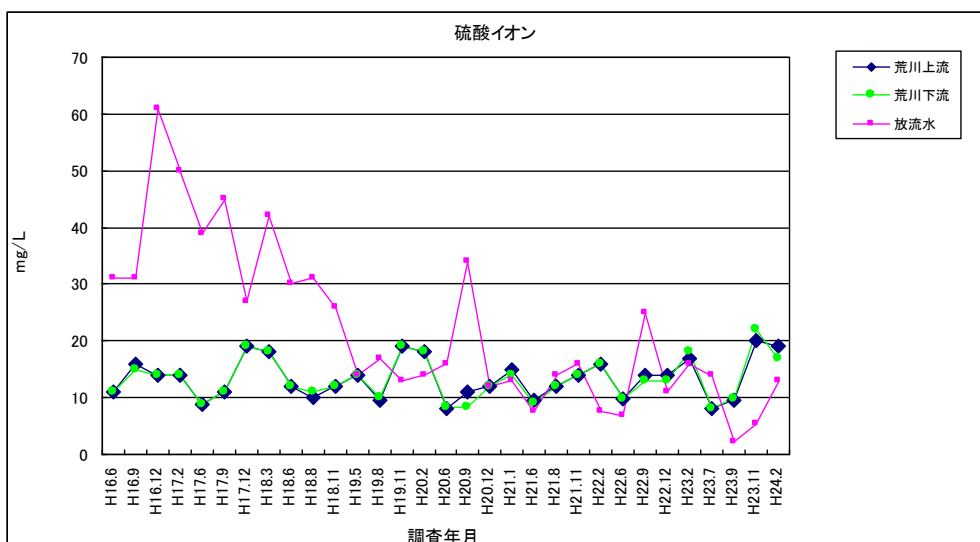


図 3-43 硫酸イオン（放流水・河川水）

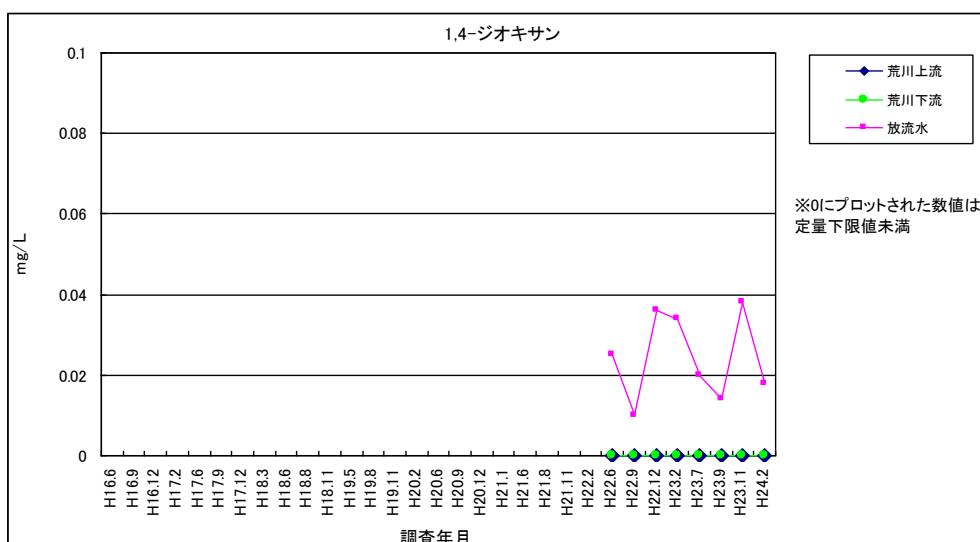


図 3-44 1,4-ジオキサン（放流水・河川水）

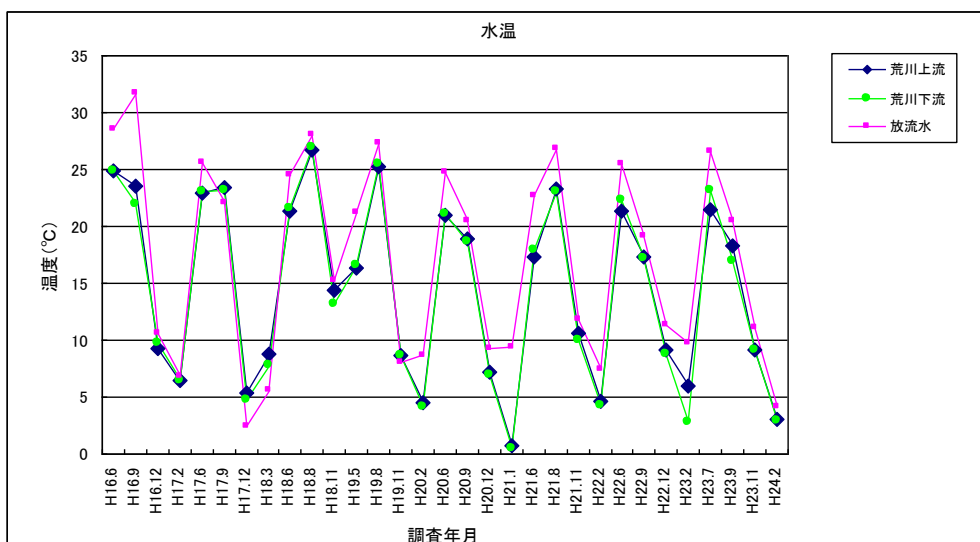


図 3-45 水温（放流水・河川水）

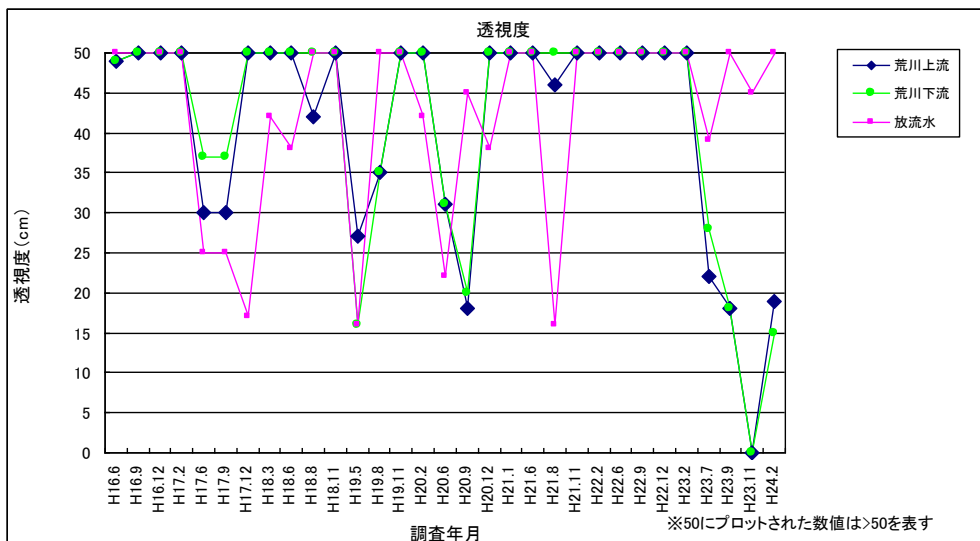


図 3-46 透視度 (放流水・河川水)

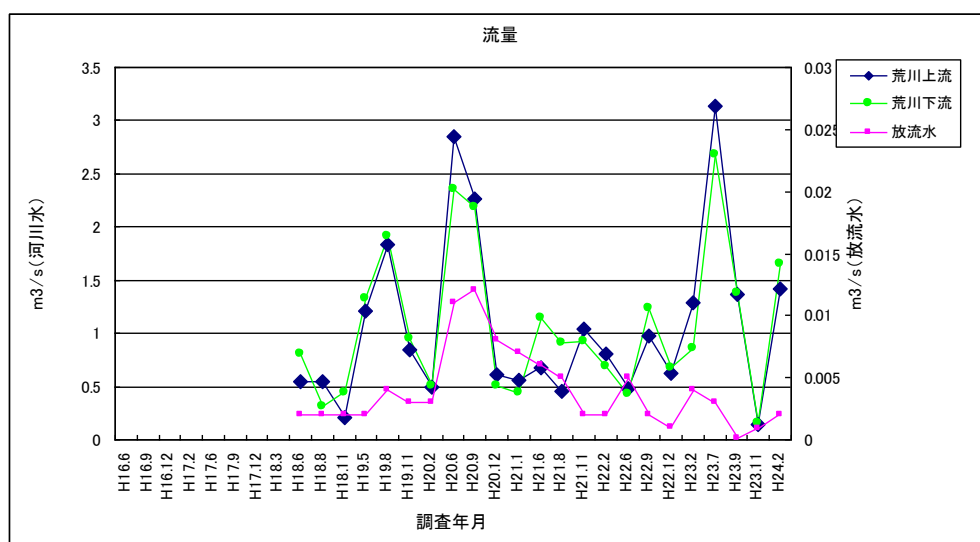


図 3-47 流量 (放流水・河川水)

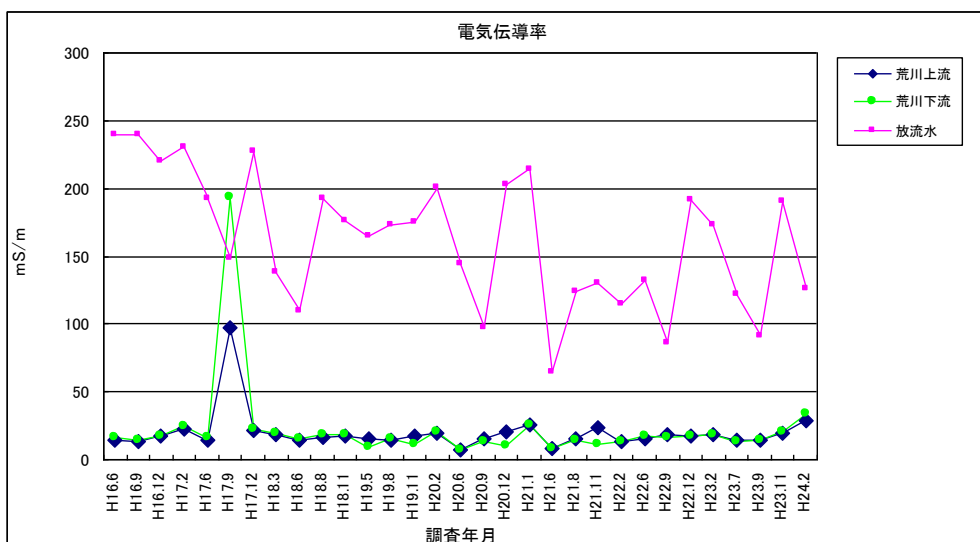


図 3-48 電気伝導率 (放流水・河川水)

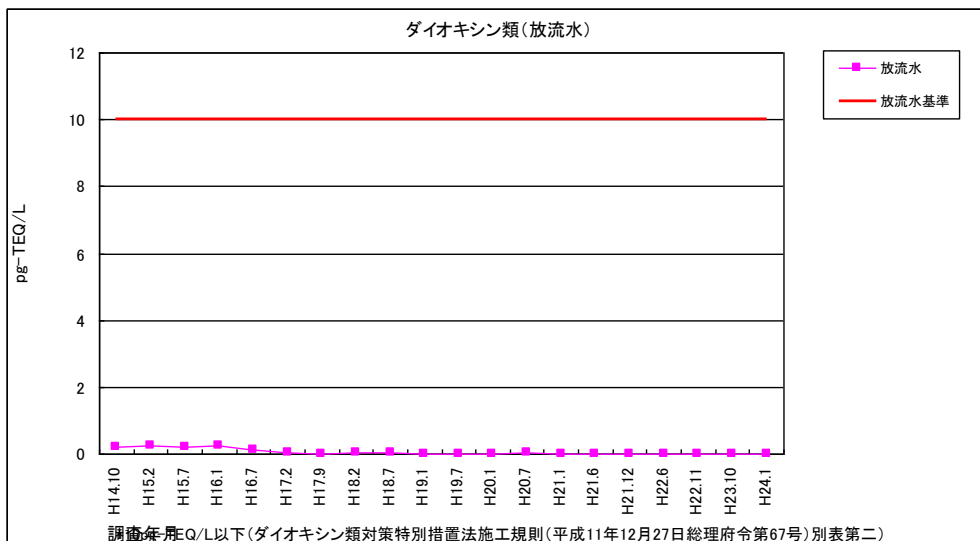


図 3-49 ダイオキシン類 (放流水)

## 4. 浸透水及び地下水水質調査

### 4.1 浸透水及び地下水水質測定結果表

#### 4.1.1 浸透水及び地下水水質測定結果表

表 4-1 浸透水及び地下水測定結果表①

分析項目	単位	定量 下限値	浸 透 水																廃棄物処理法 地下水等検査 項目基準 *1
			浸透水 (No.3)				浸透水 (No.5)				浸透水 (H16-3)				浸透水 (H16-5)				
			平成23年6月27日	平成23年9月26日	平成23年11月28日	平成24年2月6日	平成23年6月27日	平成23年9月26日	平成23年11月28日	平成24年2月6日	平成23年6月27日	平成23年9月26日	平成23年11月29日	平成24年2月7日	平成23年6月27日	平成23年9月26日	平成23年11月29日	平成24年2月7日	
アルキル水銀	mg/L	0.00005	-	不検出	-	-	-	-	不検出	-	-	-	-	-	不検出	-	-	-	検出されないこと
総水銀	mg/L	0.00005	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005
カドミウム	mg/L	0.001	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	0.01
鉛	mg/L	0.001	0.004	0.001未満	0.01未満	0.01未満	0.002	0.002	0.002	0.01未満	0.004	0.002	0.002	0.003	0.009	0.002	0.01	0.003	0.01
六価クロム	mg/L	0.005	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.0	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05
砒素	mg/L	0.001	0.002	0.001	0.002	0.001未満	0.001未満	0.001	0.002	0.001未満	0.001	0.001	0.001	0.001	0.01	0.004	0.033	0.014 *4	0.01
全シアン	mg/L	0.01	-	不検出	-	-	-	不検出	-	-	-	不検出	-	-	不検出	-	-	-	検出されないこと
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/L	0.0005	-	不検出	-	-	-	不検出	-	-	-	不検出	-	-	不検出	-	-	-	検出されないこと
トリクロロエチレン	mg/L	0.003	-	0.003未満	-	-	-	0.003未満	-	-	-	0.003未満	-	-	-	0.003未満	-	-	0.03
テトラクロロエチレン	mg/L	0.001	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	0.01
ジクロロメタン	mg/L	0.002	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	0.02
四塩化炭素	mg/L	0.0002	-	0.0002未満	-	-	-	0.0002未満	-	-	-	0.0002未満	-	-	-	0.0002未満	-	-	0.002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.0004	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0006	0.0004	0.0004未満	0.0004未満	0.0006	0.0004	0.0004	0.0005	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.004
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.002	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	0.02
1,2-ジクロロエチレン (シス体・トランス体の和)	mg/L	0.004	-	0.004未満	-	-	-	0.004未満	-	-	-	0.004未満	-	-	-	0.004未満	-	-	0.04 *2
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.1	-	0.1未満	-	-	-	0.1未満	-	-	-	0.1未満	-	-	-	0.1未満	-	-	1
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.0006	-	0.0006未満	-	-	-	0.0006未満	-	-	-	0.0006未満	-	-	-	0.0006未満	-	-	0.006
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.0002	-	0.0002未満	-	-	-	0.0002未満	-	-	-	0.0002未満	-	-	-	0.0002未満	-	-	0.002
チウラム	mg/L	0.0006	-	0.0006未満	-	-	-	0.0006未満	-	-	-	0.0006未満	-	-	-	0.0006未満	-	-	0.006
シマジン	mg/L	0.0003	-	0.0003未満	-	-	-	0.0003未満	-	-	-	0.0003未満	-	-	-	0.0003未満	-	-	0.003
チオベンカルブ	mg/L	0.002	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	0.02
ベンゼン	mg/L	0.001	0.001	0.002	0.002	0.002	0.011	0.009	0.009	0.009	0.005	0.006	0.007	0.008	0.001未満	0.001未満	0.003	0.003	0.01
セレン	mg/L	0.001	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	0.01
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.5	11.0	4.9	9.5	4.3	9.9	12	22	7.3	9.4	6.6	6.7	4.4	16	8.3	48	22	20
水素イオン濃度 (pH)	pH	-	7.6 (25℃)	7.5 (24℃)	7.7 (24℃)	7.5 (25℃)	7.0 (25℃)	7.1 (24℃)	7.1 (24℃)	7.0 (25℃)	7.0 (25℃)	7.2 (25℃)	7.0 (25℃)	7.1 (25℃)	7.0 (25℃)	7.1 (25℃)	7.7 (25℃)	7.5 (25℃)	-
浮遊物質 (SS)	mg/L	0.5	28	3.9	6.4	7	18	14	12	10	32	23	27	31	110	33	91	57	-
ほう素	mg/L	0.02	2.1	1.6	2.5	2	2.1	3.3	5.9	3.4	3.1	2.9	3.8	3.1	0.5	0.91	2.2	1.3	1 *2
ふっ素	mg/L	0.1	1.2	1.1	1.6	1	1.4	1.7	2.1	1.8	0.9	1.0	1.0	1.0	0.5	0.6	1.4	0.9	0.8 *2
7,7,7,7-テトラフルオロ化合物	mg/L	0.04	22	18	23	15	65	90	72	93	42	43	52	41	13	16	42	25	-
亜硝酸化合物	mg/L	0.01	0.04	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.04	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	-
硝酸化合物	mg/L	0.01	0.05	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.36	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	-
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	0.01	0.1	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.05	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.36	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	10 *2
塩化物イオン	mg/L	0.05	94	74	120	75	35	110	210	74	140	140	200	150	49	40	370	190	-
硫酸イオン	mg/L	0.2	29	38	48	23	84	120	1.0	0.2未満	0.4	0.9	0.2未満	0.2未満	80	19	19	40	-
重炭酸イオン (炭酸水素イオン)	mgHCO3-/L	5	460	410	540	640	1300	1400	1900	1500	1200	1100	1300	1200	640	740	730	700	-
硫化物イオン	mg/L	0.1	0.4	1.1	5	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	9.6	1.3	6.4	8	-
1,4-ジオキサン	mg/L	0.005	0.019	0.015	0.023	0.02	0.008	0.026	0.062	0.019	0.029	0.028	0.038	0.031	0.016	0.013	0.14	0.084	0.05 *2
塩化ビニルモノマー	mg/L	0.0002	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0025	0.0002	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002 *2
採取時刻	-	-	10:30	11:00	14:00	10:45	11:15	12:10	14:33	11:35	11:00	13:45	11:55	12:00	12:10	14:30	13:55	13:50	-
採取時の天候	-	-	雨	曇り	曇り	晴れ	雨	曇り	曇り	晴れ	雨	晴れ	晴れ	曇り	曇り	晴れ	晴れ	曇り	-
気温	℃	-	19.8	22.5	14.9	4.5	20.4	22.5	15.2	4.8	25.4	23.3	17.8	4.2	26.5	24.5	18.2	6.5	-
水温	℃	-	19.5	22.8	21.8	14.5	19	21	20	18.8	27.7	27.4	25.4	24.7	17.8	19.5	18.0	15.3	-
色相	-	-	濃黒色	淡灰黄色	淡灰黄色	淡灰黒色	淡灰色	淡灰色	淡灰黄色	淡灰黄色	淡黄褐色	淡黄褐色	淡灰黄色	淡灰色	濃黒色	濃灰黒色	濃黒色	濃黒色	-
臭気	-	-	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	強硫化水素	微硫化水素	強硫化水素	強硫化水素	-
濁り	-	-	有り	無し	無し	無し	無し	無し	無し	無し	無し	微濁	微濁	微濁	有り	有り	有り	あり	-
透視度	cm	-	31	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	37	46	34	12	32	5	11	-
管頭下水位	m	-	2.6	2.12	2.83	3.1	4.3	3.8	4.34	4.58	3.92	3.6	3.91	4.06	2.96	3.14	3.05	3.06	-
pH (現地)	pH	-	7.6 (19.5℃)	7.2 (22.8℃)	7.7 (21.8℃)	7.6 (14.5℃)	7.1 (19.0℃)	7.1 (21.0℃)	7.1 (20.0℃)	7.1 (18.8℃)	7.0 (27.7℃)	7.2 (27.4℃)	7.1 (25.4℃)	7.2 (24.7℃)	7.2 (17.8℃)	7.2 (19.5℃)	7.8 (18.0℃)	7.7 (15.3℃)	-
電気伝導率	mS/m	-	118	96.5	125	129	103	263	350	256	221	214	260	227	129	131	239	176	-
ORP (可搬型ORPメーターにより現地測定)	mV	-	-253	-165	-302	-65	-113	-119	-138	-75	-148	-135	-50	-61	-131	-116	-238	-108	-
6P (水素電極に対する換算値[-0.7198*水温+224.36+ORP])	mV	-	-43	43	-93	149	98	90	72	136	56	70	151	146	81	94	-27	105	-
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	-	-	0.090 *5	-	0.120 *5	-	0.10 *5	-	0.120 *5	-	1.40 *5	-	0.53 *5	-	25.0 *5	-	5.10 *5	1 *3

\*基準値を超過したものは網掛けで表示。

\*1 地下水等検査項目基準：一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令（昭和52年3月14日総理府・厚生省第1号）別表第二等

\*2 地下水環境基準：地下水の水質汚濁に係る環境基準について（平成9年3月13日環境庁告示第10号）別表

\*3 ダイオキシン類については、ダイオキシン類による大気汚染、水質汚濁（水底の底質汚染を含む。）及び土壌汚染に係る環境基準（平成11年12月27日環境庁告示第68号）別表

\*4 平成24年2月7日に採取した試料について、1µmのろ紙でろ過した後の試料の分析を実施したところ、H16-5の砒素は0.005であった。

\*5 ダイオキシン類分析試料については、No.3、No.5は10/12、1/23に、H16-3は10/17、1/23、H16-5は10/17、1/11に採取。

表 4-1 浸透水及び地下水測定結果表②

分析項目	単位	定量 下限値	浸 透 水																廃棄物処理法 地下水等検査項目基 準 *1		
			浸透水 (H16-6)				浸透水 (H16-10)				浸透水 (H16-11)				浸透水 (H16-13)						
			平成23年6月28日	平成23年9月27日	平成23年11月29日	平成24年2月7日	平成23年6月28日	平成23年9月27日	平成23年11月29日	平成24年2月7日	平成23年6月28日	平成23年9月27日	平成23年11月29日	平成24年2月7日	平成23年6月28日	平成23年9月27日	平成23年11月29日	平成24年2月7日			
アルキル水銀	mg/L	0.00005	-	不検出	-	-	-	-	不検出	-	-	-	-	-	不検出	-	-	-	検出されないこと		
総水銀	mg/L	0.00005	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.0005		
カドミウム	mg/L	0.001	-	0.001未満	-	-	-	-	0.001未満	-	-	-	-	-	0.001未満	-	-	-	0.01		
鉛	mg/L	0.001	0.002	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001	0.002	0.001未満	0.001	0.016	0.005	0.005	0.003	0.01
六価クロム	mg/L	0.005	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.018	0.020	0.005未満	0.005	0.05	
砒素	mg/L	0.001	0.006	0.004	0.007	0.007	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.004	0.002	0.002	0.01	0.014	0.016	0.004	0.01
金シアン	mg/L	0.01	-	不検出	-	-	-	不検出	-	-	-	不検出	-	-	-	不検出	-	-	-	検出されないこと	
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/L	0.0005	-	不検出	-	-	-	不検出	-	-	-	不検出	-	-	-	不検出	-	-	-	検出されないこと	
トリクロロエチレン	mg/L	0.003	-	0.003未満	-	-	-	0.003未満	-	-	-	0.003未満	-	-	-	0.003未満	-	-	-	0.03	
テトラクロロエチレン	mg/L	0.001	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	-	0.01	
ジクロロメタン	mg/L	0.002	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	0.02	
四塩化炭素	mg/L	0.0002	-	0.0002未満	-	-	-	0.0002未満	-	-	-	0.0002未満	-	-	-	0.0002未満	-	-	-	0.002	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.0004	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0009	0.0004未満	0.0004	0.0013	0.004	0.004		
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.002	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	0.02	
1,2-ジクロロエチレン (シス体・トランス体の和)	mg/L	0.004	-	0.004未満	-	-	-	0.004未満	-	-	-	0.004未満	-	-	-	0.004未満	-	-	-	0.04 *2	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.1	-	0.1未満	-	-	-	0.1未満	-	-	-	0.1未満	-	-	-	0.1未満	-	-	-	1	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.0006	-	0.0006未満	-	-	-	0.0006未満	-	-	-	0.0006未満	-	-	-	0.0006未満	-	-	-	0.006	
1,3-ジクロロプロパン	mg/L	0.0002	-	0.0002未満	-	-	-	0.0002未満	-	-	-	0.0002未満	-	-	-	0.0002未満	-	-	-	0.002	
チウラム	mg/L	0.0006	-	0.0006未満	-	-	-	0.0006未満	-	-	-	0.0006未満	-	-	-	0.0006未満	-	-	-	0.006	
シマジン	mg/L	0.0003	-	0.0003未満	-	-	-	0.0003未満	-	-	-	0.0003未満	-	-	-	0.0003未満	-	-	-	0.003	
チオベンカルブ	mg/L	0.002	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	0.02	
ベンゼン	mg/L	0.001	0.001	0.002	0.002	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001	0.001	0.002	0.006	0.007	0.009	0.011	0.006	0.007	0.018	0.01		
セレン	mg/L	0.001	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	-	0.01	
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.5	8.0	4.4	8.2	7.6	8.4	3.4	3.0	3.3	5.1	14.0	11.0	12.0	24.0	62.0	23.0	22.0	20		
水素イオン濃度 (pH)	pH	-	8.1 (25℃)	8.3 (25℃)	8.2 (25℃)	8.2 (25℃)	7.5 (25℃)	7.5 (25℃)	7.6 (25℃)	7.7 (25℃)	6.8 (25℃)	7.2 (25℃)	7.1 (25℃)	7.1 (25℃)	6.8 (25℃)	7.2 (25℃)	7.2 (25℃)	6.6 (25℃)	-		
浮遊物質量 (SS)	mg/L	0.5	15	0.5未満	0.5未満	1.4	2.3	1.5	1.0	1.3	6.0	32.0	21.0	33	86.0	39.0	27.0	39	-		
ほう素	mg/L	0.02	1.0	1.3	1.5	1.3	2.9	2.8	3.2	3.1	0.1	5.6	5.0	4.7	5.9	15.0	18.0	3.0	1 *2		
ふっ素	mg/L	0.1	1.0	0.9	1.3	1.3	1.1	1.2	1.3	1.3	2.2	2.5	2.7	2.6	1.4	2.7	2.8	0.6	0.8 *2		
アモニア、アモニウム化合物	mg/L	0.04	8.5	7.6	14	12	13	11	16	15	1.6	130	100	87	85	190	170	41	-		
亜硝酸化合物	mg/L	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01	-		
硝酸化合物	mg/L	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.7	0.01未満	0.01未満	-		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.7	0.01未満	0.02	10 *2		
塩化物イオン	mg/L	0.05	60	49	140	120	120	120	130	130	2.8	210	170	160	310	950	1100	160	-		
硫酸イオン	mg/L	0.2	22	46	29	21	0.7	0.7	0.4	0.2	56	24	12	45	15	3	0.3	8.3	-		
重炭酸イオン (炭酸水素イオン)	mgHCO <sub>3</sub> -/L	5	280	330	300	320	680	650	700	680	380	1800	1700	1500	1200	2500	2900	870	-		
硫化物イオン	mg/L	0.1	1.5	0.4	0.2	2.4	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.3	0.1未満	0.1未満	0.1	-		
1,4-ジオキサン	mg/L	0.005	0.007	0.007	0.022	0.019	0.026	0.026	0.03	0.029	0.005未満	0.03	0.027	0.025	0.044	0.13	0.16	0.034	0.05 *2		
塩化ビニルモノマー	mg/L	0.0002	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002 *2		
採取時刻	-	-	11:10	13:20	11:50	11:45	11:45	14:25	14:00	13:55	10:40	13:15	11:35	11:40	11:20	14:00	13:35	13:35	-		
採取時の天候	-	-	曇り	晴れ	晴れ	曇り	曇り	晴れ	晴れ	曇り	雨	晴れ	晴れ	曇り	曇り	晴れ	晴れ	曇り	-		
気温	℃	-	27.0	23.4	17.4	4.4	26.2	23.0	17.5	6.5	24.9	23.8	17.4	4.3	26.0	23.0	17.4	5.5	-		
水温	℃	-	22.9	19.6	18.2	16.6	25.7	25.4	23.3	21.4	20.4	23.5	18.3	14.7	26.3	27.5	26.1	18	-		
色相	-	-	淡灰黄色	無色	淡黄色	淡灰黄色	淡黄褐色	淡黄褐色	淡黄色	淡黄褐色	無色	淡茶褐色	淡灰黄色	淡灰黄色	濃灰黒色	茶褐色	淡黒褐色	淡灰黄色	-		
臭気	-	-	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	強硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	-		
濁り	-	-	微濁	無し	無し	無し	無し	無し	無し	無し	無し	有り	無し	無し	有り	有り	微濁	微濁	-		
透視度	cm	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	18	>50	41	13	11	17	22	-		
管頭下水位	m	-	18.9	18.2	19.2	19.3	3.25	2.9	3.52	3.64	4.15	3.9	4.11	4.31	3.38	3.21	3.4	3.42	-		
pH (現地)	pH	-	8.3 (22.9℃)	8.4 (19.6℃)	8.4 (18.2℃)	8.1 (16.6℃)	7.5 (25.7℃)	7.5 (25.4℃)	7.6 (23.3℃)	7.7 (21.4℃)	6.7 (20.4℃)	7.1 (23.5℃)	7.1 (18.3℃)	7.1 (14.7℃)	6.9 (26.3℃)	7.2 (27.5℃)	7.2 (26.1℃)	6.6 (18.0℃)	-		
電気伝導率	µS/m	-	74.5	84.7	107	99.5	141	139	150	149	70.2	300	317	282	294	665	755	193	-		
ORP (可搬型ORPメーターにより現地測定)	mV	-	-172	-153	-226	-158	-143	-108	-81	-15	-123	-96	-32	38	-121	-111	-44	-3	-		
ORP (水素電極に対する換算値[-0.7198*水温+224.36+ORP])	mV	-	36	57	-15	54	63	98	127	194	87	111	179	252	84	94	162	208	-		
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	-	-	0.11 *4	-	0.17 *4	-	0.075 *4	-	0.072 *4	-	0.14 *4	-	0.13 *4	-	3.8 *4	-	1.70 *4	1 *3		

※基準値を超過したものは網掛けして表示。

\*1 地下水等検査項目基準：一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令（昭和52年3月14日総理府・厚生省第1号）別表第二等

\*2 地下水環境基準：地下水の水質汚濁に係る環境基準について（平成9年3月13日環境庁告示第10号）別表

\*3 ダイオキシン類については、ダイオキシン類による大気汚染、水質汚濁（水底の底質汚染を含む。）及び土壌汚染に係る環境基準（平成11年12月27日環境庁告示第68号）別表

\*4 ダイオキシン類分析試料については、H16-10は10/12、1/11に、H16-6、H16-11、H16-13は10/17、1/23に採取。



表 4-1 浸透水及び地下水測定結果表③

分析項目	単位	定量 下限値	浸 透 水				廃棄物処理法 地下水等検査項目基準 *1
			浸透水 (H17-15)				
			平成23年6月28日	平成23年9月27日	平成23年11月29日	平成24年2月7日	
アルキル水銀	mg/L	0.00005	-	不検出	-	-	検出されないこと
総水銀	mg/L	0.00005	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.0005
カドミウム	mg/L	0.001	-	0.001未満	-	-	0.01
鉛	mg/L	0.001	0.001	0.001	0.001未満	0.001未満	0.01
六価クロム	mg/L	0.005	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05
砒素	mg/L	0.001	0.003	0.003	0.003	0.002	0.01
金シアン	mg/L	0.01	-	不検出	-	-	検出されないこと
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/L	0.0005	-	不検出	-	-	検出されないこと
トリクロロエチレン	mg/L	0.003	-	0.003未満	-	-	0.03
テトラクロロエチレン	mg/L	0.001	-	0.001未満	-	-	0.01
ジクロロメタン	mg/L	0.002	-	0.002未満	-	-	0.02
四塩化炭素	mg/L	0.0002	-	0.0002未満	-	-	0.002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.0004	0.0005	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.004
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.002	-	0.002未満	-	-	0.02
1,2-ジクロロエチレン (シス体・トランス体の和)	mg/L	0.004	-	0.004未満	-	-	0.04 *2
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.1	-	0.1未満	-	-	1
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.0006	-	0.0006未満	-	-	0.006
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.0002	-	0.0002未満	-	-	0.002
チウラム	mg/L	0.0006	-	0.0006未満	-	-	0.006
シマジン	mg/L	0.0003	-	0.0003未満	-	-	0.003
チオベンカルブ	mg/L	0.002	-	0.002未満	-	-	0.02
ベンゼン	mg/L	0.001	0.003	0.002	0.002	0.002	0.01
セレン	mg/L	0.001	-	0.001未満	-	-	0.01
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.5	10.0	4.6	2.9	3.0	20
水素イオン濃度 (pH)	pH	-	7.3 (25℃)	7.3 (25℃)	7.3 (25℃)	7.3 (25℃)	-
浮遊物質 (SS)	mg/L	0.5	21	14	10	8	-
ほう素	mg/L	0.02	1.7	1.8	2	1.7	1 *2
ふっ素	mg/L	0.1	1.0	1.0	1.1	1.1	0.8 *2
フモ-7, フモ-16化合物	mg/L	0.04	23	25	28	21	-
亜硝酸化合物	mg/L	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	-
硝酸化合物	mg/L	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	-
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	10 *2
塩化物イオン	mg/L	0.05	77	73	86	88	-
硫酸イオン	mg/L	0.2	6.4	3.0	0.2未満	0.2未満	-
重炭酸イオン (炭酸水素イオン)	mgHCO3-/L	5	1400	760	770	750	-
硫化物イオン	mg/L	0.1	0.2	0.5	0.1未満	0.1未満	-
1,4-ジオキサン	mg/L	0.005	0.021	0.023	0.030	0.028	0.05 *2
塩化ビニルモノマー	mg/L	0.0002	0.0002未満	0.0002未満	0.0002	0.0002	0.002 *2
採取時刻	-	-	11:50	13:55	13:35	13:32	-
採取時の天候	-	-	曇り	晴れ	晴れ	曇り	-
気温	℃	-	27.2	24.2	18.3	6.3	-
水温	℃	-	21.7	21.8	20.7	19	-
色相	-	-	濃黒色	淡灰茶色	淡灰黒色	淡灰色	-
臭気	-	-	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	微硫化水素	-
濁り	-	-	有り	微濁	微濁	無し	-
透明度	cm	-	32	40	>50	>50	-
管頭下水位	m	-	3.13	3.01	3.2	3.3	-
pH (現地)	pH	-	7.4 (21.7℃)	7.3 (21.8℃)	7.4 (20.7℃)	7.4 (19.0℃)	-
電気伝導率	mS/m	-	119	138	147	147	-
ORP (可搬型ORPメーターにより現地にて測定)	mV	-	-130	-132	-142	-103	-
ORP (水素電極に対する換算値[-0.7198*水温+224.36+ORP])	mV	-	79	77	67	108	-
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	-	-	0.086 *4	-	0.084 *4	1 *3

※基準値を超過したものは網掛けして表示。

\*1 地下水等検査項目基準：一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令（昭和52年3月14日総理府・厚生省第1号）別表第二等

\*2 地下水環境基準：地下水の水質汚濁に係る環境基準について（平成9年3月13日環境庁告示第10号）別表

\*3 ダイオキシン類については、ダイオキシン類による大気汚染、水質汚濁（水底の底質汚染を含む。）及び土壌汚染に係る環境基準（平成11年12月27日環境庁告示第68号）別表

\*4 ダイオキシン類分析試料については、10/12, 1/11に採取。

表 4-1 浸透水及び地下水測定結果表④

分析項目	単位	定量 下限値	地 下 水																廃棄物処理法 地下水等検査項目 基準 *1			
			地下水 (Loc. 1A)				地下水 (Loc. 1B)				地下水 (Loc. 3)				地下水 (H17-19)							
			平成23年6月28日	平成23年9月27日	平成23年11月29日	平成24年2月7日	平成23年6月28日	平成23年9月27日	平成23年11月29日	平成24年2月7日	平成23年6月28日	平成23年9月27日	平成23年11月29日	平成24年2月7日	平成23年6月28日	平成23年9月27日	平成23年11月29日	平成24年2月7日				
アルキル水銀	mg/L	0.00005	-	不検出	-	-	-	-	不検出	-	-	-	-	-	不検出	-	-	-	-	検出されないこと		
総水銀	mg/L	0.00005	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.0005	
カドミウム	mg/L	0.001	-	0.001未満	-	-	-	-	0.001未満	-	-	-	-	0.001未満	-	-	-	-	0.001未満	-	-	0.01
鉛	mg/L	0.001	0.01 *4	0.004 *5	0.001	0.002	0.001	0.001未満	0.001	0.003	0.004	0.004 *5	0.005 *6	0.002	0.014 *4	0.003	0.002	0.001	0.001	0.001	0.01	
六価クロム	mg/L	0.005	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05	
砒素	mg/L	0.001	0.004	0.003	0.002	0.003	0.002	0.001	0.001	0.002	0.002	0.002	0.001	0.001	0.063	0.013	0.011 *6	0.007 *7	0.007 *7	0.007 *7	0.01	
全シアン	mg/L	0.01	-	不検出	-	-	-	不検出	-	-	-	-	不検出	-	-	不検出	-	-	-	-	検出されないこと	
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/L	0.0005	-	不検出	-	-	-	不検出	-	-	-	-	不検出	-	-	不検出	-	-	-	-	検出されないこと	
トリクロロエチレン	mg/L	0.003	-	0.003未満	-	-	-	0.003未満	-	-	-	-	0.003未満	-	-	-	-	-	0.003未満	-	-	0.03
テトラクロロエチレン	mg/L	0.001	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	-	-	0.001未満	-	-	-	-	-	0.001未満	-	-	0.01
ジクロロメタン	mg/L	0.002	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	-	0.002未満	-	-	-	-	-	0.002未満	-	-	0.02
四塩化炭素	mg/L	0.0002	-	0.0002未満	-	-	-	0.0002未満	-	-	-	-	0.0002未満	-	-	-	-	-	0.0002未満	-	-	0.002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.0004	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	-	0.004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.002	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	-	0.002未満	-	-	-	-	-	0.002未満	-	-	0.02
1,2-ジクロロエチレン (シス体・トランス体の和)	mg/L	0.004	-	0.004未満	-	-	-	0.004未満	-	-	-	-	0.004未満	-	-	-	-	-	0.004未満	-	-	0.04 *2
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.1	-	0.1未満	-	-	-	0.1未満	-	-	-	-	0.1未満	-	-	-	-	-	0.1未満	-	-	1
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.0006	-	0.0006未満	-	-	-	0.0006未満	-	-	-	-	0.0006未満	-	-	-	-	-	0.0006未満	-	-	0.006
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.0002	-	0.0002未満	-	-	-	0.0002未満	-	-	-	-	0.0002未満	-	-	-	-	-	0.0002未満	-	-	0.002
チウラム	mg/L	0.0006	-	0.0006未満	-	-	-	0.0006未満	-	-	-	-	0.0006未満	-	-	-	-	-	0.0006未満	-	-	0.006
シマジン	mg/L	0.0003	-	0.0003未満	-	-	-	0.0003未満	-	-	-	-	0.0003未満	-	-	-	-	-	0.0003未満	-	-	0.003
チオベンカルブ	mg/L	0.002	-	0.002未満	-	-	-	0.002未満	-	-	-	-	0.002未満	-	-	-	-	-	0.002未満	-	-	0.02
ベンゼン	mg/L	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01
セレン	mg/L	0.001	-	0.001未満	-	-	-	0.001未満	-	-	-	-	0.001未満	-	-	-	-	-	0.001未満	-	-	0.01
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.5	1.0	0.6	0.8	1.0	3.9	1.1	2.0	1.2	0.5未満	0.5未満	1.3	1.5	1.3	0.7	0.8	0.5	0.5	0.5	20	
水素イオン濃度 (pH)	pH	-	7.0 (24℃)	7.0 (25℃)	7.2 (25℃)	7.0 (25℃)	6.8 (25℃)	6.9 (25℃)	6.9 (25℃)	6.8 (25℃)	7.8 (25℃)	7.8 (25℃)	7.6 (25℃)	7.7 (25℃)	6.8 (25℃)	7.0 (25℃)	7.1 (25℃)	7.1 (25℃)	7.1 (25℃)	7.1 (25℃)	-	
浮遊物質量 (SS)	mg/L	0.5	9.9	7.7	5.5	7	15	17	19	10	2.8	2.5	4.6	2.7	540	58	58	19	19	19	-	
ほう素	mg/L	0.02	0.11	0.12	0.13	0.12	0.09	0.08	0.1	0.1	0.02未満	0.02未満	0.02	0.02	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	1 *2	
ふっ素	mg/L	0.1	0.1未満	0.1	0.1	0.1	0.1未満	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.8 *2	
フキョウ、フキョウ化合物	mg/L	0.04	0.29	0.22	0.21	0.33	1.9	1.7	1.8	2	0.14	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.05	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満	-	
亜硝酸化合物	mg/L	0.01	0.02	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	-
硝酸化合物	mg/L	0.01	0.05	0.25	0.2	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.02	0.02	0.05	0.01未満	0.01未満	0.02	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	-	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	0.01	0.07	0.26	0.2	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.02	0.03	0.05	0.01未満	0.01未満	0.02	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	10 *2	
塩化物イオン	mg/L	0.05	130	120	140	130	140	140	140	130	4.5	4.9	4.6	4.8	6.0	5.4	6.5	5.3	5.3	5.3	-	
硫酸イオン	mg/L	0.2	0.3	0.7	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	25	25	24	28	7.8	9.0	7.2	8.5	8.5	8.5	-	
重炭酸イオン (炭酸水素イオン)	mgHCO3-/L	5	220	220	220	210	220	220	220	220	170	160	160	170	220	200	160	160	160	160	-	
塩化物イオン	mg/L	0.1	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	-
1,4-ジオキサン	mg/L	0.005	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05 *2	
塩化ビニルモノマー	mg/L	0.0002	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002 *2	
採取時刻	-	-	10:05	12:35	11:10	11:25	10:40	12:58	11:25	11:05	9:20	9:40	9:35	9:35	10:15	14:55	11:17	11:15	11:15	11:15	-	
採取時の天候	-	-	曇り	晴れ	晴れ	雨	雨	晴れ	晴れ	雨	曇り	晴れ	晴れ	雨	曇り	晴れ	晴れ	雨	雨	雨	-	
気温	℃	-	26.2	22.9	17.5	2.1	26.2	22.9	17.5	2.1	24.6	21.5	11.9	3.6	24.2	18.3	13.6	3.6	3.6	3.6	-	
水温	℃	-	18.2	19.6	16.1	10.4	18.4	18.5	15.6	9.9	15.4	15.4	13.7	11	12.8	15.7	13	9.9	9.9	9.9	-	
色相	-	-	無色	無色	無色	無色	無色	淡黄色	淡黄色	無色	無色	無色	無色	無色	濃茶褐色	淡茶褐色	淡茶褐色	淡黄褐色	淡黄褐色	淡黄褐色	-	
臭気	-	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
濁り	-	-	無し	無し	無し	無し	無し	無し	微濁	無し	無し	無し	無し	無し	有り	有り	微濁	微濁	微濁	微濁	-	
透視度	cm	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	34	>50	>50	>50	>50	>50	8	14	19	33	33	33	-	
管頭下水位	m	-	0.46	0.41	0.63	0.7	0.53	0.59	0.7	0.83	1.38	1.91	2.6	2.75	1.14	1.38	2.13	2.16	2.16	2.16	-	
pH (現地)	pH	-	7.1 (18.2℃)	7.1 (19.6℃)	7.3 (16.1℃)	7.0 (10.4℃)	7.0 (18.4℃)	6.9 (18.5℃)	7.0 (15.6℃)	6.6 (9.9℃)	7.9 (15.4℃)	7.9 (15.4℃)	7.4 (13.7℃)	8.0 (11.0℃)	6.8 (12.8℃)	6.9 (15.7℃)	7.2 (13.0℃)	7.2 (9.9℃)	7.2 (9.9℃)	7.2 (9.9℃)	-	
電気伝導率	mS/m	-	80.2	79.8	82.6	77.4	83.9	84	84.5	81	33	29.9	37.4	32.7	36.3	35.4	28.8	28.5	28.5	28.5	-	
ORP (可搬型ORPメーターにより現地測定)	mV	-	-35	-49	-16	-19	-80	-81	-56	-50	-88	-40	191	159	75	74	166	201	201	201	-	
ORP (水素電極に対する換算値[-0.7198*水温+224])	mV	-	176	161	197	198	131	130	157	167	125	173	405	375	290	287	381	418	418	418	-	
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	-	-	0.066 *8	-	0.083 *8	-	0.077 *8	-	0.13 *8	-	0.067 *8	-	0.078 *8	-	0.11 *8	-	0.064 *8	0.064 *8	0.064 *8	1 *3	

\*1 基準値を超過したものは網掛けして表示。

\*2 地下水等検査項目基準：一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令（昭和52年3月14日総理府・厚生省第1号）別表第二等

\*3 地下水環境基準：地下水の水質汚濁に係る環境基準について（平成9年3月13日環境庁告示第10号）別表

\*4 ダイオキシン類については、ダイオキシン類による大気汚染、水質汚濁（水底の底質の汚染を含む。）及び土壌汚染に係る環境基準（平成11年12月27日環境庁告示第68号）別表

\*5 平成23年6月28日に採取した試料について、1μmのろ紙でろ過した後の試料の分析を実施したところ、Loc. 1A, H17-19では0.001未満であった。

\*6 平成23年9月27日に採取した試料について、1μmのろ紙でろ過した後の試料の分析を実施したところ、Loc. 3では0.001未満であった。

\*7 平成23年11月29日に採取した試料について、1μmのろ紙でろ過した後の試料の分析を実施したところ、Loc. 3の鉛は0.001未満、H17-19の砒素は0.004であった。

\*8 平成24年2月7日に採取した試料について、1μmのろ紙でろ過した後の試料の分析を実施したところ、H17-19の砒素は0.004であった。

\*9 ダイオキシン類分析試料については、Loc. 1A, Loc. 1B, Loc. 3は10/12,

4.1.2 浸透水及び地下水水質調査結果表（ダイオキシン類）

表 4-2 ダイオキシン測定結果表（浸透水・地下水）

採取試料		採取日	測定結果				基準値 (pg-TEQ/L)
			Total TEQ (pg-TEQ/L)	PCDD+PCDF (pg-TEQ/L)	Co-PCB (pg-TEQ/L)	SS (mg/L)	
地下水	Loc. 1A	H23. 10. 12	0.066	0.062	0.0040	12	1 (環境基準)
		H24. 1. 11	0.083	0.079	0.0041	28	
	Loc. 1B	H23. 10. 12	0.077	0.073	0.0041	38	
		H24. 1. 11	0.13	0.12	0.0086	67	
	Loc. 3	H23. 10. 12	0.067	0.063	0.0040	6	
		H24. 1. 11	0.078	0.074	0.0042	9	
	H17-19	H23. 10. 17	0.11	0.11	0.0040	66	
		H24. 1. 11	0.063	0.060	0.0039	2	
浸透水	No.3	H23. 10. 12	0.090	0.074	0.016	6	
		H24. 1. 23	0.12	0.11	0.014	4	
	No.5	H23. 10. 12	0.10	0.079	0.026	7	
		H24. 1. 23	0.12	0.082	0.035	7	
	H16-3	H23. 10. 17	1.4	1.2	0.18	51	
		H24. 1. 23	0.53	0.45	0.086	37	
	H16-5	H23. 10. 17	25	24	1.2	79	
		H24. 1. 11	5.1	4.6	0.53	33	
	H16-6	H23. 10. 17	0.11	0.073	0.032	<1	
		H24. 1. 23	0.17	0.10	0.066	2	
	H16-10	H23. 10. 12	0.075	0.061	0.015	2	
		H24. 1. 11	0.072	0.062	0.010	<1	
	H16-11	H23. 10. 17	0.14	0.093	0.047	15	
		H24. 1. 23	0.13	0.084	0.044	21	
	H16-13	H23. 10. 17	3.8	3.3	0.56	100	
		H24. 1. 23	1.7	1.4	0.27	68	
	H17-15	H23. 10. 12	0.086	0.060	0.025	7	
		H24. 1. 11	0.084	0.070	0.014	1	

注 1) 地下水、浸透水については、検出下限値未満のものは検出下限値の 1/2 の値を用いて各異性体の TEQ を算出した。

注 2) 測定結果における PCDD+PCDF と Co-PCB の和が Total TEQ 値と異なるのは、Total TEQ の算出方法が各 2, 3, 7, 8-位塩素置換異性体の毒性当量を計算し、その合計値をもって有効数字 2 桁で数値を丸めることとなっており、個々の異性体の毒性当量についての丸めの操作を行わないことによる。

基準値：ダイオキシン類による大気汚染、水質汚濁（水底汚染を含む。）及び土壌汚染に係る環境基準（平成 11 年 12 月 27 日環境庁告示第 68 号）別表を準用

## 4.2 浸透水及び地下水水質測定結果図

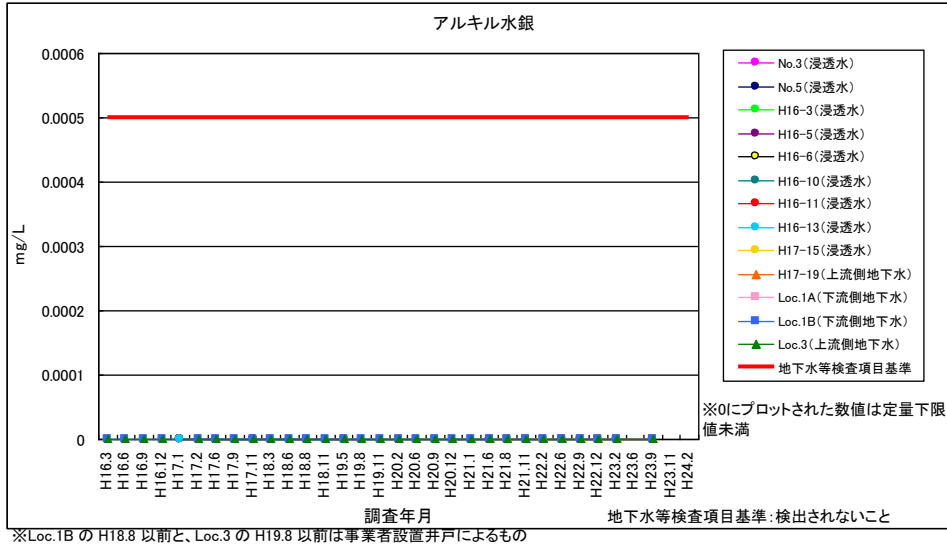


図 4-1 アルキル水銀（浸透水・地下水）

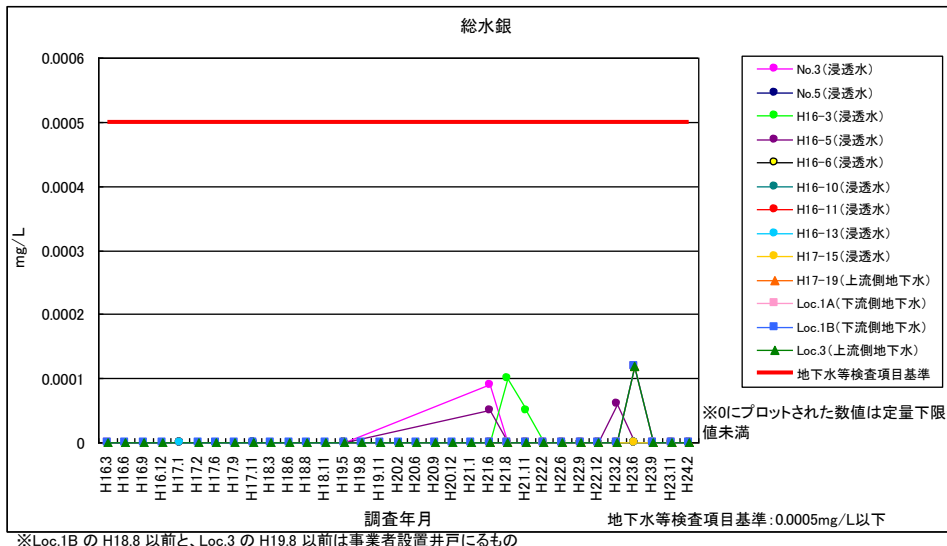


図 4-2 総水銀（浸透水・地下水）

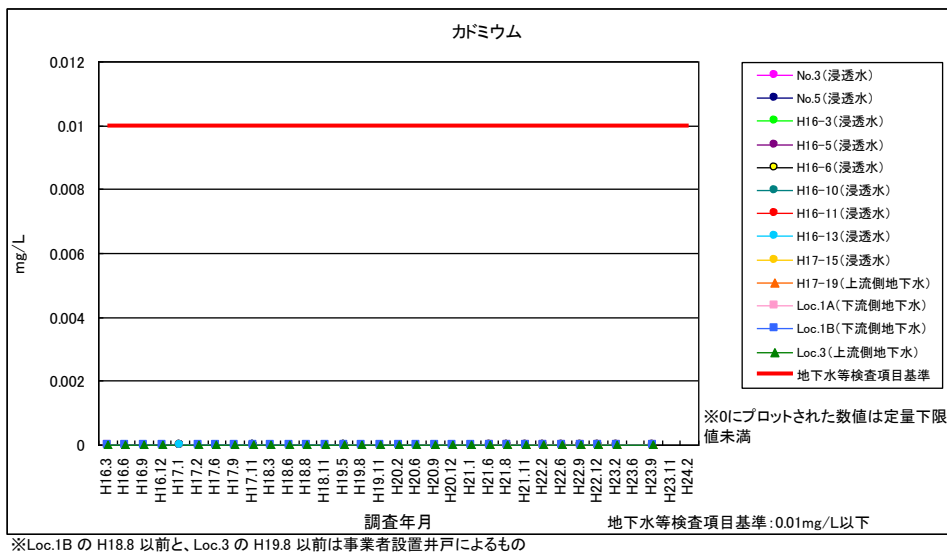
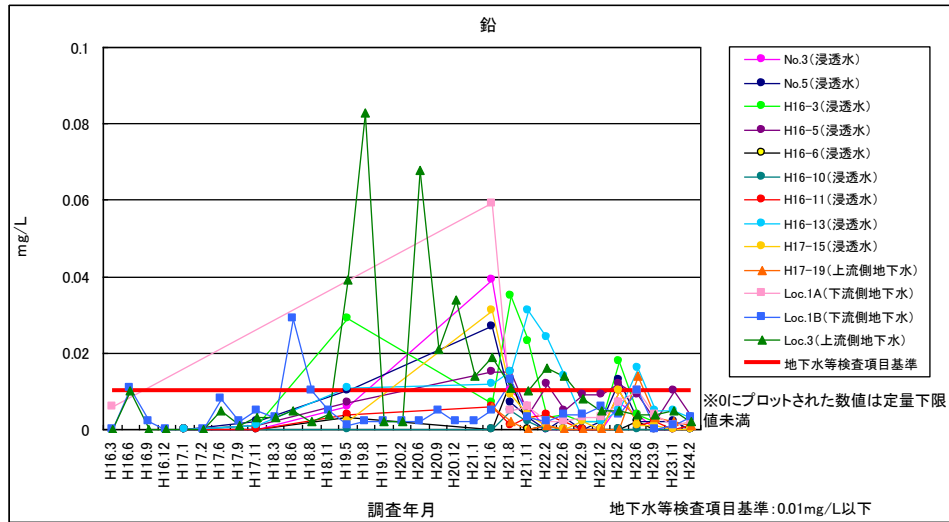
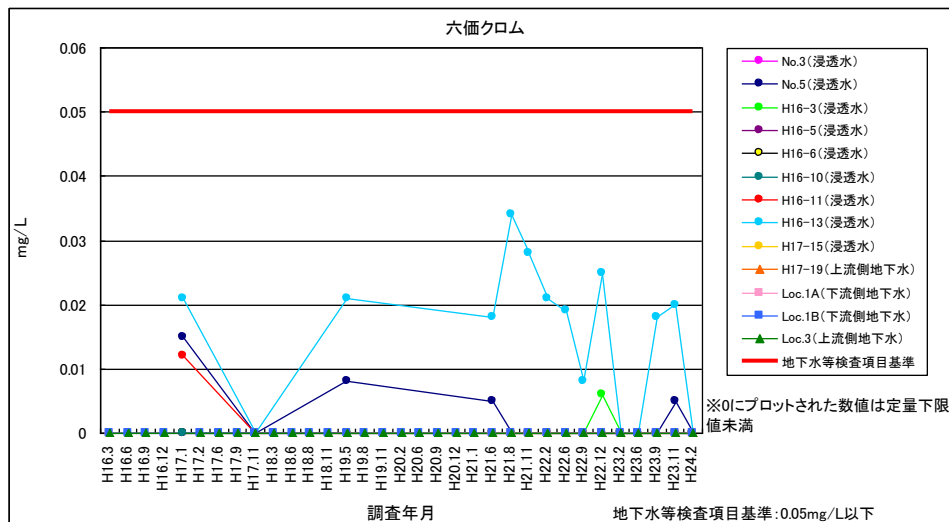


図 4-3 カドミウム（浸透水・地下水）



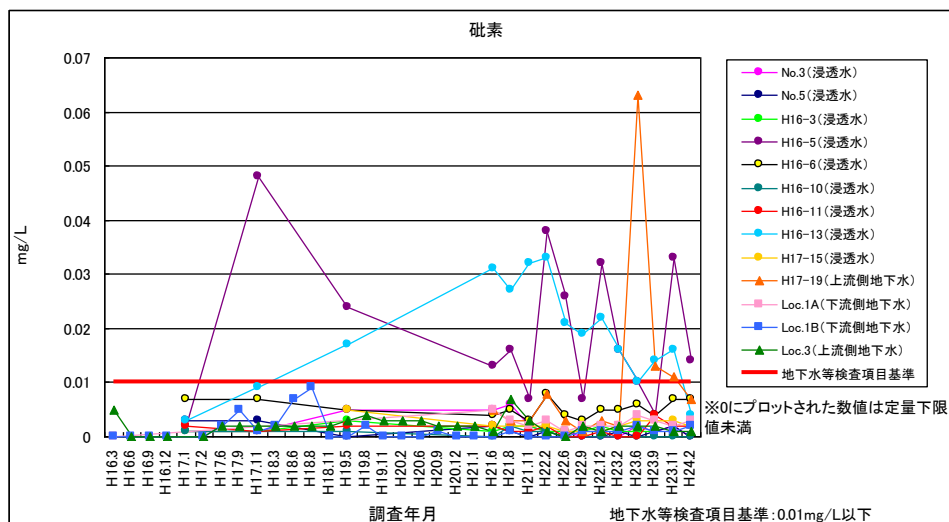
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-4 鉛（浸透水・地下水）



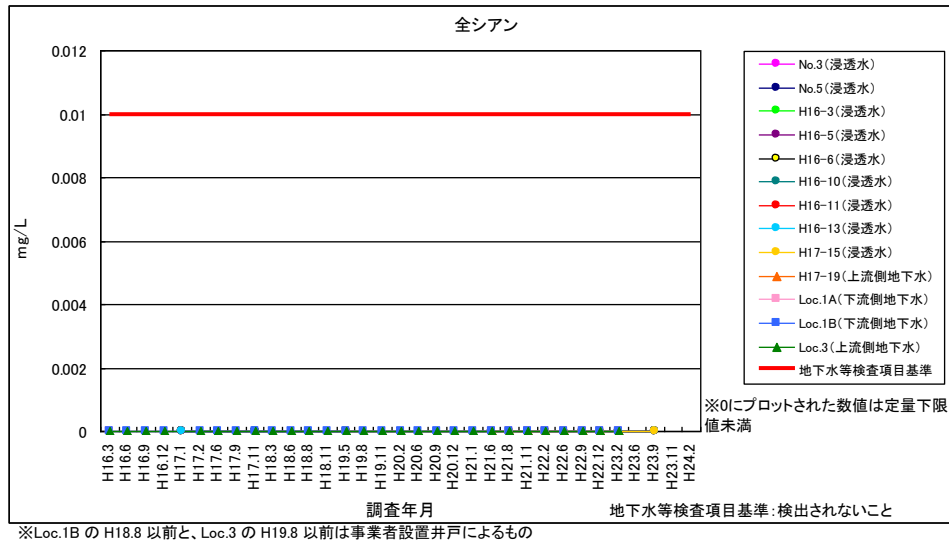
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-5 六価クロム（浸透水・地下水）



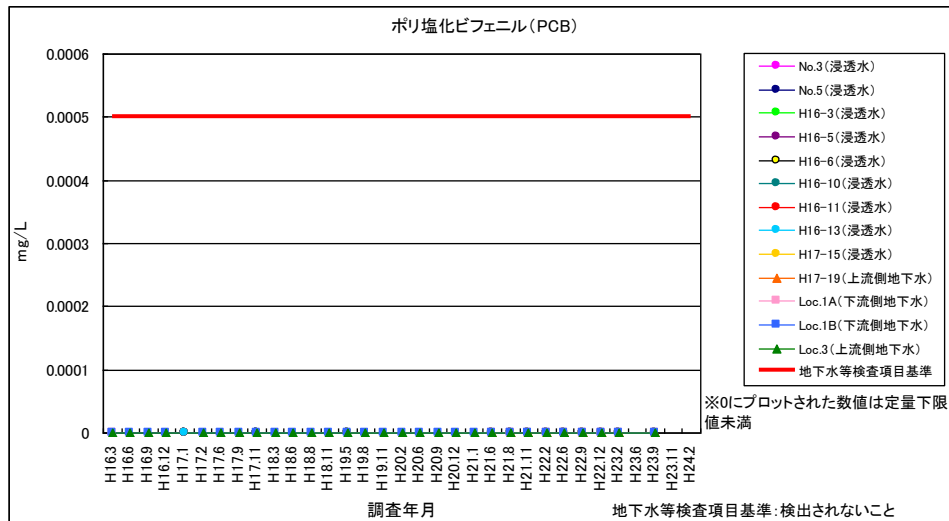
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-6 砒素（浸透水・地下水）



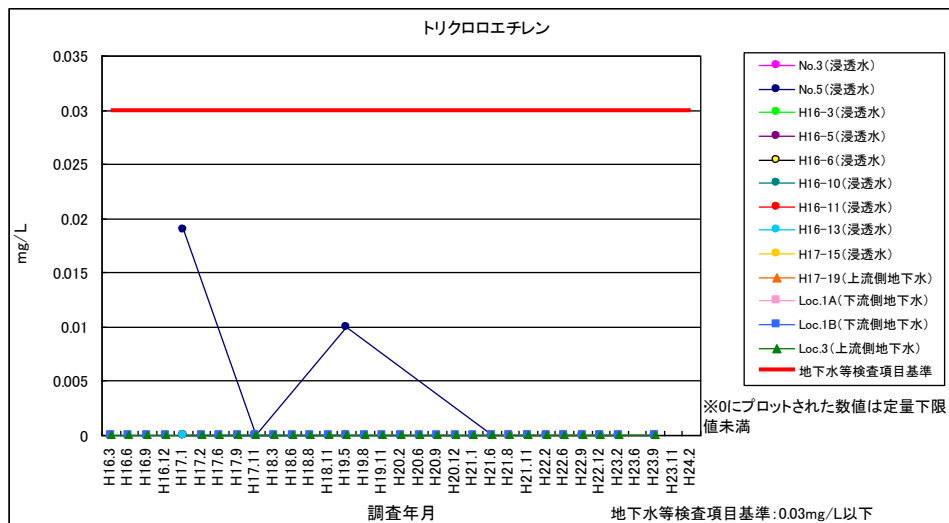
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-7 全シアン (浸透水・地下水)



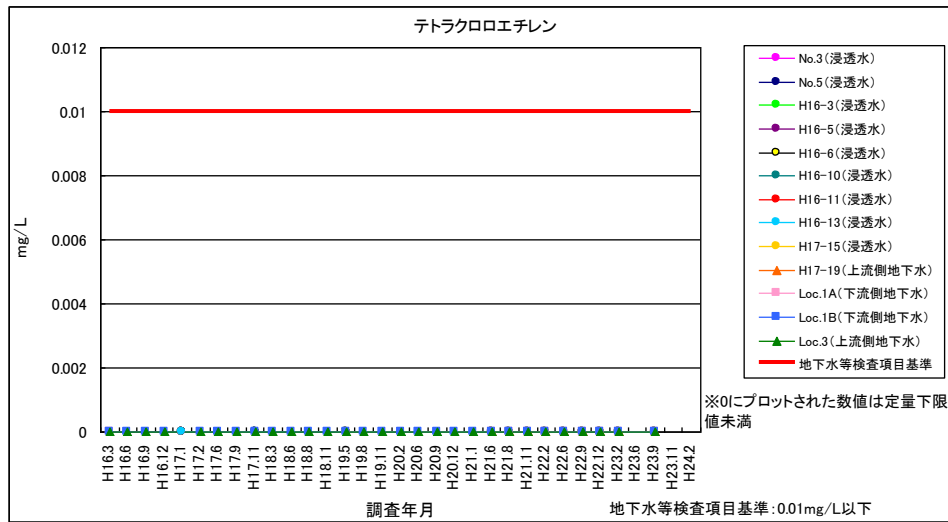
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-8 ポリ塩化ビフェニル (PCB) (浸透水・地下水)



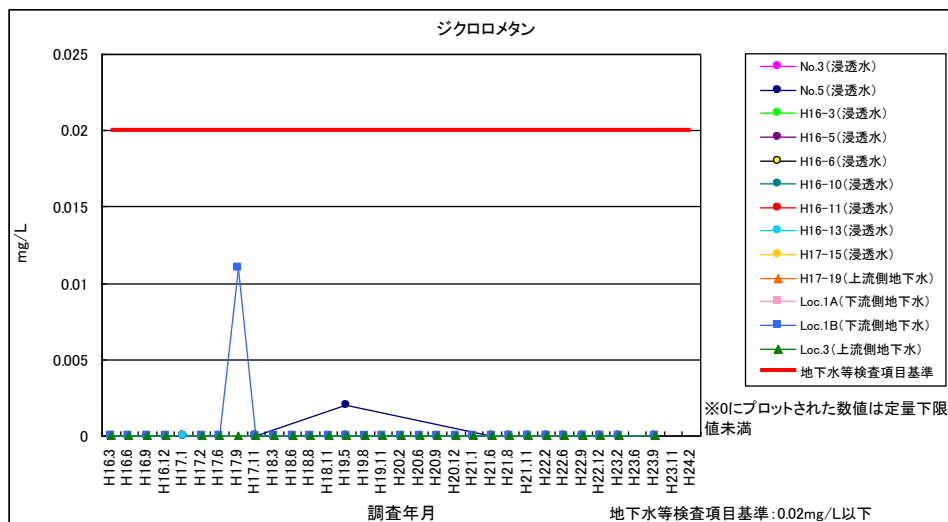
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-9 トリクロロエチレン (浸透水・地下水)



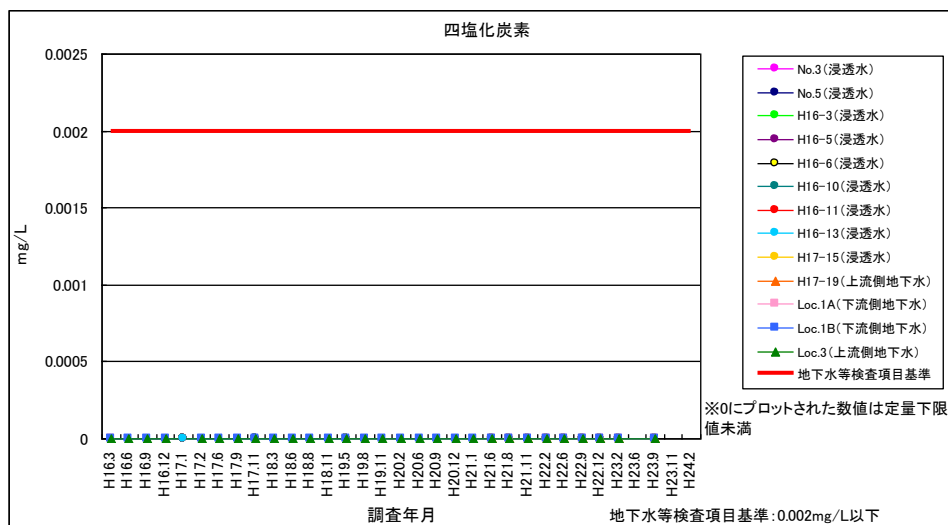
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-10 テトラクロロエチレン (浸透水・地下水)



※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-11 ジクロロメタン (浸透水・地下水)



※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-12 四塩化炭素 (浸透水・地下水)

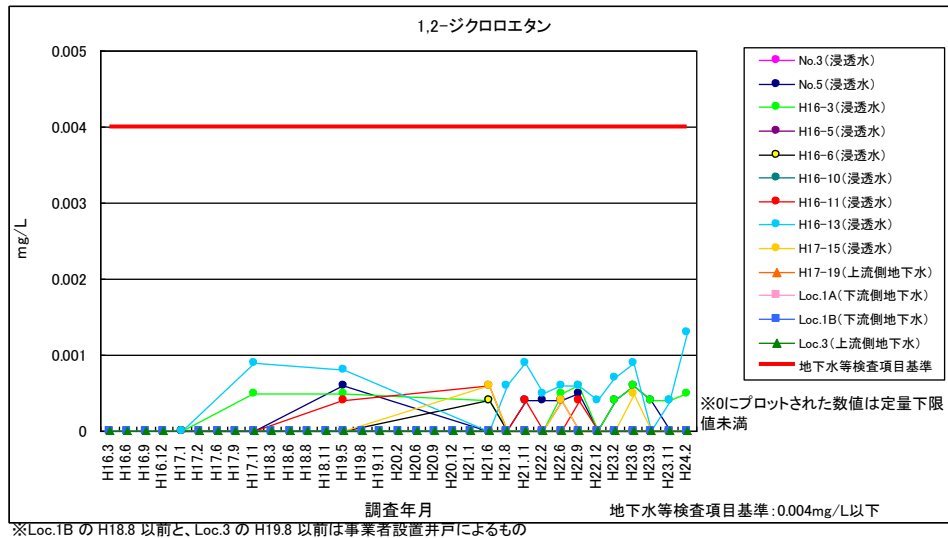


図 4-13 1,2-ジクロロエタン (浸透水・地下水)

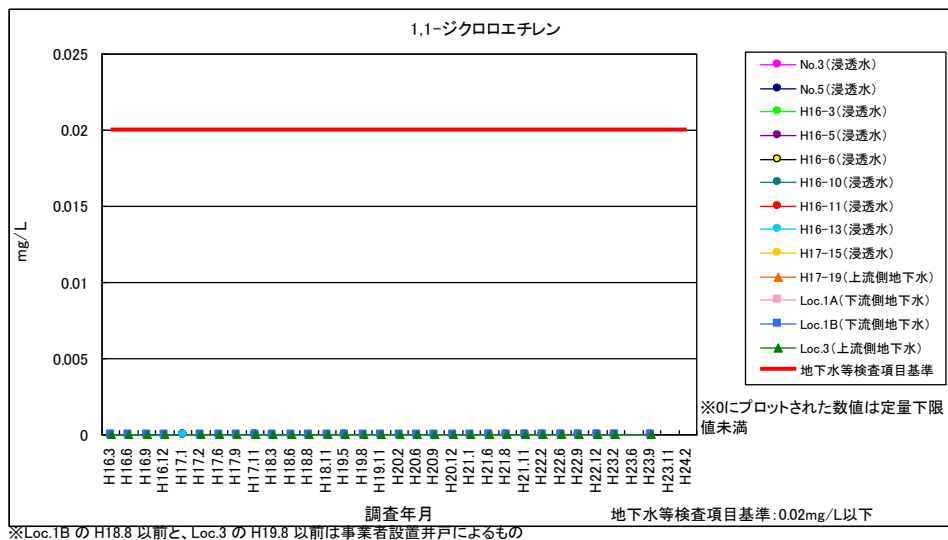


図 4-14 1,1-ジクロロエチレン (浸透水・地下水)

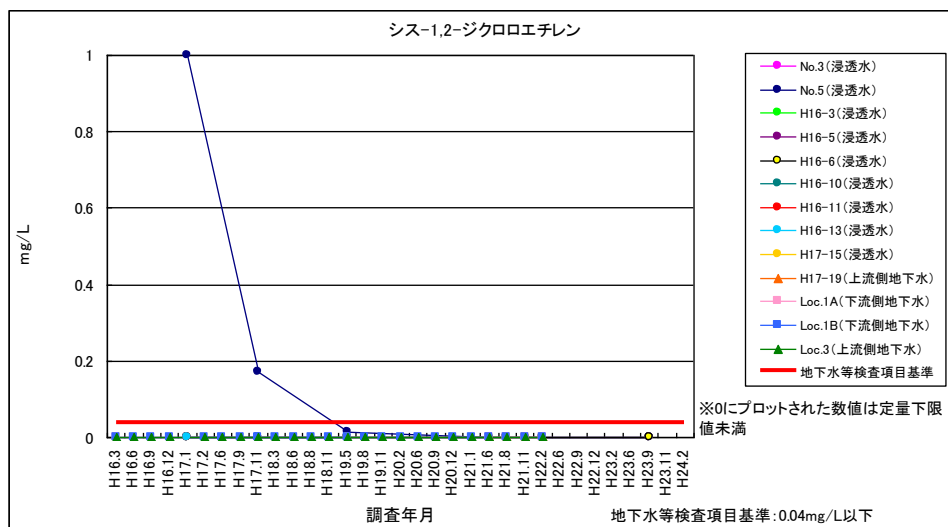


図 4-15 シス-1,2-ジクロロエチレン (浸透水・地下水)



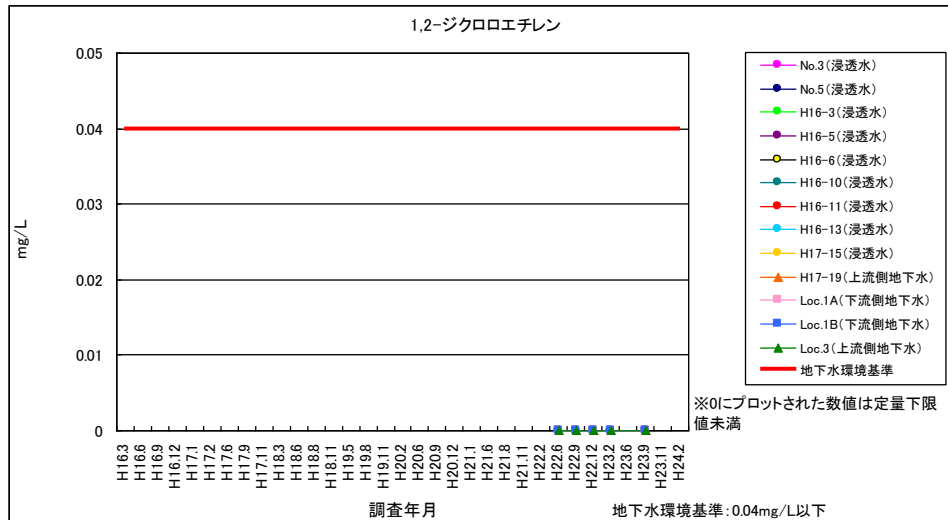
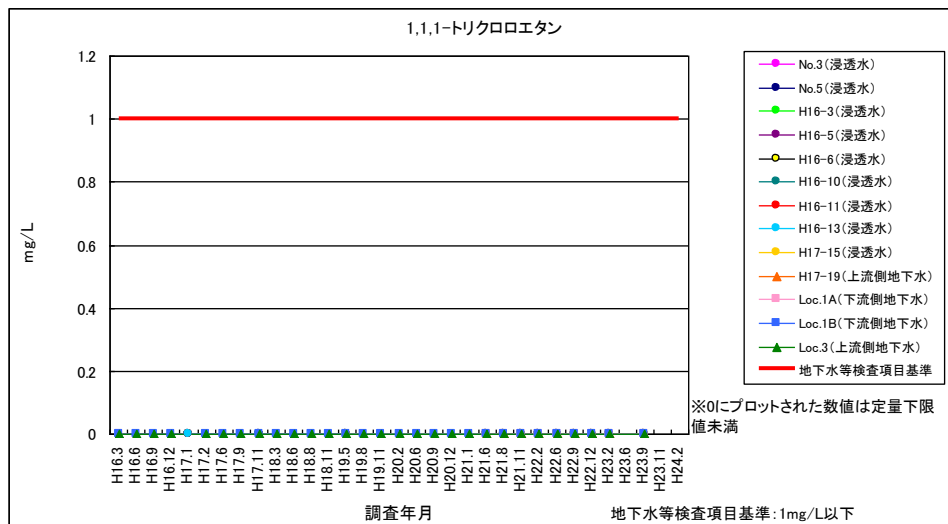
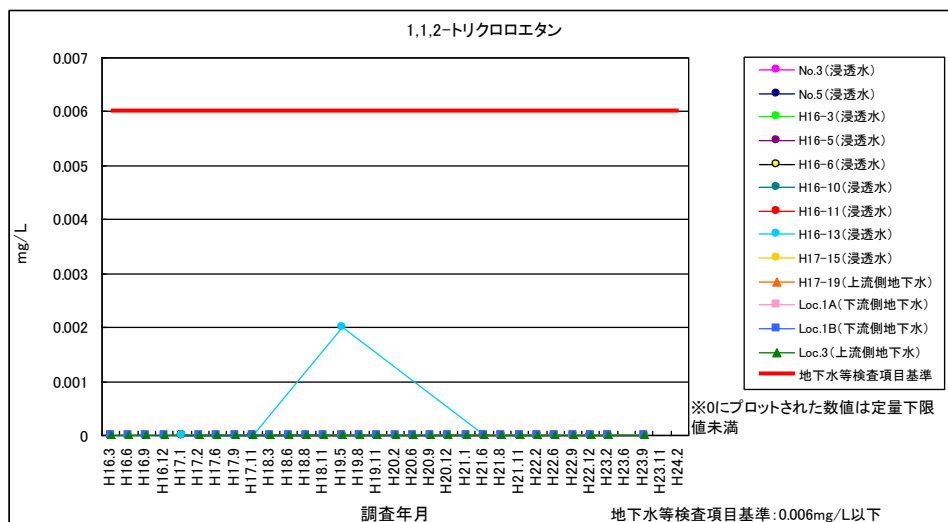


図 4-16 1,2-ジクロロエチレン (浸透水・地下水)



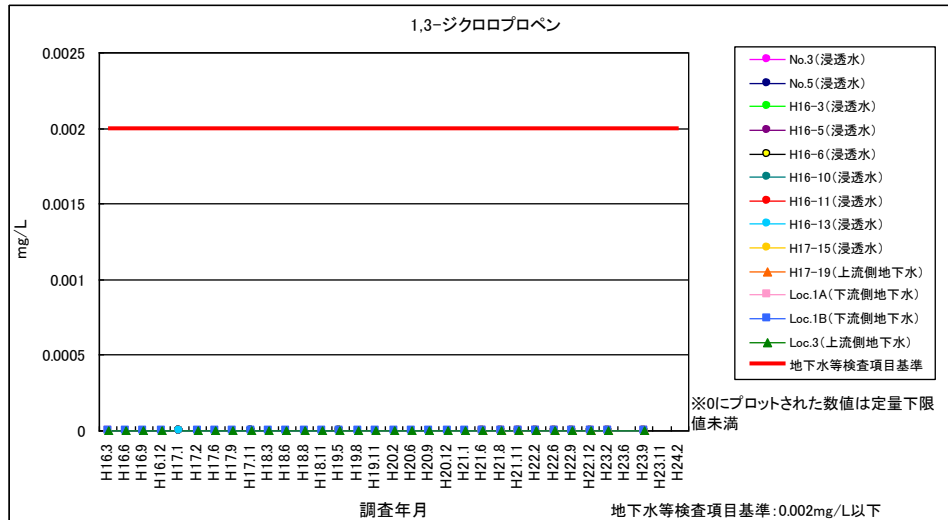
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-17 1,1,1-トリクロロエタン (浸透水・地下水)



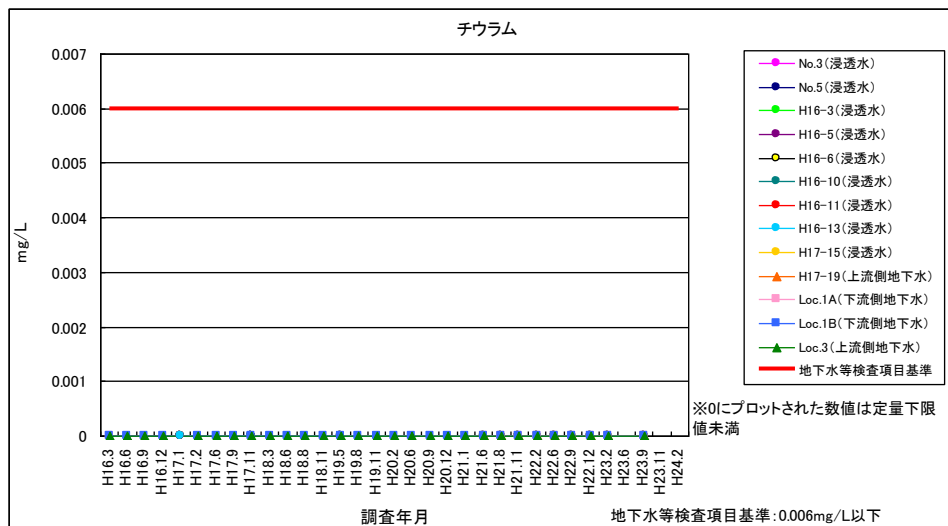
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-18 1,1,2-トリクロロエタン (浸透水・地下水)



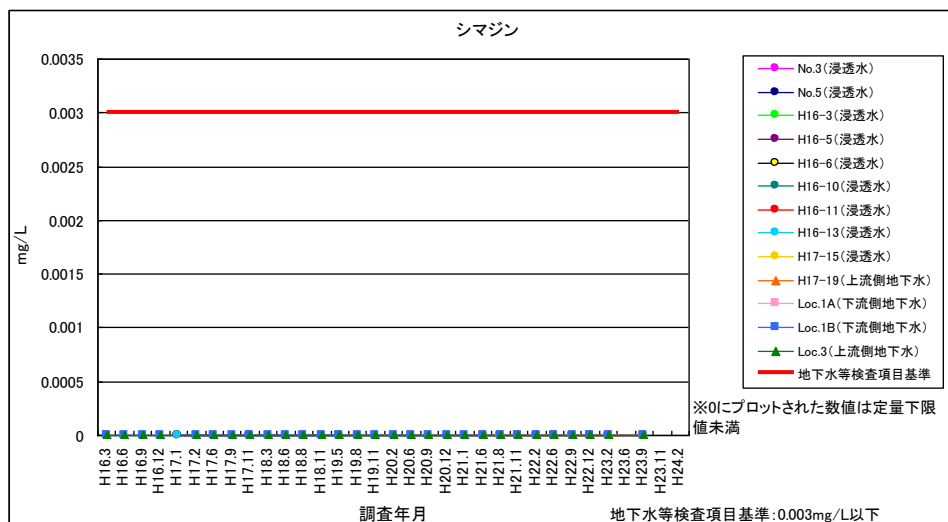
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-19 1,3-ジクロロプロペン（浸透水・地下水）



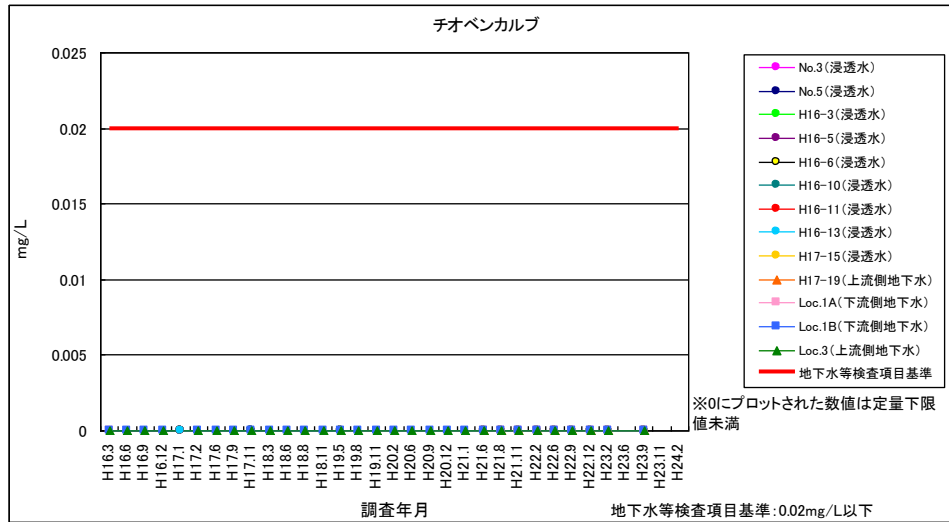
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-20 チウラム（浸透水・地下水）



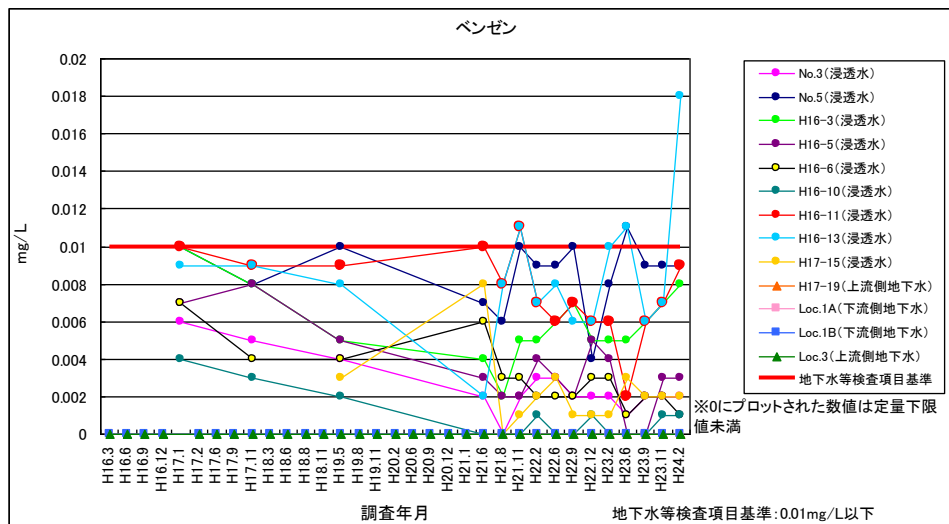
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-21 シマジン（浸透水・地下水）



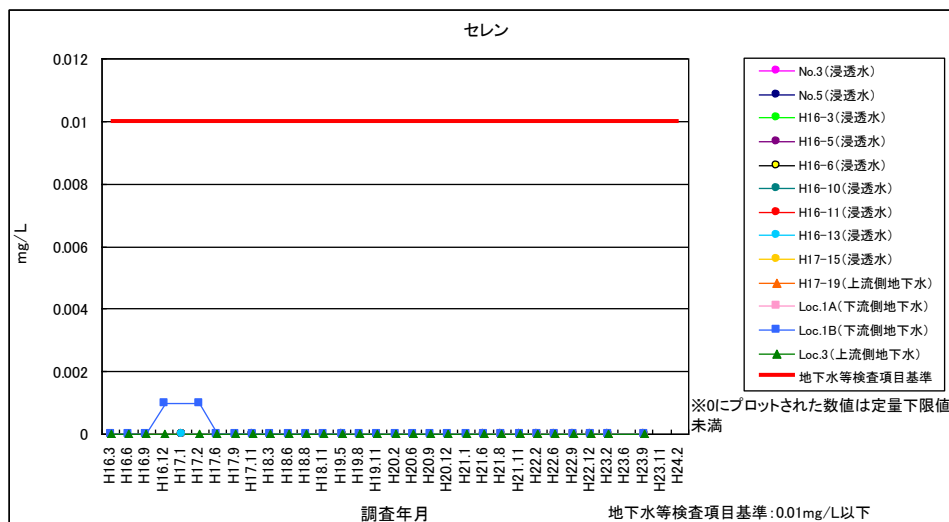
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-22 チオベンカルブ（浸透水・地下水）



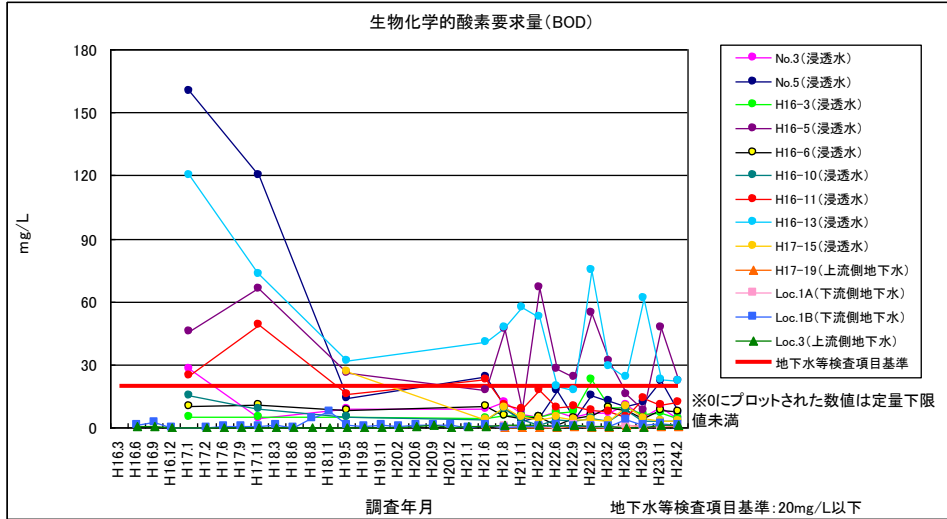
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-23 ベンゼン（浸透水・地下水）



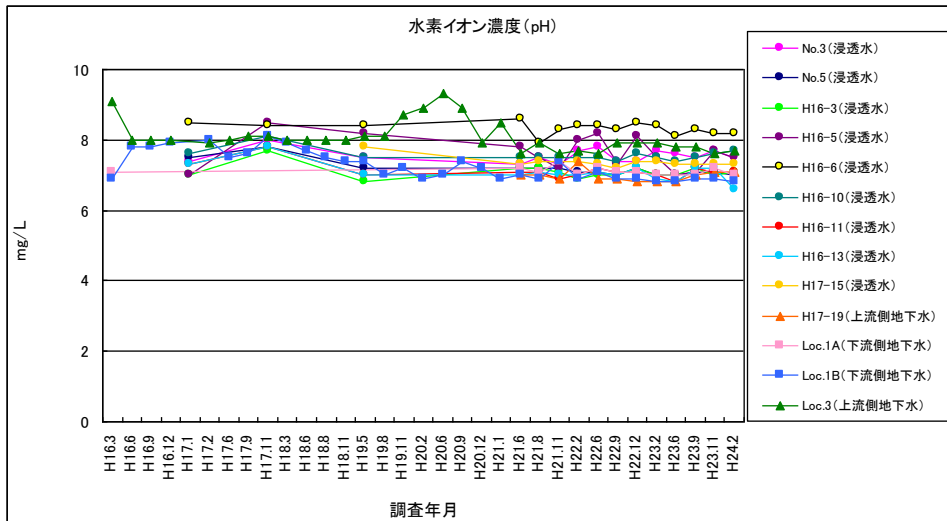
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-24 セレン（浸透水・地下水）



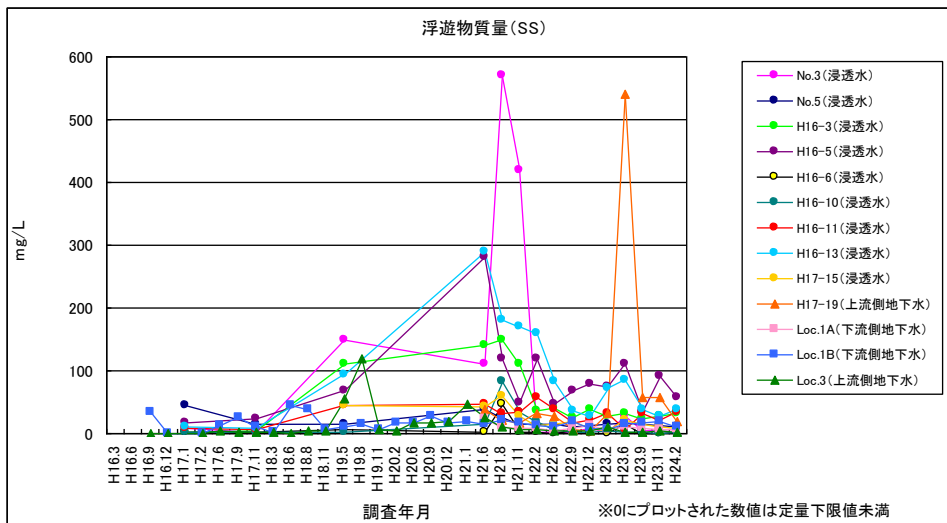
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-25 生物化学的酸素要求量 (BOD) (浸透水・地下水)



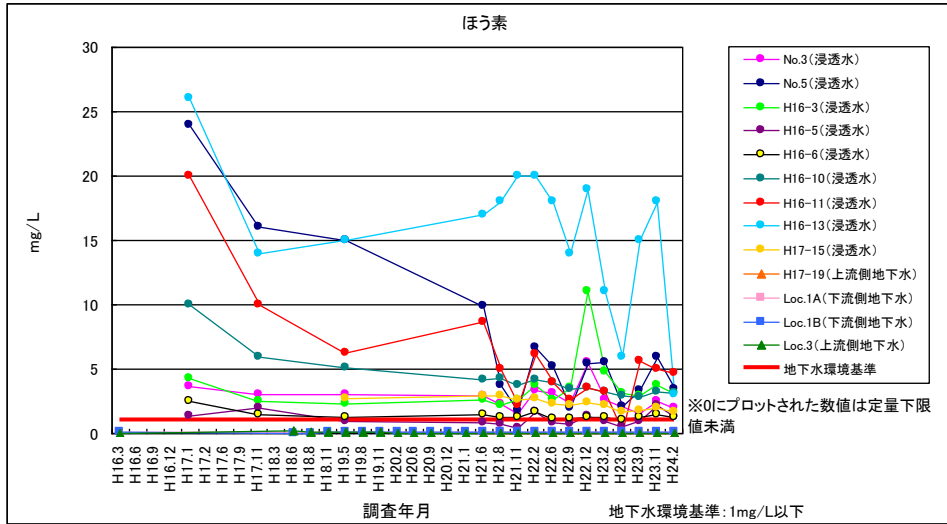
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-26 水素イオン濃度 (pH) (浸透水・地下水)



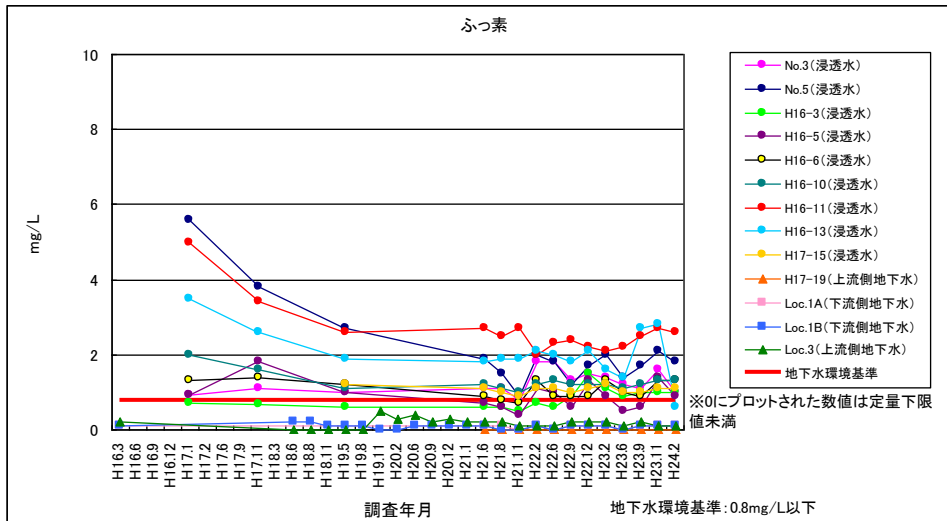
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-27 浮遊物質 (SS) (浸透水・地下水)



※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-28 ほう素（浸透水・地下水）



※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-29 ふっ素（浸透水・地下水）

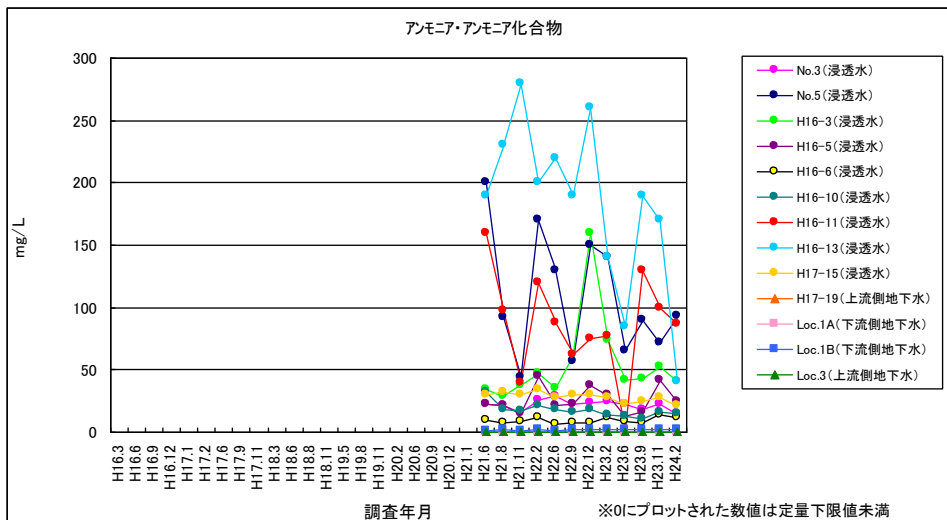


図 4-30 アンモニア、アンモニウム化合物（浸透水・地下水）

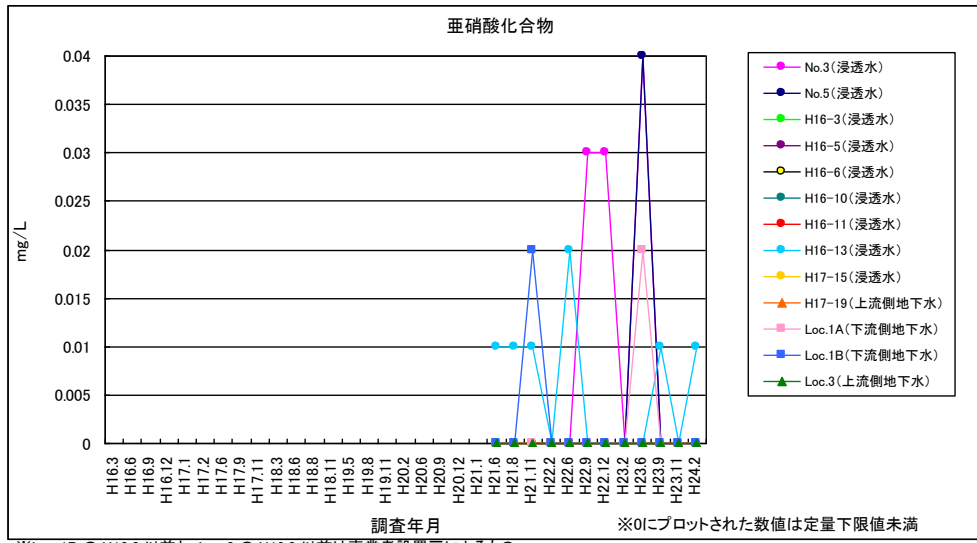


図 4-31 亜硝酸化合物（浸透水・地下水）

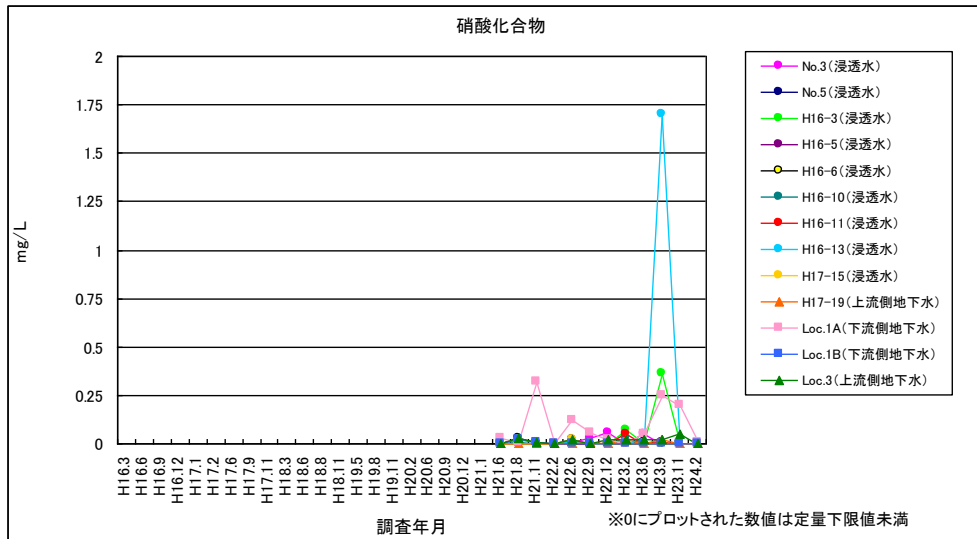


図 4-32 硝酸化合物（浸透水・地下水）

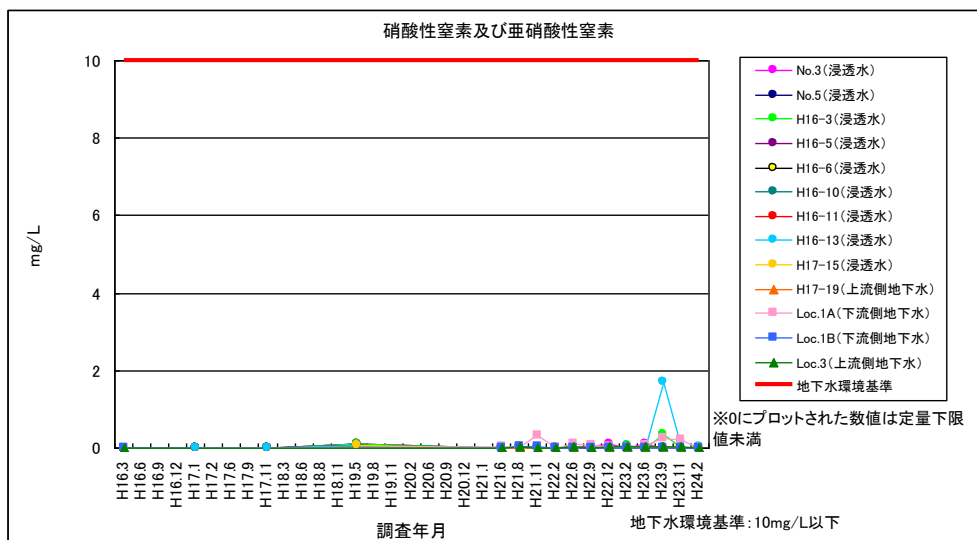


図 4-33 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素（浸透水・地下水）

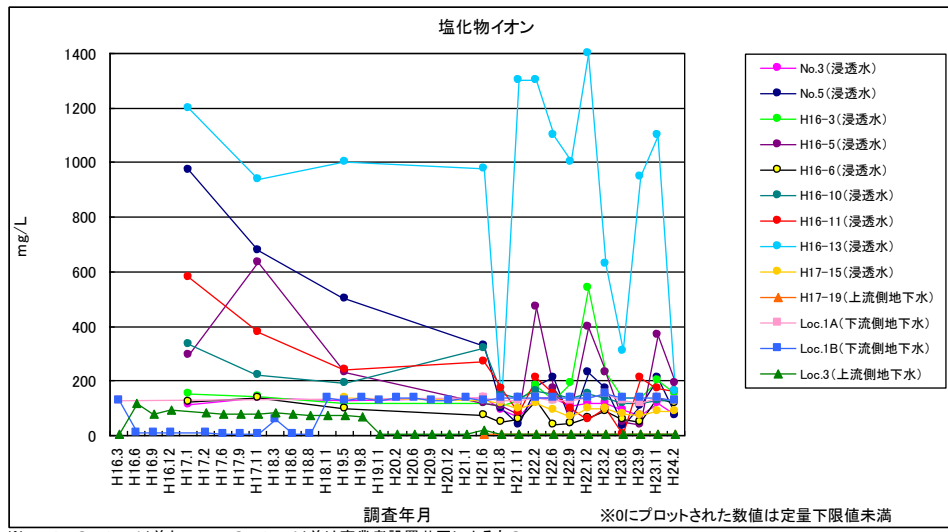


図 4-34 塩化物イオン（浸透水・地下水）

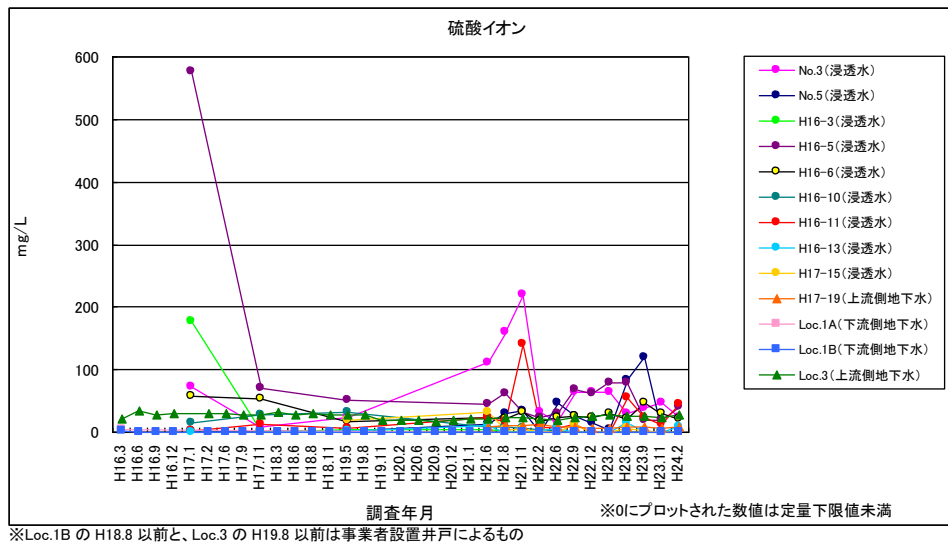


図 4-35 硫酸イオン（浸透水・地下水）

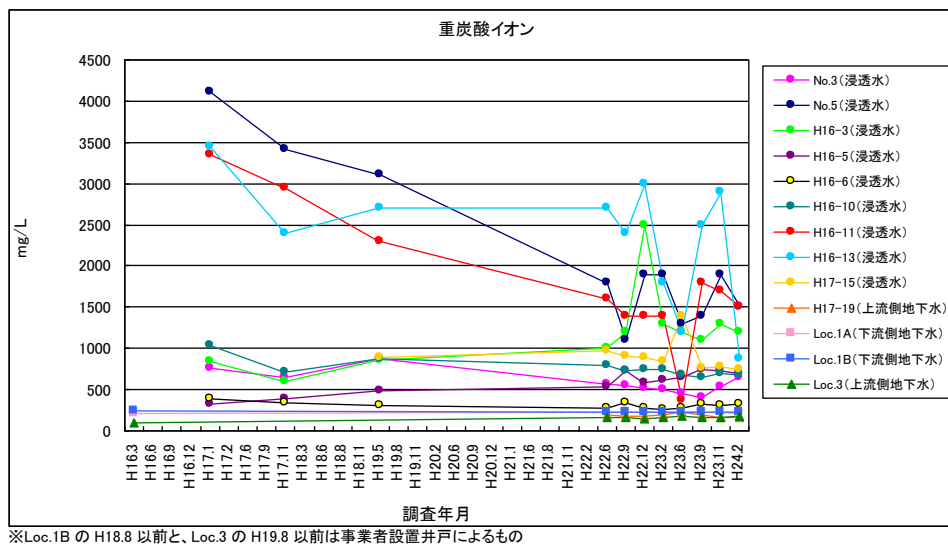


図 4-36 重炭酸イオン（浸透水・地下水）

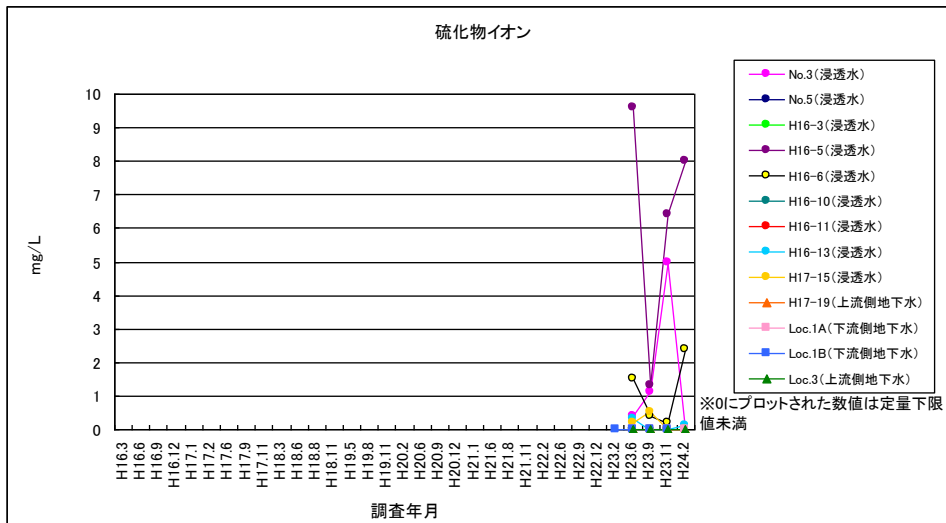


図 4-37 硫化物イオン（浸透水・地下水）

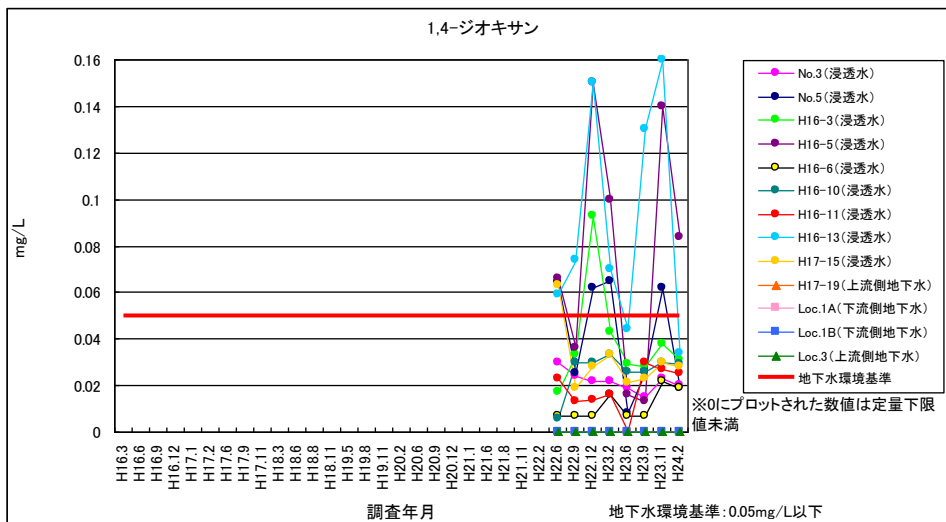


図 4-38 1,4-ジオキサン（浸透水・地下水）

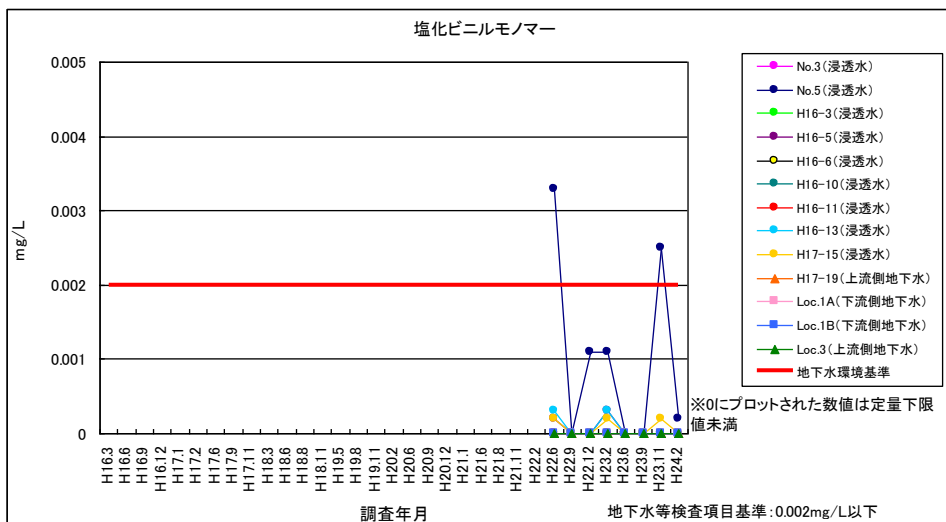


図 4-39 塩化ビニルモノマー（浸透水・地下水）



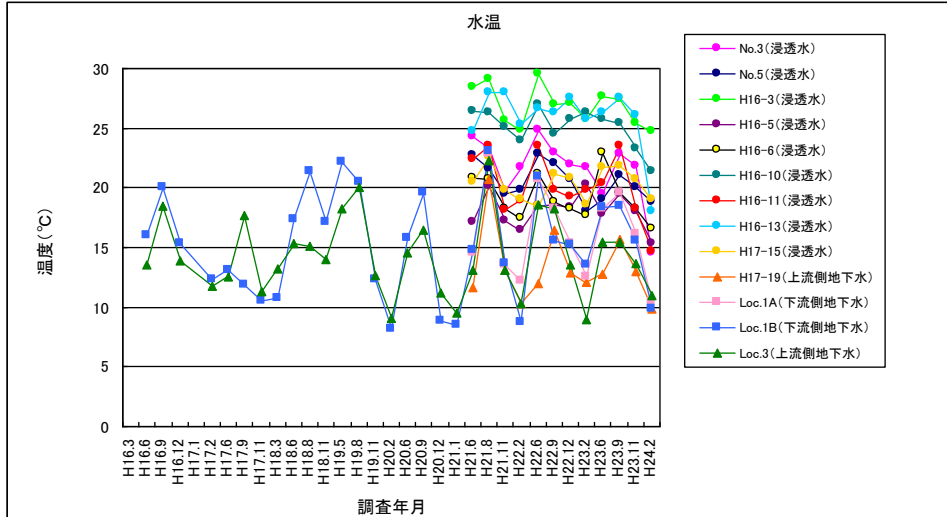


図 4-40 水温（浸透水・地下水）

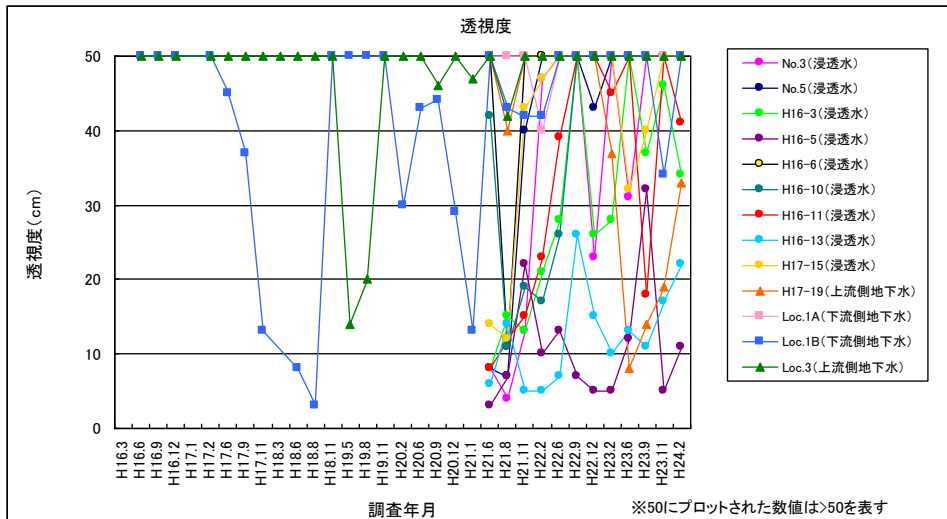


図 4-41 透視度（浸透水・地下水）

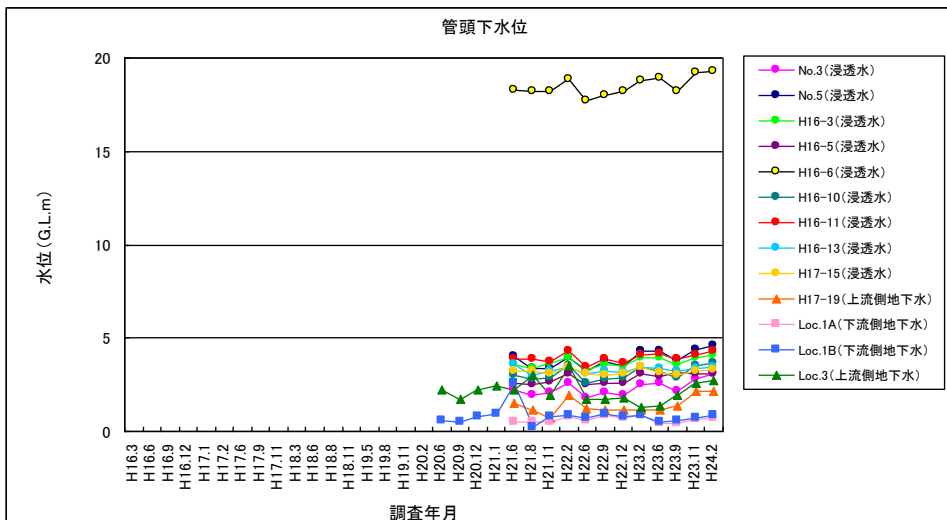
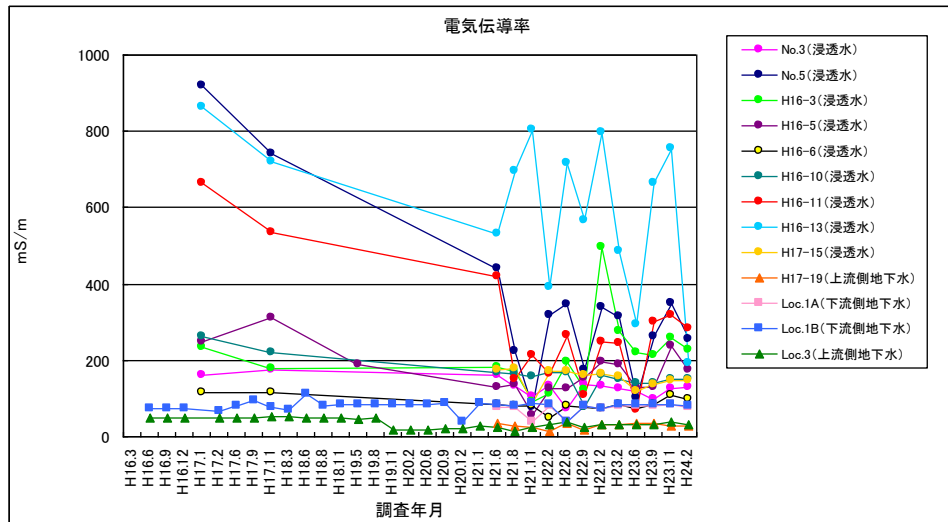
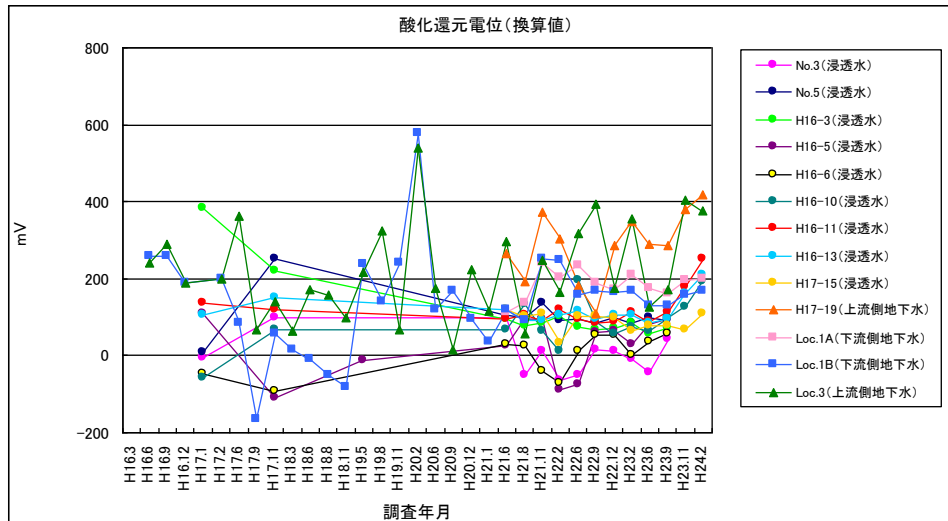


図 4-42 管頭下水位（浸透水・地下水）



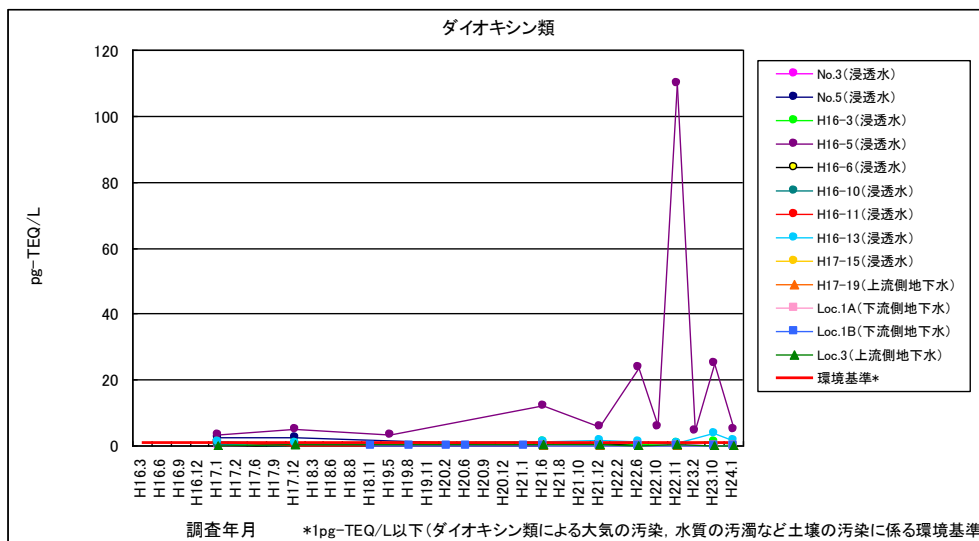
※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-43 電気伝導率（浸透水・地下水）



※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-44 酸化還元電位（換算値）（浸透水・地下水）



※Loc.1BのH18.8以前と、Loc.3のH19.8以前は事業者設置井戸によるもの

図 4-45 ダイオキシン類（浸透水・地下水）

## 5. 発生ガス等調査・下流地下水現況調査・放流水現況調査

### 5.1 発生ガス等調査・下流地下水現況調査・放流水現況調査結果表

表 5-1 発生ガス等調査・下流地下水現況調査・放流水現況調査結果表（H23年4月20日）

調査年月日：平成23年4月20日  
（気圧：1007hPa）

調査項目		地点名													
		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No 3	No 5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	Loc 1A	Loc 1B	放流水
水位 (m)		-2.83	-2.91	-2.90	-3.49	-2.19	-3.85	-3.44	-2.72	-18.35	-2.90	-3.14	0.84	0.89	—
孔内温度(管頭下1m) (°C)		12.3	10.6	10.0	10.8	11.6	10.8	10.0	8.6	14.1	11.8	9.6	—	—	—
気温 (°C)		11.5	10.4	10.6	11.8	10.2	10.8	10.8	10.2	12.8	10.4	10.3	—	—	—
浸透水・地下水・放流水	水温 (°C)	16.9	17.6	23.8	19.6	19.4	18.8	26.8	16.6	18.0	23.3	19.5	13.9	11.3	14.3
	透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	10	50以上	28	50以上	50以上	23	50以上
	pH	7.0	7.4	7.7	7.2	7.7	7.3	7.2	8.2	8.5	7.2	7.4	7.1	7.0	8.0
	硫酸イオン (mg/l)	5.3	3.2	1.6	15	37	7.7	0.4	160	15	87	2.3	0.3	0.1未満	16
	塩化物イオン (mg/l)	51	96	160	170	130	98	190	440	140	600	120	170	160	160
	電気伝導率 (mS/m)	190	120	150	340	120	290	250	300	92	540	150	76	78	170
酸化還元電位 (mV)		150	94	46	100	62	95	69	-44	38	99	150	200	190	160
発生ガス	硫化水素 (ppm)	1.7	14	28	170	2.7	2.2	0.2未満	0.2	30	1.2	0.2未満	—	—	—
	二酸化炭素 (%)	7.0	5.0	1.2	10	1.0	10	7.5	6.0	0.25未満	17	0.7	—	—	—
	酸素 (%)	8	6	8	6未満	10	6未満	6未満	6未満	6未満	6未満	14	—	—	—
	メタン (%)	43	40	74	67	34	9	53	73	55	38	15	—	—	—
	発生ガス量 (L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.17	0.01未満	0.01未満	0.04	0.29	0.38	0.13	0.01未満	—	—	—

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値である。

※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc 1A, Loc 1B)と放流水を毎月測定している。

表 5-2 発生ガス等調査・下流地下水現況調査・放流水現況調査結果表（H23年5月11日）

調査年月日：平成23年5月11日  
（気圧：1004hPa）

調査項目		地点名													
		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No 3	No 5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	Loc 1A	Loc 1B	放流水
水位 (m)		-2.84	-2.87	-2.86	-3.50	-2.15	-3.81	-3.44	-2.66	-18.31	-2.88	-3.11	0.87	0.93	—
孔内温度(管頭下1m) (°C)		22.7	20.8	18.6	19.2	18.8	24.0	21.4	19.3	16.0	21.4	18.4	—	—	—
気温 (°C)		21.6	20.9	19.8	20.2	19.6	21.5	21.6	20.4	20.8	20.3	19.8	—	—	—
浸透水・地下水・放流水	水温 (°C)	17.6	18.8	25.4	22.6	23.8	20.6	27.4	16.9	18.8	25.8	21.0	19.8	20.4	19.3
	透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	17	50以上	28	50以上	50以上	13	48
	pH	7.0	7.4	7.6	7.2	8.0	7.2	7.2	8.2	8.3	7.4	7.5	7.3	7.0	8.1
	硫酸イオン (mg/l)	3.6	0.1未満	0.5	1.3	19	0.4	0.1未満	76	11	0.2	0.3	0.2	0.1未満	8.7
	塩化物イオン (mg/l)	43	92	120	300	150	94	170	460	110	1300	100	140	150	160
	電気伝導率 (mS/m)	200	120	150	430	130	280	230	260	90	850	140	79	81	170
酸化還元電位 (mV)		110	76	51	74	-10	82	46	10	1	71	90	180	190	140
発生ガス	硫化水素 (ppm)	0.2未満	10	5.0	100	8.0	6.0	0.2未満	4.0	40	0.2	0.2未満	—	—	—
	二酸化炭素 (%)	3.7	4.5	1.2	15	1.4	10	6.2	6.0	0.25未満	18	0.7	—	—	—
	酸素 (%)	14	7	7	6未満	14	6未満	8	6未満	6未満	6未満	24	—	—	—
	メタン (%)	37	42	67	62	20	8	59	85	58	48	15	—	—	—
	発生ガス量 (L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.06	0.01未満	0.01未満	0.02	0.02	0.61	0.06	0.01未満	—	—	—

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値である。

※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc 1A, Loc 1B)と放流水を毎月測定している。

表 5-3 発生ガス等調査・下流地下水現況調査・放流水現況調査結果表（H23年6月13日）

調査年月日：平成23年6月13日  
（気圧：1003hPa）

調査項目		地点名														
		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No 3	No 5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	Loc 1A	Loc 1B	放流水	
水位	(m)	-2.64	-2.61	-2.59	-3.30	-1.89	-3.52	-3.24	-2.42	-17.98	-2.73	-3.01	0.93	0.96	—	
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	24.7	23.4	22.1	20.3	23.4	22.0	23.8	19.6	20.7	23.4	19.5	—	—	—	
気温	(°C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
浸透水・地下水・放流水	水温	(°C)	17.9	19.6	25.6	23.8	23.4	21.1	27.7	17.9	19.4	27.0	21.7	27.8	26.7	27.2
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	27	50以上
	pH		6.9	7.3	7.5	7.2	8.0	7.1	7.0	7.6	8.5	7.3	7.4	7.6	7.2	8.1
	硫酸イオン	(mg/l)	0.6	0.2	0.4	0.1未満	19	78	0.1未満	110	25	0.2	0.2	0.4	0.1	13.0
	塩化物イオン	(mg/l)	29	85	140	250	130	69	150	180	60	1100	100	150	160	170
	電気伝導率	(mS/m)	180	130	150	400	130	260	220	200	74	730	140	79	82	150
酸化還元電位	(mV)	120	77	84	88	-30	76	53	93	40	96	76	150	130	120	
発生ガス	硫化水素	(ppm)	0.8	7	0.2未満	200	17	5	0.2未満	0.2	11	0.5	0.2未満	—	—	—
	二酸化炭素	(%)	4.5	4.0	0.7	10	2.5	10	3.0	7.0	0.25未満	10	1.0	—	—	—
	酸素	(%)	10	10	13	6未満	14	6未満	13	6未満	6未満	7	—	—	—	—
	メタン	(%)	28	35	35	88	26	8	46	94	59	30	30	—	—	—
	発生ガス量	(L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.29	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.63	0.96	0.04	0.01未満	—	—	—

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値である。  
 ※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc 1A, Loc 1B)と放流水を毎月測定している。

表 5-4 発生ガス等調査・下流地下水現況調査・放流水現況調査結果表（H23年7月11日）

調査年月日：平成23年7月11日  
（気圧：1012hPa）

調査項目		地点名														
		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No 3	No 5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	Loc 1A	Loc 1B	放流水	
水位	(m)	-2.42	-2.47	-2.40	-3.23	-1.71	-3.34	-3.17	-2.26	-17.83	-2.71	-2.91	0.86	0.91	—	
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	30.7	28.0	27.2	26.1	27.9	27.8	26.0	23.2	26.6	26.1	22.4	—	—	—	
気温	(°C)	30.8	30.6	32.3	31.1	32.2	32.7	32.6	29.5	30.6	32.3	30.6	—	—	—	
浸透水・地下水・放流水	水温	(°C)	19.5	19.8	25.1	22.4	22.4	21.3	27.7	18.3	19.7	27.9	19.9	34.3	30.1	34.0
	透視度	(cm)	50以上	50以上	48	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	28	50以上	50以上	38	32
	pH		6.9	7.4	7.6	7.1	6.9	7.2	7.2	7.0	8.4	7.3	7.4	7.7	7.4	8.2
	硫酸イオン	(mg/l)	4.9	0.2	0.3	140	91	55	0.1	48	23	1.3	0.8	0.4	0.2	14
	塩化物イオン	(mg/l)	9.9	57	130	22	40	36	140	35	55	1000	78	140	150	110
	電気伝導率	(mS/m)	130	120	150	140	92	220	230	140	72	700	150	81	78	120
酸化還元電位	(mV)	130	89	78	130	110	85	58	86	47	64	65	160	88	130	
発生ガス	硫化水素	(ppm)	2	9	0.3	200	2	30	0.2未満	2	8	0.2未満	0.2未満	—	—	—
	二酸化炭素	(%)	6.8	4.0	0.7	5.0	6.1	7.0	5.8	6.0	0.25未満	18	0.6	—	—	—
	酸素	(%)	8	14	9	6未満	6未満	6未満	7	6未満	6未満	6未満	12	—	—	—
	メタン	(%)	38	32	56	73	40	9	50	82	43	40	21	—	—	—
	発生ガス量	(L/min)	<0.01	0.01	0.14	0.19	0.01	0.04	0.01	1.8	0.78	0.36	<0.01	—	—	—

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値である。  
 ※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc 1A, Loc 1B)と放流水を毎月測定している。

表 5-5 発生ガス等調査・下流地下水現況調査・放流水現況調査結果表（H23年8月8日）

調査年月日：平成23年8月8日  
（気圧：1004hPa）

調査項目		地点名														
		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No 3	No 5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	Loc 1A	Loc 1B	放流水	
水位	(m)	-3.19	-3.18	-2.24	-3.85	-1.54	-3.16	-2.97	-2.15	-17.61	-3.20	-3.05	0.93	0.96	-	
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	32.7	28.1	28.8	29.0	27.6	27.8	25.1	26.1	27.1	27.1	27.3	-	-	-	
気温	(°C)	33.4	30.7	33.8	32.1	31.4	33.4	32.1	32.0	31.3	34.8	31.6	-	-	-	
浸透水・地下水・放流水	水温	(°C)	22.1	20.8	26.2	24.1	22.4	21.8	27.8	19.9	20.6	27.4	20.4	21.5	21.8	30.8
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	46	50以上	50以上	50以上	50以上
	pH		6.8	7.3	7.5	7.2	7.6	7.1	7.1	7.0	8.3	7.2	7.3	7.4	7.2	7.8
	硫酸イオン	(mg/l)	0.5	1.1	0.3	9.9	44	7.5	0.1未満	17	24	0.1未満	0.3	0.1未満	0.1未満	7.2
	塩化物イオン	(mg/l)	7	54	140	240	89	55	140	40	49	1000	81	130	130	120
	電気伝導率	(mS/m)	120	120	150	390	130	240	220	130	70	710	170	80	83	150
酸化還元電位	(mV)	110	70	89	82	72	98	60	72	56	72	89	120	87	140	
発生ガス	硫化水素	(ppm)	1.0	7	0.2	230	35	35	0.2	1.5	16	0.4	0.2未満	-	-	-
	二酸化炭素	(%)	5.0	5.0	1.0	9.0	8.0	10	5.5	10	0.25未満	16	1.5	-	-	-
	酸素	(%)	20	11	14	6未満	6未満	6未満	9	6未満	6未満	6	14	-	-	-
	メタン	(%)	29	28	36	78	33	24	55	80	47	44	28	-	-	-
	発生ガス量	(L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.14	0.03	0.71	1.5	0.03	0.01未満	-	-	-

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値である。  
 ※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc 1A, Loc 1B)と放流水を毎月測定している。

表 5-6 発生ガス等調査・下流地下水現況調査・放流水現況調査結果表（H23年9月12日）

調査年月日：平成23年9月12日  
（気圧：1017hPa）

調査項目		地点名														
		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No 3	No 5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	Loc 1A	Loc 1B	放流水	
水位	(m)	-2.73	-2.78	-2.76	-3.40	-1.46	-3.03	-3.34	-2.53	-18.22	-2.77	-3.05	0.81	0.83	-	
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	30.8	29.1	28.5	29.1	27.5	30.3	28.1	27.8	21.3	29.6	29.0	-	-	-	
気温	(°C)	32.7	31.8	30.8	32.5	31.3	31.8	32.2	31.0	32.4	32.6	32.3	-	-	-	
浸透水・地下水・放流水	水温	(°C)	23.0	20.3	26.2	21.3	22.9	20.8	27.9	19.6	20.9	27.4	23.0	26.2	24.9	27.2
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上
	pH		7.0	7.4	7.7	7.2	7.6	7.0	7.2	7.6	8.2	7.2	7.4	7.5	7.4	7.7
	硫酸イオン	(mg/l)	0.1未満	1.0	0.2	0.6	33	120	0.1未満	18	31	0.7	0.2	0.2	0.1未満	4.4
	塩化物イオン	(mg/l)	23	68	130	170	72	100	190	400	140	1100	92	130	130	140
	電気伝導率	(mS/m)	160	120	160	310	97	260	250	260	110	730	140	80	82	170
酸化還元電位	(mV)	130	92	68	110	99	130	68	-18	85	100	77	160	87	190	
発生ガス	硫化水素	(ppm)	8	7	19	220	0.2未満	25	0.2未満	2.0	60	1.5	未満0.2	-	-	-
	二酸化炭素	(%)	9.0	8.0	1.0	10	0.25未満	10	5.0	8.0	0.25未満	10	2.0	-	-	-
	酸素	(%)	10	10	8	6未満	20	6未満	7	6未満	6未満	6未満	10	-	-	-
	メタン	(%)	56	51	85	78	2	42	41	85	40	55	47	-	-	-
	発生ガス量	(L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.33	0.01	0.25	0.01	0.39	0.71	0.26	0.01未満	-	-	-

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値である。  
 ※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc 1A, Loc 1B)と放流水を毎月測定している。  
 ※ No.3及びNo.5の水位、浸透水の測定については9月26日に実施している(気圧:1012hpa)。

表 5-7 発生ガス等調査・下流地下水現況調査・放流水現況調査結果表（H23 年 10 月 11 日）

調査年月日：平成23年10月11日  
 （気圧：1014hPa）

調査項目		地点名														
		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No 3	No 5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	Loc 1A	Loc 1B	放流水	
水位	(m)	-2.13	-2.16	-2.11	-2.89	-1.40	-1.99	-2.82	-2.08	-17.45	-2.46	-2.75	0.85	0.87	—	
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	20.4	19.9	20.1	18.6	20.1	18.8	19.4	19.5	19.1	20.6	19.1	—	—	—	
気温	(°C)	23.9	22.0	22.4	23.6	22.8	23.3	23.4	22.5	24.1	24.6	21.9	—	—	—	
浸透水・地下水・放流水	水温	(°C)	23.8	20.6	20.2	21.9	22.4	21.3	26.5	19.4	18.6	26.7	21.4	22.0	21.0	19.6
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	16	50以上	22	50以上	50以上	33	50以上
	pH		6.9	7.2	7.6	7.2	7.3	7.0	7.0	7.5	8.3	7.2	7.3	7.4	7.3	7.9
	硫酸イオン	(mg/l)	0.3	2.8	1.5	22	49	32	0.1未満	35	27	0.6	0.4	0.1	0.1未満	9.3
	塩化物イオン	(mg/l)	9	28	130	210	76	56	130	260	49	910	80	140	140	96
	電気伝導率	(mS/m)	120	110	150	340	96	210	200	180	75	630	150	79	80	120
酸化還元電位	(mV)	130	110	92	120	88	110	87	28	82	97	110	210	160	160	
発生ガス	硫化水素	(ppm)	0.2未満	4	3	250	90	10	0.2未満	2.0	30	0.5	0.2未満	—	—	—
	二酸化炭素	(%)	1.0	5.0	1.0	10	1.0	10	4.5	8.0	0.25未満	15	2.0	—	—	—
	酸素	(%)	19	6未満	8	6未満	14	6未満	6	6未満	6未満	6	14	—	—	—
	メタン	(%)	5	45	74	75	55	15	57	79	48	45	47	—	—	—
	発生ガス量	(L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.28	0.01	0.01未満	0.02	0.78	0.40	0.01未満	0.01未満	—	—	—

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値である。  
 ※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc 1A, Loc 1B)と放流水を毎月測定している。

表 5-8 発生ガス等調査・下流地下水現況調査・放流水現況調査結果表（H23 年 11 月 7 日）

調査年月日：平成23年11月7日  
 （気圧：1009hPa）

調査項目		地点名														
		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No 3	No 5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	Loc 1A	Loc 1B	放流水	
水位	(m)	-2.36	-2.47	-2.44	-3.07	—	—	-3.11	-2.19	-17.88	-2.57	-2.88	0.82	0.83	—	
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	18.4	17.4	18.0	16.4	18.4	16.6	15.9	16.6	16.9	17.6	17.0	—	—	—	
気温	(°C)	17.3	17.4	17.1	17.6	16.7	17.2	18.5	16.2	16.6	16.2	17.0	—	—	—	
浸透水・地下水・放流水	水温	(°C)	22.3	19.8	24.0	20.1	—	—	25.3	18.4	17.9	26.5	20.1	17.6	17.3	15.6
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	42	—	—	22	8	50以上	28	50以上	35	14	50以上
	pH		6.9	7.0	7.6	7.1	—	—	7.0	7.8	8.1	7.2	7.3	7.3	7.2	7.7
	硫酸イオン	(mg/l)	0.1	0.1未満	1.4	15	—	—	0.1	31	46	0.6	0.4	0.1未満	0.1未満	6.3
	塩化物イオン	(mg/l)	17	24	140	270	—	—	240	490	110	970	99	130	130	110
	電気伝導率	(mS/m)	140	110	150	410	—	—	290	250	99	730	160	79	80	140
酸化還元電位	(mV)	130	130	75	110	—	—	85	-6	7	92	120	190	180	150	
発生ガス	硫化水素	(ppm)	4	1	30	260	5	15	0.2未満	3	48	1.5	0.2未満	—	—	—
	二酸化炭素	(%)	5.0	1.0	1.5	5	4.0	10	5.5	8.0	0.25未満	20	2.0	—	—	—
	酸素	(%)	12	11	6	6未満	6未満	6未満	12	未満6	6未満	6未満	12	—	—	—
	メタン	(%)	47	42	75	74	80	54	44	85	46	52	52	—	—	—
	発生ガス量	(L/min)	0.02	未満0.01	0.01未満	0.06	0.09	0.09	0.10	0.84	0.32	0.05	0.01未満	—	—	—

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値である。  
 ※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc 1A, Loc 1B)と放流水を毎月測定している。  
 ※ No.3及びNo.5の水位、浸透水の測定については、浸透水噴出調査(11月28日)前だったため未実施。

表 5-9 発生ガス等調査・下流地下水現況調査・放流水現況調査結果表（H23 年 12 月 12 日）

調査年月日:平成23年12月12日  
(気圧:1012hPa)

調査項目	地点名	7-2	7-4	H16-10	H16-11	No 3	No 5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	Loc 1A	Loc 1B	放流水	
水位	(m)	-2.73	-2.74	-2.76	-3.34	-2.05	-3.64	-3.33	-2.48	-18.17	-2.81	-3.04	0.74	0.76	-	
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	8.3	9.1	7.0	6.9	7.7	6.8	7.6	7.6	11.1	8.0	8.2	-	-	-	
気温	(°C)	9.2	8.9	8.1	9.1	7.9	9.1	8.9	7.8	10.1	9.4	8.0	-	-	-	
浸透水・地下水・放流水	水温	(°C)	20.6	17.9	23.0	20.4	19.2	20.1	25.0	16.8	16.9	27.0	19.2	11.0	9.4	6.4
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	15	50以上	28	50以上	33	17	50以上
	pH		7.0	7.1	7.6	7.2	7.7	7.0	7.0	7.3	8	7.2	7.5	7.3	7.1	7.8
	硫酸イオン	(mg/l)	0.3	0.1未満	0.3	1.0	40	1.9	0.2	34	18	0.6	0.2	0.2	0.2	7.3
	塩化物イオン	(mg/l)	21	34	130	230	99	41	150	150	89	1000	79	160	140	150
	電気伝導率	(mS/m)	160	110	150	380	110	210	230	170	91	720	140	73	73	180
酸化還元電位	(mV)	110	100	14	100	-18	65	72	-	-10	75	110	140	150	140	
発生ガス	硫化水素	(ppm)	10	6	4	400	20	28	0.2未満	2.0	45	0.3	0.2未満	-	-	-
	二酸化炭素	(%)	5.1	6.0	0.6	11	3.0	12	4.9	7.0	0.25未満	9.0	1.0	-	-	-
	酸素	(%)	10	9	15	6未満	6未満	6未満	14	6未満	6未満	8	16	-	-	-
	メタン	(%)	5	47	48	75	76	32	48	80	47	48	23	-	-	-
	発生ガス量	(L/min)	0.02	0.01未満	0.01未満	0.38	0.07	0.15	0.01未満	0.56	0.81	0.18	0.01未満	-	-	-

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値である。  
 ※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc 1A, Loc 1B)と放流水を毎月測定している。

表 5-10 発生ガス等調査・下流地下水現況調査・放流水現況調査結果表（H24 年 1 月 10 日）

調査年月日:平成24年1月10日  
(気圧:1015hPa)

調査項目	地点名	7-2	7-4	H16-10	H16-11	No 3	No 5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	Loc 1A	Loc 1B	放流水	
水位	(m)	-2.99	-3.02	-3.01	-3.63	-2.30	-3.99	-3.56	-2.76	-18.50	-2.96	-3.20	0.60	0.63	-	
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	6.4	4.9	5.8	3.8	5.1	3.5	4.9	5.8	8.7	4.9	4.9	-	-	-	
気温	(°C)	6.3	5.9	6.2	5.6	5.1	6.1	5.1	5.3	7.8	6.1	6.9	-	-	-	
浸透水・地下水・放流水	水温	(°C)	19.6	17.0	22.7	18.9	18.6	19.1	24.4	15.8	16.7	24.6	18.5	8.1	7.1	6.3
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	34	50以上	50以上	50以上	20	50以上	26	50以上	50以上	50以上	50以上
	pH		7.0	7.2	7.7	7.2	7.7	7.1	7.1	7.8	8.2	7.2	7.5	7.3	7.0	7.4
	硫酸イオン	(mg/l)	0.4	0.1未満	1.1	3.7	39	0.2	0.2	1.8	17	0.5	0.3	0.3	0.3	7.1
	塩化物イオン	(mg/l)	32	68	120	190	110	69	150	420	130	960	87	130	130	170
	電気伝導率	(mS/m)	170	130	150	340	120	240	220	250	100	700	140	75	72	200
酸化還元電位	(mV)	120	93	40	110	-2.5	80	71	-33	27	89	150	180	170	150	
発生ガス	硫化水素	(ppm)	9	7	15	100	5	5	0.2未満	0.8	53	0.3	0.2未満	-	-	-
	二酸化炭素	(%)	6.0	5.0	1.0	10	2.5	12	4.0	5.0	0.25未満	18	1.0	-	-	-
	酸素	(%)	12	8	7	6未満	6未満	6未満	14	6未満	6未満	6	16	-	-	-
	メタン	(%)	48	55	67	80	77	44	56	85	53	52	27	-	-	-
	発生ガス量	(L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.34	0.02	0.06	0.01未満	0.86	0.69	0.14	0.01未満	-	-	-

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値である。  
 ※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc 1A, Loc 1B)と放流水を毎月測定している。

表 5-11 発生ガス等調査・下流地下水現況調査・放流水現況調査結果表（H24年2月8日）

調査年月日：平成24年2月8日  
（気圧：995hPa）

調査項目	地点名	7-2	7-4	H16-10	H16-11	No 3	No 5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	Loc 1A	Loc 1B	放流水
水位 (m)		-2.80	-2.96	-2.96	-3.66	-2.38	-4.06	-3.56	-2.62	-18.48	-2.87	-3.17	0.62	0.64	—
孔内温度(管頭下1m) (°C)		1.6	2.3	2.3	1.6	5.3	2.3	2.4	1.4	3.6	1.1	2.0	—	—	—
気温 (°C)		1.5	1.3	1.2	1.3	7.0	5.1	0.8	1.0	2.3	1.3	2.1	—	—	—
浸透水・地下水・放流水	水温 (°C)	16.0	15.3	21.0	16.3	16.2	18.8	22.8	14.5	16.2	19.9	19.0	6.7	8.2	3.1
	透視度 (cm)	—	—	—	—	50以上	50以上	—	—	—	—	—	—	—	—
	pH	6.9	7.2	7.6	7.0	7.6	7.1	7.1	7.3	8.2	6.6	7.5	7.2	7.0	7.4
	硫酸イオン (mg/l)	1.2	1.2	0.5	45	20	0.1未満	0.1未満	64	29	6.9	0.3	0.2	0.2	17.0
	塩化物イオン (mg/l)	24	50	130	150	76	77	160	170	110	92	85	140	140	120
	電気伝導率 (mS/m)	150	130	150	250	130	250	240	150	130	150	140	78	110	150
酸化還元電位 (mV)	130	110	60	130	121	128	78	84	9	140	100	140	140	140	
発生ガス	硫化水素 (ppm)	12	0.2	4	200	2	20	0.2未満	2.0	53	0.2未満	0.2未満	—	—	—
	二酸化炭素 (%)	4.1	5.0	0.8	10	2.7	10.0	4.2	6.0	0.25未満	10	1.0	—	—	—
	酸素 (%)	14	12	12	6未満	8	6未満	12	6未満	6未満	9	18	—	—	—
	メタン (%)	53	48	51	78	74	17	51	85	46	45	17	—	—	—
	発生ガス量 (L/min)	0.01	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1.7	0.73	0.23	0.01未満	—	—	—

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値である。  
 ※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc 1A, Loc 1B)と放流水を毎月測定している。  
 ※ No.3及びNo.5の調査は2月6日に実施している(気圧:1015hPa)

表 5-12 発生ガス等調査・下流地下水現況調査・放流水現況調査結果表（H24年3月12日）

調査年月日：平成24年3月12日  
（気圧：980hPa）

調査項目	地点名	7-2	7-4	H16-10	H16-11	No 3	No 5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	Loc 1A	Loc 1B	放流水
水位 (m)		-2.35	-2.36	-2.41	-3.31	-1.69	-3.18	-3.17	-2.30	-17.68	-2.70	-2.84	0.37	0.64	—
孔内温度(管頭下1m) (°C)		3.5	4.5	6.3	2.3	2.9	3.2	3.9	3.2	5.1	4.8	3.6	—	—	—
気温 (°C)		6.1	5.2	5.4	4.7	4.7	4.1	5.2	5.1	6.1	5.6	5.4	—	—	—
浸透水・地下水・放流水	水温 (°C)	8.2	8.1	20.3	14.1	8.1	17.9	25.0	12.7	15.3	14.9	14.3	9.3	7.9	8.0
	透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	26	50以上	50以上	50以上	50以上	32	50以上	40	50以上	50以上
	pH	6.6	6.8	7.3	6.9	6.6	6.8	6.8	6.8	8.3	6.2	7.0	6.9	6.7	7.2
	硫酸イオン (mg/l)	29	19	0.4	44	91	230	0.3	42	30	11	5.5	0.3	0.2	18.0
	塩化物イオン (mg/l)	4	11	110	150	10	28	130	25	49	32	51	130	130	33
	電気伝導率 (mS/m)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
酸化還元電位 (mV)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
発生ガス	硫化水素 (ppm)	0.2未満	4.0	1	150	0.2未満	0.2未満	0.2未満	2.0	20	0.2未満	0.2未満	—	—	—
	二酸化炭素 (%)	1.5	3.7	0.25未満	7.5	0.3	8.6	5.0	5.4	0.25未満	7.9	1.2	—	—	—
	酸素 (%)	20	10	13	6未満	20	6未満	14	6未満	6未満	16	18	—	—	—
	メタン (%)	14	47	45	85	12	0	45	92	60	45	25	—	—	—
	発生ガス量 (L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.03	0.01未満	0.01未満	7.3	0.60	0.32	0.01未満	—	—	—

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値である。  
 ※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc 1A, Loc 1B)と放流水を毎月測定している。



## 5.2 発生ガス等調査・下流地下水現況調査・放流水現況調査結果図

### 5.2.1 発生ガス測定結果図

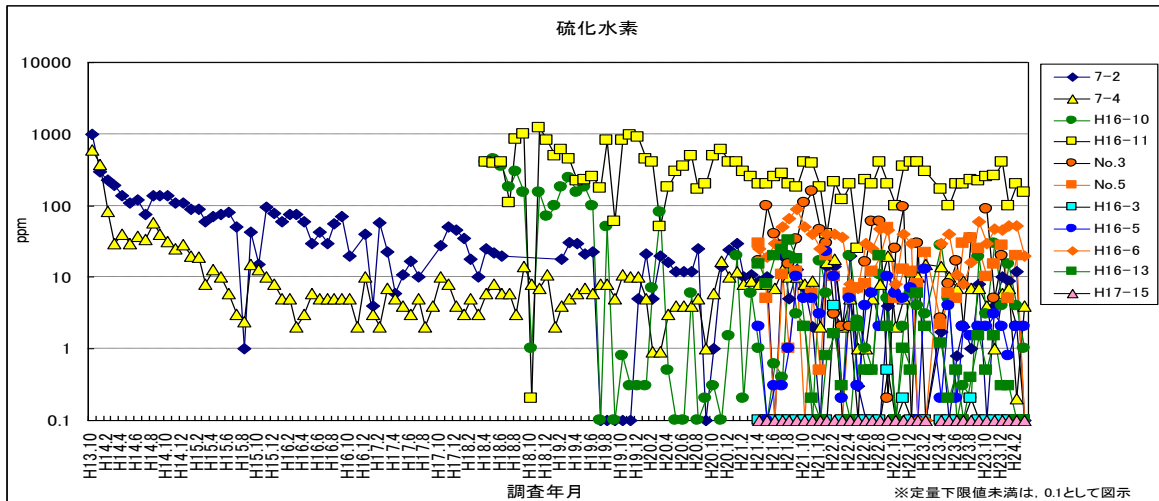
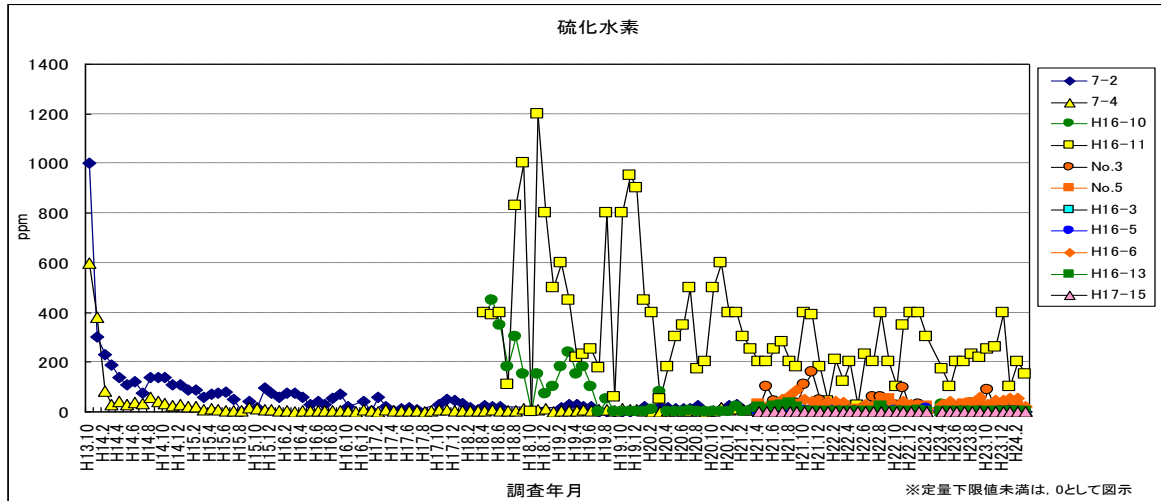


図 5-1 硫化水素（管頭下 1 m で測定）※下図：対数表示

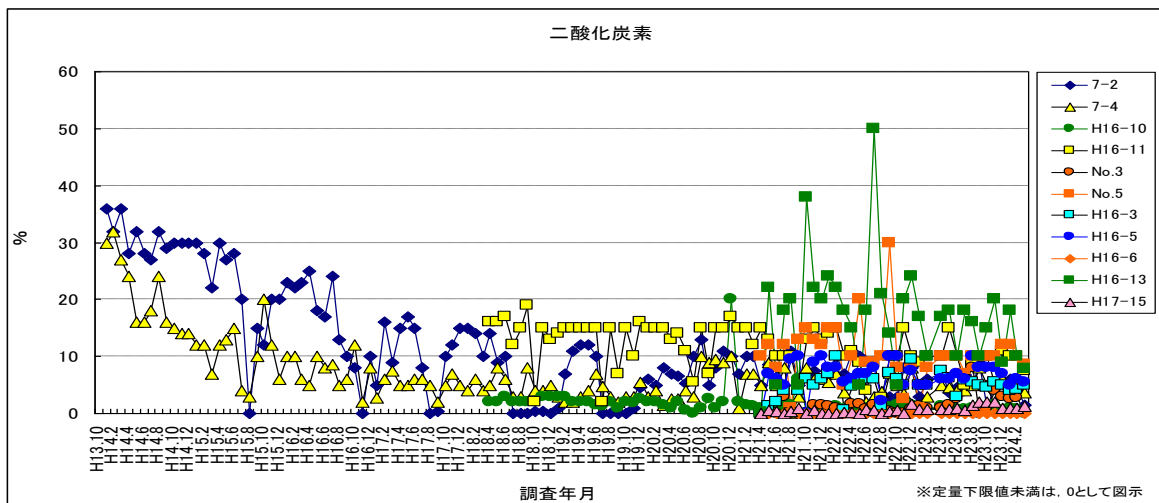


図 5-2 二酸化炭素（管頭下 1 m で測定）

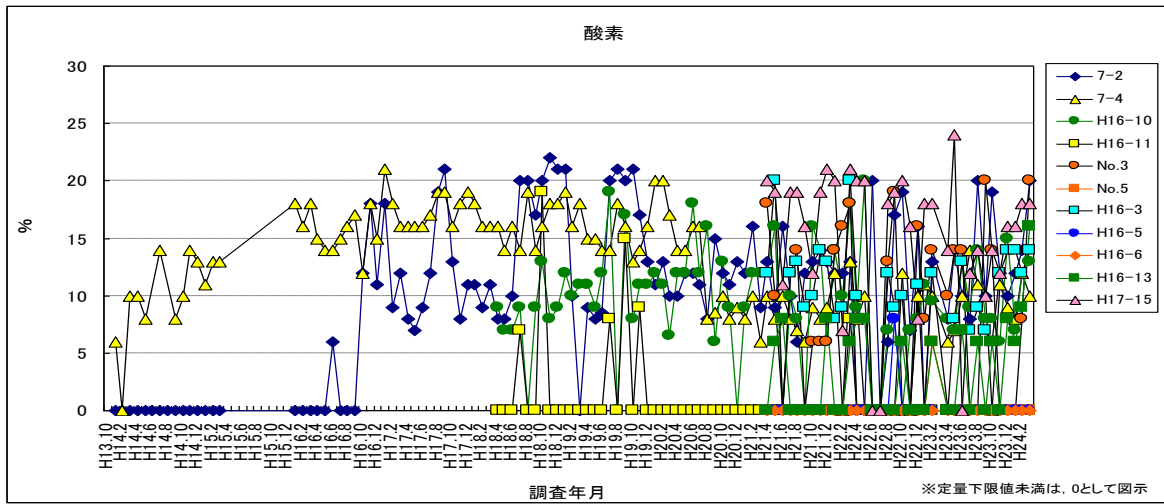


図 5-3 酸素（管頭下 1 m で測定）

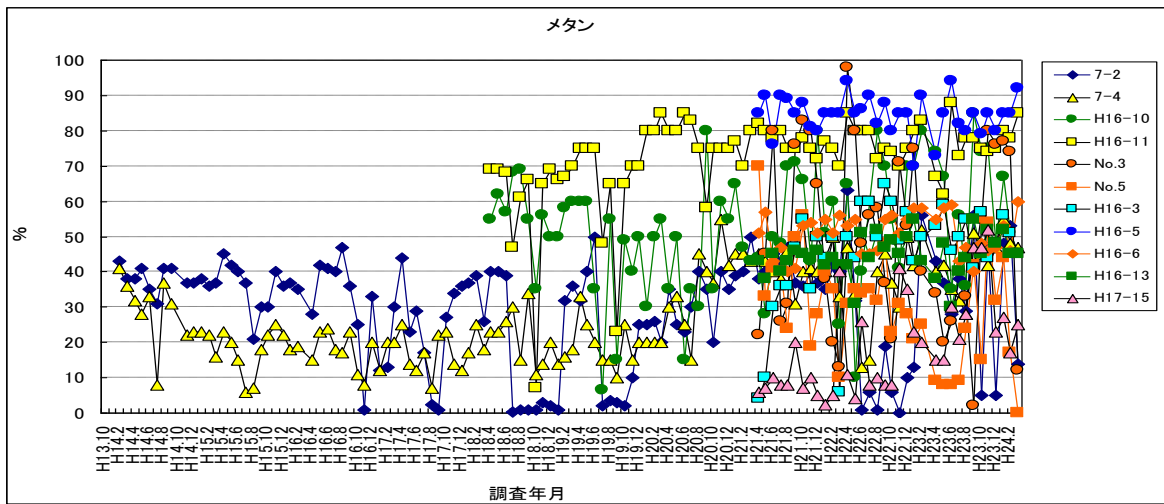


図 5-4 メタン（管頭下 1 m で測定）

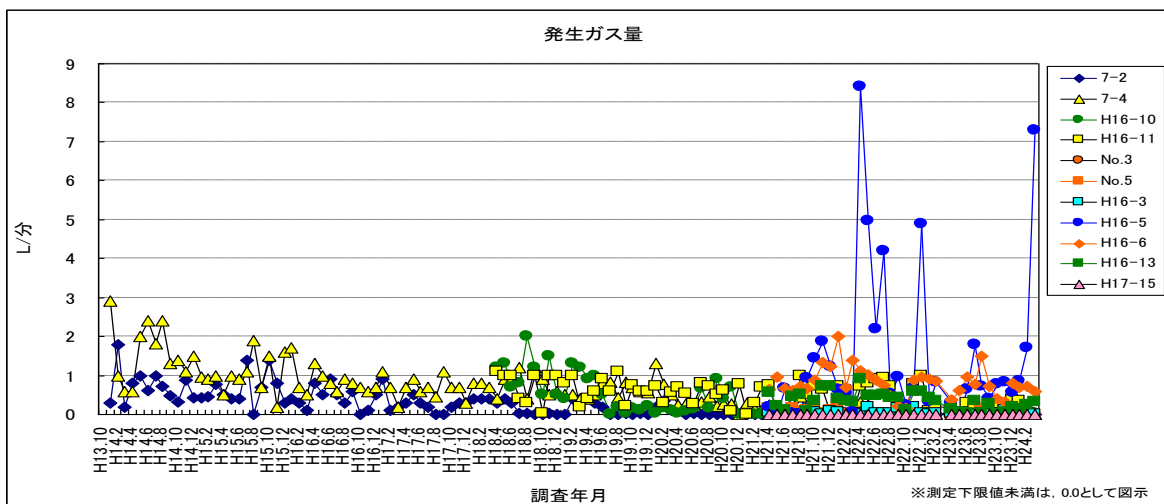


図 5-5 発生ガス量

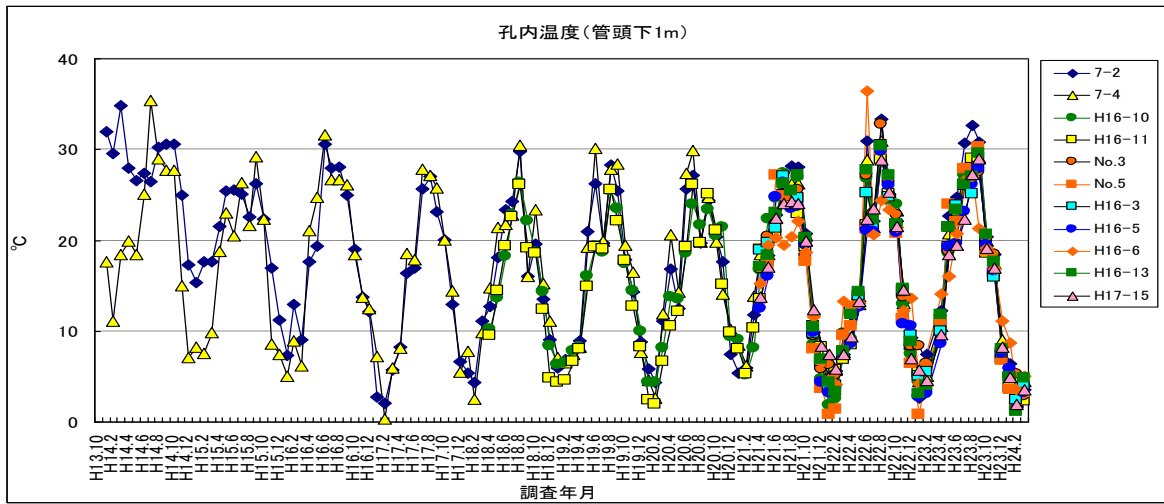


図 5-6 孔内温度 (管頭下 1m で測定)

5.2.2 浸透水・下流地下水・放流水水質測定結果図

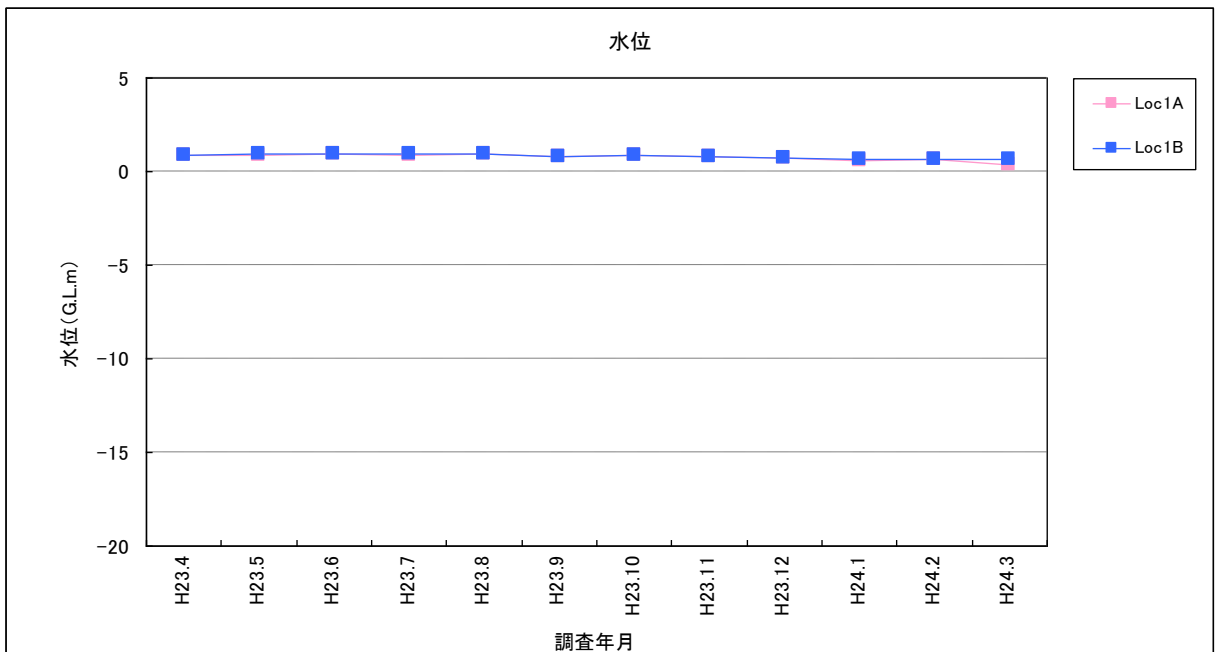
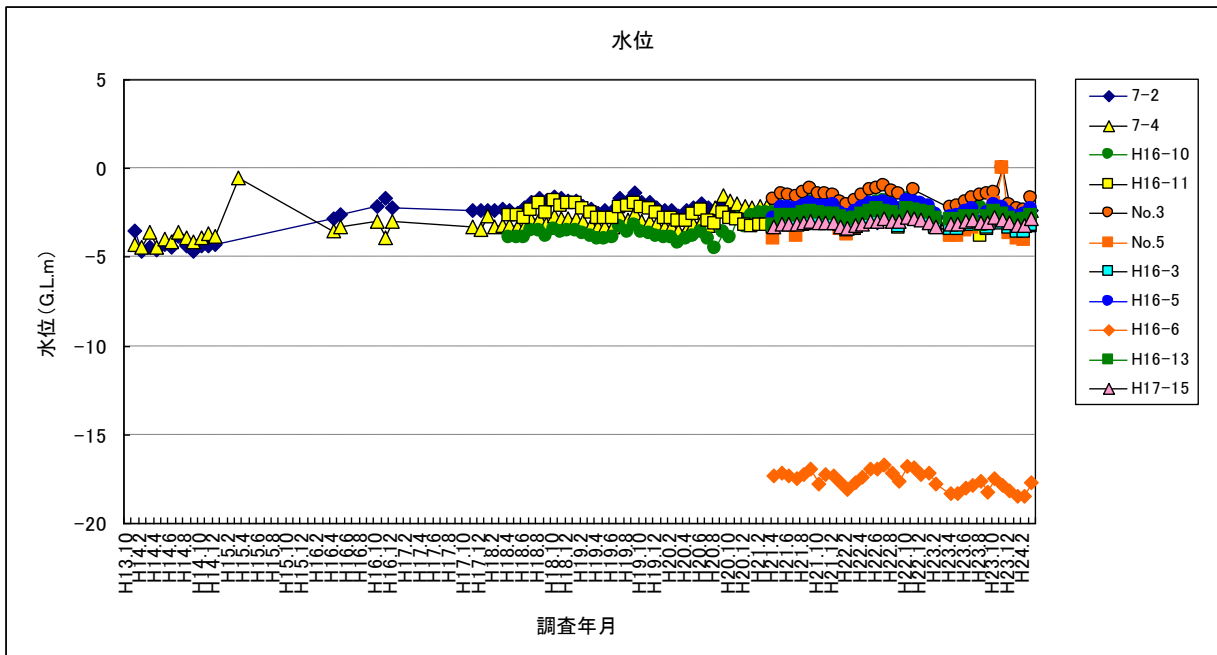


図 5-7 水位

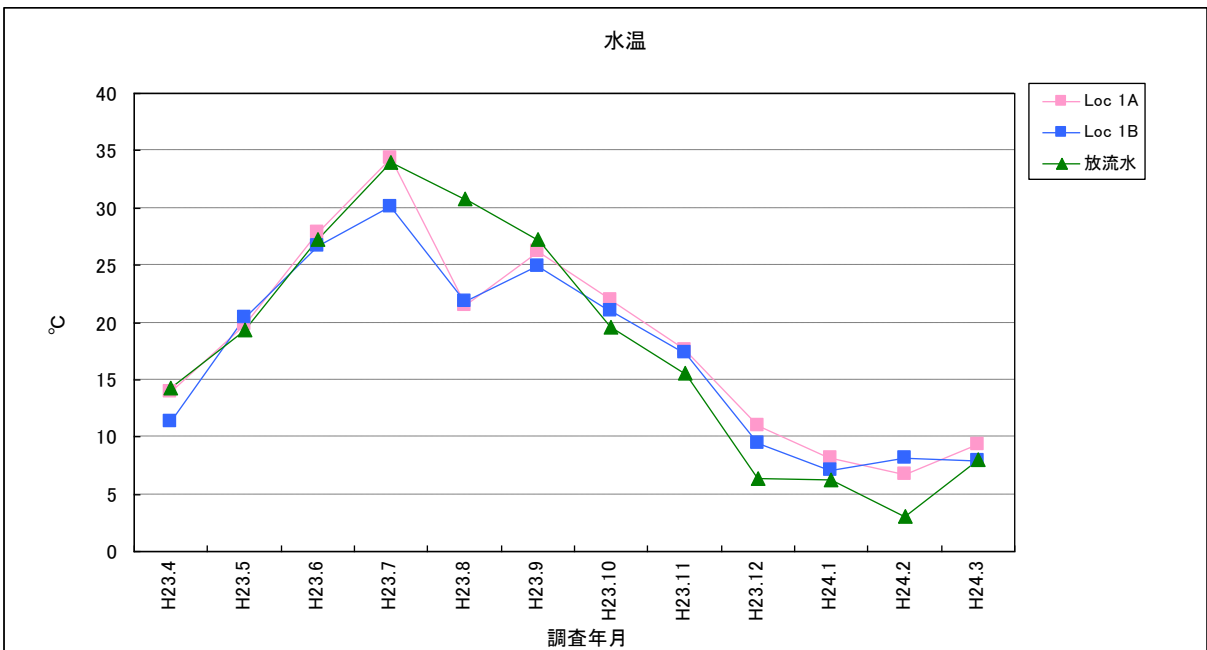
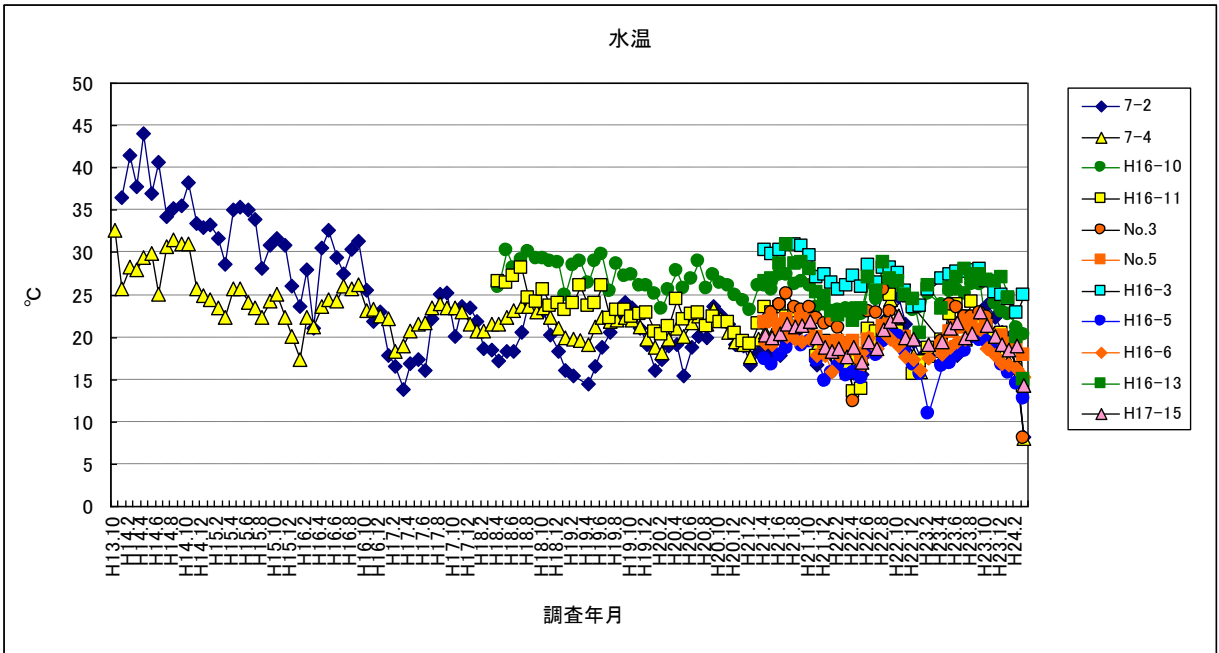


図 5-8 水温

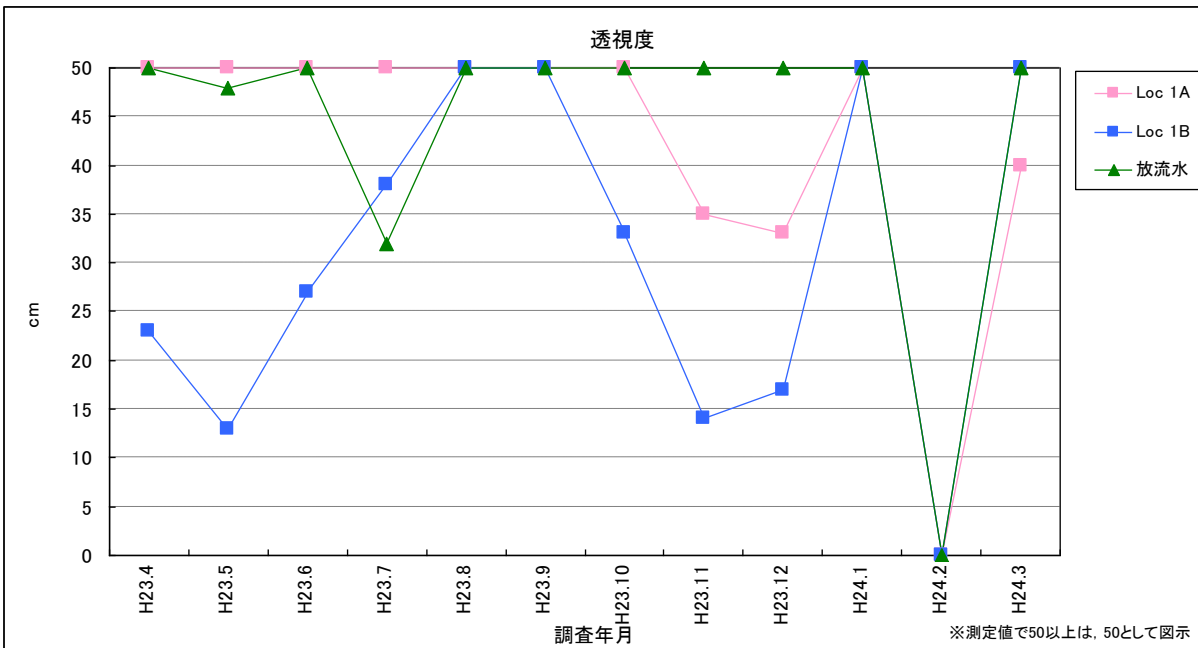
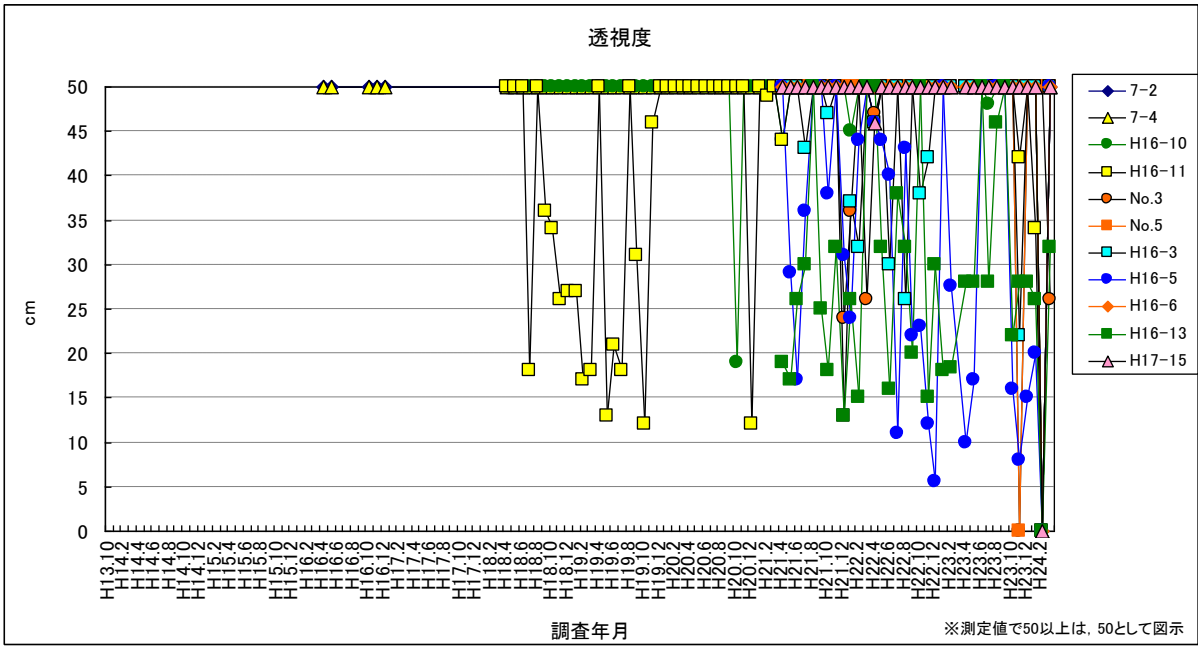


図 5-9 透視度

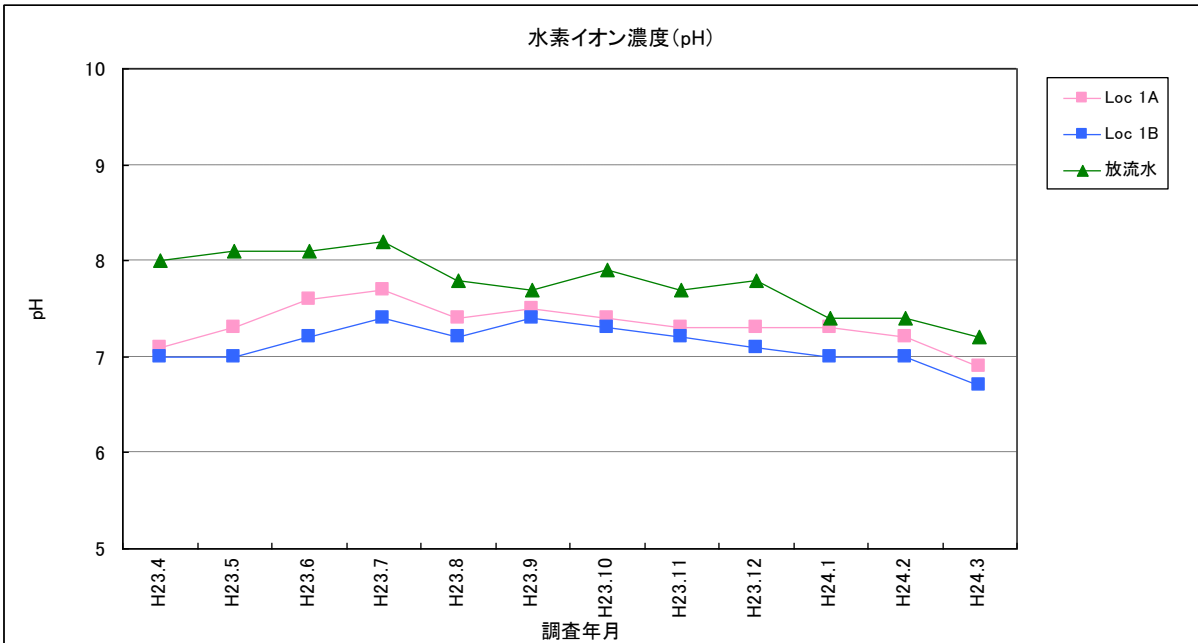
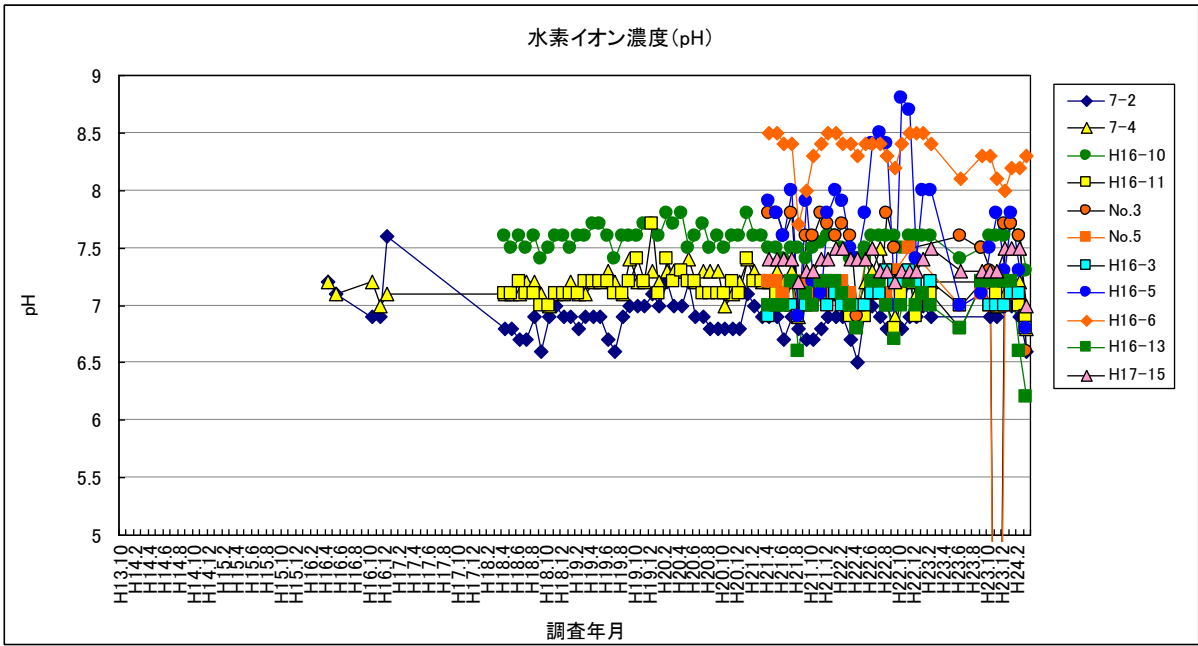


図 5-10 水素イオン濃度 (pH)

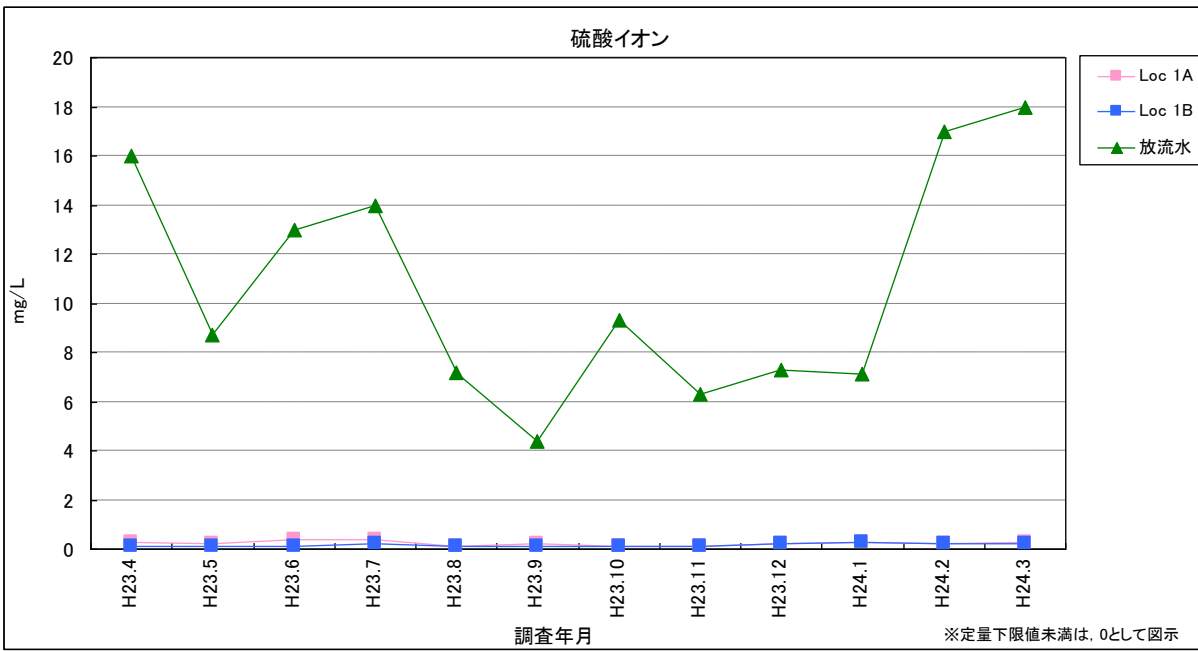
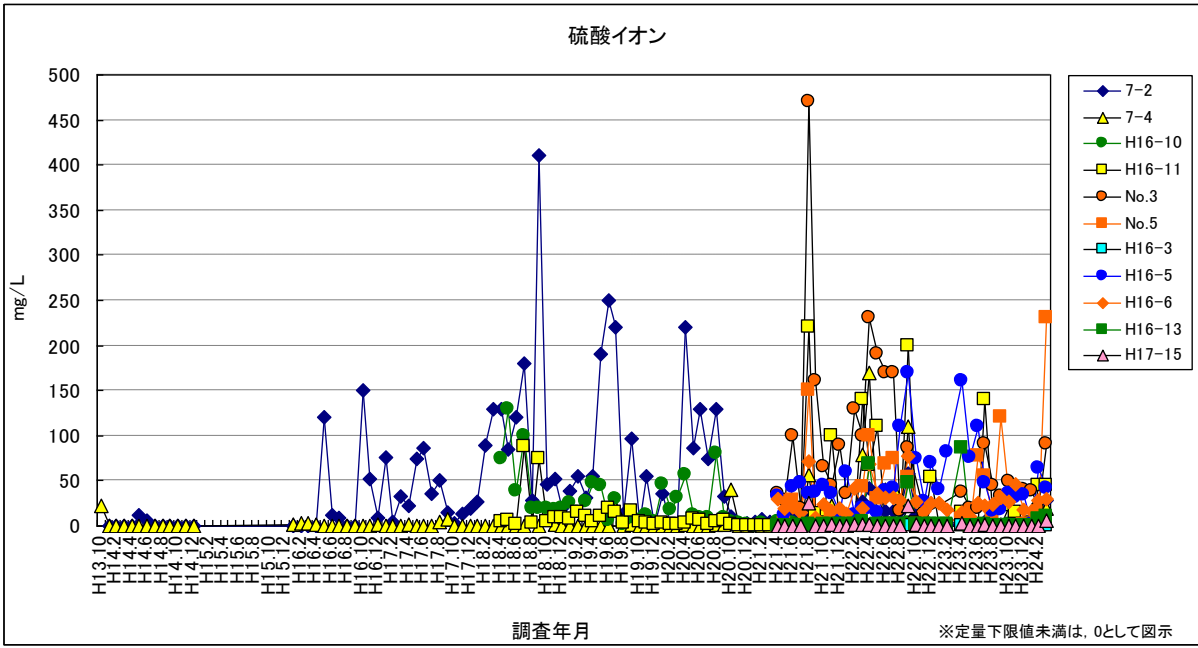


図 5-11 硫酸イオン



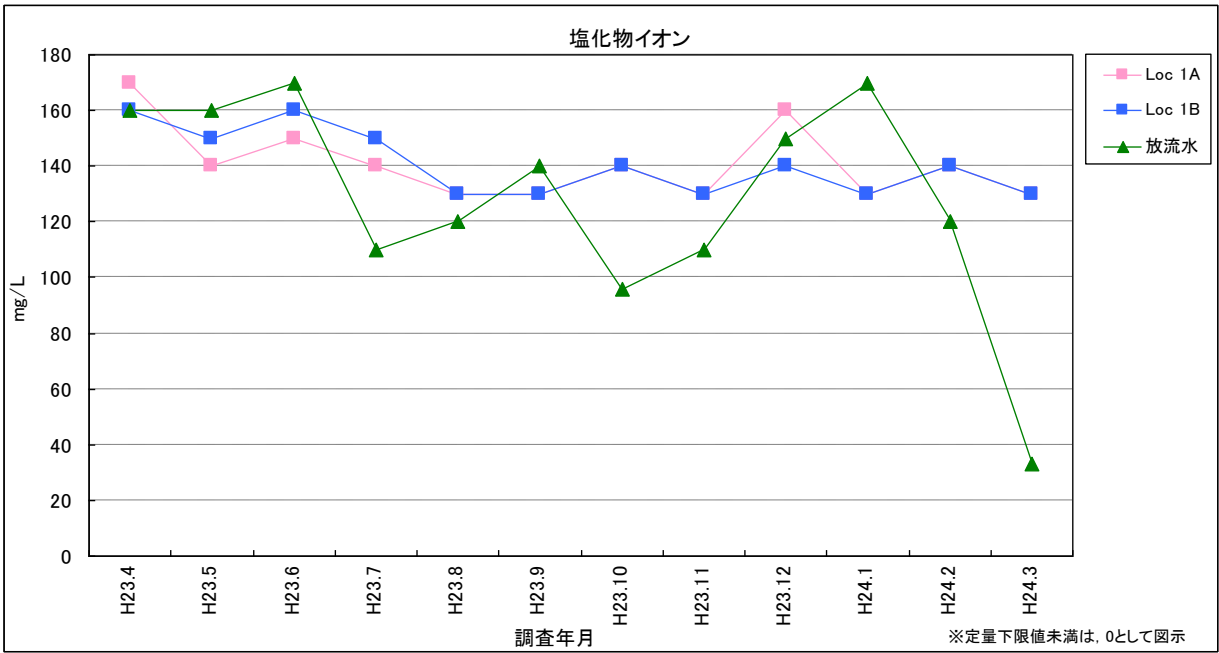
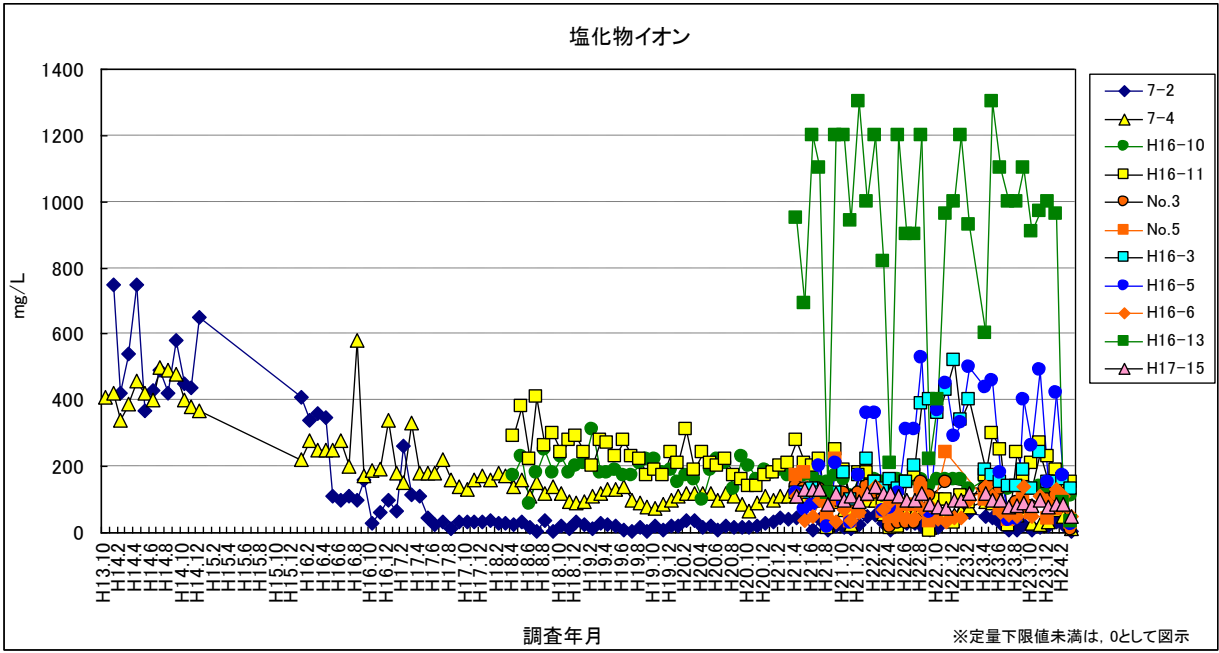


図 5-12 塩化物イオン

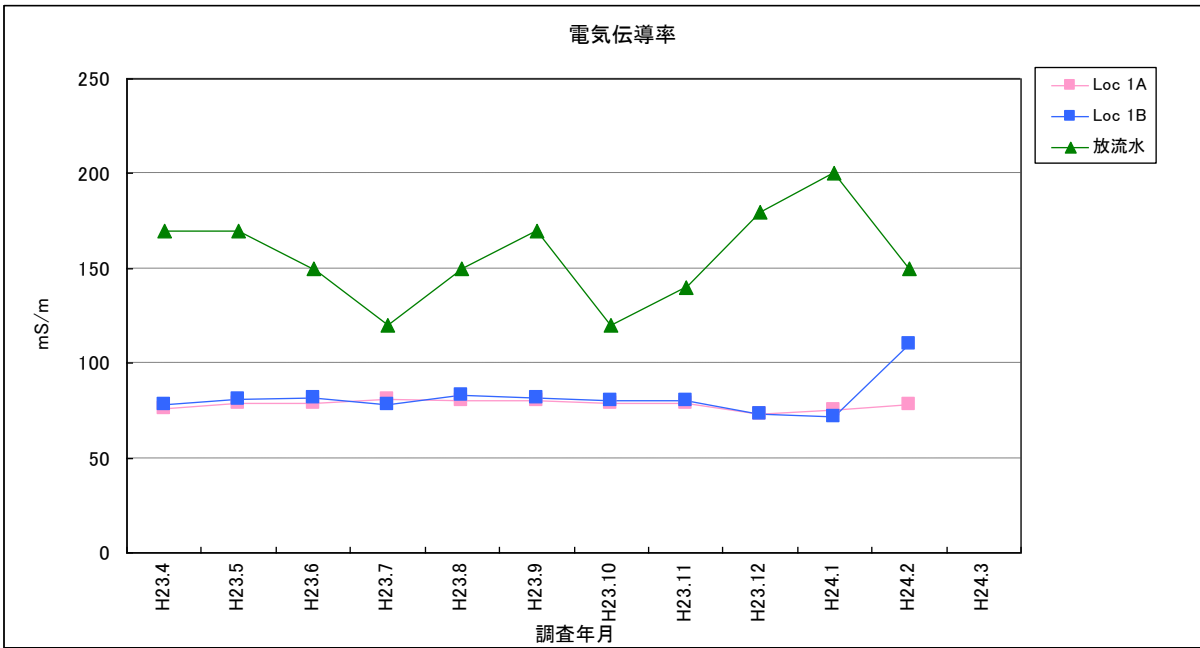
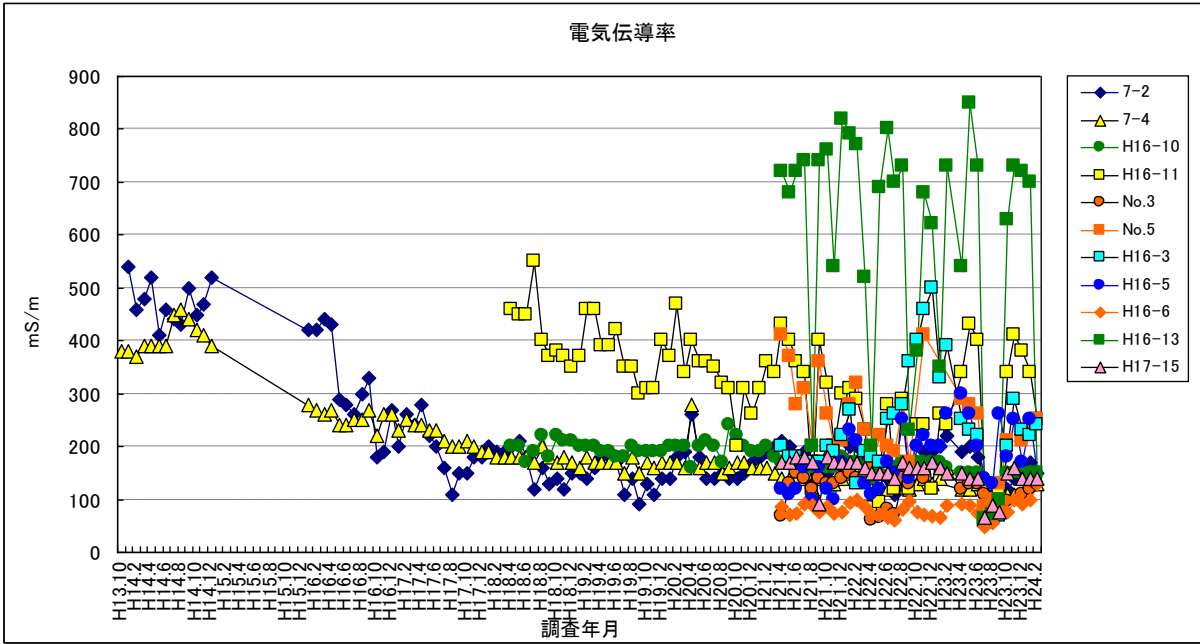


图 5-13 電気伝導率

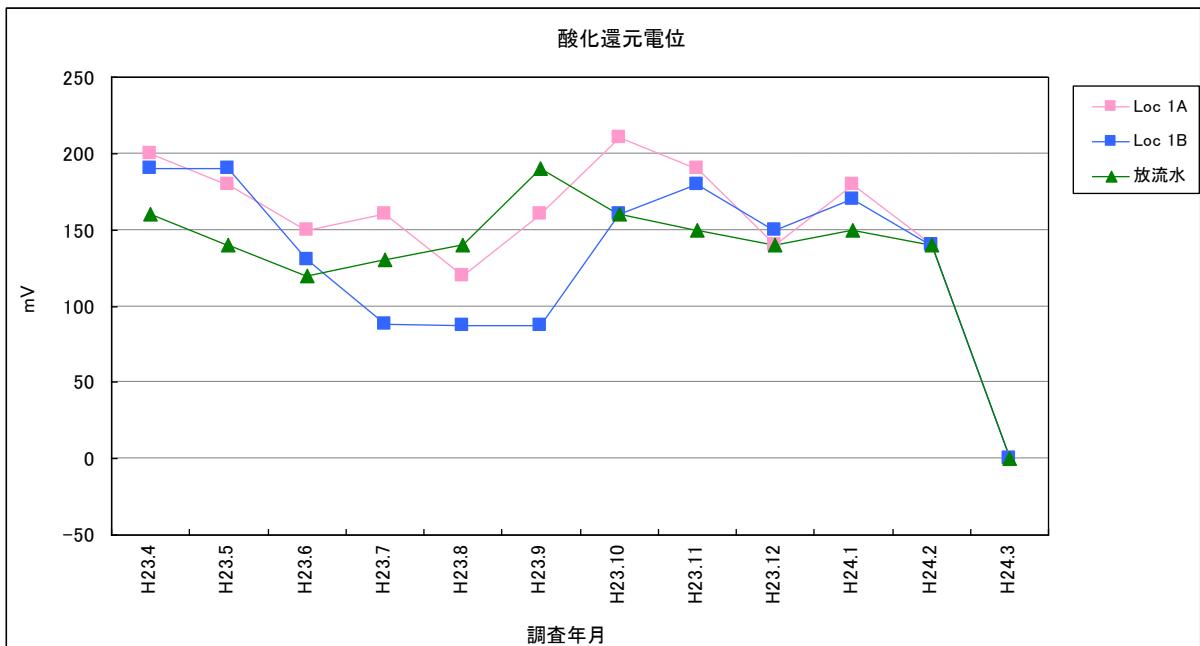
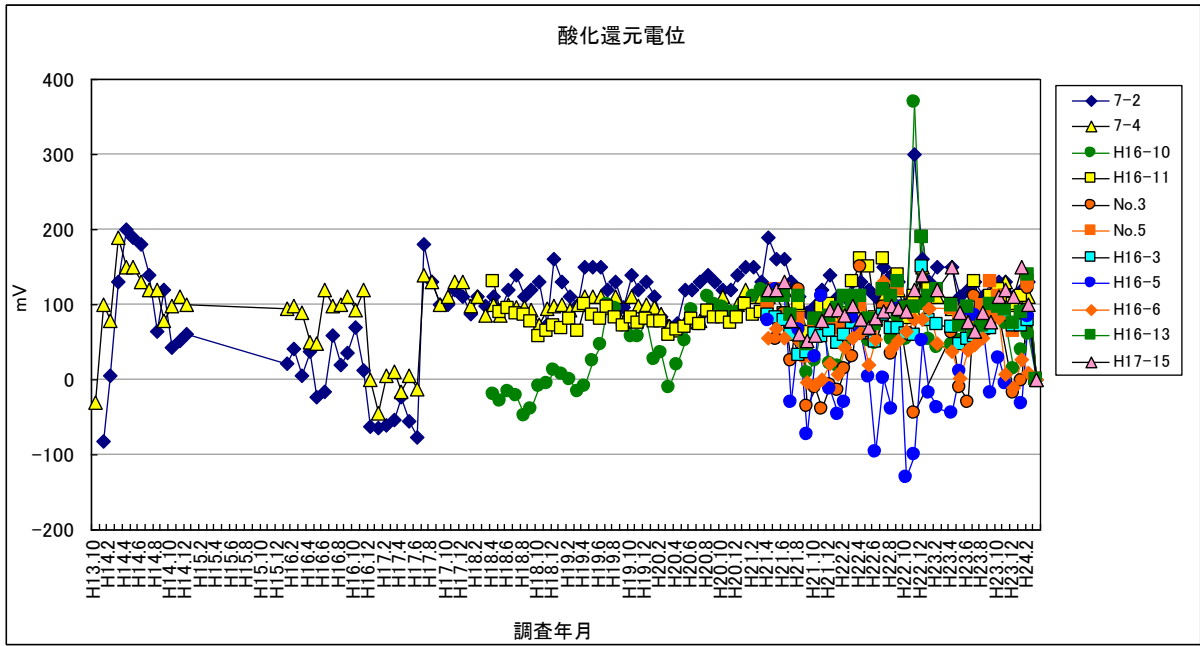


図 5-14 酸化還元電位

## 6. 地中温度及び地下水位調査

### 6.1 地中温度調査

#### 6.1.1 地中温度測定結果表

表 6-1 地中温度測定結果表 (H23 年 7 月 1 日)

区分	地点名	測定時刻	管頭下 水位(m)	地中温度(°C)																																	
				1m	2m	3m	4m	5m	6m	7m	8m	9m	10m	11m	12m	13m	14m	15m	16m	17m	18m	19m	20m	21m	22m	23m	24m	25m	26m	27m	28m	29m	30m	31m			
処分場周辺の地下水	Loc1A	9:52	0.40	29.0	21.7	17.9	15.0	13.5	13.4	13.5	13.6	13.8	14.0	14.1	14.2	14.3	14.4	14.5	14.5	14.6	14.6	14.7	14.7														
	Loc1B	9:46	0.50	29.3	22.4	19.2	15.7	14.0	13.4	13.4	13.6	13.8	14.0	14.1	14.2	14.2	14.3	14.6																			
	Loc3	9:26	1.24	22.9	16.5	13.8	12.3	12.3	12.6	12.8	13.1	13.3	13.4	13.5	13.5	13.7																					
	H17-19	13:17	1.35	31.8	13.7	10.9	10.4	10.3	10.3	10.4	10.5																										
	Loc4	9:40	3.62	26.3	25.8	25.2	14.8	13.7	13.7	13.7																											
処分場内の浸透水	No3	14:16	2.32	26.2	26.1	20.6	19.1	18.8	18.7	18.8	18.9	19.0	19.1	19.0	19.4	20.1	20.8	21.4	22.1	22.7	22.8	23.0	23.1														
	No5	13:57	4.10	24.8	24.7	24.5	24.3	19.6	19.6	19.6	19.7	20.0	20.2	20.3	20.5	20.6	20.8	20.8																			
	H16-3	13:32	3.77	27.4	27.1	26.6	27.2	27.8	28.1	28.1	28.2	28.2	28.9	29.8	30.9	31.5	31.5	31.0	30.4	29.6	28.9	27.8	27.1	26.6	26.3	26.0	25.8	25.5	25.3								
	H16-5	14:32	2.80	26.0	25.6	16.9	16.5	16.5	16.6	16.7	16.7	16.8	17.2	17.8	18.2	18.6	18.8																				
	H16-6	14:05	18.7	24.7	24.3	24.1	23.7	23.1	22.5	22.2	22.0	21.7	21.5	21.4	21.2	21.0	20.9	20.8	20.8	20.8	20.7	18.2	17.9	17.9	17.8	17.8	17.8	17.8	17.8	17.8	17.9	17.9	17.8				
	H16-10	14:25	3.14	25.0	25.1	25.0	23.7	24.9	25.5	25.7	25.8	25.8	25.8	25.8	25.9	25.9	25.9	26.0	26.0	26.2	26.4	26.5	26.6	26.7	26.7	26.8	26.8	26.8	27.7								
	H16-11	13:25	4.02	26.1	25.8	25.6	25.5	19.9	22.0	23.0	23.6	24.1	24.9	25.1	25.3	25.5	25.6	25.8	25.9	25.8																	
	H16-13	13:42	3.29	27.5	27.4	27.1	24.4	26.6	28.6	29.4	30.6	32.3	32.9	33.2																							
	H17-15	13:50	3.10	28.1	27.6	26.9	19.3	17.2	16.7	19.7	20.5	20.8	20.9	21.3	21.5																						

表 6-2 地中温度測定結果表 (H23 年 9 月 30 日)

区分	地点名	測定時刻	管頭下 水位(m)	地中温度(°C)																																		
				1m	2m	3m	4m	5m	6m	7m	8m	9m	10m	11m	12m	13m	14m	15m	16m	17m	18m	19m	20m	21m	22m	23m	24m	25m	26m	27m	28m	29m	30m	31m				
処分場周辺の地下水	Loc1A	10:04	0.42	19.8	18.8	18.7	17.7	15.6	14.0	13.0	12.8	12.7	12.8	12.8	12.9	12.9	13.0	13.0	13.1	13.1	13.2	13.2	13.3															
	Loc1B	10:01	0.54	20.1	19.6	19.6	18.9	16.7	14.7	13.5	13.0	12.9	12.9	12.9	13.0	13.0	13.1	13.1	13.2																			
	Loc3	9:36	1.89	18.9	17.0	16.5	15.9	14.3	12.7	11.9	11.7	11.7	11.7	11.8	11.9	12.0																						
	H17-19	10:16	1.41	19.4	15.8	13.5	11.7	10.9	10.5	10.4	10.3																											
	Loc4	9:54	3.67	16.8	16.8	17.1	14.8	13.9	13.6	13.5																												
処分場内の浸透水	No3	11:44	1.95	19.8	21.0	21.2	21.3	21.4	21.6	21.7	21.7	21.9	22.0	22.3	23.0	23.2	23.6	23.8	24.0	24.0	23.8	23.7																
	No5	11:32	3.70	20.3	20.4	20.4	19.5	19.2	19.2	19.3	19.5	19.7	19.9	20.0	20.1	20.2	20.2	20.2																				
	H16-3	10:29	3.41	20.4	20.4	20.4	25.0	25.9	26.0	26.1	26.2	26.2	26.8	27.8	28.5	29.1	29.2	28.7	28.3	27.6	27.1	26.1	25.5	25.0	24.7	24.2	24.1	23.8	23.7									
	H16-5	11:21	2.65	20.4	20.4	17.8	16.6	16.5	16.5	16.5	16.5	16.5	16.6	17.3	17.6	17.7	18.1																					
	H16-6	11:07	18.1	20.6	20.3	20.1	19.9	19.7	19.5	19.3	19.2	19.0	18.9	18.8	18.7	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.5	18.5	16.0	15.9	15.9	15.9	15.9	15.9	15.9	15.9	15.9	15.9	15.9	15.9	15.9			
	H16-10	10:53	2.79	20.2	20.3	22.9	23.2	24.0	24.3	24.4	24.5	24.6	24.6	24.7	24.7	24.7	24.7	24.7	24.7	25.0	25.1	25.2	25.3	25.4	25.5	25.5	25.5	25.5	25.5	25.5	25.5	25.5	25.5	25.5	25.5	25.5		
	H16-11	10:22	3.67	18.3	18.4	18.5	22.9	23.2	23.3	23.4	23.5	23.9	24.1	24.3	24.4	24.5	24.5	24.6	24.7	24.5																		
	H16-13	10:36	3.05	21.8	21.7	21.8	25.2	26.3	27.8	28.3	29.3	30.5	31.0	31.2																								
	H17-15	10:41	2.94	21.1	21.2	21.0	20.6	19.4	19.2	19.5	19.6	19.7	19.8	20.0	20.2																							



### 6.1.2 地中温度測定結果図

#### (1) 廃棄物埋立区域外の地下水の地中温度変化図

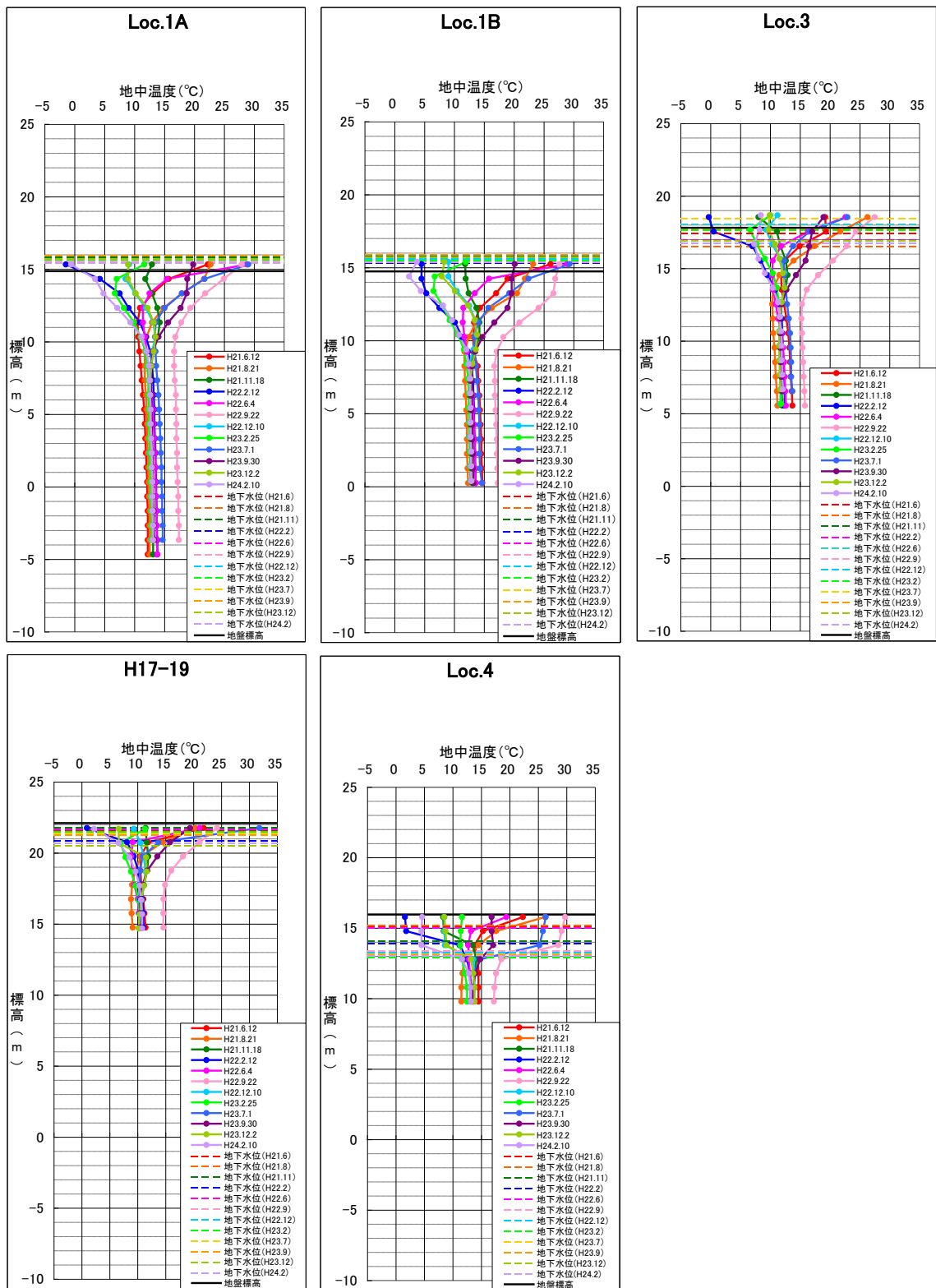


図 6-1 地中温度変化図 (地下水)

(2) 廃棄物埋立区域内の浸透水の地中温度変化図

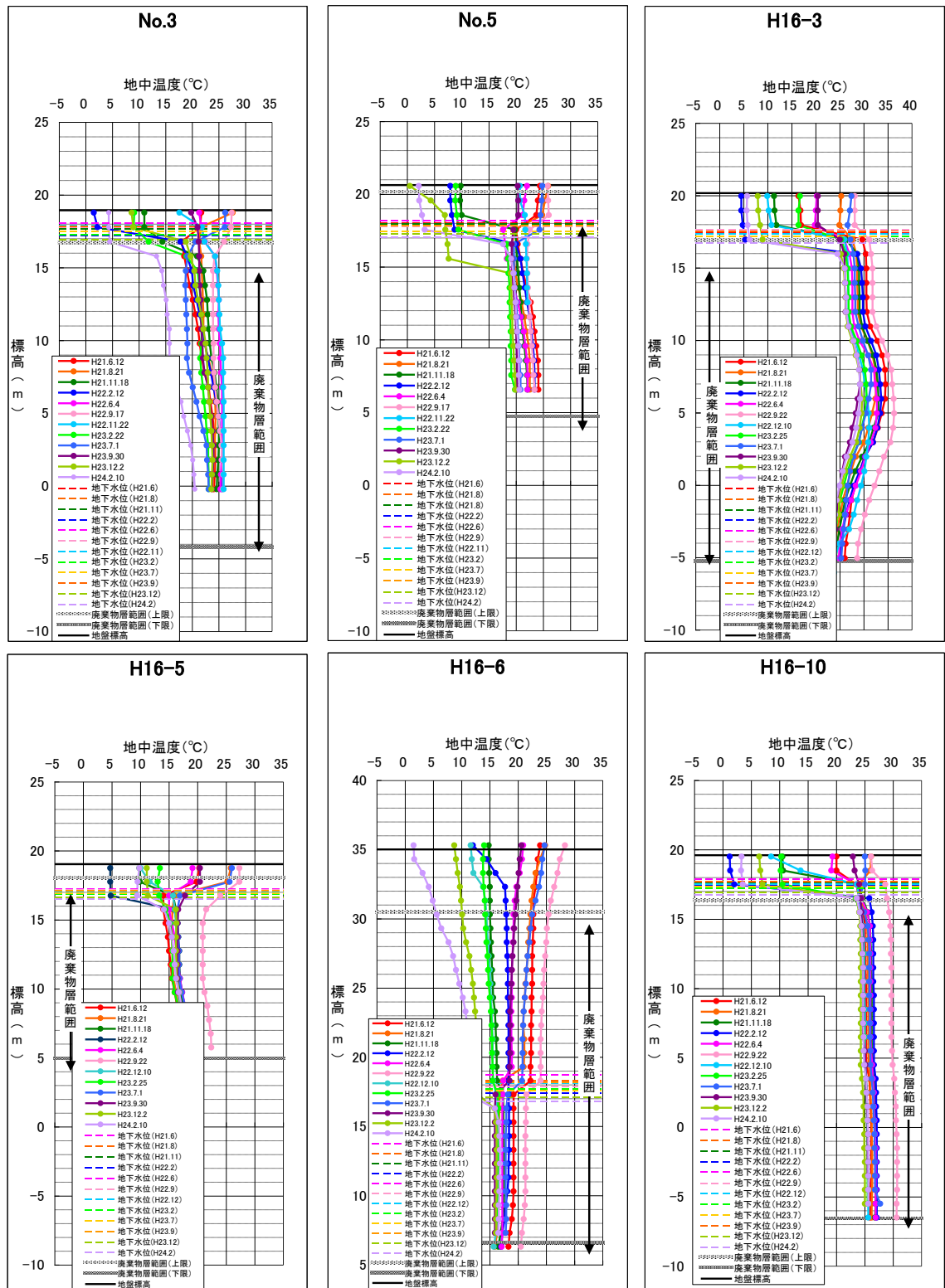


図 6-2 地中温度変化図 (浸透水) ①

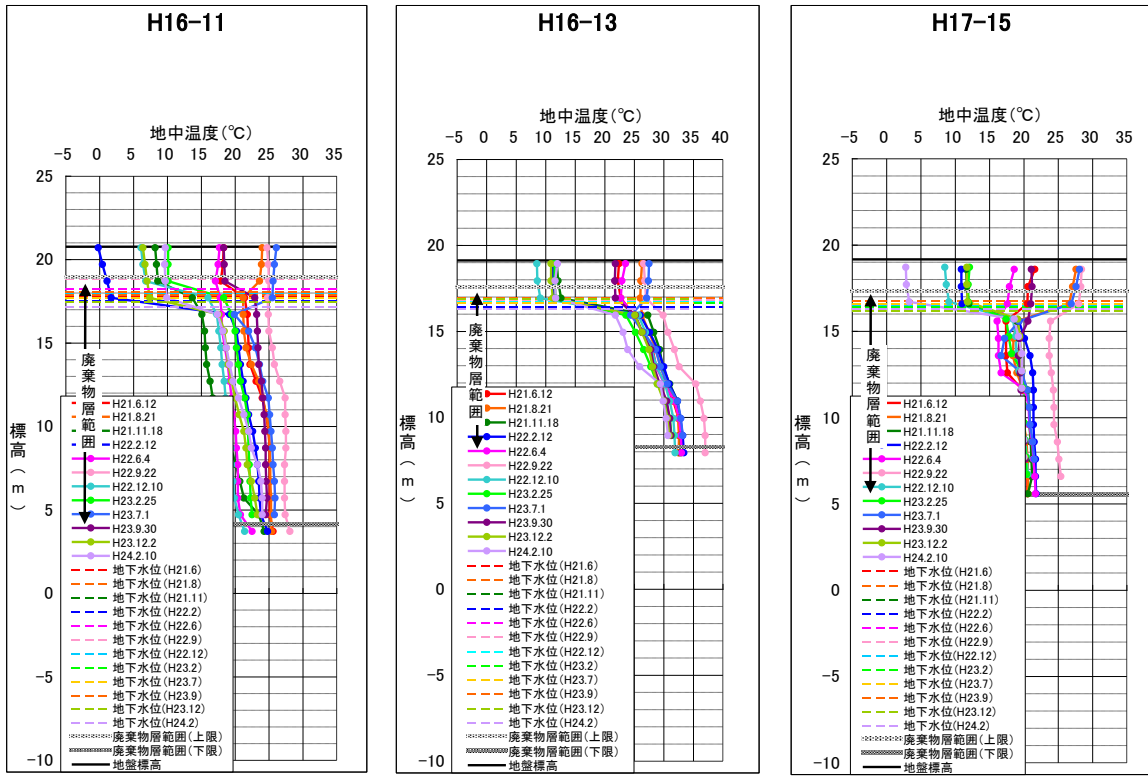


图 6-3 地中温度变化图（浸透水）②



## 6.2 地下水位調査

### 6.2.1 地下水位調査結果表

表 6-5 平成 23 年度最高水位・最低水位一覽表

区分		孔番	水位標高 (m) ※	高低差 (m)
廃棄物埋立区域外	上流	Loc.3	17.65	1.05
			16.60	
		H17-19	21.84	1.71
			20.13	
	下流	Loc.1A	16.36	1.06
			15.30	
		Loc.1B	16.57	1.31
			15.26	
Loc.4	16.36	3.59		
	12.77			
廃棄物埋立区域内	上流	No.3	17.91	1.36
			16.55	
		H16-6	17.90	1.47
			16.43	
		H16-11	17.99	1.07
			16.92	
	下流	H16-10	17.64	1.13
			16.51	
		No.5	17.63	1.41
			16.22	
	H16-3	17.41	0.95	
		16.46		
	H16-13	16.75	0.70	
		16.05		
下流	H16-5	17.04	0.83	
		16.21		
	H17-15	16.73	0.80	
		15.93		

※ 上段:最高水位 下段:最低水位

## 6.2.2 大地震による地下水位及び地盤標高の変動一覧表

表 6-6 大地震による地下水位変動一覧表

区分		孔番	平成20年度 最低水位標高 (m)	平成21年度 最低水位標高 (m)	平成22年度 最低水位標高 (m)	平成23年度 最低水位標高 (m) ※1	地下水位 変動量 (cm) ※2
廃棄物埋立区域外	上流	Loc.3	17.29	17.02	17.21	16.60	-42
		H17-19	20.48	20.58	20.48	20.13	-35
	下流	Loc.1A	—	15.34	15.41	15.30	-4
		Loc.1B	15.26	15.37	15.35	15.26	0
		Loc.4	13.04	13.26	13.33	12.77	-27
廃棄物埋立区域内	上流	No.3	17.20	17.23	17.11	16.55	-56
		H16-6	—	17.21	17.57	16.43	-78
		H16-11	—	17.26	17.51	16.92	-34
		H16-10	—	16.79	17.04	16.51	-28
		No.5	—	16.51	16.72	16.22	-29
		H16-3	—	16.77	17.02	16.46	-31
		H16-13	—	16.31	16.45	16.05	-26
	下流	H16-5	—	16.47	16.55	16.21	-26
		H17-15	19.49	16.05	16.18	15.93	-12

※1 大地震直後の地下水位の一時的な変動は上表に含めていない

※2 大地震前3年間(平成20年度～平成22年度)の最低水位と大地震後1年間(平成23年度)の最低水位の差

表 6-7 大地震による地盤標高変動一覧表

区分		孔番	地震前 地盤標高 (m)	地震後 地盤標高 (m)	地盤標高 変動量 (cm)	地下水位 変動量 (cm)
廃棄物埋立区域外	上流	Loc.3	17.88	17.82	-6	-42
		H17-19	22.36	22.11	-25	-35
	下流	Loc.1A	15.02	14.88	-14	-4
		Loc.1B	14.96	14.75	-21	0
		Loc.4	16.11	15.97	-14	-27
廃棄物埋立区域内	上流	No.3	19.13	18.95	-18	-56
		H16-6	35.39	35.02	-37	-78
		H16-11	20.95	20.77	-18	-34
		H16-10	19.75	19.61	-14	-28
		No.5	20.80	20.63	-17	-29
		H16-3	20.36	20.18	-18	-31
		H16-13	19.30	19.13	-17	-26
	下流	H16-5	19.21	19.04	-17	-26
		H17-15	19.49	19.17	-32	-12

6.2.3 廃棄物埋立区域外の地下水の水位図

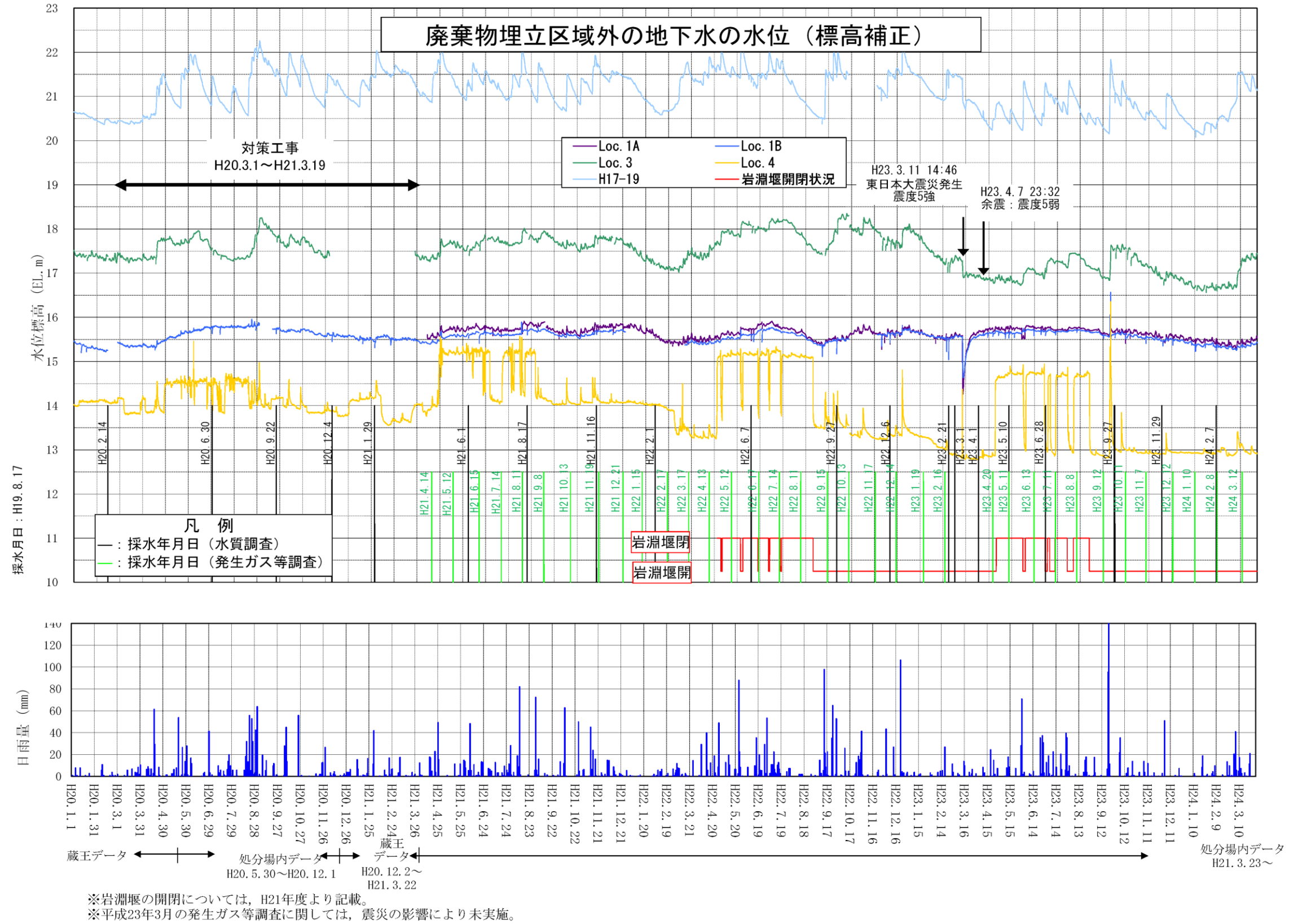
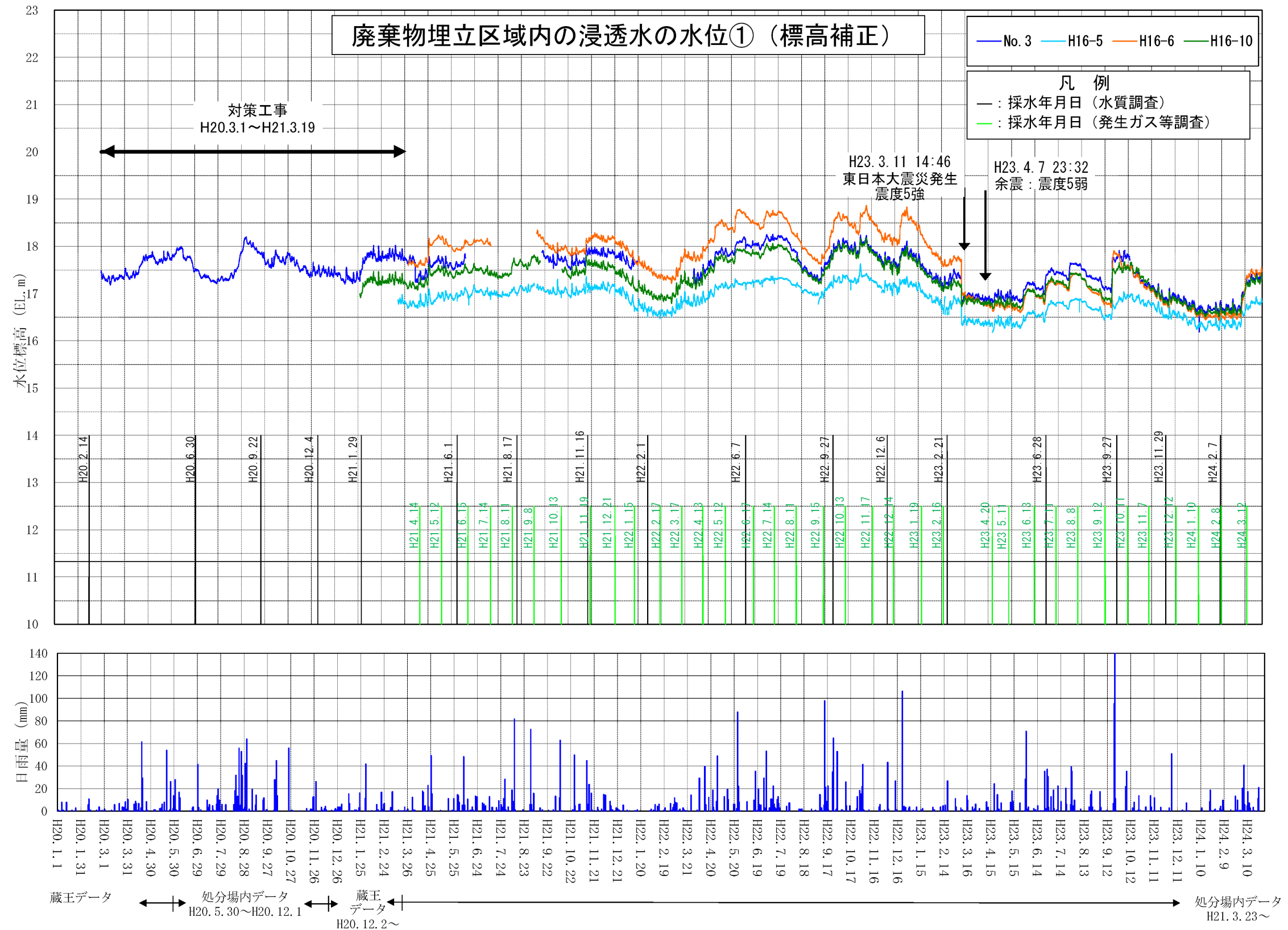


図 6-4 地下水水位経時変化図 (廃棄物埋立区域外の地下水の水位)

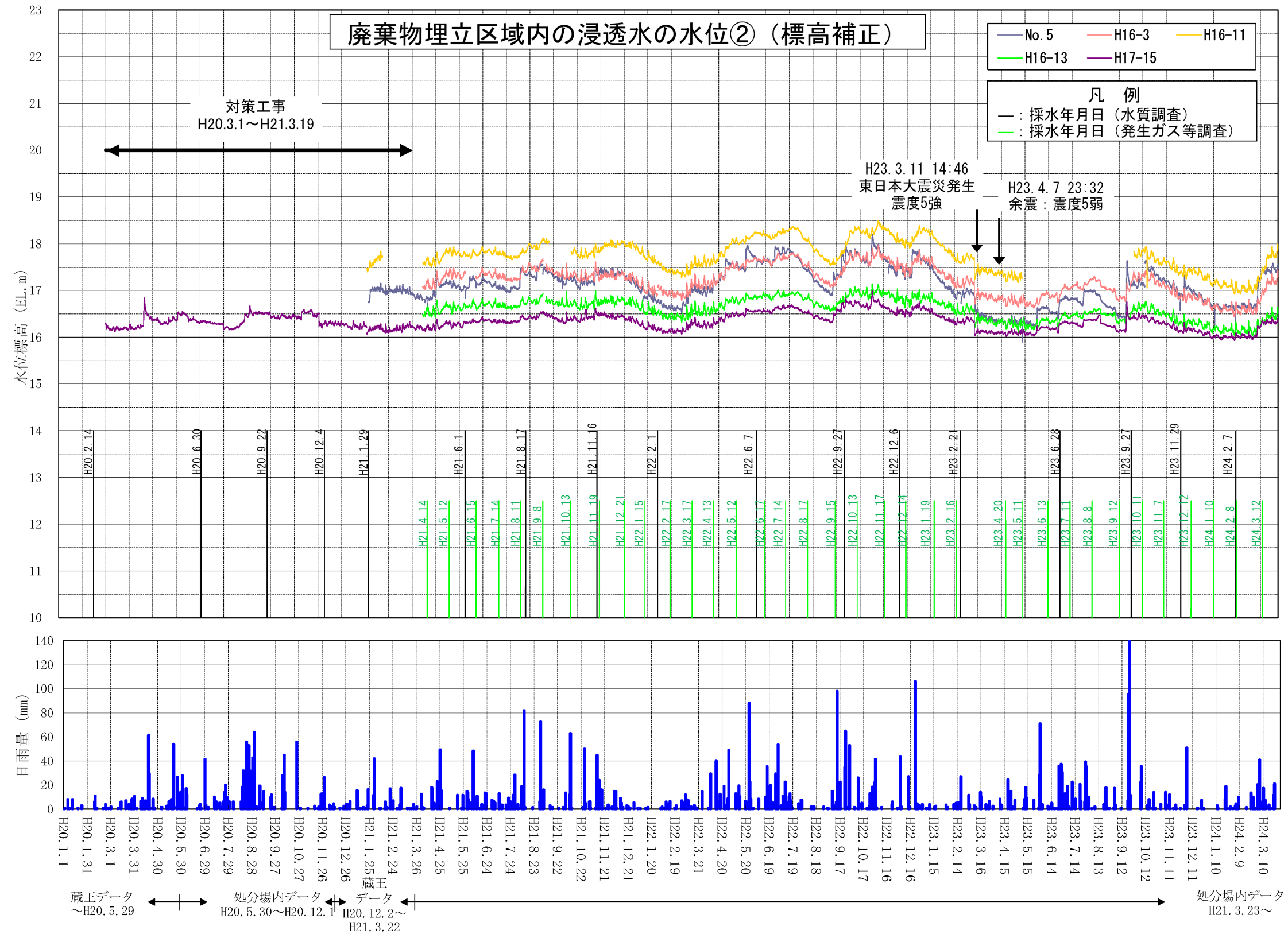
6.2.4 棄物埋立区域内の浸透水の水位図①



※平成23年3月の発生ガス等調査に関しては、震災の影響により未実施。

図 6-5 地下水位経時変化図 (廃棄物埋立区域内の浸透水の水位①)

6.2.5 廃棄物埋立区域内の浸透水の水位図②



※平成23年3月の発生ガス等調査に関しては、震災の影響により未実施。

図 6-6 地下水水位経時変化図 (廃棄物埋立区域内の浸透水の水位②)

6.2.6 日降雨量一覧表(H23年4月~H24年3月)

表 6-3 日降雨量一覧表 (H23年4月~H24年3月)

計測月日	降雨量(mm)	計測月日	降雨量(mm)	計測月日	降雨量(mm)	計測月日	降雨量(mm)	計測月日	降雨量(mm)	計測月日	降雨量(mm)
4月1日	0.0	5月1日	0.0	6月1日	2.0	7月1日	13.0	8月1日	0.0	9月1日	1.0
4月2日	0.0	5月2日	0.0	6月2日	4.0	7月2日	0.0	8月2日	0.0	9月2日	17.5
4月3日	0.0	5月3日	0.0	6月3日	0.0	7月3日	0.0	8月3日	0.0	9月3日	3.5
4月4日	0.0	5月4日	0.0	6月4日	0.0	7月4日	19.0	8月4日	0.5	9月4日	0.0
4月5日	0.0	5月5日	0.0	6月5日	0.0	7月5日	2.5	8月5日	0.0	9月5日	0.0
4月6日	0.0	5月6日	0.0	6月6日	0.0	7月6日	0.0	8月6日	0.0	9月6日	0.0
4月7日	0.0	5月7日	0.0	6月7日	0.0	7月7日	0.0	8月7日	0.0	9月7日	0.0
4月8日	0.0	5月8日	0.5	6月8日	0.0	7月8日	1.0	8月8日	2.0	9月8日	0.0
4月9日	8.5	5月9日	0.0	6月9日	2.5	7月9日	1.0	8月9日	0.0	9月9日	0.0
4月10日	0.0	5月10日	8.0	6月10日	0.5	7月10日	22.5	8月10日	0.0	9月10日	0.5
4月11日	3.5	5月11日	0.5	6月11日	1.5	7月11日	0.0	8月11日	0.0	9月11日	1.0
4月12日	0.0	5月12日	18.0	6月12日	0.0	7月12日	0.0	8月12日	0.0	9月12日	0.0
4月13日	0.0	5月13日	9.0	6月13日	0.0	7月13日	0.0	8月13日	0.0	9月13日	0.0
4月14日	0.0	5月14日	0.0	6月14日	5.0	7月14日	8.5	8月14日	0.0	9月14日	0.0
4月15日	0.0	5月15日	0.0	6月15日	0.0	7月15日	0.0	8月15日	0.0	9月15日	0.0
4月16日	0.0	5月16日	0.0	6月16日	0.0	7月16日	0.0	8月16日	0.0	9月16日	0.0
4月17日	0.0	5月17日	0.0	6月17日	0.5	7月17日	0.0	8月17日	0.0	9月17日	0.0
4月18日	0.0	5月18日	0.0	6月18日	0.5	7月18日	0.0	8月18日	0.0	9月18日	0.0
4月19日	24.5	5月19日	0.0	6月19日	0.0	7月19日	0.0	8月19日	4.0	9月19日	7.0
4月20日	0.0	5月20日	0.0	6月20日	0.0	7月20日	20.5	8月20日	0.5	9月20日	95.5
4月21日	0.0	5月21日	0.0	6月21日	0.5	7月21日	6.5	8月21日	15.0	9月21日	188.0
4月22日	0.5	5月22日	7.5	6月22日	0.0	7月22日	0.0	8月22日	18.0	9月22日	11.5
4月23日	15.0	5月23日	0.0	6月23日	35.5	7月23日	0.0	8月23日	4.0	9月23日	0.5
4月24日	1.5	5月24日	0.0	6月24日	0.5	7月24日	0.0	8月24日	0.0	9月24日	0.0
4月25日	2.0	5月25日	0.0	6月25日	2.5	7月25日	0.0	8月25日	0.0	9月25日	0.0
4月26日	0.0	5月26日	0.0	6月26日	37.5	7月26日	6.0	8月26日	1.0	9月26日	0.0
4月27日	0.0	5月27日	0.0	6月27日	31.0	7月27日	39.5	8月27日	0.0	9月27日	0.0
4月28日	7.5	5月28日	0.5	6月28日	3.5	7月28日	35.5	8月28日	0.0	9月28日	0.0
4月29日	0.0	5月29日	28.5	6月29日	0.0	7月29日	0.0	8月29日	0.0	9月29日	0.0
4月30日	0.0	5月30日	71.0	6月30日	0.0	7月30日	5.0	8月30日	0.0	9月30日	0
		5月31日	0.0			7月31日	10.0	8月31日	0.0		
計測月日	降雨量(mm)	計測月日	降雨量(mm)	計測月日	降雨量(mm)	計測月日	降雨量(mm)	計測月日	降雨量(mm)	計測月日	降雨量(mm)
10月1日	0.0	11月1日	0.0	12月1日	0.0	1月1日	0.0	2月1日	0.0	3月1日	0.0
10月2日	0.0	11月2日	0.0	12月2日	0.0	1月2日	0.0	2月2日	0.0	3月2日	0.5
10月3日	0.0	11月3日	0.0	12月3日	51.0	1月3日	0.0	2月3日	2.5	3月3日	20.5
10月4日	0.0	11月4日	0.0	12月4日	0.0	1月4日	0.0	2月4日	4.5	3月4日	2.0
10月5日	22.0	11月5日	0.0	12月5日	0.0	1月5日	0.0	2月5日	1.0	3月5日	41.0
10月6日	35.5	11月6日	14.0	12月6日	0.0	1月6日	0.0	2月6日	0.5	3月6日	6.0
10月7日	0.0	11月7日	4.0	12月7日	0.0	1月7日	0.0	2月7日	10.0	3月7日	0.0
10月8日	0.0	11月8日	0.0	12月8日	0.0	1月8日	0.0	2月8日	0.0	3月8日	0.0
10月9日	0.0	11月9日	0.0	12月9日	0.0	1月9日	0.0	2月9日	0.0	3月9日	5.0
10月10日	0.0	11月10日	0.0	12月10日	0.0	1月10日	0.0	2月10日	0.0	3月10日	17.5
10月11日	0.0	11月11日	12.0	12月11日	0.0	1月11日	3.0	2月11日	0.0	3月11日	4.0
10月12日	0.0	11月12日	0.5	12月12日	0.0	1月12日	0.5	2月12日	0.0	3月12日	7.5
10月13日	0.0	11月13日	0.0	12月13日	0.0	1月13日	0.0	2月13日	0.0	3月13日	3.0
10月14日	3.0	11月14日	0.0	12月14日	0.0	1月14日	0.0	2月14日	0.0	3月14日	0.0
10月15日	2.5	11月15日	0.0	12月15日	0.0	1月15日	0.0	2月15日	0.0	3月15日	0.0
10月16日	8.0	11月16日	0.5	12月16日	0.0	1月16日	0.0	2月16日	0.0	3月16日	0.0
10月17日	0.0	11月17日	0.0	12月17日	1.0	1月17日	0.0	2月17日	1.5	3月17日	3.5
10月18日	0.0	11月18日	0.0	12月18日	0.0	1月18日	0.0	2月18日	0.0	3月18日	0.0
10月19日	0.0	11月19日	3.5	12月19日	0.0	1月19日	0.0	2月19日	0.0	3月19日	0.5
10月20日	0.0	11月20日	0.5	12月20日	0.0	1月20日	0.0	2月20日	0.0	3月20日	0.0
10月21日	1.0	11月21日	0.0	12月21日	0.0	1月21日	8.5	2月21日	0.0	3月21日	0.0
10月22日	14.0	11月22日	0.0	12月22日	7.5	1月22日	19.0	2月22日	0.0	3月22日	0.0
10月23日	0.0	11月23日	0.0	12月23日	0.5	1月23日	0.5	2月23日	13.5	3月23日	11.5
10月24日	1.0	11月24日	0.0	12月24日	0.0	1月24日	0.0	2月24日	0.0	3月24日	21.0
10月25日	0.0	11月25日	0.5	12月25日	0.5	1月25日	0.0	2月25日	1.0	3月25日	0.0
10月26日	0.0	11月26日	0.0	12月26日	0.0	1月26日	0.0	2月26日	10.0	3月26日	0.0
10月27日	0.0	11月27日	0.0	12月27日	0.0	1月27日	1.0	2月27日	0.5	3月27日	0.0
10月28日	0.0	11月28日	0.0	12月28日	0.0	1月28日	2.0	2月28日	0.0	3月28日	0.0
10月29日	0.0	11月29日	0.0	12月29日	0.0	1月29日	0.0	2月29日	1.0	3月29日	0.0
10月30日	0.0	11月30日	3.0	12月30日	0.0	1月30日	0.0			3月30日	0.0
10月31日	4.0			12月31日	0.0	1月31日	0.5			3月31日	0.0

※降雨量は処分場場内観測地点の1日の総雨量を表す。

## 7. 多機能性覆土状況調査及び地表ガス調査

### 7.1 多機能性覆土状況調査及び地表ガス調査結果表

表 7-1 多機能性覆土状況調査及び地表ガス調査結果表（平成 23 年 6 月 9 日）

現地測定日：H23.6.9

種別	地点名	測定時刻	硫化水素ガス濃度	大気圧	地下ガス吸引圧力	気温
			(ppm)	(hPa)	(MPa)	(°C)
多機能性 覆土地点	A-1	11:52	< 0.2	1009	-0.011	28.5
	A-2	13:30	< 0.2	1010	-0.009	26.5
	A-3	13:50	< 0.2	1008	-0.004	28.5
	A-4	14:08	< 0.2	1008	-0.009	28.5
	A-5	14:14	< 0.2	1008	-0.010	29.0
	A-6	14:38	< 0.2	1008	-0.009	27.0
	B-1	11:28	< 0.2	1009	-0.016	29.0
	B-2	10:30	< 0.2	1008	-0.010	29.0
	B-3	11:19	< 0.2	1009	-0.014	29.0
	B-4	10:07	< 0.2	1008	-0.012	28.0
	B-5	10:11	< 0.2	1008	-0.015	27.0
	B-6	9:52	< 0.2	1008	-0.010	29.0
	B-7	9:34	< 0.2	1010	-0.019	26.0
	比較対照 地点	①	14:44	< 0.2	1008	-0.009
②		14:04	< 0.2	1008	-0.009	30.0
③		13:36	< 0.2	1008	-0.008	28.0
④		13:20	< 0.2	1008	-0.008	28.5
⑤		11:47	< 0.2	1008	-0.008	28.5
⑥		11:40	< 0.2	1008	-0.010	28.5
⑦		11:34	< 0.2	1010	-0.013	27.5
⑧		10:36	< 0.2	1008	-0.008	29.5
⑨		11:11	< 0.2	1008	-0.008	29.0
⑩		10:22	< 0.2	1008	-0.006	31.0
⑪		10:03	< 0.2	1008	-0.012	28.0
⑫		9:58	< 0.2	1008	-0.008	28.0
⑬		9:43	< 0.2	1008	-0.008	27.0
地表ガス 調査地点	1	10:47	< 0.2	1008	-0.008	29.5
	2	10:53	< 0.2	1008	-0.010	31.0
	3	11:05	< 0.2	1008	-0.010	29.5
	4	11:00	< 0.2	1008	-0.008	30.5
	5	14:31	< 0.2	1008	-0.012	29.0

※ 硫化水素ガス濃度は、地下のガスを1分間ポンプで吸引し、ポンプの停止直後に検知管(ガステック社製 4LT)で測定した。

※ 平成23年6月9日の天候は晴れであった。

※ 前日まで6日間連続で降水量は0mm(白石観測所)で、地表面は完全に乾いた状態であった。

表 7-2 多機能性覆土状況調査及び地表ガス調査結果表（平成 23 年 9 月 8 日）

現地測定日：H23.9.8

種別	地点名	測定時刻	硫化水素ガス濃度	大気圧	地下ガス吸引圧力	気温
			(ppm)	(hPa)	(MPa)	(°C)
多機能性 覆土地点	A-1	13:18	< 0.2	1013	-0.020	28.0
	A-2	13:27	< 0.2	1013	-0.013	28.0
	A-3	13:36	< 0.2	1013	-0.010	28.0
	A-4	13:41	< 0.2	1013	-0.017	27.0
	A-5	13:50	< 0.2	1013	-0.013	27.0
	A-6	14:11	< 0.2	1013	-0.010	28.0
	B-1	11:40	< 0.2	1014	-0.024	30.0
	B-2	11:30	< 0.2	1014	-0.019	31.0
	B-3	10:57	< 0.2	1014	-0.008	31.0
	B-4	10:53	< 0.2	1014	-0.019	30.5
	B-5	10:43	< 0.2	1014	-0.022	29.5
	B-6	10:24	< 0.2	1014	-0.010	29.0
	B-7	10:15	< 0.2	1014	-0.010	28.0
比較対照 地点	①	14:01	< 0.2	1013	-0.009	28.0
	②	13:46	< 0.2	1013	-0.018	27.0
	③	13:31	< 0.2	1013	-0.011	27.5
	④	13:22	< 0.2	1013	-0.022	28.0
	⑤	11:55	< 0.2	1014	-0.023	30.0
	⑥	11:50	< 0.2	1014	-0.022	30.0
	⑦	11:45	< 0.2	1014	-0.022	30.5
	⑧	11:35	< 0.2	1014	-0.024	30.0
	⑨	11:06	< 0.2	1014	-0.020	31.0
	⑩	10:38	< 0.2	1014	-0.011	31.0
	⑪	10:47	< 0.2	1014	-0.022	31.0
	⑫	10:34	< 0.2	1014	-0.018	30.5
	⑬	10:20	< 0.2	1014	-0.011	28.5
地表ガス 調査地点	1	11:14	< 0.2	1014	-0.019	31.0
	2	11:25	< 0.2	1014	-0.022	31.0
	3	11:09	< 0.2	1014	-0.019	31.0
	4	11:02	< 0.2	1014	-0.023	31.0
	5	13:56	< 0.2	1013	-0.011	28.0

※ 硫化水素ガス濃度は、地下のガスを1分間ポンプで吸引し、ポンプの停止直後に検知管(ガステック社製 4LT)で測定した。

※ 平成23年9月8日の天候は晴れであった。

※ 前日まで4日間連続で降水量は0mm(白石観測所)で、地表面は完全に乾いた状態であった。



表 7-3 多機能性覆土状況調査及び地表ガス調査結果表（平成 23 年 11 月 10 日）

現地測定日：H23.11.10

種別	地点名	測定時刻	硫化水素ガス濃度	大気圧	地下ガス吸引圧力	気温
			(ppm)	(hPa)	(MPa)	(°C)
多機能性 覆土地点	A-1	11:01	< 0.2	1019	-0.025	15.5
	A-2	10:43	< 0.2	1019	-0.011	15.0
	A-3	10:34	< 0.2	1020	-0.012	14.5
	A-4	10:30	< 0.2	1020	-0.012	14.0
	A-5	10:21	< 0.2	1020	-0.013	14.0
	A-6	10:05	< 0.2	1020	-0.017	13.0
	B-1	11:07	< 0.2	1019	-0.018	16.0
	B-2	11:21	< 0.2	1020	-0.025	16.0
	B-3	11:42	< 0.2	1020	-0.024	18.0
	B-4	11:47	< 0.2	1020	-0.025	18.0
	B-5	11:55	< 0.2	1020	-0.025	15.0
	B-6	12:08	< 0.2	1020	-0.025	18.0
	B-7	12:03	< 0.2	1018	-0.022	16.0
比較対照 地点	①	10:12	< 0.2	1020	-0.011	13.5
	②	10:26	< 0.2	1020	-0.025	15.0
	③	10:39	< 0.2	1019	-0.013	15.0
	④	10:46	< 0.2	1019	-0.022	15.0
	⑤	10:51	< 0.2	1019	-0.025	15.0
	⑥	10:56	< 0.2	1019	-0.025	15.0
	⑦	11:11	< 0.2	1019	-0.025	17.0
	⑧	11:17	< 0.2	1019	-0.025	16.5
	⑨	11:35	< 0.2	1020	-0.025	17.0
	⑩	12:16	< 0.2	1019	-0.025	16.0
	⑪	11:51	< 0.2	1020	-0.025	18.0
	⑫	12:12	< 0.2	1020	-0.023	17.5
	⑬	12:00	< 0.2	1020	-0.022	18.0
地表ガス 調査地点	1	11:24	< 0.2	1020	-0.020	17.0
	2	11:29	< 0.2	1020	-0.022	17.0
	3	11:38	< 0.2	1020	-0.025	17.0
	4	11:32	< 0.2	1020	-0.025	17.0
	5	10:17	< 0.2	1020	-0.024	14.0

※ 硫化水素ガス濃度は、地下のガスを1分間ポンプで吸引し、ポンプの停止直後に検知管(ガステック社製 4LT)で測定した。

※ 平成23年11月10日の天候は晴れであった。

※ 3日前に2.5mm、4日前に4mmの降水があり(白石観測所)、地表面はやや湿った状態であった。

表 7-4 多機能性覆土状況調査及び地表ガス調査結果表（平成 24 年 3 月 9 日）

現地測定日：H24.3.9

種別	地点名	測定時刻	硫化水素ガス濃度	大気圧	地下ガス吸引圧力	気温
			(ppm)	(hPa)	(MPa)	(°C)
多機能性 覆土地点	A-1	11:18	< 0.2	1018	-0.020	4.0
	A-2	11:25	< 0.2	1017	-0.016	4.0
	A-3	11:32	< 0.2	1017	-0.020	4.0
	A-4	12:08	< 0.2	1017	-0.021	4.0
	A-5	12:14	< 0.2	1016	-0.021	4.0
	A-6	12:34	< 0.2	1016	-0.014	4.0
	B-1	10:59	< 0.2	1018	-0.020	4.0
	B-2	10:48	< 0.2	1018	-0.022	4.0
	B-3	10:19	< 0.2	1018	-0.018	4.0
	B-4	10:04	< 0.2	1017	-0.017	4.0
	B-5	10:13	< 0.2	1017	-0.016	4.0
	B-6	9:50	< 0.2	1017	-0.022	3.5
	B-7	9:26	< 0.2	1017	-0.019	3.5
比較対照 地点	①	12:27	< 0.2	1016	-0.020	4.0
	②	12:05	< 0.2	1018	-0.022	4.0
	③	11:29	< 0.2	1017	-0.018	4.0
	④	11:22	< 0.2	1017	-0.017	4.0
	⑤	11:14	< 0.2	1018	-0.016	4.0
	⑥	11:07	< 0.2	1018	-0.022	4.0
	⑦	11:02	< 0.2	1018	-0.019	4.0
	⑧	10:51	< 0.2	1018	-0.016	4.0
	⑨	10:29	< 0.2	1018	-0.025	4.0
	⑩	9:59	< 0.2	1017	-0.020	4.0
	⑪	10:09	< 0.2	1017	-0.025	4.0
	⑫	9:54	< 0.2	1017	-0.022	4.0
	⑬	9:40	< 0.2	1017	-0.017	3.5
地表ガス 調査地点	1	10:37	< 0.2	1018	-0.020	4.0
	2	10:40	< 0.2	1018	-0.018	4.0
	3	10:34	< 0.2	1018	-0.020	4.0
	4	10:23	< 0.2	1018	-0.025	4.0
	5	12:21	< 0.2	1016	-0.020	4.0

※ 硫化水素ガス濃度は、地下のガスを1分間ポンプで吸引し、ポンプの停止直後に検知管(ガステック社製 4LT)で測定した。

※ 平成24年3月9日の天候は晴れであった。

※ 一部で1cm程度の残雪があり、地表面はやや湿った状態であった。

## 8. バイオモニタリング調査

### 8.1 バイオモニタリング（AOD 試験）位置図



図 8-1 バイオモニタリング（AOD 試験）位置図

### 8.2 バイオモニタリング調査結果表

表 8-1 バイオモニタリング結果表

採取日	AOD値 (%)		備考
	荒川上流	荒川下流	
平成 23 年 9 月 27 日	710	710	
平成 23 年 11 月 29 日	470	420	
平成 24 年 2 月 7 日	750	750	

### 8.3 バイオモニタリング調査結果図

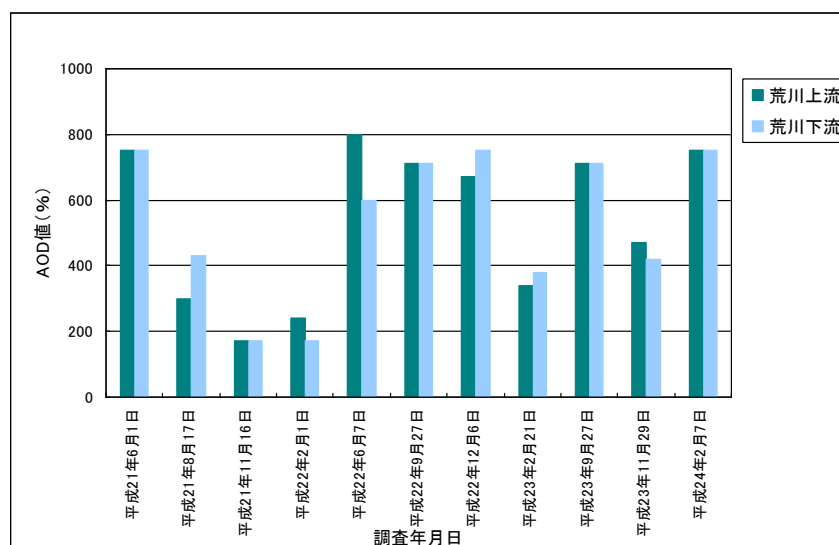


図 8-2 バイオモニタリング調査結果